

**習志野市環境基本計画策定調査に係る
業務委託報告書**

令和2年3月

習志野市

目次

第1節 調査の概要	1
第2節 市民アンケート結果	2
第3節 こどもアンケート結果	72
第4節 事業者アンケート結果	128
第5節 大学生アンケート結果	146
第6節 学校教育及び保育指導者アンケート結果	178
第7節 アンケート結果にみる課題	191
第8節 環境基本計画の策定にむけて	200

第 1 節 調査の概要

1 目的

公害防止対策や自然環境、循環型社会の構築や地球温暖化問題等を視野に入れた環境問題への対応のための基本的指針として、本市の環境政策を総合的かつ計画的に展開すべく行うもの。習志野市基本構想の「未来のために～みんながやさしさでつながるまち～習志野」に向けた指標として次期環境基本計画を策定するため、習志野市環境基本計画の年次報告書や習志野市都市マスタープラン等既往調査データを活用し、本計画で取り組むべき環境課題を明らかにするとともに、本市の将来の環境像となる目標を掲げた計画骨子を導き出すものである。

2 調査方法

区分	対象	方法	期間
①市民アンケート	無作為抽出した市内在住の成人 1000 人（男女各 500 人）	調査票を郵便で発送・返信	2019 年 11 月 1 日 ～同年 11 月 20 日
②こどもアンケート	市立小学校の 4 年生 622 人	調査票を学校で配布・回収	2019 年 11 月
③事業者アンケート	市内で事業活動を行っている 50 事業所	調査票を郵便で発送・返信	2019 年 11 月 1 日 ～同年 11 月 20 日
④大学生アンケート	市内に立地する千葉工業大学・東 邦大学・日本大学生産工学部から 各 30 人を任意抽出	留置き法	2019 年 11 月
⑤学校教育及び保育指導者アンケート	市立の教育施設として、7 保育 所、5 こども園、6 幼稚園、16 小 学校、7 中学校、1 高等学校	調査票を保育所・幼 稚園・学校長宛て直 接配布・回収	2019 年 11 月

3 回答概要

区分	対象数 (N)	有効回答数 (n)	有効回答率	前回調査 (2005 年度) 有効回答率
①市民アンケート	1000	419	41.9%	55.4%
②こどもアンケート	622	622	100.0%	100.0%
③事業者アンケート	50	16	32.0%	64.0%
④大学生アンケート	90	81	90.0%	100.0%
⑤学校教育及び保育指導者アンケート	42	42	100.0%	100.0%

前回調査（2005 年度実施）と比べて市民アンケート、事業者アンケートの回答率が下がっており、環境問題もしくは市の環境政策への関心が低下していると考えられます。

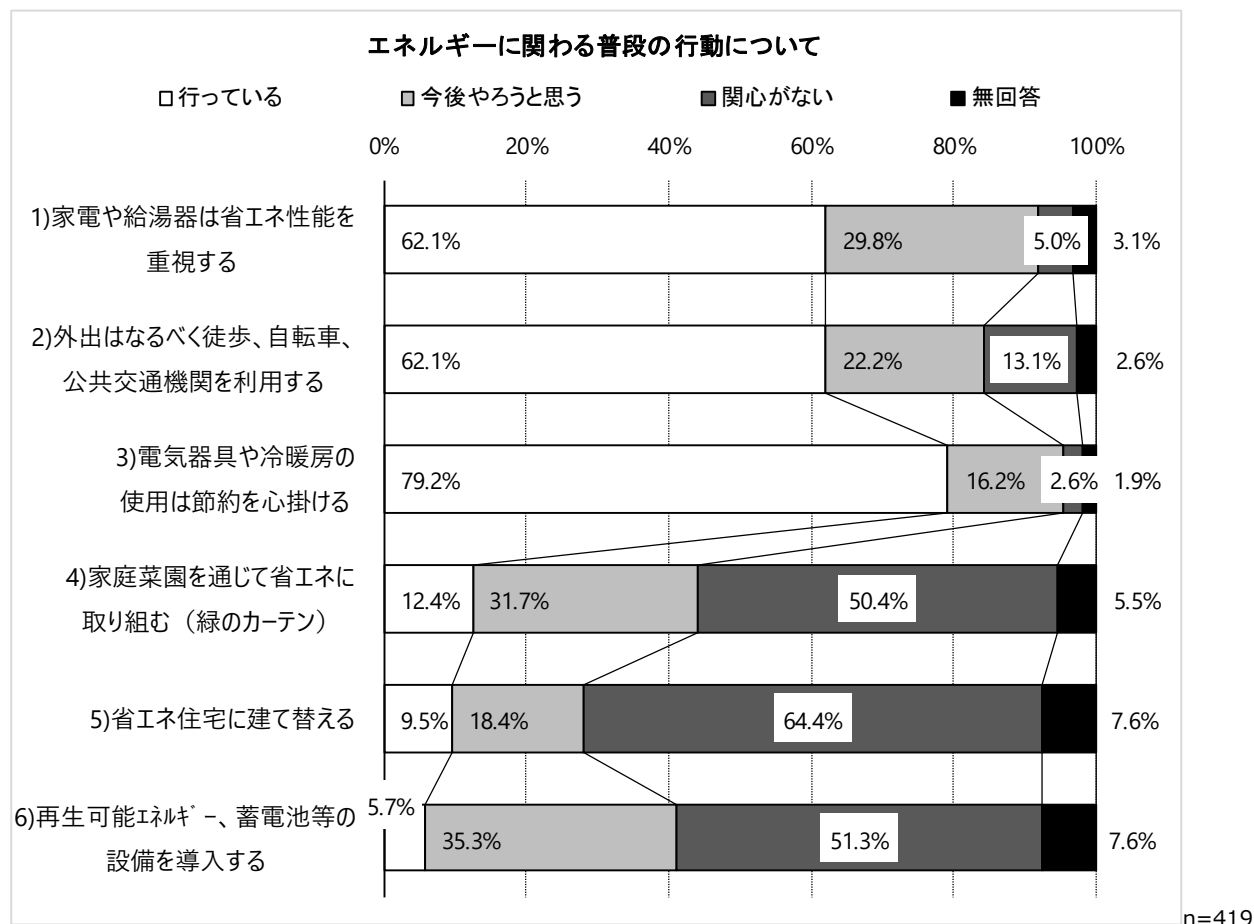
4 調査の見方

- 割合（％）は、すべて有効回答数（n 値）に対する回答数の割合をあらわしている。
- 比率は小数点以下 2 位を四捨五入して算出した百分率（％）で表しており、見かけ上の合計が 100％に満たなかったり超えたりする場合もある。

第 2 節 市民アンケート結果

1 地球温暖化について

問1 エネルギーに関わるあなたの普段の行動について、それぞれあてはまるもの1つに印をつけてください。



エネルギーに関わる普段の行動について「行っている」は、最も多いのが「3）電気器具や冷暖房の使用は節約を心掛ける」（79.2%）で、次いで「1）家電や給湯器は省エネ性能を重視する」（62.1%）、「2）外出はなるべく徒歩、自転車、公共交通機関を利用する」（62.1%）となっています。「行っている」「今後やろうと思う」を合わせると、これらの項目は8割を超えています。

「今後やろうと思う」は、最も多いのが「6）再生可能エネルギー、蓄電池等の設備を導入する」（35.3%）となっています。

いずれの行動も今後の意欲の余地があることから、啓発支援が重要となっています。また、家庭菜園（緑のカーテン）、省エネ住宅については制約が大きく、大多数に普及することは困難ですが、ある程度は意欲が見込めるため、状況に応じた支援策が有効と考えられます。

●他に今後行おうとしている行動（筆記）

- 緑のカーテンではないが、シート、布団カバーなどを利用して行っている。
- 高齢者は車が日常生活に不可欠です。しかし環境問題と健康のため、徒歩での移動を行っています。市街地を走る場合、極力40キロから30キロでの車走行を行っています。常におり行為を受けて困っています。
- マンションのため個人ではできませんが省エネしたいと思います。

- 地球温暖化が進行している中、できるだけ関心を持っていきたいと思っています。
- 使わない時はまめに電気を消している。
- エネルギーの電化。灯油が主であるが災害時などで停電や灯油などの販売がストップするためその対策を考えたい。
- 自然災害の多い日本。オール電化の我が家としては停電が一番痛いので、自家発電の道具を何かないか模索している。
- ごみの量を少なくする、乾電池は充電式タイプを使うなど。
- 電気だけに頼らないようにしようと思う。
- 自家用車をガソリン車からハイブリッド、電気自動車へ。
- 現在ハイブリッドカーに乗っているが今後は電気自動車も考えていきたい。
- 家を建て直すことになったら、小さい家で省エネ住宅にするのが希望。
- 家庭菜園に限らず庭の植木の手入れで気温上昇を抑える工夫をしている。
- 生ごみの肥料化。
- レジ袋をもらわずマイバックを使用している。
- これまでは自然住宅へのこだわりから木製サッシにしていたましたが、今後アルミ製の省エネサッシに改修する予定です。
- 窓ガラスを二重にしたい。

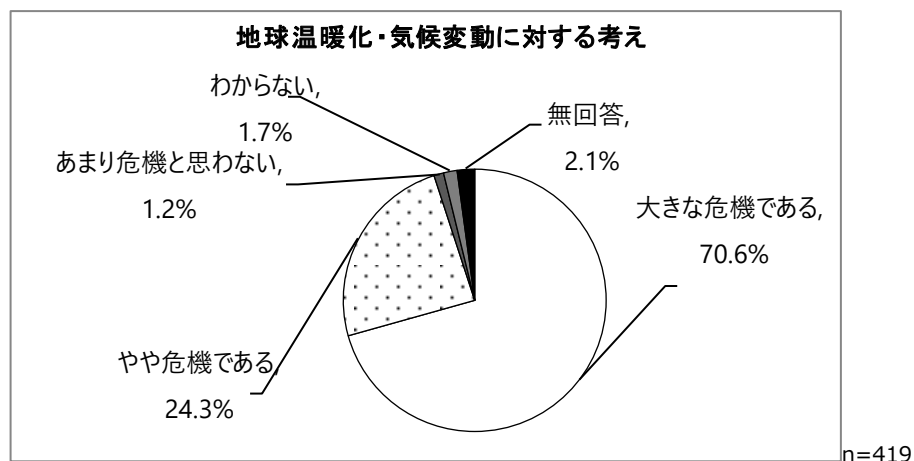
●年代別の傾向（クロス集計）：各項目の「行っている」

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	全体
1)家電や給湯器は省エネ性能を重視する	23.8%	44.4%	62.7%	59.8%	62.9%	77.9%	77.8%	62.1%
2)外出はなるべく徒歩、自転車、公共交通機関を利用する	76.2%	46.7%	48.2%	59.8%	67.7%	72.1%	77.8%	62.1%
3)電気器具や冷暖房の使用は節約を心掛ける	66.7%	68.9%	72.3%	75.6%	83.9%	87.2%	97.2%	79.2%
4)家庭菜園を通じて省エネに取り組む（緑のカーテン）	9.5%	2.2%	9.6%	9.8%	11.3%	19.8%	22.2%	12.4%
5)省エネ住宅に建て替える	0.0%	4.4%	8.4%	9.8%	6.5%	17.4%	11.1%	9.5%
6)再生可能エネルギー、蓄電池等の設備を導入する	0.0%	6.7%	4.8%	4.9%	6.5%	4.7%	13.9%	5.7%
n（有効回答数）	21	45	83	82	62	86	36	419

※ n（有効回答数）の全体には無回答を含むため、各年代の合計とは異なります。

概ね年代が高いほど行っている割合も高まっています。「2）外出はなるべく徒歩、自転車、公共交通機関を利用する」は20代が高くなっています。

問2 地球温暖化・気候変動に対して、あなたのお考えにあてはまるものを1つだけ選んで印をつけてください。【印は1つだけ】



地球温暖化・気候変動に対して、「大きな危機である」（70.6%）、「やや危機である」（24.3%）となっており、9割以上が危機感を持っています。

市民の危機感を踏まえて、問題提起の次の段階を意識して、それぞれの立場でできる効果的な対策を打ち出していく必要があります。

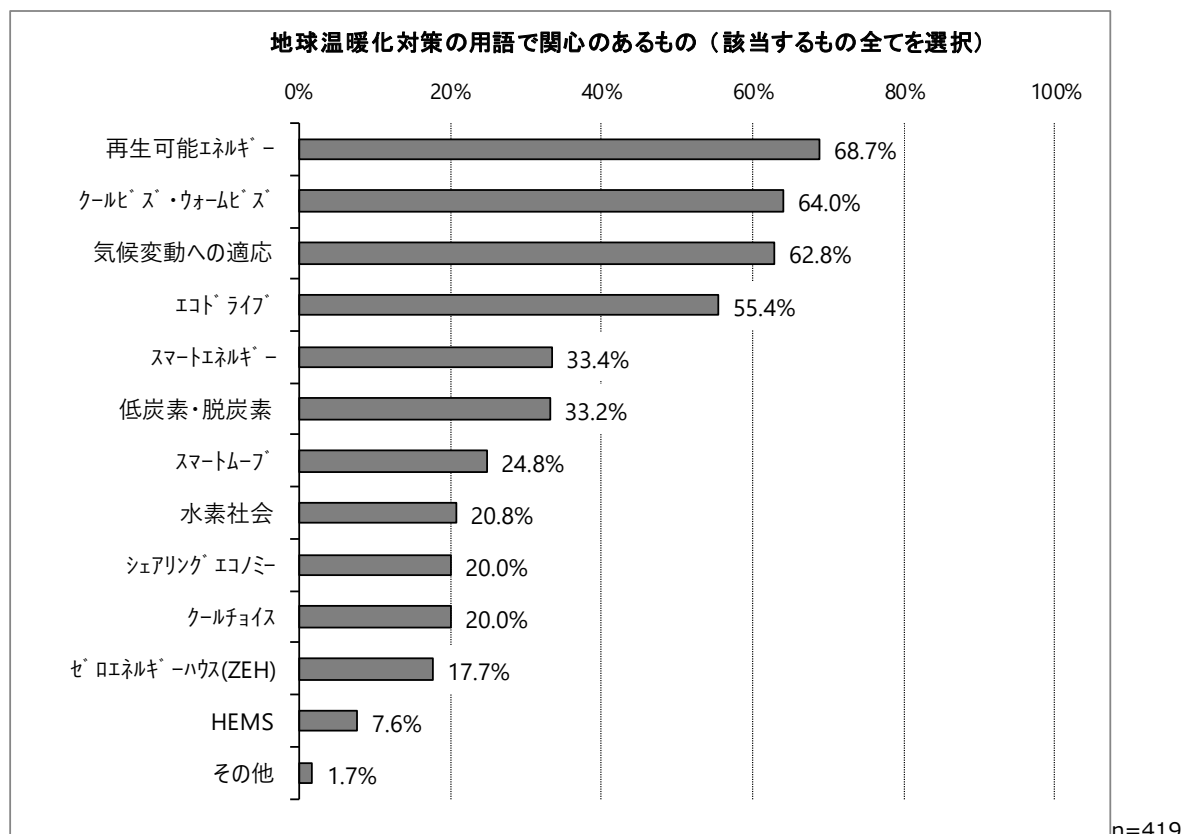
●年代別の傾向（クロス集計）：「大きな危機である」「やや危機である」の計

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	全体
大きな危機である	100.0	93.3%	97.6%	93.9%	93.5%	96.5%	88.9%	95.0%
やや危機である	%							
n（有効回答数）	21	45	83	82	62	86	36	419

※ n（有効回答数）の全体には無回答を含むため、各年代の合計とは異なります。

地球温暖化・気候変動に対する危機感は、わずかに、80代以上が低め、20代が高めとなっています。

問3 地球温暖化対策の用語で、あなたが関心のあるものをすべて選んで印をつけてください。
【印はいくつでも可】



地球温暖化対策の用語についての関心は、1位が「再生可能エネルギー」（68.7%）で、次いで「クールビズ・ウォームビズ」（64.0%）、「気候変動への適応」（62.8%）となっています。スマートエネルギー以下の、今後に期待されている比較的新しいエネルギー対策への関心が比較的低いことから、地球温暖化対策の新しい方法論について啓発の必要があります。

●その他の内容（筆記）

原子力発電所（3件）
パリ協定

SDGs
海水温

水力発電

●年代別の傾向（クロス集計）

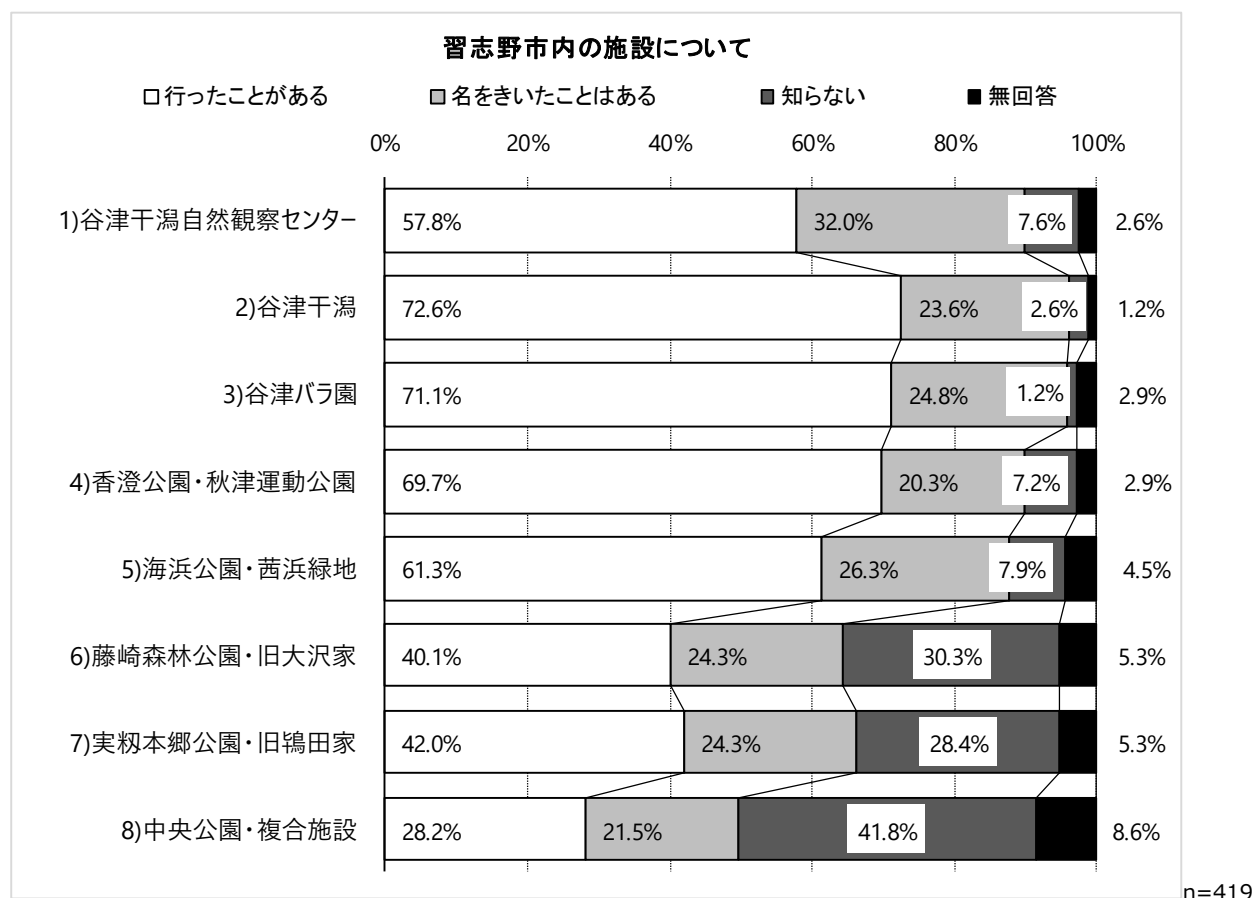
	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	全体
クールビズ・ウォームビズ	71.4%	60.0%	57.8%	64.6%	56.5%	67.4%	83.3%	64.0%
エコドライブ	33.3%	46.7%	53.0%	63.4%	58.1%	60.5%	50.0%	55.4%
クールチョイス	4.8%	15.6%	13.3%	17.1%	22.6%	20.9%	47.2%	20.0%
スマートムーブ	4.8%	15.6%	22.9%	24.4%	24.2%	33.7%	33.3%	24.8%
再生可能エネルギー	61.9%	60.0%	62.7%	69.5%	66.1%	79.1%	75.0%	68.7%
スマートエネルギー	23.8%	35.6%	30.1%	39.0%	32.3%	32.6%	30.6%	33.4%
HEMS	0.0%	13.3%	6.0%	8.5%	6.5%	5.8%	13.9%	7.6%
ゼロエネルギーハウス(ZEH)	4.8%	22.2%	10.8%	22.0%	16.1%	22.1%	19.4%	17.7%
水素社会	19.0%	13.3%	16.9%	17.1%	12.9%	30.2%	38.9%	20.8%
シェアリングエコノミー	4.8%	20.0%	15.7%	28.0%	17.7%	22.1%	16.7%	20.0%
低炭素・脱炭素	14.3%	20.0%	18.1%	35.4%	50.0%	38.4%	50.0%	33.2%
気候変動への適応	66.7%	31.1%	57.8%	59.8%	66.1%	79.1%	75.0%	62.8%
n（有効回答数）	21	45	83	82	62	86	36	419

※ n（有効回答数）の全体には無回答を含むため、各年代の合計とは異なります。

地球温暖化対策の用語についての関心は、用語ごとに、年代別の傾向が異なります。

2 緑や自然、公園について

問4 習志野市内の施設について、それぞれあてはまるもの1つに印をつけてください。



習志野市内の施設について「行ったことがある」は、最も多いのが「2）谷津干潟」（72.6%）で、次いで「3）谷津バラ園」（71.1%）、「4）香澄公園・秋津運動公園」（69.7%）となっています。

「名をきいたことはある」は、「1）谷津干潟自然観察センター」（32.0%）が最も多く、次いで「5）海浜公園・茜浜緑地」（26.3%）となっています。また、両施設とも「行ったことがある」がほぼ6割あります。

これらの5つの施設は「行ったことがある」「名をきいたことはある」を合わせるとほぼ9割以上となっており、良く認知されています。

一方で、藤崎森林公園、実籾本郷公園、中央公園については、これらの施設に比べて利用と認知が低くなっており、一層の周知が重要となっています。

●他に特に関心のある自然や緑（筆記）

マラソン道路

鷺沼地区の畑

泉町の森

秦の杜防災公園

実花緑地

袖ヶ浦西近隣公園

秦の杜の街路樹とその近くの公園

鷺沼城址公園（3件）

菊田神社

菊田の水鳥公園

ハミングロード（2件）

袖ヶ浦東近隣公園

袖ヶ浦の高速道路緩衝地の緑化地帯と運動公園

市役所の緑

●前回調査（2005 年実施）の結果

	行ったことがある	名前を聞いたことはある	知らない	無回答
谷津干潟	75.6%	21.3%	1.3%	1.8%
谷津バラ園	75.1%	20.4%	1.8%	2.7%
海浜公園・茜浜緑地	60.6%	25.6%	7.9%	5.8%

前回調査（2005 年実施）でも谷津干潟、谷津バラ園、海浜公園・茜浜緑地について聞いており、いずれの施設も利用や認知の大きな変動は見られません。

●年代別の傾向（クロス集計）：各項目の「行ったことがある」

	20 代	30 代	40 代	50 代	60 代	70 代	80 代以上	全体
1)谷津干潟自然観察センター	57.1%	31.1%	44.6%	50.0%	72.6%	75.6%	75.0%	57.8%
2)谷津干潟	66.7%	48.9%	68.7%	65.9%	88.7%	84.9%	75.0%	72.6%
3)谷津バラ園	57.1%	48.9%	60.2%	63.4%	85.5%	87.2%	88.9%	71.1%
4)香澄公園・秋津運動公園	38.1%	60.0%	72.3%	79.3%	75.8%	70.9%	63.9%	69.7%
5)海浜公園・茜浜緑地	33.3%	46.7%	65.1%	69.5%	58.1%	70.9%	55.6%	61.3%
6)藤崎森林公園・旧大沢家	23.8%	26.7%	34.9%	34.1%	53.2%	52.3%	38.9%	40.1%
7)実籾本郷公園・旧鵜田家	14.3%	37.8%	34.9%	43.9%	48.4%	48.8%	52.8%	42.0%
8)中央公園・複合施設	14.3%	31.1%	30.1%	34.1%	24.2%	29.1%	19.4%	28.2%
n（有効回答数）	21	45	83	82	62	86	36	419

※ n（有効回答数）の全体には無回答を含むため、各年代の合計とは異なります。

施設ごとに、年代別の「行ったことがある」の傾向が異なります。

谷津干潟自然観察センター、谷津干潟、谷津バラ園、藤崎森林公園・旧大沢家、実籾本郷公園・旧鵜田家では、60 代以上が高くなっています。

香澄公園・秋津運動公園では 50 代・60 代が、海浜公園・茜浜緑地では 50 代・70 代が、中央公園・複合施設では 50 代・30 代が、それぞれ高くなっています。

●居住地別の傾向（クロス集計）：各項目の「行ったことがある」

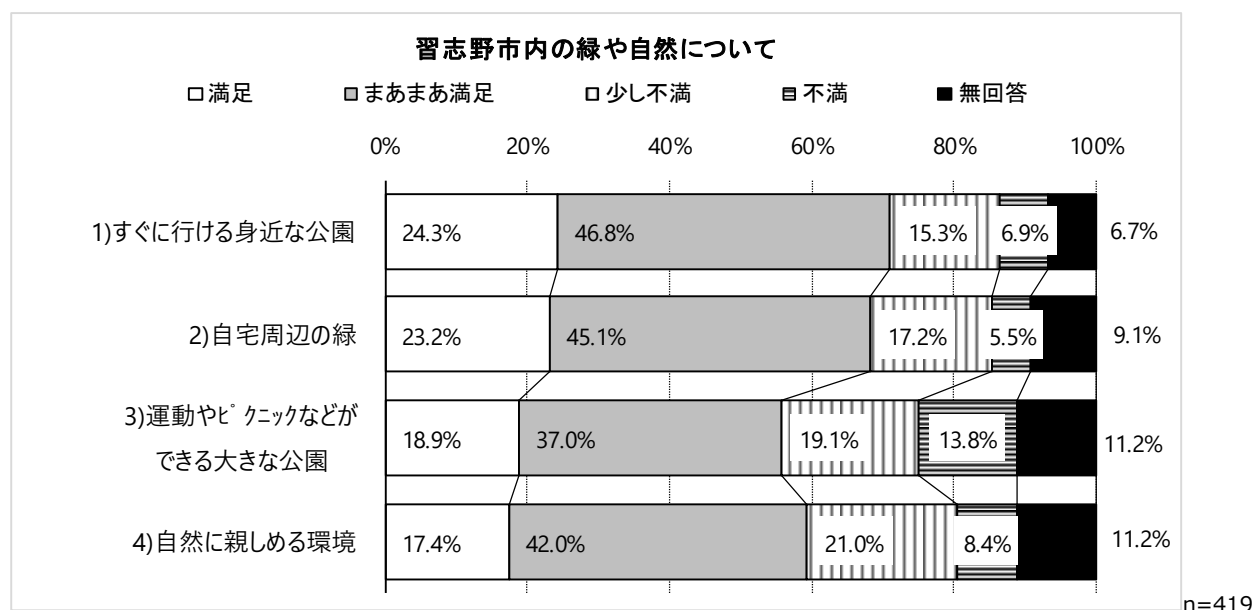
	屋敷	花咲	香澄	鷺沼	鷺沼台	実籾・ 実籾本郷	秋津	新栄	泉町
1)谷津干潟自然観察センター	53.8%	33.3%	80.0%	61.9%	50.0%	35.5%	85.7%	0.0%	20.0%
2)谷津干潟	53.8%	33.3%	100.0%	81.0%	71.4%	54.8%	100.0%	50.0%	60.0%
3)谷津バラ園	53.8%	66.7%	93.3%	71.4%	78.6%	41.9%	92.9%	50.0%	60.0%
4)香澄公園・秋津運動公園	84.6%	33.3%	100.0%	81.0%	92.9%	35.5%	85.7%	50.0%	60.0%
5)海浜公園・茜浜緑地	76.9%	33.3%	86.7%	66.7%	85.7%	54.8%	78.6%	50.0%	40.0%
6)藤崎森林公園・旧大沢家	53.8%	16.7%	33.3%	47.6%	64.3%	22.6%	21.4%	50.0%	40.0%
7)実籾本郷公園・旧鵜田家	76.9%	50.0%	20.0%	38.1%	57.1%	74.2%	14.3%	100.0%	60.0%
8)中央公園・複合施設	61.5%	50.0%	26.7%	28.6%	35.7%	22.6%	7.1%	0.0%	0.0%
n（有効回答数）	13	6	15	21	14	31	14	2	5

	奏の杜	袖ヶ浦	大久保	谷津・ 谷津町	津田沼	東習志野	藤崎	本大久保	全体
1)谷津干潟自然観察センター	42.1%	69.6%	33.3%	81.2%	57.8%	45.5%	52.9%	73.7%	57.8%
2)谷津干潟	57.9%	78.3%	62.5%	92.8%	77.8%	54.5%	70.6%	78.9%	72.6%
3)谷津バラ園	57.9%	73.9%	66.7%	87.0%	64.4%	74.5%	70.6%	73.7%	71.1%
4)香澄公園・秋津運動公園	52.6%	91.3%	54.2%	72.5%	82.2%	60.0%	61.8%	73.7%	69.7%
5)海浜公園・茜浜緑地	36.8%	78.3%	41.7%	62.3%	57.8%	63.6%	58.8%	63.2%	61.3%
6)藤崎森林公園・旧大沢家	15.8%	21.7%	45.8%	23.2%	48.9%	32.7%	91.2%	63.2%	40.1%
7)実籾本郷公園・旧鵜田家	5.3%	17.4%	41.7%	23.2%	26.7%	76.4%	32.4%	78.9%	42.0%
8)中央公園・複合施設	15.8%	17.4%	50.0%	17.4%	15.6%	27.3%	35.3%	84.2%	28.2%
n（有効回答数）	19	23	24	69	45	55	34	19	419

※ n（有効回答数）の全体には無回答を含むため、各地域の合計とは異なります。

概ね、立地に近い地域で「行ったことがある」の割合が高い傾向にあります。

問5 習志野市内の緑や自然について、それぞれあてはまるもの1つに印をつけてください。また、それぞれのお答えの理由を括弧内に記入してください。



習志野市内の緑や自然について「満足」は、1位が「1）すぐに行ける身近な公園」（24.3%）で、次いで「2）自宅周辺の緑」となっています。

「満足」「まあまあ満足」を合わせても、同様の順位で、いずれの施設も「不満」「やや少し不満」の合計を大きく上回っています。

総じて満足度は高いといえますが、相対的に「運動やピクニックなどができる大きな公園」「自然に親しめる環境」について一層の充実が重要となっています。

●前回調査（2005年実施）の結果

	満足	まあまあ満足	少し不満	不満	無回答
すぐに行ける身近な公園	19.9%	41.3%	19.9%	9.7%	9.2%
自宅周辺の緑	19.7%	49.3%	19.0%	6.3%	5.8%
運動やピクニックなどができる大きな公園	19.5%	37.7%	17.9%	9.4%	15.5%
市の自然	10.1%	54.7%	18.4%	5.8%	11.0%

前回調査（2005年実施）から「すぐに行ける身近な公園」について「満足」「まあまあ満足」ともに低下していることから、施設の老朽化やニーズへの不適合など詳しい状況の把握が重要となっています。

●年代別の傾向（クロス集計）：「満足」「まあまあ満足」

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	全体
1)すぐに行ける身近な公園	71.4%	75.6%	72.3%	63.4%	69.4%	72.1%	77.8%	71.1%
2)自宅周辺の緑	61.9%	68.9%	79.5%	72.0%	66.1%	62.8%	52.8%	68.3%
3)運動やピクニックなどができる大きな公園	52.4%	57.8%	67.5%	61.0%	51.6%	51.2%	33.3%	55.8%
4)自然に親しめる環境	47.6%	57.8%	62.7%	63.4%	61.3%	58.1%	50.0%	59.4%
n（有効回答数）	21	45	83	82	62	86	36	419

※ n（有効回答数）の全体には無回答を含むため、各年代の合計とは異なります。

概ね40代を中心に満足度が高い傾向にあります。「すぐに行ける身近な公園」は80代以上で最も高くなっています。

●居住地別の傾向（クロス集計）

	屋敷	花咲	香澄	鷺沼	鷺沼台	実籾・実籾本郷	秋津	新栄	泉町
1)すぐに行ける身近な公園	92.3%	83.3%	86.7%	61.9%	71.4%	71.0%	92.9%	100.0%	20.0%
2)自宅周辺の緑	92.3%	33.3%	86.7%	52.4%	64.3%	71.0%	100.0%	50.0%	40.0%
3)運動やピクニックなどができる大きな公園	76.9%	33.3%	93.3%	52.4%	50.0%	58.1%	92.9%	0.0%	20.0%
4)自然に親しめる環境	76.9%	33.3%	100.0%	52.4%	42.9%	64.5%	92.9%	0.0%	40.0%
n（有効回答数）	13	6	15	21	14	31	14	2	5

	奏の杜	袖ヶ浦	大久保	谷津・谷津町	津田沼	東習志野	藤崎	本大久保	全体
1)すぐに行ける身近な公園	68.4%	87.0%	70.8%	79.7%	51.1%	72.7%	58.8%	73.7%	71.1%
2)自宅周辺の緑	78.9%	73.9%	75.0%	65.2%	44.4%	80.0%	58.8%	73.7%	68.3%
3)運動やピクニックなどができる大きな公園	68.4%	65.2%	45.8%	60.9%	53.3%	43.6%	41.2%	52.6%	55.8%
4)自然に親しめる環境	63.2%	78.3%	58.3%	58.0%	51.1%	54.5%	52.9%	47.4%	59.4%
n（有効回答数）	19	23	24	69	45	55	34	19	419

※ n（有効回答数）の全体には無回答を含むため、各地域の合計とは異なります。

項目それぞれに、地域別の満足度にばらつき、違いがあります。

「1）すぐに行ける身近な公園」では、屋敷、秋津、新栄が高くなっています。

「2）自宅周辺の緑」では、屋敷、秋津が高くなっています。

「3）運動やピクニックなどができる大きな公園」「4）自然に親しめる環境」では、香澄、秋津が高くなっています。

●1) すぐに行ける身近な公園について「満足」「まあまあ満足」の理由（筆記）

【近くにある、行きやすい、歩いて行ける、自転車で行けるなど】

- 近くにある、行きやすい。（17件）
- 歩いて行ける。（5件）
- 車を使わないで行ける。
- 歩いて行けて四季を感じられる。
- コミュニティーバスで行ける。
- マンション内公園で園児たちが遊ぶ様子がかawaii。近くにも小さな公園があり、ウォーキングの折に立ち寄る。
- 公園の数が多い。
- 公園がいくつかあるので良いが、防犯面や、周囲の道路が狭いなどが心配。
- 小さい公園ならある。
- バラ園、谷津干潟が近い。（10件）
- 谷津干潟。5分で行けるところ。自転車も通らないので老人の歩みでゆっくり歩きながら小鳥や木々を眺めながら歩くのが楽しみ。マラソンする方が多いので少し怖い。
- 谷津干潟があり、地区には小さいながらも公園があるので。
- 梅公園、すぐ行ける。
- 香澄公園が近い。（7件）
- 香澄団地にいるため公園はたくさんある。

- 自宅の目の前にある公園や城址公園へすぐ行ける。
- マラソン道路が近くにある。
- ミサワホームタウンの周りは公園が結構ある。
- 近くに森林公園があるため。
- 鷺沼城址公園。
- 三角公園。
- 児童公園。
- プラッツ習志野。
- 実花緑地公園。
- 秋津運動公園。
- 秦の杜公園。
- 袖ヶ浦近隣公園。
- 中央公園がすぐ近くにある。
- 天津神社、遊園。

【緑が多い、四季が感じられるなど】

- 緑が多い、緑を感じられる。（4件）
- 緑が多く静かで良いです。
- 緑が豊かで散歩するのに歩き良い。
- 季節折々の花が楽しめる。（2件）
- ドングリの木や桜の木など季節を感じられて良い。
- 木々が多く四季折々が楽しめる。
- 木々や虫が多く季節感を感じることができる。
- 桜の季節が楽しみ。
- 桜はきれい。紅葉する木があると秋も楽しめるのではないかな。
- 木がたくさんあり空気が気持ちいい。散歩してて気分がすっきりする。
- 木はあるが原っぱではないから。
- 木や植物が計画的に配置されていて季節を楽しめる。
- 適度に植栽の手入れがなされているから。
- 近くの公園には木が多く自然を感じられるから。
- 池、緑、静か。
- 家から近く週末の散歩コース。カワセミが見られるのが楽しみ。
- 花や緑も多く池などもあり自然を楽しめ、とても良い。
- 子供とペットと一緒に自然を楽しめる。
- アヒル公園は緑が多い。
- ゆうロード、春の桜の時期。

- 実籾本郷公園、四季折々の草花に楽しみがある。
- 谷津干潟、野鳥が多く静かである。

【広い、施設が良い、きれい、安全など】

- 広い。
- 広いが遊具が少ない。鉄棒が欲しい。
- 広くて芝生があり開放的です。
- 広さがほど良い。
- 公園が大きく芝生があるため。
- 散歩に行ける。
- 散歩に良い環境。
- 森林公園は犬の散歩でよく使いい運動になる。
- 朝は体操をしている人達、午後は幼稚園生や小学生と、人が多く集まっているので。
- 犬の散歩にも良いし四季が感じられて良い。
- 犬も一緒に公園内を散歩できる。
- 子供が小さいころは遊具のある公園へ行き、お世話になりましたが、今は行かないので。
- 広場。
- 谷津公園、香澄公園などが整備されていて、楽しく利用できる。
- よく行く運動公園ですが、広くて散歩にも良いです。京葉道路に沿って桜の木がとても気に入っています。
- 遊具、遊歩道と子供も大人も集まれる環境がそろっているため。
- 実籾本郷公園です。以前に何度か行きました。一周するとほどよい運動になります。
- 静かであること。
- 子供だけでも安心。
- 子供や近隣の人がよく利用しているがきれいに使っている。
- 小さめだがとてもきれい。開けているので子供を見てやすい。
- 少しですが遊具があり、駆けっこするような広場もあるので、良いと思います。
- 孫と遊んでいるイベントで、その公園内の会館で友達の公演を見る。
- 展望台などの施設がある。
- 新しい施設が整備されている。
- 新しい施設の整備が進んでいるから。
- 実籾本郷公園に大満足です。
- 適度に手入れがなされ静かで環境も悪くない。
- 芝生の手入れができています。
- きれいで安全。

【その他】

- 袖ヶ浦の高速道路緩衝地の緑化地帯に座って休める場所が数か所あると良いと思う。
- 中学生が集まっていて怖くて行きにくい。
- 直線距離は近いけど、駅やスーパーなど目的地の途中で行けるほど良い場所に公園がないから。
- 大人もゆったり過ごせる場になると良い。
- 普段利用していない。
- 遊具が少ないから。
- 季節の花がもう少しあると良い。
- もっと遊具が多いとよいと思う。
- わりと満足しているが、老朽化のためか撤去されて遊具が減ってしまったり、屋根のあるベンチが少ないのが残念。
- 公園には木が多いが木陰になるような大きな木ではない。木陰で休めるような芝もない。
- 子供がいないのであまり利用しない。
- 子供たちが小さかったころはよく利用したが、車が結構スピードを上げて走っている。
- 自分次第。
- 谷津干潟は最近アオサ被害など、環境が悪化しているように思う、心配。袖ヶ浦東近隣公園や素晴らしい香澄公園が、2011.3.11以降少し荒れている。
- こどもも成人してわざわざ行くことがないのであまり気にならない。
- すぐに行けるといほどの距離にはない。
- 樹木の枝葉が台風などで落ちた場合の処理が遅すぎる。

●1) すぐに行ける身近な公園について「少し不満」「不満」の理由（筆記）

【近くにない、行きにくいなど】

- 近くにない。（15 件）
- 最近は行っていない。周辺は住宅地で大きな公園は少ない。
- 少しばかり距離があるから。
- 少ない、敷地が狭い。
- 子供が一人でできる公園が少し遠い。

【施設や管理の不備、狭さ、使いにくさなど】

- 狭い（4 件）
- 小さな子供も遊べるブランコがない。
- 危険だからといって遊具が減らされる。
- 公園でできる遊びが減っている、ボール遊びなど。
- 公園というより空き地に。遊具、ボール遊びもままならず、そういう公園が多すぎ。
- 公園などの数、散歩する道の整備ができていない。陰気な場所が多く安全にも疑問があり。
- 公園はあるが遊具が少ない。
- 広い公園が少ない。公園にトイレが欲しい。
- 順大跡地の公園。木が伸びすぎて道路から公園内が死角になっている。
- 狭い、雑草だらけ。
- 何となく雑然としていて整備されていない印象を受けるので、利用したい気持ちがあるが、実際に利用するのはためらってしまうので。
- 座る施設がないため。
- 鷺沼城址公園の遊具が使用禁止が長く続いているので遊べなくて残念。
- 子供が遊ぶような公園しかない。
- 子供の月例年齢に適した環境になっていない。高齢者が使える環境化している。
- 時計がないため子供に帰宅時間を伝えづらい。時計がほしい。
- 実籾本郷公園で小さな子供と遊びたいが、野球のボールが飛んで来そうで遊べない。
- 秋津運動公園はベンチがほとんどなく年寄りには不向き。
- 小さな公園でブランコとベンチがあるだけなので。
- 身近の公園は周囲が住宅なので気を使ってのびのび遊ばせてあげることができない。
- 水鳥公園があるが公園というにはあまりに貧弱すぎる。
- 数が少ない。公園設備が少ない。
- 整備されていない。
- 全面的に子供たちの利用に向いており高齢者のくつろげる場所がない。
- 中央公園が完成したとしているが、施設の案内や市民の利用に対する心配りが少ない。民間会社に丸投げか。
- 駐車場は不要。地元に密着した公園が欲しい。

- 噴水の設備があるのにつかわれていない。

【安全面、衛生面など】

- 汚い。
- 花の木公園のトイレが汚いので。
- トイレがない。
- きれいにトイレを使ってほしい。
- 学生がうるさい。
- 不審者がいそう。

【緑や自然がないなど】

- 緑や自然が少ない。（4 件）

【その他】

- 行きたいと思わない。

●2) 自宅周辺の緑について「満足」「まあまあ満足」の理由（筆記）

【谷津干潟、バラ園、公園緑地、街路樹があるなど】

- バラ園、谷津干潟が近い。（7件）
- 谷津干潟遊歩道と自然観察センターの庭、香澄公園へは遠すぎてしまう。谷津バラ園と公園。
- 香澄、秋津公園、干潟は歩いて10分くらいなので。
- 香澄公園など緑が多いと思う。
- 自宅が香澄公園に近いから。
- 屋敷近隣公園。
- 袖ヶ浦近隣公園。
- 鷺沼城址公園が近い。
- マラソン道路の緑がある。（5件）
- ハミングロードから城址公園への散歩の間の緑。
- ハミングロードに鳥がたくさんいて、空気が涼しくいやされ、セラピー効果大きい。
- 遊歩道などもある。
- 裏が遊歩道なのでベランダに出て外を見るだけでリラックスできる。
- 街路、公園に計画的に植樹されている。
- 街路樹、各家の庭がある。
- 街路樹が整備されていて良いと思います。
- 街路樹やマンション内の木が多い。
- 街路樹や公園の緑が多い地域。
- 自宅から近いところに緑、公園があり満足。
- 小さい公園も多くあるので自然を楽しめる。
- 公園や道路わきにたくさんの緑があるため。倒木、落ち葉などは気になる。
- 習志野の森があるから。
- 近くに森林公園があるため。
- 近くに児童公園、城址公園、神社。
- 町内の公園なのでよく利用している。特に池の魚を見ると心が落ち着く。
- 徒歩で行ける公園が複数あり緑を感じられるから。
- 東習志野5丁目道路の並木を歩いている。
- 畑が少しずつ宅地に変わっているが徒歩圏内に緑地公園がある。
- 四中、文教通り。
- 他の地域に比べ通りの両側に緑が多く植えられているから。もっと多くあっても良い。
- 貯水池の周辺の緑が良い。

【季節が感じられる、桜が楽しめるなど】

- マラソン道路の桜がきれい。夏は木陰で涼しい。

- マラソン道路の桜並木。
- 季節を感じられる街並みで気持ち良い。
- 近くに桜の木がある。
- 桜がきれい。
- 桜の木がある。
- 散歩するのによい環境。
- 四季の彩りが感じられる。
- 四季折々の草花が良い。
- 周辺は緑のある住宅が多いため良いと思う。
- 十分とはいえないが、四季を感じられる植栽があるので割と満足している。
- 色合いがよいから。
- 生活に支障がなく緑色で適度にいやされている。

【緑があるなど】

- 緑がある。（7件）
- 緑が多い、緑に囲まれている（8件）
- 樹木、花壇が多い。（3件）
- スペースが限られる中で適切に木々が配置されている。
- それほど街中でもないので、木々が所々にあること。
- 大きな木があるのがうれしいけれど、もう少し広いと良いです。
- ほかの団地に比べ緑が多い。
- マンションの敷地内に緑が多く管理も良い。
- マンションや公園に緑がある。
- ミサワホームタウン内の各戸では庭の手入れが行われている。
- 秋津団地の中。
- 秋津団地は緑が多く樹木の手入れが行き届いている。
- 住宅の共用部分にあたる庭。
- 団地内に多くある。
- 一戸建てが多くゆったりとしている。
- 学校が周りにあるため木が多い。
- 学校の樹木がある。
- 松並木や小中学校が近くにある。
- 大学、病院の樹木など。
- 近所周辺は農地のため。
- 自宅周辺は畑が多いが今後開発が予定されている。
- 実籾周辺は自然が多くあるため。

- 自宅では緑が少ないので近くで安らぎを得ている。
- 静かで緑も多くのかんびりしている。
- 谷津地区は比較的緑に恵まれているが、緑を利用した菊花展や菊人形を復活してはどうかと思う。
- 裏手に新京成の土手があり草木がある。
- 近所に神社があり、自転車で少し走ると街路樹や畑が広がっていて、日常生活の中でわりと緑を目にすることができるので。

【整備・管理が良い、安全など】

- きれいで安全である。
- きれいに整備されている。
- 樹木の手入れができています。
- 団地内で管理している。
- 定期的に手入れが行われているから。
- 定期的に選定されている。
- 特に気になることはないから。
- 年に何回か整備してくれている。
- 平野メディカルクリニックに行く道。歩く人だけが通るちょっとした公園のようです。手入れの行き届いたかわいい草花が目を楽しませてくれます。手入れをしてくださる方にいつも感謝です。

【その他】

- だんだん緑が少なくなって住宅が多くなっている。
- もう少し草花が欲しい。
- 何となく。
- 桜の木が減っている。
- 自分次第。
- 自宅周辺にもう少し緑があってもよいと思ったから。
- 中学生が集まっていて怖くて行きにくい。
- 新築の家は庭のない家が多くなっている。
- 整備が不十分。木や植物の適切な伐採、植栽。
- 普段利用していない。
- 緑が多いとは思わない。

●2) 自宅周辺の緑について「少し不満」「不満」の理由（筆記）

【緑がない、開発が進んだなど】

- 緑がない。（11 件）
- マンションが多くて緑が少ないから。
- 近くに緑の豊かな公園がない。
- 減少傾向にある。
- 現在の住所が 14 号線沿いで緑が少ないと感じるため。
- 高い建物が増えてきている。
- 今まで農地だったところが住宅地になってしまった。
- 市民の数に比べて緑が少ない、人が多すぎる。
- 自宅周辺は住宅街。
- 自宅周辺は住宅地と畑に囲まれている。
- 周りは駐車場になってしまっているから、緑、畑が減少。
- 住宅街なのであまりないです。
- 住宅地であり緑が少ない。
- 前は線路なので、あまり緑を感じない。
- 水鳥公園と菊田神社の樹木、住んでいる集合住宅の庭の木々を合わせて保っている。それでも小鳥は来る。
- 大久保小学校くらいにしか緑がないから。
- 宅地及び商業地域となっているので。
- 都心に近いので仕方ないが、田んぼや畑など、子供が生物に触れ合ったり目にするような場所はありませんのが残念。
- 伐採が進んでいるところもある。

【施設のことなど】

- 家の近くに防災林があるがあまり近づかない。
- 季節を感じることでできる花がなくベンチがない。
- 公園があるが狭く、木も少ない。
- 公園というより空き地に。遊具、ボール遊びもままならず、そういう公園が多すぎ。
- 公園などの数、散歩する道の整備ができていない。陰気な場所が多く安全にも疑問があり。

【維持・管理のことなど】

- 落ち葉が多い。
- ほぼマンションの緑のみだが枯れかかっているものも多い。
- 緑があることについてはとても満足しているが、生い茂ってきた時の伐採をお願いしたい。
- 緑が多く良いと思っていたが、先日の台風の際に木が倒れるなどの被害があり、管理が十分か心配になった。

- 緑とは言えないが最近周辺の畑が住宅地になり、砂ぼこりがなくなったのは良いことだが、スズメなどの餌がどうなったのだろうと思う。
- 緑は多いが斜面が非常に危険。落ち葉などの清掃頻度が少ない。ごみ、吸い殻のポイ捨てが多い、全面禁煙とすべき。
- 住宅街なので個人宅の緑を楽しめますが中には視界や通行を遮るものもあるので少し不満。
- 順大跡の済生会病院の大通りの街路樹が整理されていない。済生会病院の桜が歩道にたれさがっている。
- 中央公園、パークゴルフ場で、9月の台風15号で倒れた樹木を2か月も放置したままで、市に緑や自然を大切にする方針があるとは思えない。
- 台風の影響で仕方ないがたくさんの木が減った。その分の緑が欲しい。
- 冬日陰になる。
- 藤崎緑地は以前よりは整理されたがそれでも薄暗く、通り過ぎるだけになってしまう。大雨が降ったら災害も心配。
- 道路まではみ出している。

【その他】

- 個人の家の庭。
- 畑。(2件)

●3) 運動やピクニックができる大きな公園について「満足」「まあまあ満足」の理由（筆記）

【香澄公園、秋津運動公園があるなど】

- 香澄公園がある。（7 件）
- 香澄公園が近くのため、バーベキューや池などがある。
- 香澄公園が小学生の遠足の場所になっていて、思い切り遊んで、お弁当も食べられるので。
- 香澄公園での桜の花見は毎年楽しみにしている。
- 香澄公園などちょっと足を延ばすと行ける。
- 香澄公園など広く遊具もあるが、一部が緑が多すぎて暗い。
- 香澄公園に花見に行ったことがあって良かったから。
- 香澄公園は混雑せずのんびりできる。
- 香澄公園は最高。
- 香澄公園は大きくて大人から子供まで楽しめる公園。桜はすごいですね。自宅から遠いので今はほとんど行かないですが。
- 香澄公園や実籾本郷公園などはお花見やピクニックができ季節を感じられるから。
- 香澄公園や城址公園の桜はすてき。
- なんといっても香澄公園です。四季折々で様子が変わるのを楽しんでいます。
- 秋津、香澄には季節感もあり飽きずに楽しめる。
- 秋津運動公園がある。（4 件）
- 家から遠いな、秋津、香澄公園は良い。

【公園緑地があるなど】

- 近くにある。（6 件）
- 車で5分もあればいける。
- 車で行けば適当なところはある。
- 小学校で遠足、徒歩に行ける範囲にあるので、親は今のところ必要としていないから。
- サッカー場、野球場などが近くにある。
- 近くに森林公園がある。
- 谷津公園。桜の時期はお弁当を持って出かけます。楽しみにしております。
- 谷津公園で柔軟体操やジョギングができることはよい。観桜会もでき良好。
- 中央公園がある。（3 件）
- 自分で利用したことはないが、中央公園などは駅のすぐ近くにあるので便利なのではないかと思うので。
- マイホームふれあい公園。
- 屋敷近隣公園。
- 海浜公園。茜浜緑地。
- 実籾本郷公園。
- 実籾本郷公園あたりを利用している。

- 袖ヶ浦西近隣公園。

【谷津干潟、自然があるなど】

- 谷津干潟がある。（3件）
- 谷津干潟やバラ園が近くにあるため。
- 干潟のあたりをジョギングできてとても良い。
- 干潟の周囲を歩けるので。
- 実籾周辺は自然が多くあるため。
- 近隣に緑や学校があり静かであること。
- 桜など季節によって楽しめる。
- 四季の花が見られるから。
- 春は桜がきれい。
- 緑が多く気持ちがいい人が多い。

【広い、施設が良い、きれい、安全など】

- きれいで安全である。
- たくさんの木や子供も安心して走れる草原があって良い。
- お花見や運動もでき海も近くにあるなどとても良い。
- バーベキュー、水遊び、運動、ピクニックなどができる。
- よく整備されているように思う。
- 運動もできて四季の花も楽しめる。
- 楽しめます。
- 犬と一緒に土の上で走ることができる。コンクリートよりやっぱり土。
- 原っぱがあって良い。
- 子供のイベントで大きな公園に行くことがある。
- 市内にいろいろある。
- 私は新宿の生まれ育ちなので習志野に来てから自然が近くにあり感動しています。
- 手入れが行き届いているところが比較的多い。
- 充実していると思うがやや遠い。
- 少し離れているが充実している。
- 設備が整っていると思います。
- 比較的広い芝生の公園内雰囲気は良い。
- 歩道とピクニックができる場所が分けられ、どちらも楽しめている。
- 友人知人で集まり話ができる。

【その他】

- 車がないと行けないから。
- 自宅から少し離れているので気軽に行けない。

- もう少し数があると良い。
- テニスコートや運動場を使ってみたいが、利用の仕方（予約など）が分かりにくく、いつも同じ人が使っているようで利用しにくい。
- 秦の杜公園は、成長過程なのか緑が少ない。
- 他の人が使っていると行けない。
- 特定の方たちが使用しているようだ。
- 年に数回利用しているが、もう少し街灯などあったら良い場所もある。
- 自分次第。
- あまり利用せず。
- お巡りさんの巡回を多くしてほしいです。
- 気軽に行こうとは思わない、遠いイメージがある。
- 個人的には必要度が低い。
- 公園自体には満足しているが、家からやや遠いので駐車スペースを増やしてほしい。
- 利用したことはない。

●3) 運動やピクニックができる大きな公園について「少し不満」「不満」の理由（筆記）

【近くにない、行きにくいなど】

- 近くにない、行きにくい。（39件）
- 地域に偏りがある。
- 海辺には香澄公園などがあるが、大久保、藤崎には、芝生で寝転んだりするような開放的な公園はない。
- 大久保地区にはない。
- 市内に運動やピクニックができる大きな公園はない。
- 自宅近くにないので八千代や船橋の公園を利用している。
- 住居を増やし過ぎ。市民の数とのアンバランスが目立つようになってきた。

【施設や管理の不備、狭さ、使いにくさなど】

- ウォーキングできる公園がほしい。運動しなくてもウォーキングならば私にも安心して行える。
- タコ公園周辺が整備されたが、今まで通りの環境ではなくなると思うので心配。
- ボール遊びができる公園、グラウンドが少ない。
- 公園が狭い。共同で利用できる図書館などを、より自宅の近くに拡充してもらいたい。
- 公園などの数、散歩する道の整備ができていない。陰気な場所が多く安全にも疑問があり。
- 公園には木が多いが木陰になるような大きな木ではない。木陰で休めるような芝もない。
- 犬の散歩、ドッグランかと思ってしまうような状態のため。
- 香澄公園の駐車場が少ない。ドングリがたくさん落ちていてリース用に拾いました。
- 桜の時期のみ利用、その他の時期は薄暗く利用したいと思わない。
- 最近の手入れがあまりなされていないと感じる。
- 森林公園は暗めなのでピクニックには向かない。
- 千葉市の公園が広くて整備されているので比較して。
- 千葉動物公園のような施設がほしいです。
- 泉町の研究所跡は国有地のためかもしれないが、なぜ公園として公開できないのか。市の広報で理由を説明してください。
- 船橋のアンデルセン公園や運動公園のようなゆったりしたり、運動する環境の整った施設がない。
- 大きい公園がもう少しあったら良い。
- 道路から丸見えのところもある。
- 無料でバーベキューのできるスペースがほしい。
- 木陰など皆無。
- 遊べる遊具が少ない。

【その他】

- あまり利用しない。

●4) 自然に親しめる環境について「満足」「まあまあ満足」の理由（筆記）

【谷津干潟、バラ園があるなど】

- 谷津干潟、バラ園がある。（13 件）
- 干潟は自然と親しめて良いと思う。
- 干潟まで足を延ばせば行ける。
- 干潟や公園がたくさんある、海も近い。
- 干潟や自然観察センターなどの施設がある。
- 谷津干潟の観察など。
- 谷津干潟は良いと思います。
- 谷津干潟も近いので野鳥などを見ることがある。
- 谷津干潟や香澄公園が散歩などするのによい環境だと思う。
- 谷津干潟観察センターがあるから。
- 谷津干潟自然観察センターで自然とたくさん触れ合える。
- 市内には公園も多いし干潟などもあり自然に親しめると思う。
- アクセスがやや悪く感じるが干潟や大きい公園などがあるから。

【公園緑地があるなど】

- 香澄公園がある。（6 件）
- 秋津公園がある。
- 香澄公園のジャブジャブ池、小さい子供たちも気軽に遊べるので。
- 香澄地域の公園が広域で子供も高齢者も安全に活動できる。
- 近くにはあまり良い環境はないが香澄公園では自然の四季を感じられてよい。
- マラソン通りは四季が楽しめる。
- マラソン道路、森林公園などが身近にあるので。
- マラソン道路は桜並木や歩道が広い。
- マンションや公園に緑がある。
- 茜浜緑地は夕日がきれい。
- 海浜公園が近くにあるから。
- 菊田公園などによく行きます。
- 遊具もイスもないが、近隣には多少公園があるので、ウォーキングはできる。
- 中央公園がある。
- 藤崎森林公園、ゆうロードなど。
- 近くに学校も公園もあります。桜の木、銀杏の木、季節を楽しめます。
- 近くに近所や公園があるから。
- 子供たちが楽しめる公園があるのが良い。
- 親子で遊べる大きな公園が複数あり自然に親しめる環境があると感じるから。

- 森林公園など自然を感じられる。
- 公園でカワセミなど野鳥に出会う。
- 埋め立て地として人工的な地域だが、公園など緑も多く自然に恵まれていると感じる。

【緑、自然があるなど】

- 近くにある。（6件）。
- いろいろとあるから。
- 充実していると思うがやや遠い。
- 足を延ばしていけば利用できるものがあるので。
- ウォーキングなどを行いながら自然を楽しめる。
- きれいで安全である。
- わざわざ出向かなくても日ごろの生活エリアに緑があるので良いと思う。3年前に引っ越してきたのだが、市内の公園に出かけたくなるようなイベントや広報活動がもっとあっても良い気がする。
- 近所、地域に緑が多い。（5件）
- 家の周りは工場は少ないので静かな環境である。
- 花や木の色が四季によりすごく楽しめる。
- 海に面している地域だから。
- 季節の移り変わりを市内の至る所で感じられる。歩道の植木がよく手入れされている。
- 季節の花々が楽しめる。
- 近所の家も花木の手入れを良くしておりきれいである。
- 犬の散歩の時に自然をあちこちで見かける。
- 桜がきれい、楽しめる。（4件）
- 散歩コース。
- 四季を感じることができる。
- 緑、花など季節を味わえる場所、静かにゆっくり歩ける場所。
- 自主的に草花を管理できる。
- 自然がいっぱい、お花見もあちこちで楽しめる。
- 実籾周辺は自然が多くあるため。
- 谷津の商店の方達と気軽に話すこと。とても親切です。ゆっくり歩ける道があるということ。わたくしにとっては幸せです。
- 畑が近所や散歩道にあって野菜もある。
- 木が生い茂り池があり花がある。
- 木々の多さではないでしょうか。干潟が近いためか鳥などもいろいろいます。少し車で行けば海もあり、良いところです。
- 野鳥が観察できて良いと思う。

【その他】

- 普段利用していない。
- 干潟がもう少しきれいになれば良いと思う。
- もう少し近く、1歳4歳7歳の3人連れて徒歩ですぐにける公園があるとうれしい。
- 家から少し離れているので日常的に親しめる場があまりない。
- 特に必要としていない。
- 自分次第。
- 車がないと行けないから。
- 奏の壮はとにかく人が多い。
- 親しむ行動を自ら行っていない。

●4) 自然に親しめる環境について「少し不満」「不満」の理由（筆記）

【近くにない、行きにくいなど】

- 近くにない。（19件）
- 近所周辺は農地のため。
- すぐに思い付かない。近所の公園は砂地の広場や小さい子のための公園で、大人が楽しめるものはない。
- マンションが多く自然に親しめる環境とは言えない。
- 作られた環境なので。
- どこにあるのか情報が少ない。
- 駅に近いので大きな公園がない。
- 高層マンションが増加しているため。
- 住宅地であり緑が少ない。
- 市内には山や小高い丘、川がないことが残念です。
- 施設や公園は遠く親しむには難しい。
- 自然に親しめる公園が少ない。
- 上記公園以外知らない。
- 秦の杜は新しい街なので身近に自然はない。
- 周辺の自治体と比較して、習志野市は自然に親しめる環境が少ない。
- 習志野市は緑が豊かで畑もたくさんあり、住みやすかったのですが、あっという間に建物だらけになり、まだまだ開発が続いています。時代の流れとはいえ、少しは自然を残してほしいです。

【施設や管理の不備、狭さ、使いにくさなど】

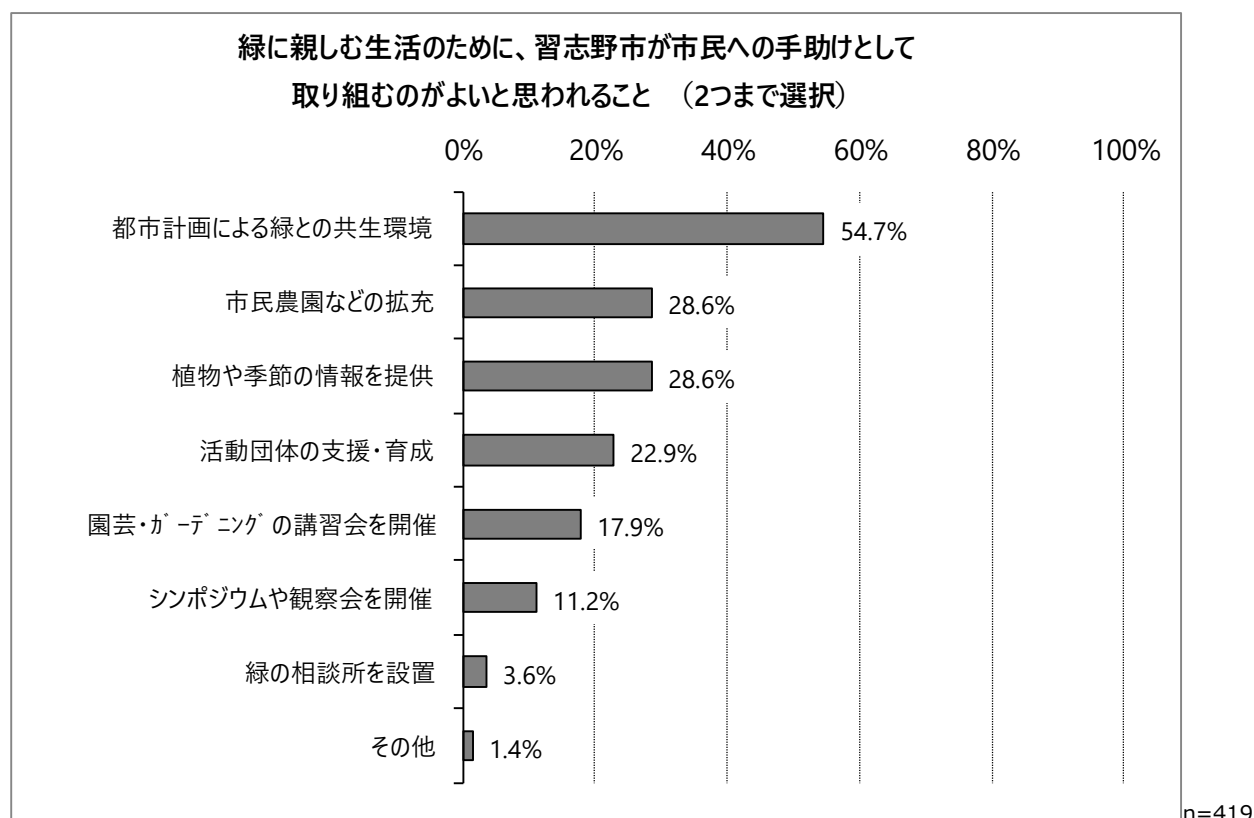
- テニスコートや運動場を使ってみたいが、利用の仕方（予約など）が分かりにくく、いつも同じ人が使っているようで利用しにくい。
- 楽しくなるものはない。
- 茜浜霊園裏の歩道がゴミだらけ。習志野親水護岸付近もガラスの破片などが多くて危険。
- 各施設の植物、木の名前の表記の整備を希望します。
- 公園などの数、散歩する道の整備ができていない。陰気な場所が多く安全にも疑問があり。
- 使いやすく整理されている公園が少ない。ただ木や花、ベンチがあれば使いやすいわけではない。どういう年代の人にどのように使ってほしいか、ビジョンがはっきりしている公園がない。また公園のいろいろな看板が壊れていたり、木の名札が腐っていたりして残念。
- 谷津干潟ぐらい、夏は海風が吹くと臭い。
- 親しむ場やきっかけが不足している。
- 歩いて行くには遠く、駐車場が狭い。
- 藤崎森林公園はうっそうとして、チカン要注意ともいわれている。トイレが汚くてとても入る気にはなれない。

- 遊具は必要ないので安全で多くの木々のある、歩いて行きやすい場所が点在しているとよいと思う。

【その他】

- 朝夕に犬の散歩していますが、ある日たばこの人に会うことがあり、走って追い越し、いやな気分になります。

問6 緑に親しむ生活のために、習志野市が市民への手助けとして取り組むのがよいと思われることを2つまで選んで印をつけてください。【印は2つまで】



緑に親しむ生活のための市民への手助けとして求められる取り組みとして、1位が「都市計画による緑との共生環境」（54.7%）で、次点の「市民農園などの拡充」（28.6%）、「植物や季節の情報を提供」（28.6%）に対して大きく差がついています。

都市計画における緑の保全が強く求められています。

●その他の内容（筆記）

- 干潟を有効に使ってほしい、開発ではなく保存しながら。
- 屋上緑化への支援。
- 年配の人のできる活動が少ないため、家に閉じこもりがちではないでしょうか。若い人と一緒にできることはないでしょうか。
- 菊人形や菊花展を復活していただけると良い。
- 住宅開発する場合に、公園もそうだが、必ず大きくなる木を何本か植えるようにすれば良い。
- 野菜を自分の手で作ってみたい。
- 各地区身近なところで。
- 場所の安全性やメンテナンス、平均的に緑が少ない、一部の花壇に植え付け植物が集中している。
- 近くに貸し農園などがいないため。
- 都市計画はベストだが、荒れていたりすると逆に景観が悪くなるので、個人管理の庭やベランダで緑を多くする方が良いのでは。
- 緑のイベントを行う。花の種展など。
- 子供の時から緑に親しむことができるよう、小中学校を開催地として市民を巻き込んだ環境教育、勉強会、ネイチャーゲームなど。

- 有料施設の定期（月一等）無料化。例えば谷津観察センターやバラ園など。

●前回調査（2005 年実施）の結果

市内の植物ガイド、環境情報マップ（地図）、季節の案内などの情報提供	50.2%
市民農園などの拡充	28.7%
園芸・ガーデニングの教室・講習会	28.3%
緑の活動団体の支援育成	23.6%
緑のシンポジウムや観察会の開催	17.7%
緑の相談所の設置	5.8%

前回調査（2005 年実施）と比べると、情報提供と市民農園の差がなくなっています。

●年代別の傾向（クロス集計）

	20 代	30 代	40 代	50 代	60 代	70 代	80 代以上	全体
都市計画による緑との共生環境	66.7%	51.1%	67.5%	64.6%	45.2%	47.7%	38.9%	54.7%
市民農園などの拡充	23.8%	40.0%	38.6%	23.2%	25.8%	22.1%	25.0%	28.6%
植物や季節の情報を提供	33.3%	17.8%	24.1%	24.4%	35.5%	32.6%	38.9%	28.6%
活動団体の支援・育成	19.0%	22.2%	19.3%	24.4%	22.6%	30.2%	13.9%	22.9%
園芸・ガーデニングの講習会を開催	9.5%	17.8%	16.9%	18.3%	14.5%	20.9%	22.2%	17.9%
シンポジウムや観察会を開催	14.3%	13.3%	2.4%	15.9%	11.3%	10.5%	16.7%	11.2%
緑の相談所を設置	0.0%	6.7%	0.0%	2.4%	4.8%	3.5%	8.3%	3.6%
n（有効回答数）	21	45	83	82	62	86	36	419

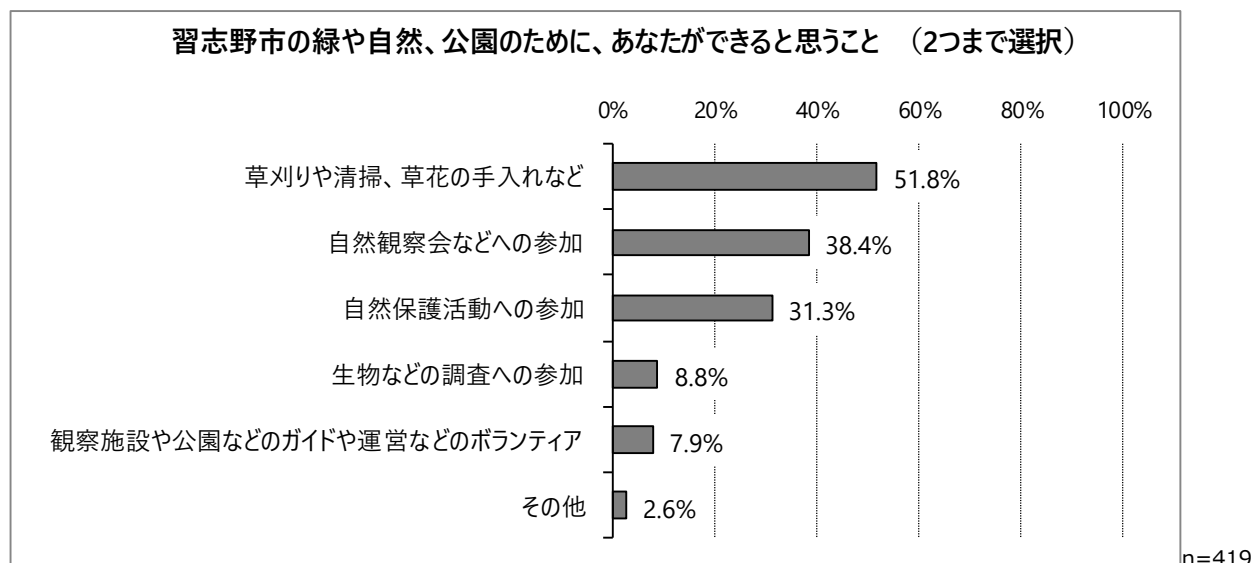
※ n（有効回答数）の全体には無回答を含むため、各年代の合計とは異なります。

項目それぞれに、年代別のニーズの違いがあります。

「植物や季節の情報を提供」「園芸・ガーデニングの講習会を開催」「シンポジウムや観察会を開催」「緑の相談所を設置」では、80 代以上が高くなっています。

「都市計画による緑との共生環境」では 40 代・20 代が、「市民農園などの拡充」では 30 代・40 代が、「活動団体の支援・育成」では 70 代が、それぞれ高くなっています。

問7 習志野市の緑や自然、公園のために、あなたができると思うことを2つまで選んで印をつけてください。【印は2つまで】



習志野市の緑や自然、公園のために自身ができることとして、1位が「草刈りや清掃、草花の手入れなど」（51.8%）で、次いで「自然観察会などへの参加」（38.4%）、「自然保護活動への参加」（31.3%）となっています。

身近な緑への市民の取組への支援、観察会等の参加機会の提供が重要となっています。

●その他の内容（筆記）

- 集合住宅にあるプランターの草花の世話をしている。
- 各町会でも公園などの清掃をやっています。シルバーの参加が多く、若い人や生活保護の元気な人にボランティアに参加してほしいです。
- 谷津地区、京葉道路下の側道にアジサイの木を数百 m に及んで植えた。あじさい通りと名付けるため、整備などに市の力も借りた。
- 記念植樹への寄付、自分の木という特別感がわいて大切に思える。
- 習志野市の歴史を学びたい。
- ボランティア活動の組織体制を整える。ボランティア活動に参加したい気持ちはあるので、広報や各公共施設で公募活動をする。ボランティア精神のある人の集合でアイディアも生まれます。

●前回調査（2005 年実施）の結果

草刈りや清掃、草花の手入れなどのボランティア	40.8%
自然観察会などへの参加	28.9%
自然保護活動への参加	28.3%
生物などの調査への参加	11.6%
観察施設や公園などのガイドや運営のボランティア	9.6%

前回調査から順位の変動はなく、身近な緑への市民の取組について、支援等が継続的な課題となっています。また、自然観察、自然保護、生物調査についてポイントが上がっていることから、関心の高まりに沿った支援や啓発等も重要といえます。

●年代別の傾向（クロス集計）

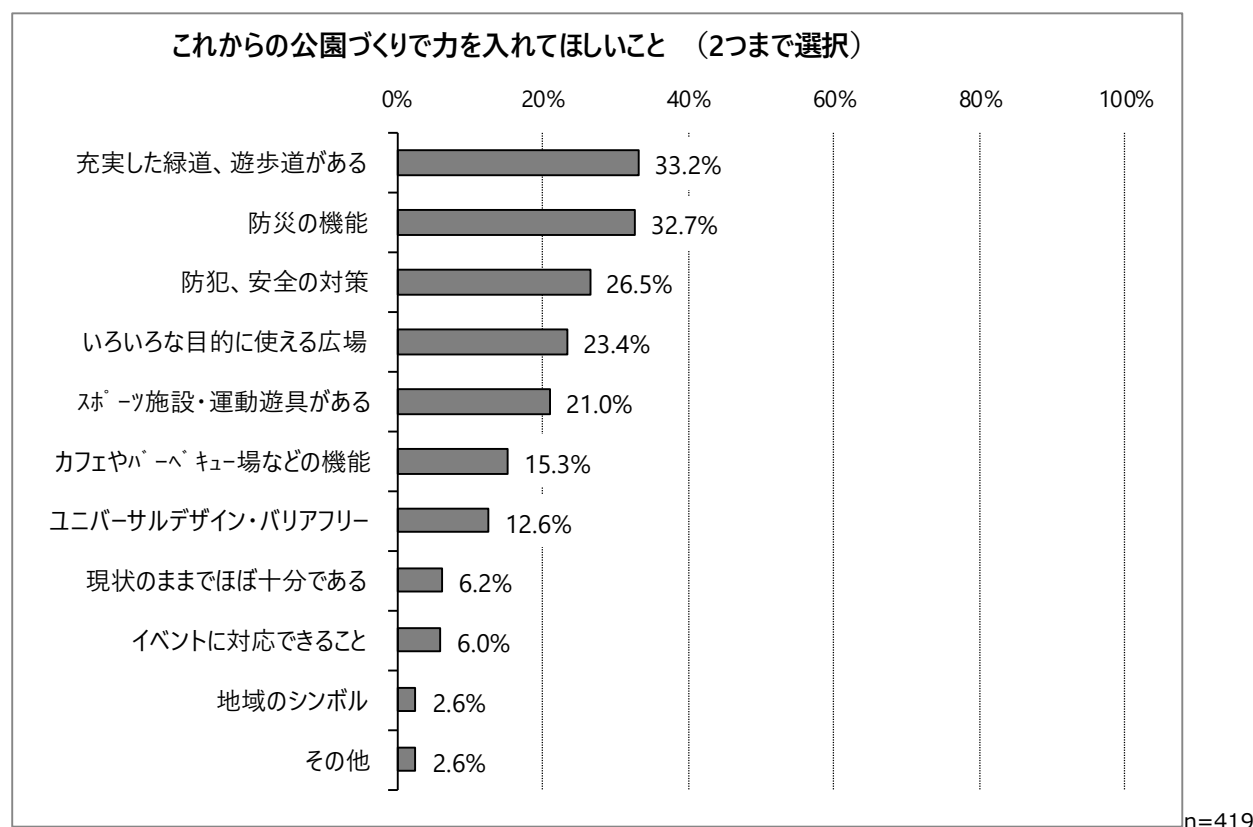
	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	全体
草刈りや清掃、草花の手入れなど	76.2%	51.1%	54.2%	48.8%	45.2%	58.1%	33.3%	51.8%
自然観察会などへの参加	19.0%	28.9%	26.5%	39.0%	41.9%	53.5%	47.2%	38.4%
自然保護活動への参加	23.8%	28.9%	38.6%	39.0%	21.0%	30.2%	25.0%	31.3%
生物などの調査への参加	4.8%	8.9%	8.4%	13.4%	11.3%	3.5%	11.1%	8.8%
観察施設や公園などのガイドや運営などのボランティア	0.0%	15.6%	7.2%	11.0%	9.7%	4.7%	2.8%	7.9%
n（有効回答数）	21	45	83	82	62	86	36	419

※ n（有効回答数）の全体には無回答を含むため、各年代の合計とは異なります。

項目それぞれに、年代別の意欲の違いがあります。

「草刈りや清掃、草花の手入れなど」では20代が、「自然観察会などへの参加」では70代が、「自然保護活動への参加」では50代・40代が、「生物などの調査への参加」では50代が、「観察施設や公園などのガイドや運営などのボランティア」では30代が、それぞれ高くなっています。

問8 これからの公園づくりで力を入れてほしいことを2つまで選んで印をつけてください。【印は2つまで】



これからの公園づくりで力を入れてほしいこととして、1位が「充実した緑道、遊歩道がある」（33.2%）で、次いで「防災の機能」（32.7%）、「防犯、安全の対策」（26.5%）となっています。

歩行環境や防災機能が比較的強く求められているとともに、項目間の差が小さいことから、多様な機能のバランスのとれた公園づくりが重要となっています。

●その他の内容（筆記）

- 災害時に活用できる施設。
- ボール遊びができる場所。

- 子供たちだけではなくシルバーも集まる公園がほしいですね。花や木など楽しめる公園です。
- 春の桜と秋の紅葉がともに楽しめると思いいます。
- マラソン道路について、コンセプトは正しいと思うが生活道路であり、晴れの日ほこり、雨の日ぬかるみができて不快。
- 花もそうだが植林してほしい。
- ドッグランを作してほしい。
- ゆうロードの整備、ベンチ、トイレなど。
- サイクリングコースがあると良い。
- 犬が自由に散歩できる ランなど。
- 上野公園は身近な理想です。緑や木々を感じながら仲間や家族らとリラックスして豊かな時間を過ごせる場所なので。
- 時計の設置。千葉市の公園には小さなところでもあります。
- ランニングができるところ、シャワー。
- ゆっくり歩きなので歩行中に腰かけて休むベンチが欲しい。
- 絶対禁煙にさせる。喫煙者を園内で見かけた場合は厳しい罰則を。
- 生物が棲める環境。
- イベントによる集客をし街を活性化。
- 子供たちがボール遊びできる公園、トイレがきれい安全な公園。
- ごみ箱に捨てるものが非常識な状態にあるのを公園のごみ箱で見たので、ごみ箱はない方がよいと思う。
- 木陰のある場所にベンチなどを設置しお年寄りがおしゃべりできる施設。
- 屋内ではなく公園内に運動可能な坂など工夫していただきたい。
- アスレチックが欲しい。幼児、小学生がしっかり体を使うもの。

● 前回調査（2005 年実施）の結果

子どもや高齢者が使いやすいこと	50.0%
公園と結びついた、ジョギングや散歩のできる緑道、遊歩道があること	47.8%
防災に役立つこと	26.5%
気軽に運動できる、スポーツ施設があること	20.6%
遊び方を限らないで、色々な使える広場があること	15.3%
地域のシンボルとなること	5.1%
現状のままでよい	4.5%

前回から、歩行環境や防災機能が比較的強く求められている状況にあり、継続的なニーズとなっています。

また、前回調査（2005 年実施）では「子どもや高齢者が使いやすいこと」が 1 位であったことに対して、今回の調査で「ユニバーサルデザイン・バリアフリー」が 7 位と大きく下がっていることから、ユニバーサルデザイン・バリアフリーの用語の理解が浸透していないことも考えられます。

●年代別の傾向（クロス集計）

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	全体
充実した緑道、遊歩道がある	33.3%	28.9%	26.5%	32.9%	29.0%	45.3%	33.3%	33.2%
防災の機能	23.8%	20.0%	36.1%	32.9%	37.1%	34.9%	30.6%	32.7%
防犯、安全の対策	28.6%	24.4%	30.1%	24.4%	25.8%	25.6%	30.6%	26.5%
いろいろな目的に使える広場	23.8%	22.2%	19.3%	19.5%	24.2%	29.1%	22.2%	23.4%
スポーツ施設・運動遊具がある	23.8%	35.6%	26.5%	23.2%	22.6%	10.5%	8.3%	21.0%
カフェやバーベキュー場などの機能	33.3%	31.1%	13.3%	19.5%	8.1%	7.0%	13.9%	15.3%
ユニバーサルデザイン・バリアフリー	9.5%	4.4%	16.9%	17.1%	6.5%	9.3%	22.2%	12.6%
現状のままでほぼ十分である	0.0%	4.4%	3.6%	6.1%	12.9%	5.8%	8.3%	6.2%
イベントに対応できること	4.8%	4.4%	4.8%	3.7%	4.8%	10.5%	8.3%	6.0%
地域のシンボル	0.0%	2.2%	2.4%	3.7%	3.2%	1.2%	5.6%	2.6%
n（有効回答数）	21	45	83	82	62	86	36	419

※ n（有効回答数）の全体には無回答を含むため、各年代の合計とは異なります。

項目それぞれに、年代別のニーズの違いがあります。

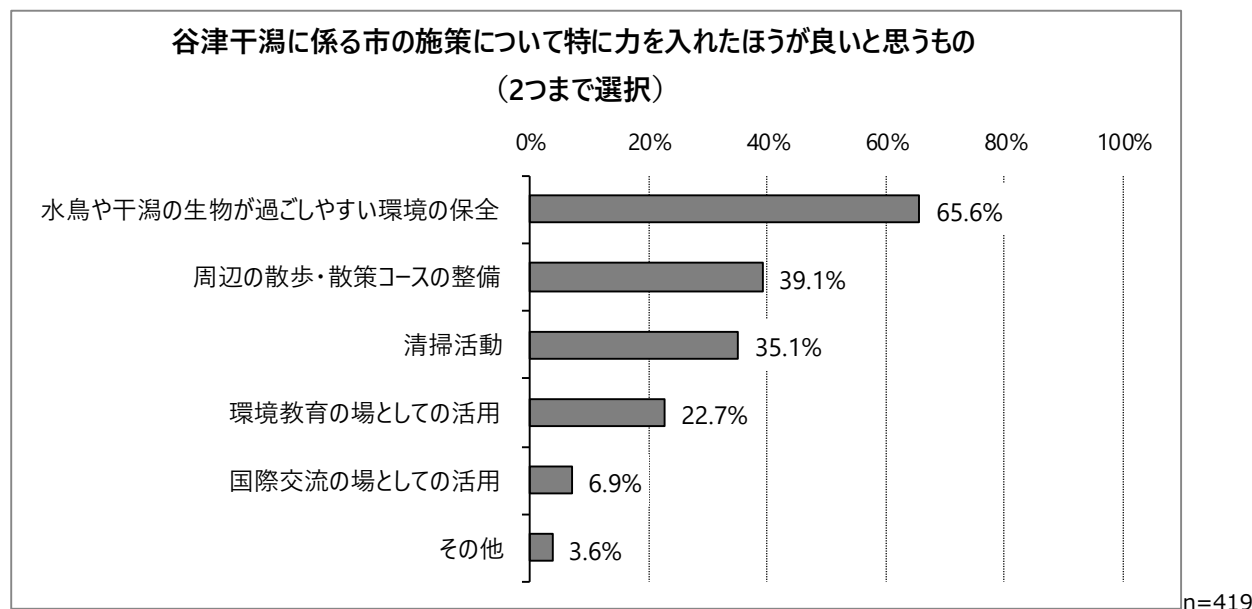
「充実した緑道、遊歩道がある」「いろいろな目的に使える広場」「イベントに対応できること」では、70代が高くなっています。

「防災の機能」「現状のままでほぼ十分である」では、60代が高くなっています。

「ユニバーサルデザイン・バリアフリー」「地域のシンボル」では80代以上が、「防犯、安全の対策」では40代と80代以上が、それぞれ高くなっています。

「スポーツ施設・運動遊具がある」では30代が、「カフェやバーベキュー場などの機能」では20代が、それぞれ高くなっています。

問9 谷津干潟に係る市の施策について、あなたが特に力を入れたほうが良いと思うものを2つまで選んで印をつけてください。【印は2つまで】



谷津干潟に係る市の施策として求められるものとして、1位が「水鳥や干潟の生物が過ごしやすい環境の保全」（65.6%）で、次点の「周辺の散歩・散策コースの整備」（39.1%）に対して大きく差がついています。

そのため谷津干潟について、生態系の保全を重視する必要があります。

●その他の内容（筆記）

- アオサの駆除、腐った時の悪臭などへの対策を早急にしてほしい。
- 海藻のにおい、特に夏、浅くなっている。
- 干潟のある場所に行くと匂っていました。ボランティアを集めて清掃した方がよいかと思いました。
- メディアなどへの情報発信、インターネットなどを活用。
- 夏場のアオコの臭気ですべてが台なしになっている。
- 何となく暗い印象を受け入りにくい日もある、トイレも。
- PR。
- 絶対禁煙を徹底させる。
- 夏場の藻の撤去。
- 今のままで十分。
- 今、谷津干潟の水鳥減少が問題になっている。
- 清掃活動、水鳥や干潟の生物が過ごしやすい環境につながるのをこれを選択した。これもボランティア公募により税金も使うことなく可能。
- 子供が遊びやすい環境があれば良いと思う。
- 名前しか聞いたことがないので多くの人に訪れてもらえるような広報。

●年代別の傾向（クロス集計）

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	全体
水鳥や干潟の生物が過ごしやすい環境の保全	47.6%	57.8%	55.4%	69.5%	62.9%	79.1%	75.0%	65.6%
周辺の散歩・散策コースの整備	42.9%	35.6%	37.3%	40.2%	41.9%	38.4%	38.9%	39.1%
清掃活動	47.6%	33.3%	38.6%	34.1%	35.5%	32.6%	27.8%	35.1%
環境教育の場としての活用	14.3%	20.0%	28.9%	25.6%	12.9%	24.4%	22.2%	22.7%
国際交流の場としての活用	9.5%	4.4%	2.4%	9.8%	4.8%	7.0%	16.7%	6.9%
n（有効回答数）	21	45	83	82	62	86	36	419

※ n（有効回答数）の全体には無回答を含むため、各年代の合計とは異なります。

項目それぞれで、年代別のニーズの違いがあります。

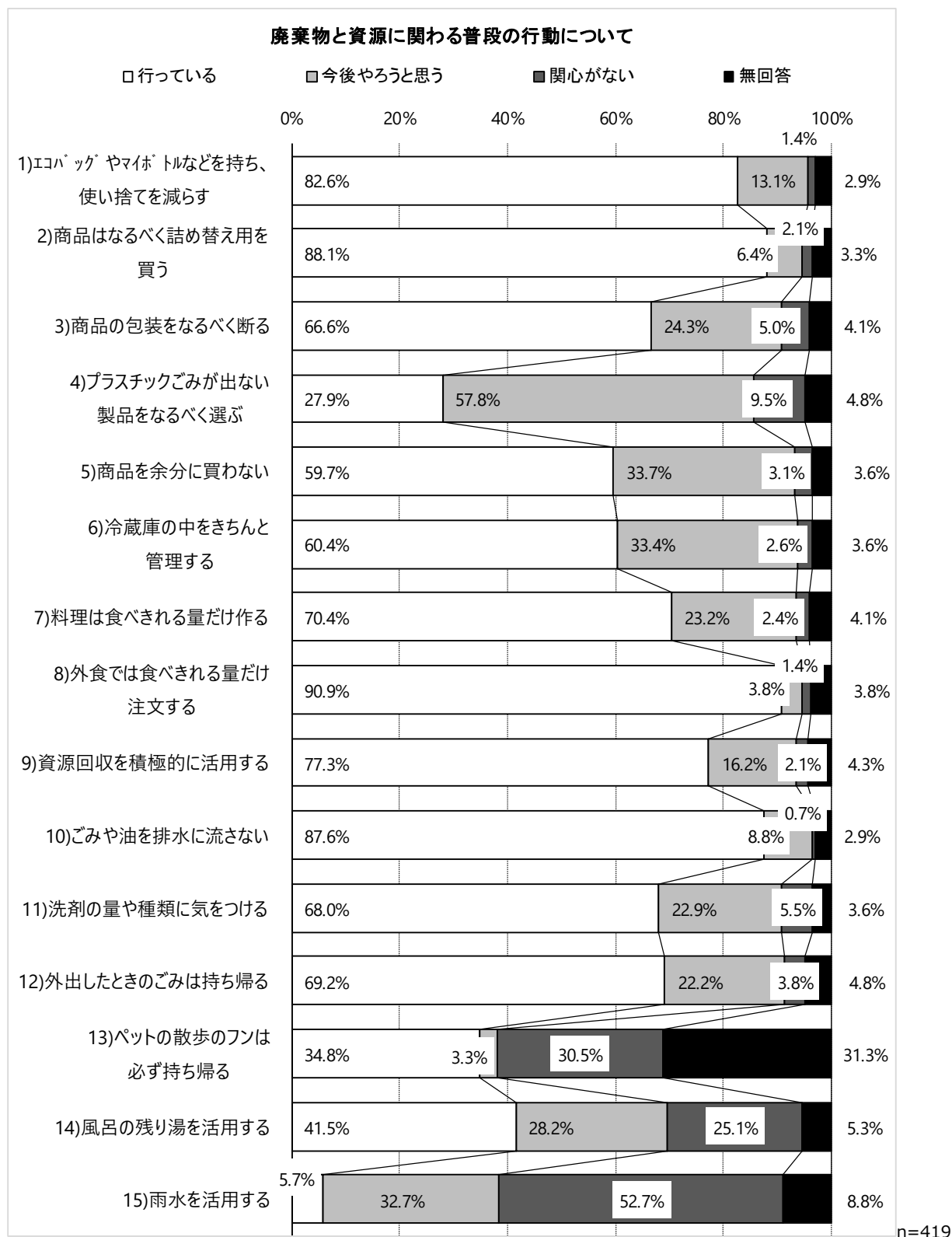
「水鳥や干潟の生物が過ごしやすい環境の保全」では、70代・80代以上が高くなっています。

「周辺の散歩・散策コースの整備」では、50代・60代が高くなっています。

「清掃活動」では20代が、「環境教育の場としての活用」では40代が、「国際交流の場としての活用」では80代以上が、それぞれ高くなっています。

3 ごみについて

問10 廃棄物と資源に関わるあなたの普段の行動について、それぞれあてはまるもの1つに印をつけてください。



廃棄物と資源に関わる普段の行動について「行っている」は、最も多いのが「8）外食では食べきれる量だけ注文する」（90.9%）で、次いで「2）商品はなるべく詰め替え用を買う」（88.1%）、「10）ごみや油を排水に流さない」（87.6%）となっています。

「今後やろうと思う」は「4）プラスチックごみが出ない製品をなるべく選ぶ」（57.8%）が最も多く、「行っている」「今後やろうと思う」を合わせてみると、15 項目のうち 12 項目で 9 割以上が意識を持っています。

近年の世界的な課題である商品の包装、プラスチックごみに関しては、今後の取組意欲が見られることから、重点的に取り組むことが重要となっています。同様に食品ロス削減につながる、余分を買わない、冷蔵庫の管理、食べきれぬ量を考えるといった行動についても、重点的に取り組むことが重要となっています。

●年代別の傾向（クロス集計）：各項目の「行っている」

	20 代	30 代	40 代	50 代	60 代	70 代	80 代以上	全体
1)エコバッグやマイボトルを持ち、使い捨てを減らす	76.2%	86.7%	89.2%	79.3%	83.9%	79.1%	83.3%	82.6%
2)商品はなるべく詰め替え用を買う	85.7%	97.8%	95.2%	90.2%	87.1%	81.4%	77.8%	88.1%
3)商品の包装をなるべく断る	57.1%	73.3%	75.9%	74.4%	61.3%	59.3%	52.8%	66.6%
4)プラスチックごみが出ない製品をなるべく選ぶ	4.8%	22.2%	28.9%	28.0%	32.3%	26.7%	41.7%	27.9%
5)商品を余分を買わない	52.4%	57.8%	71.1%	61.0%	58.1%	51.2%	63.9%	59.7%
6)冷蔵庫の中をきちんと管理する	42.9%	64.4%	69.9%	53.7%	58.1%	58.1%	69.4%	60.4%
7)料理は食べきれぬ量だけ作る	52.4%	75.6%	77.1%	74.4%	64.5%	64.0%	77.8%	70.4%
8)外食では食べきれぬ量だけ注文する	95.2%	95.6%	95.2%	90.2%	90.3%	89.5%	80.6%	90.9%
9)資源回収を積極的に活用する	61.9%	71.1%	75.9%	81.7%	80.6%	84.9%	72.2%	77.3%
10)ごみや油を排水に流さない	85.7%	82.2%	90.4%	86.6%	87.1%	87.2%	94.4%	87.6%
11)洗剤の量や種類に気をつける	38.1%	57.8%	65.1%	63.4%	72.6%	77.9%	86.1%	68.0%
12)外出したときのごみは持ち帰る	66.7%	66.7%	71.1%	64.6%	61.3%	80.2%	69.4%	69.2%
13)ペットの散歩のフンは必ず持ち帰る	33.3%	40.0%	45.8%	39.0%	27.4%	29.1%	25.0%	34.8%
14)風呂の残り湯を活用する	14.3%	26.7%	33.7%	53.7%	38.7%	47.7%	58.3%	41.5%
15)雨水を活用する	0.0%	0.0%	4.8%	7.3%	6.5%	8.1%	8.3%	5.7%
n（有効回答数）	21	45	83	82	62	86	36	419

※ n（有効回答数）の全体には無回答を含むため、各年代の合計とは異なります。

項目それぞれで、年代別のニーズの違いがあります。

「1）エコバッグやマイボトルを持ち、使い捨てを減らす」「3）商品の包装をなるべく断る」「5）商品を余分を買わない」「13）ペットの散歩のフンは必ず持ち帰る」では、40 代が高くなっています。

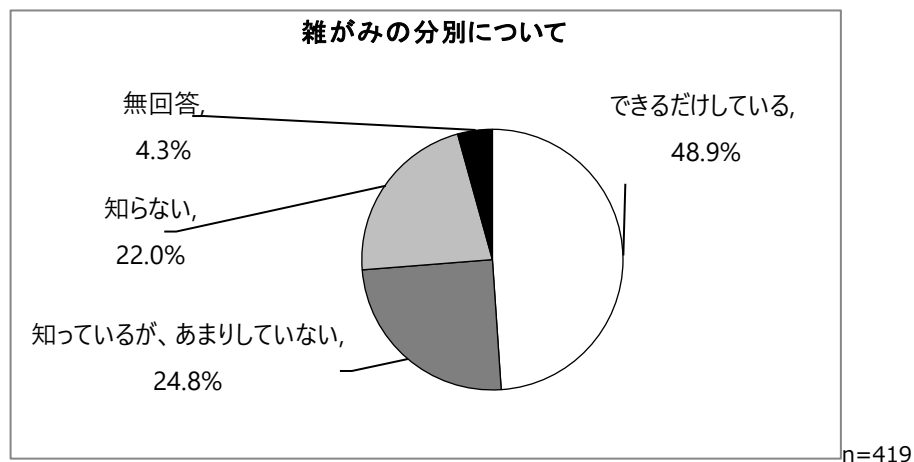
「6）冷蔵庫の中をきちんと管理する」「7）料理は食べきれぬ量だけ作る」では、40 代・80 代以上が高くなっています。

「2）商品はなるべく詰め替え用を買う」では 30 代が、「8）外食では食べきれぬ量だけ注文する」では 20 代・30 代・40 代が、それぞれ高くなっています。

「9）資源回収を積極的に活用する」「12）外出したときのごみは持ち帰る」では、70 代が高くなっています。

「4）プラスチックごみが出ない製品をなるべく選ぶ」「10）ごみや油を排水に流さない」「11）洗剤の量や種類に気をつける」「14）風呂の残り湯を活用する」「15）雨水を活用する」では、80 代が高くなっています。

問11 習志野市では、雑がみ（包装紙、はがき、紙箱など、資源になる紙）は分別して資源物として出すことを推進しています。あなたの行動についてあてはまるものを1つ選んで印をつけてください。【印は1つだけ】



雑紙の分別について、「できるだけしている」がほぼ半数となっています。
雑紙の分別を徹底するために、啓発強化が重要となっています。

●年代別の傾向（クロス集計）：「できるだけしている」

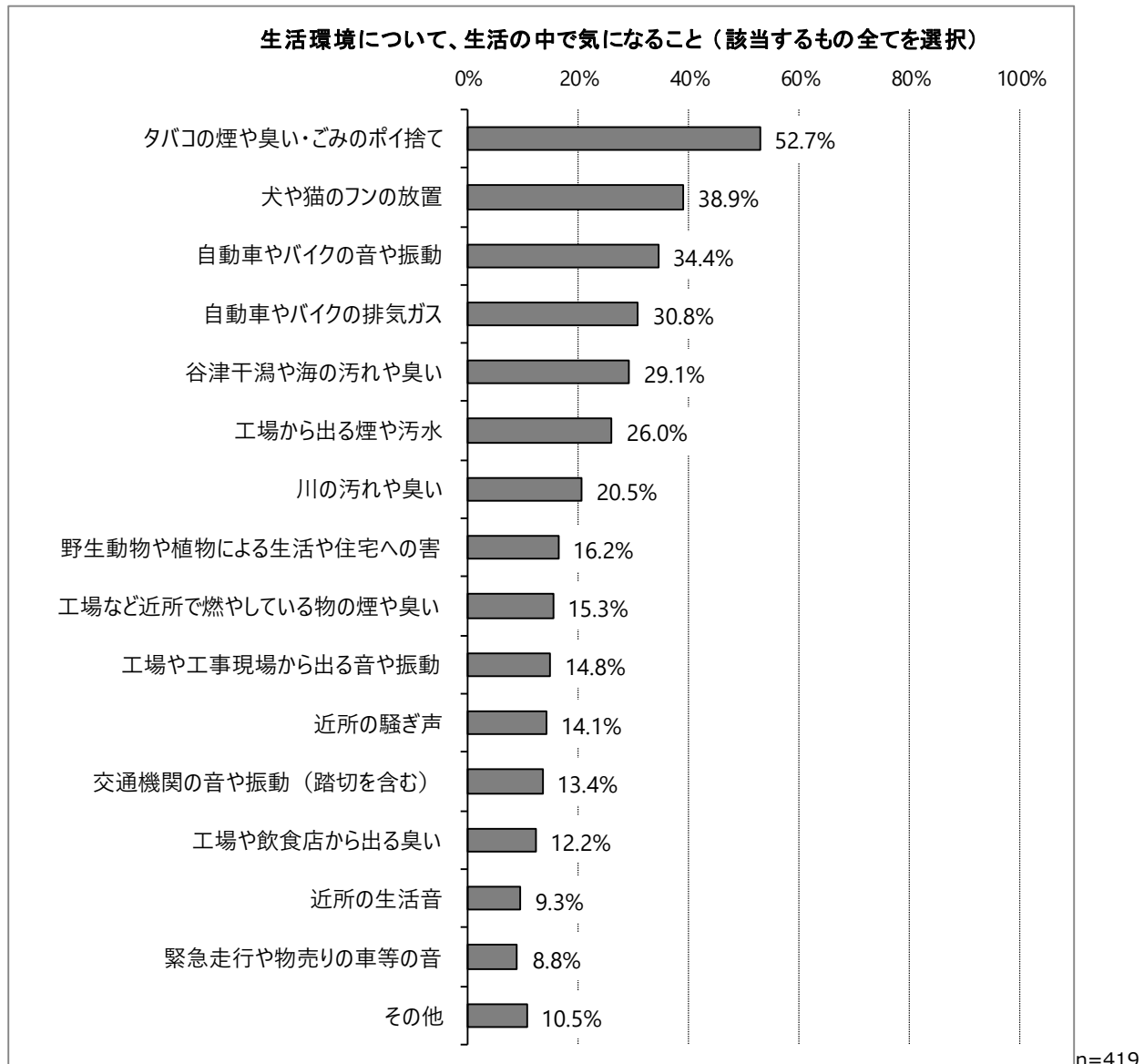
	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	全体
できるだけしている	23.8%	33.3%	34.9%	46.3%	56.5%	69.8%	63.9%	48.9%
n（有効回答数）	21	45	83	82	62	86	36	419

※ n（有効回答数）の全体には無回答を含むため、各年代の合計とは異なります。

年代が高いほど「できるだけしている」の割合が高くなり、70代が最も高くなっています。

4 公害、ご自宅周辺の生活環境について

問12 生活の中で気になることに、印をつけてください。【印はいくつでも可】



「タバコの煙や臭い・ごみのポイ捨て」（52.7%）が1位で、次いで「犬や猫のフンの放置」（38.9%）、「自動車やバイクの音や振動」（34.4%）となっています。
身近な環境の美化、騒音等の近隣公害の防止が特に重要となっています。

●その他の内容（筆記）

【ごみ、衛生関連】

- ごみ置き場の散乱。踏切がなかなか開かない。
- 公園でごみを持ち帰らない、ごみ箱に入れない人が多くて困る。各家庭、学校でも指導してほしい。
- ごみの日ではないのに出ているときがある。
- ごみ回収所のおいやカラスの被害。
- ごみ収集時のごみ分別。

- 歩行喫煙。
- ごみのポイ捨て。
- カラスによるごみをあさる害、防鳥ネットがあっても。
- 猫の糞を庭にされ困っています。野良猫にえさをあげ糞の始末をしない人が多い。
- 津田沼駅周辺の野生の鳥の糞が気になる。
- 隣の家の落ち葉が、台風の際には花も、自宅の敷地内や道路に散乱する。本人はあまり清掃しない。
- マラソン道路にごみ出しをするが、ネットをかけていてもカラスがつついていて。通りがかりの人がごみを出したりもしているが、せめてネットの中にちゃんと入れるなどマナーを守ってほしい。
- 野良猫が気になる。
- 近隣の家の木が公道に伸びたり、葉が落ちていたりするが、自分の家の裏側のためか無関心で、町会のごみステーションの当番が清掃している。特に落ち葉の時期、台風の後は大変である。80歳以上の独居者にとってはかなりの労働です。
- 生活ごみの出し方について、決められた曜日であっても回収後に出す家庭が後を絶たない。集積所にはいつ出してもよいと解釈しているようだ。転居により入居する際の指導の徹底を。

【騒音、振動関連】

- 夜中のバイク音が特別うるさい。
- 駐車場でのアイドリングの音。
- 地面の揺れ。
- 午前3時ごろから洗濯機を使用する音。
- 高速道路走行の集団バイク、自動車の無意味な警笛、改造マフラーの騒音。
- 騒音が問題になっているためか、学校の行事が以前より静かに感じます。元気な声は心のためにも良いと思います。
- スナックで深夜零時を過ぎてもカラオケがうるさいことがある。取り締まりができないものか。
- 夜間の人の話し声など。酔っている。
- 飲食店の換気扇の音、特に夜遅く気になる。
- 自衛隊のヘリコプターの音。オスプレイが来るともっとうるさくなりそう。

【大気、臭気関連】

- 空気の汚れ、カーテンが真っ黒になる、娘や息子の家では見られない。
- 隣人のにおいのきつすぎる洗濯物が気になるときがある。最近香害と話題になっているがその通りだと思う。
- 津田沼高校のグラウンドの砂ほこり、特に夏春。
- 近くにあるグラウンドの砂ほこり。
- 夏の新習志野はとても臭い、海の匂いか。
- 津田沼1丁目一帯の下水のにおい。
- 路上喫煙者が減らない。

- たばこの受動喫煙の防止、路上での喫煙禁止、喫煙設備以外禁煙など、環境問題というより他人の健康に害を与えている問題の解決を望む。
- 農地で野焼きが行われ、においも気になるが、近隣住居への火災が気になる。
- 駅や学校付近で禁煙になっていてもたばこを吸っている人を見かける。谷津駅で火曜日にパンフレットを配っている男性も、そこにいた男性と二人でたばこを吸っていた、いかがなものか。
- 秦の杜周辺に吹く風が非常に強いこと。様々な公害物質が運ばれてくるように感じる。

【その他】

- ①高校生の自転車の乗り方、イヤホンつけてスマホしながら。②歩道が整備されていない、通学路、屋敷。
- 生活することが置き去りになり、未舗装のマラソン道路が生活道路となっていることに理想と現実のギャップを感じる。
- 野鳥の保護。
- 今住んでいるところが生活の中で気になることがないので満足している。
- 保育園前の道を抜け道にする車やバイクが多いが、退園時間と重なり危険である。規制が必要。
- 近所の交差点近くの路上駐車が危険である。

●前回調査（2005 年実施）の結果

自動車やバイクの音や振動	54.2%
ごみや空き缶、吸いがらのポイ捨て	49.1%
犬や猫のフンの放置	43.0%
ごみ出しのルール違反	40.4%
自動車やバイクの排気ガス	39.7%
飛行機や電車の音や振動	17.9%
家の近くを通る物売りの音	17.3%
工場や工事現場から出る音や振動	7.4%
工場や作業場で燃やす廃材の煙やにおい	6.3%
工場や飲食店から出る污水やにおい	5.6%
工場から出る煙	5.1%
隣近所で燃やすごみの煙やにおい	4.9%
近所の飲食店から聞こえるカラオケや人の騒ぎ声	3.8%
隣近所のピアノ、テレビ等の音	3.2%

前回調査（2005 年実施）との比較では、上位 3 位の項目は同様ですが、1 位が「自動車やバイクの音や振動」から「タバコの煙や臭い・ごみのポイ捨て」に変わっています。
身近な環境の美化、騒音等の近隣公害の防止が継続的な課題となっています。

●年代別の傾向（クロス集計）

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	全体
タバコの煙や臭い・ごみのポイ捨て	52.4%	44.4%	59.0%	58.5%	56.5%	47.7%	44.4%	52.7%
犬や猫のフンの放置	4.8%	28.9%	22.9%	40.2%	43.5%	57.0%	55.6%	38.9%
自動車やバイクの音や振動	28.6%	20.0%	33.7%	31.7%	35.5%	39.5%	52.8%	34.4%
自動車やバイクの排気ガス	23.8%	24.4%	33.7%	31.7%	25.8%	36.0%	33.3%	30.8%
谷津干潟や海の汚れや臭い	14.3%	24.4%	27.7%	31.7%	32.3%	32.6%	27.8%	29.1%
工場から出る煙や汚水	28.6%	26.7%	22.9%	30.5%	17.7%	25.6%	38.9%	26.0%
川の汚れや臭い	33.3%	22.2%	16.9%	20.7%	14.5%	24.4%	22.2%	20.5%
野生動物や植物による生活や住宅への害	4.8%	11.1%	15.7%	20.7%	12.9%	17.4%	25.0%	16.2%
工場など近所で燃やしている物の煙や臭い	14.3%	8.9%	15.7%	22.0%	8.1%	15.1%	22.2%	15.3%
工場や工事現場から出る音や振動	0.0%	8.9%	15.7%	18.3%	11.3%	16.3%	22.2%	14.8%
近所の騒ぎ声	14.3%	13.3%	18.1%	14.6%	8.1%	17.4%	8.3%	14.1%
交通機関の音や振動（踏切を含む）	14.3%	13.3%	14.5%	13.4%	11.3%	14.0%	13.9%	13.4%
工場や飲食店から出る臭い	9.5%	8.9%	14.5%	14.6%	12.9%	11.6%	8.3%	12.2%
近所の生活音	9.5%	11.1%	14.5%	9.8%	11.3%	4.7%	2.8%	9.3%
緊急走行や物売りの車等の音	19.0%	11.1%	6.0%	6.1%	11.3%	7.0%	13.9%	8.8%
n（有効回答数）	21	45	83	82	62	86	36	419

※ n（有効回答数）の全体には無回答を含むため、各年代の合計とは異なります。

項目それぞれに、年代別の感じ方の違いがあります。

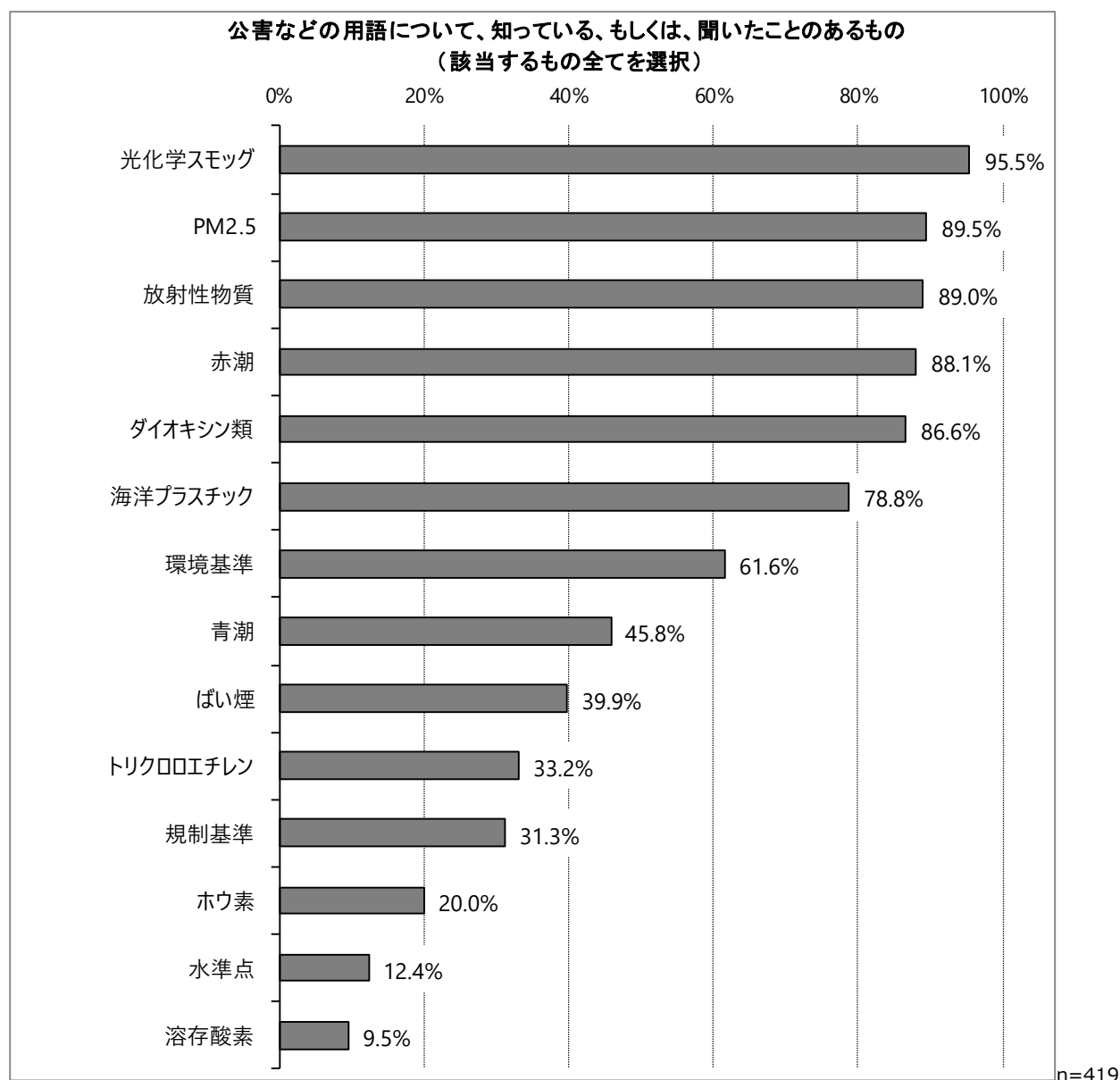
「タバコの煙や臭い・ごみのポイ捨て」「工場や飲食店から出る臭い」では40代・50代が、「近所の騒ぎ声」「近所の生活音」では40代が、それぞれ高くなっています・

「谷津干潟や海の汚れや臭い」では60代・70代が、「犬や猫のフンの放置」「自動車やバイクの排気ガス」では70代が、それぞれ高くなっています。

「工場など近所で燃やしている物の煙や臭い」では80代が、「自動車やバイクの音や振動」「工場から出る煙や汚水」「野生動物や植物による生活や住宅への害」「工場や工事現場から出る音や振動」では80代が、それぞれ高くなっています。

「交通機関の音や振動（踏切を含む）」では20代・40代・70代・80代以上が、「川の汚れや臭い」「緊急走行や物売りの車等の音」では20代が、それぞれ高くなっています。

問13 公害などの用語について、知っている、もしくは、聞いたことのあるものに、印をつけてください。【印はいくつでも可】



公害などの用語について、知っている、もしくは、聞いたことのあるものとして、1位が「光化学スモッグ」(95.5%)で、次いで「PM2.5」(89.5%)、「放射性物質」(89.0%)、「赤潮」(88.1%)、「ダイオキシン類」(86.6%)、「海洋プラスチック」(78.8%)がほぼ8割以上となっています。

上位6項目を見ると、日常的に報道や広報などで目にしやすい用語はよく知られている傾向が伺えます。一方で、8位の青潮以下について上位との差が大きくなっており、多くの市民にとって比較的難しい用語になっていると考えられることから、啓発における配慮が必要です。

●他に特に関心のある用語（筆記）

環境基準	マイクロプラスチック（大気中）	風害
電波障害	水害	住宅道路
黄砂	電磁波対策	空気汚染
受動喫煙	地球温暖化（2件）	オゾン層の破壊
アマゾンなど熱帯雨林の減少	砂漠化	宇宙ごみ

●年代別の傾向（クロス集計）

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	全体
光化学スモッグ	100.0%	93.3%	96.4%	96.3%	93.5%	96.5%	94.4%	95.5%
PM2.5	100.0%	97.8%	92.8%	95.1%	91.9%	84.9%	63.9%	89.5%
放射性物質	95.2%	82.2%	88.0%	92.7%	88.7%	91.9%	83.3%	89.0%
赤潮	90.5%	86.7%	83.1%	89.0%	85.5%	93.0%	91.7%	88.1%
ダイオキシン類	61.9%	86.7%	84.3%	92.7%	91.9%	87.2%	83.3%	86.6%
海洋プラスチック	66.7%	71.1%	67.5%	87.8%	77.4%	91.9%	75.0%	78.8%
環境基準	33.3%	48.9%	54.2%	65.9%	66.1%	74.4%	63.9%	61.6%
青潮	33.3%	33.3%	34.9%	48.8%	51.6%	62.8%	41.7%	45.8%
ばい煙	4.8%	15.6%	19.3%	48.8%	41.9%	61.6%	63.9%	39.9%
トリクロロエチレン	28.6%	26.7%	31.3%	37.8%	24.2%	40.7%	36.1%	33.2%
規制基準	19.0%	20.0%	27.7%	31.7%	22.6%	45.3%	38.9%	31.3%
ハウ素	33.3%	24.4%	24.1%	20.7%	9.7%	22.1%	8.3%	20.0%
水準点	14.3%	6.7%	12.0%	12.2%	8.1%	17.4%	16.7%	12.4%
溶存酸素	9.5%	8.9%	8.4%	8.5%	9.7%	12.8%	8.3%	9.5%
n（有効回答数）	21	45	83	82	62	86	36	419

※ n（有効回答数）の全体には無回答を含むため、各年代の合計とは異なります。

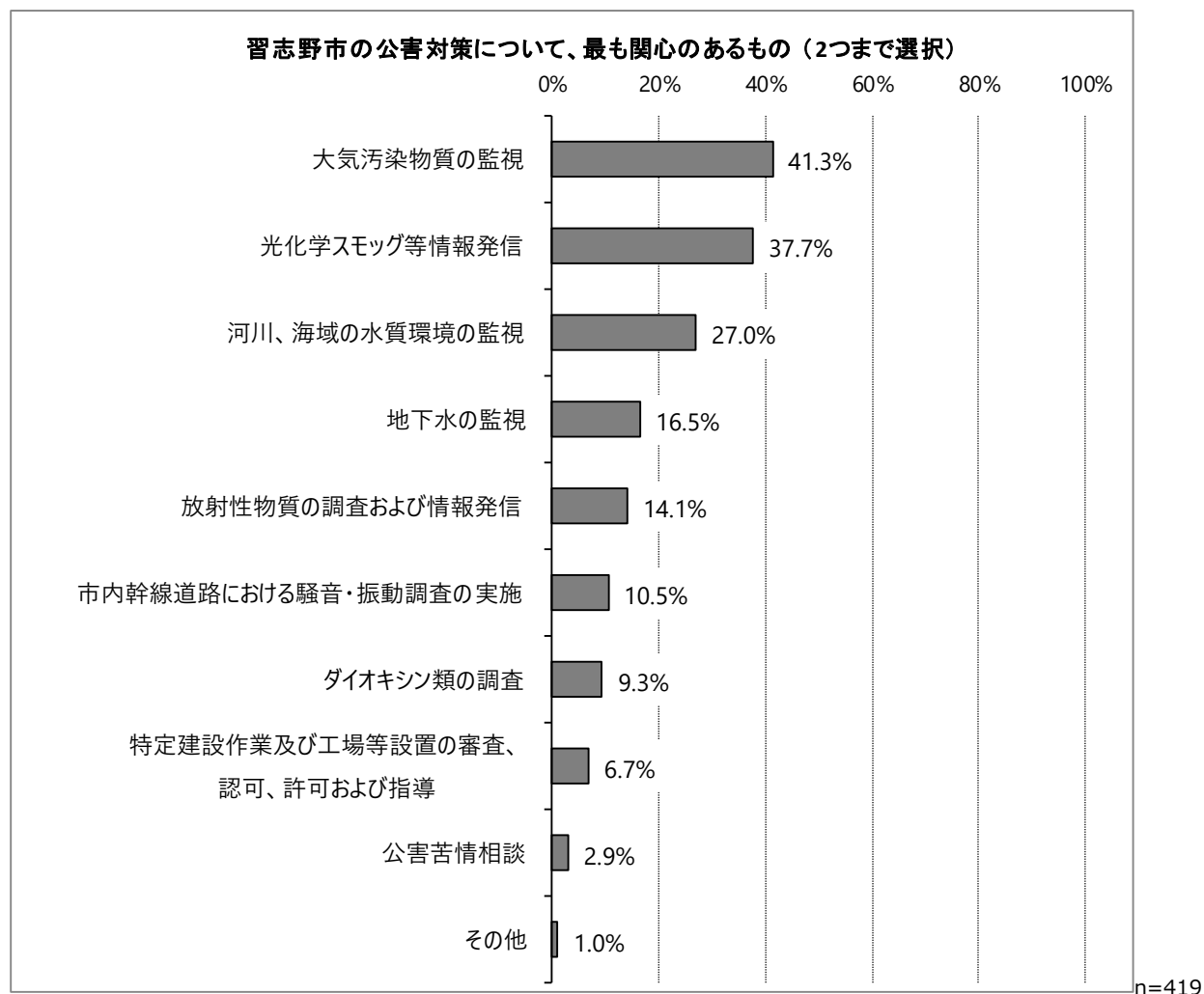
項目それぞれに、年代別の認知の違いがあります。

「光化学スモッグ」「PM2.5」「放射性物質」「ハウ素」では、20代が高くなっています。

「赤潮」「海洋プラスチック」「環境基準」「青潮」「トリクロロエチレン」「規制基準」「水準点」「溶存酸素」では、70代が高くなっています。

「ダイオキシン類」では50代が、「ばい煙」では80代以上が、それぞれ高くなっています。

問14 習志野市の公害対策について、最も関心のあるものを2つまで選んで、印をつけてください。【印は2つまで】



習志野市の公害対策について、最も関心のあるものとして、1位が「大気汚染物質の監視」（41.3%）で、次いで「光化学スモッグ等情報発信」（37.7%）、「河川、海域の水質環境の監視」（27.0%）となっています。
大気の保全が重要となっています。

●その他の内容（筆記）

- 鉄道周りの騒音振動。
- 路上喫煙禁止区域。
- 藤崎森林公園、大沢邸から出るばい煙。網戸に付着するときどのようにしたらよいのでしょうか。
- 公共の場における喫煙者に対する厳しい罰則を与えるべき。

●年代別の傾向（クロス集計）

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	全体
大気汚染物質の監視	47.6%	31.1%	42.2%	43.9%	41.9%	40.7%	41.7%	41.3%
光化学スモッグ等情報発信	38.1%	28.9%	36.1%	41.5%	35.5%	40.7%	44.4%	37.7%
河川、海域の水質環境の監視	38.1%	35.6%	32.5%	28.0%	22.6%	18.6%	22.2%	27.0%
地下水の監視	4.8%	8.9%	10.8%	17.1%	11.3%	31.4%	13.9%	16.5%
放射性物質の調査および情報発信	0.0%	15.6%	16.9%	14.6%	9.7%	11.6%	25.0%	14.1%
市内幹線道路における騒音・振動調査の実施	9.5%	17.8%	7.2%	7.3%	14.5%	8.1%	16.7%	10.5%
ダイオキシン類の調査	4.8%	0.0%	10.8%	8.5%	6.5%	17.4%	8.3%	9.3%
特定建設作業及び工場等設置の審査、認可、許可および指導	4.8%	4.4%	8.4%	4.9%	4.8%	10.5%	5.6%	6.7%
公害苦情相談	0.0%	6.7%	1.2%	4.9%	0.0%	3.5%	2.8%	2.9%
n（有効回答数）	21	45	83	82	62	86	36	419

※ n（有効回答数）の全体には無回答を含むため、各年代の合計とは異なります。

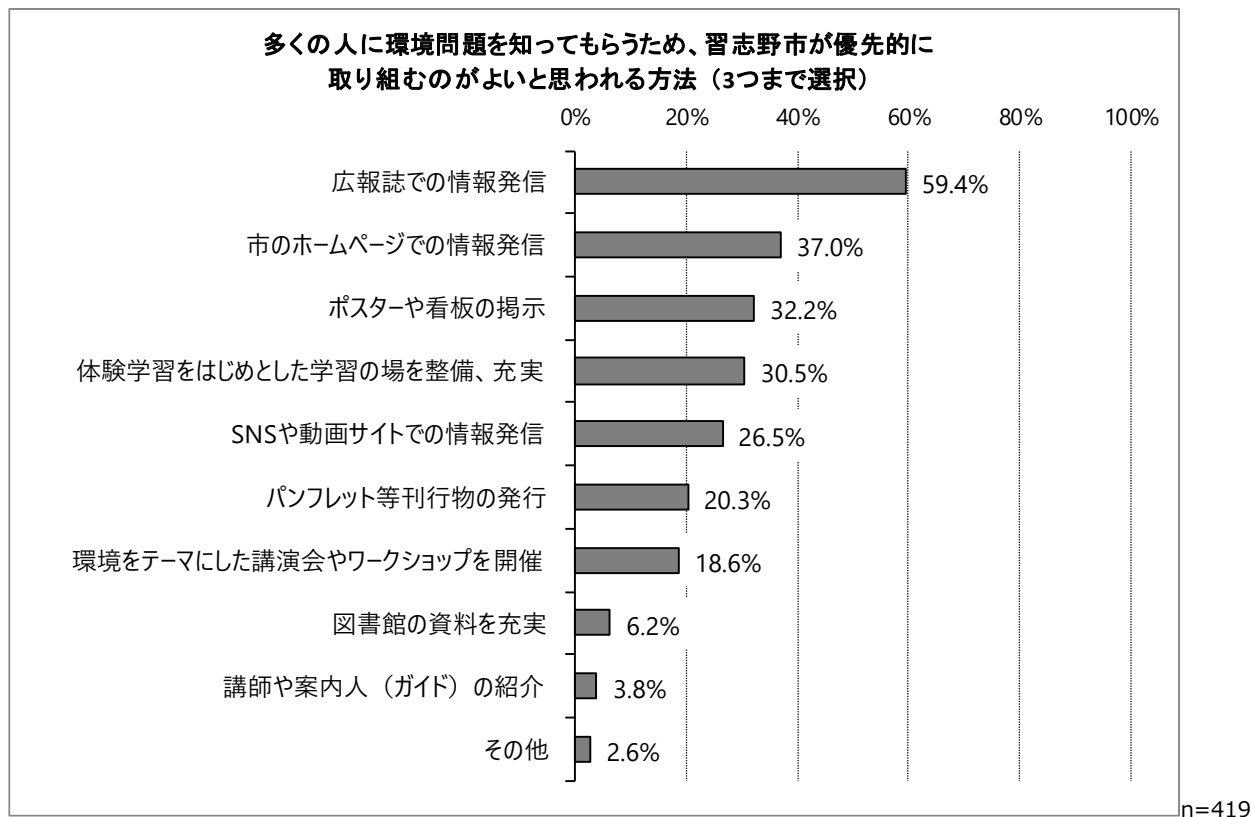
項目それぞれに、年代別の関心の違いがあります。

「大気汚染物質の監視」「河川、海域の水質環境の監視」では20代が、「放射性物質の調査および情報発信」では40代が、「公害苦情相談」では30代が、それぞれ高くなっています。

「地下水の監視」「ダイオキシン類の調査」「特定建設作業及び工場等設置の審査、認可、許可および指導」では70代が、「光化学スモッグ等情報発信」「市内幹線道路における騒音・振動調査の実施」では80代が、それぞれ高くなっています。

5 環境について知識を得たり、活動することについて

問15 多くの人に環境問題を知ってもらうため、習志野市が優先的に取り組むのがよいと思われる方法を3つまで選んで印をつけてください。【印は3つまで】



環境問題周知のために求められる取り組みとして、1位が「広報誌での情報発信」（59.4%）で、次点の「市のホームページでの情報発信」（37.0%）から大きく差がついています。広報誌の充実を重視する必要があります。

●その他の内容（筆記）

- 学校教育。
- ガードレール下のコンクリートなど、壁面も利用して楽しい絵を描き、環境問題の発信、啓発に利用してはどうでしょうか。
- 制度としていろいろ始めること。
- 各種学校での教育、指導。
- 今の時代、家庭の配布物、ホームページは全く見ません。
- 谷津2丁目には掲示板がないので取り付けてほしい。
- 大人子供を問わず市民教育の充実。
- 学術的資料を充実してほしい。
- その場限りの企画ではなく、継続性のあるものを望みます。
- 小中高での講師による全校の学習や体験。
- 学校で取り組むのが良いと思います。干潟を有効に使ってほしい、開発ではなく保存しながら。

●前回調査（2005 年実施）の結果

広報「習志野」で定期的な環境情報の掲載	72.6%
環境情報マップ（地図）の発行	31.2%
ポスターや看板の掲示	30.1%
環境をテーマにしたイベントの開催	28.0%
パンフレットの発行	25.6%
市のホームページを活用した環境情報の提供	25.5%
環境ガイドブック（本）の発行	15.0%
講演会やワークショップの開催	9.2%
図書館などでの環境関係資料の充実	3.6%
講師や案内人（ガイド）の紹介	2.9%

前回調査では広報誌が突出していましたが、今回はその度合いが低下し、ホームページへのニーズが高まっていることなどから、ネット上の情報発信を重視する必要があります。

●年代別の傾向（クロス集計）

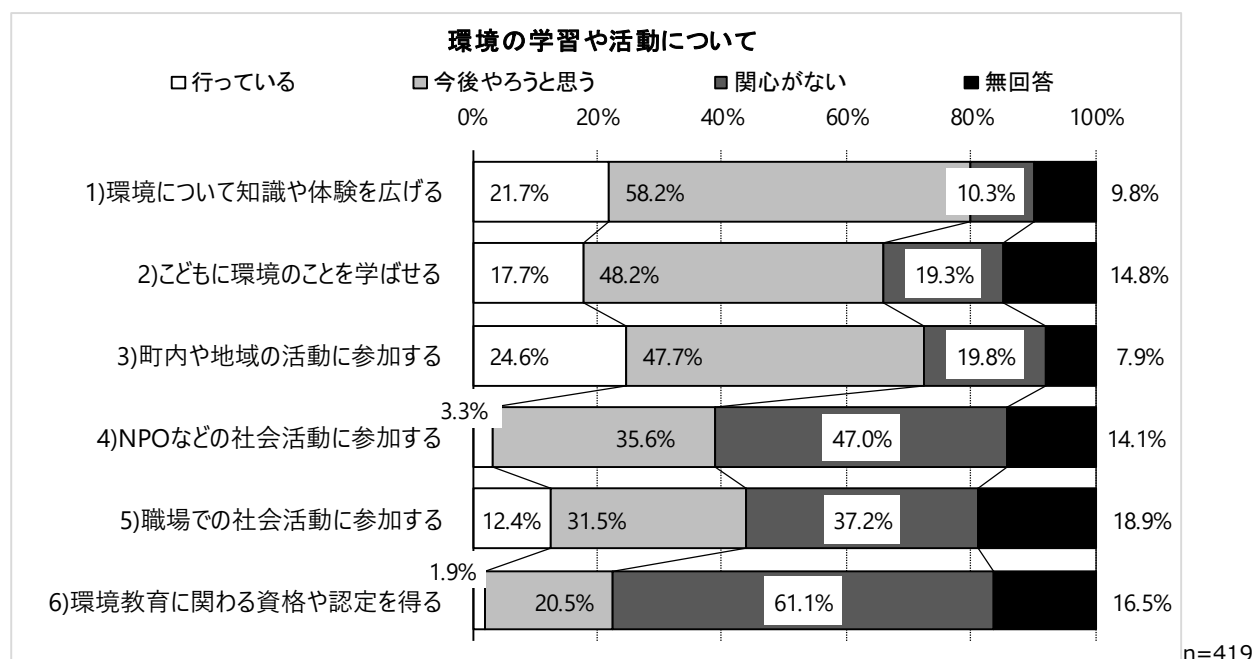
	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	全体
広報誌での情報発信	38.1%	37.8%	39.8%	57.3%	71.0%	74.4%	91.7%	59.4%
市のホームページでの情報発信	38.1%	20.0%	44.6%	42.7%	48.4%	29.1%	30.6%	37.0%
ポスターや看板の掲示	38.1%	33.3%	36.1%	22.0%	27.4%	40.7%	33.3%	32.2%
体験学習をはじめとした学習の場を整備、充実	23.8%	51.1%	43.4%	23.2%	17.7%	31.4%	16.7%	30.5%
SNS や動画サイトでの情報発信	61.9%	37.8%	33.7%	30.5%	21.0%	14.0%	8.3%	26.5%
パンフレット等刊行物の発行	28.6%	8.9%	10.8%	14.6%	21.0%	27.9%	41.7%	20.3%
環境をテーマにした講演会やワークショップを開催	14.3%	26.7%	16.9%	20.7%	9.7%	15.1%	30.6%	18.6%
図書館の資料を充実	9.5%	4.4%	4.8%	11.0%	3.2%	8.1%	0.0%	6.2%
講師や案内人（ガイド）の紹介	4.8%	0.0%	6.0%	6.1%	1.6%	3.5%	2.8%	3.8%
n（有効回答数）	21	45	83	82	62	86	36	419

※ n（有効回答数）の全体には無回答を含むため、各年代の合計とは異なります。

項目それぞれに、年代別のニーズの違いがあります。

中でも、広報誌は年代が高いほどニーズが大きいのにに対して、SNS や動画サイトは 20 代のニーズが突出しています。

問16 環境の学習や活動について、それぞれあてはまるもの1つに印をつけてください。また、これらの他にあれば括弧内に記入してください。



環境の学習や活動について「行っている」は、最も多いのが「3)町内や地域の活動に参加する」(24.6%)で、次いで「1)環境について知識や体験を広げる」(21.7%)、「2)こどもに環境のことを学ばせる」(17.7%)となっています。

「今後やろうと思う」は、最も多いのが「1)環境について知識や体験を広げる」(58.2%)で、「行っている」「今後やろうと思う」を合わせるとこれらの項目ではほぼ7割以上となっています。

環境の学習や活動の促進について、知識や体験の獲得、こどもの学習機会、地域活動への参加機会といった、比較的意欲が大きいと思われる内容を重視する必要があります。

●他に行おうとしている行動（筆記）

- 公害防止の大気を取得しようか考えています。

●年代別の傾向（クロス集計）：各項目の「行っている」

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	全体
1)環境について知識や体験を広げる	28.6%	13.3%	22.9%	30.5%	9.7%	24.4%	22.2%	21.7%
2)こどもに環境のことを学ばせる	4.8%	13.3%	24.1%	29.3%	9.7%	14.0%	13.9%	17.7%
3)町内や地域の活動に参加する	9.5%	20.0%	19.3%	20.7%	21.0%	40.7%	27.8%	24.6%
4)NPOなどの社会活動に参加する	0.0%	4.4%	1.2%	3.7%	1.6%	5.8%	5.6%	3.3%
5)職場での社会活動に参加する	14.3%	17.8%	14.5%	17.1%	12.9%	5.8%	5.6%	12.4%
6)環境教育に関わる資格や認定を得る	0.0%	2.2%	2.4%	3.7%	1.6%	0.0%	2.8%	1.9%
n（有効回答数）	21	45	83	82	62	86	36	419

※n（有効回答数）の全体には無回答を含むため、各年代の合計とは異なります。

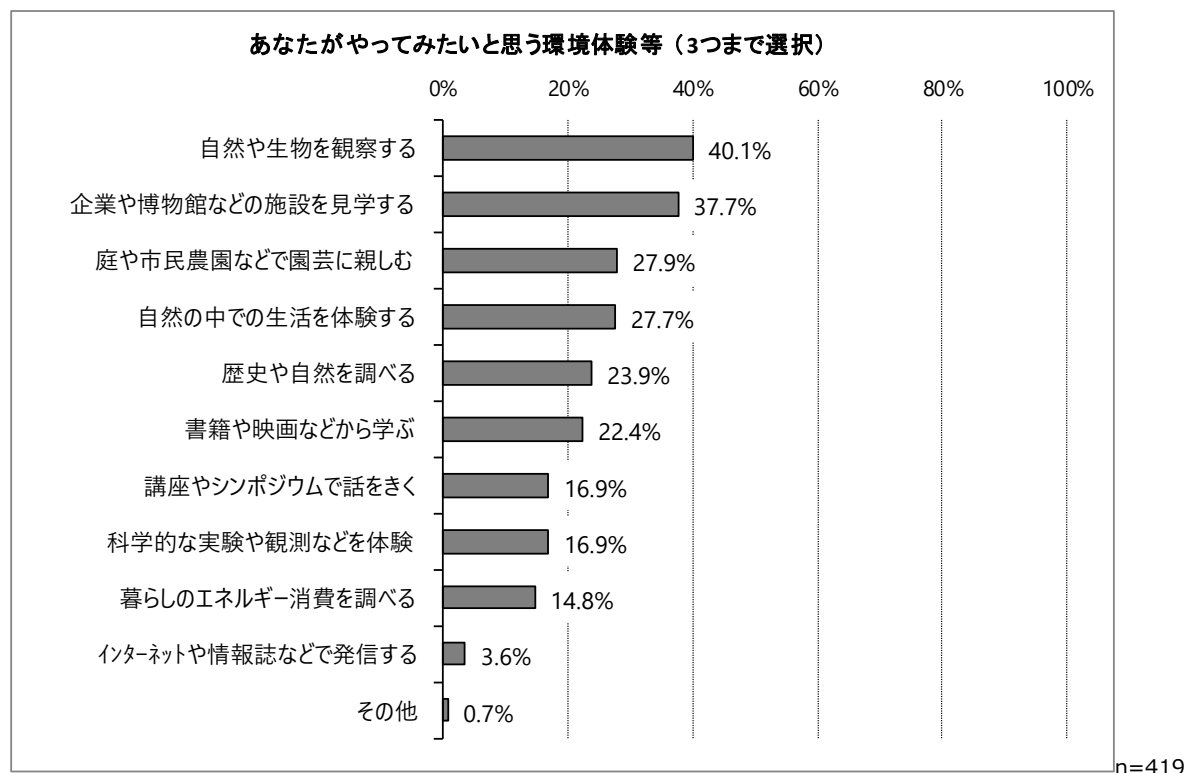
項目それぞれに、年代別の「行っている」の割合の違いがあります。

「1)環境について知識や体験を広げる」「2)こどもに環境のことを学ばせる」「6)環境教育に関わる資格や認定を得る」では、50代が高くなっています。

「4)NPOなどの社会活動に参加する」では70代・80代以上が、「3)町内や地域の活動に参加する」では70代が、それぞれ高くなっています。

「5)職場での社会活動に参加する」では、30代が高くなっています。

問17 あなたがやってみたいと思う環境体験等を3つまで選んで印をつけてください。【印は3つまで】



自身がやってみたい環境体験等について、1位が「自然や生物を観察する」（40.1％）で、次いで「企業や博物館などの施設を見学する」（37.7％）、「庭や市民農園などで園芸に親しむ」（27.9％）、「自然の中での生活を体験する」（27.7％）となっています。

環境体験等の提供について、自然観察、施設見学、園芸、自然体験といった、比較的ニーズが高い内容を重視する必要があります。

●その他の内容（筆記）

- 都市部で行う天体観測会、どれだけ空が明るいか体験してもらう。

●年代別の傾向（クロス集計）

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	全体
自然や生物を観察する	42.9%	37.8%	37.3%	42.7%	38.7%	43.0%	36.1%	40.1%
企業や博物館などの施設を見学する	38.1%	48.9%	43.4%	36.6%	30.6%	32.6%	38.9%	37.7%
庭や市民農園などで園芸に親しむ	14.3%	28.9%	26.5%	34.1%	25.8%	30.2%	19.4%	27.9%
自然の中での生活を体験する	38.1%	46.7%	30.1%	24.4%	14.5%	32.6%	13.9%	27.7%
歴史や自然を調べる	4.8%	17.8%	18.1%	26.8%	30.6%	33.7%	16.7%	23.9%
書籍や映画などから学ぶ	23.8%	15.6%	30.1%	19.5%	19.4%	18.6%	36.1%	22.4%
講座やシンポジウムで話をきく	9.5%	11.1%	10.8%	19.5%	19.4%	17.4%	27.8%	16.9%
科学的な実験や観測などを体験	28.6%	17.8%	25.3%	17.1%	8.1%	15.1%	11.1%	16.9%
暮らしのエネルギー消費を調べる	14.3%	22.2%	19.3%	14.6%	14.5%	10.5%	8.3%	14.8%
インターネットや情報誌などで発信する	0.0%	8.9%	0.0%	4.9%	4.8%	2.3%	5.6%	3.6%
n（有効回答数）	21	45	83	82	62	86	36	419

※ n（有効回答数）の全体には無回答を含むため、各年代の合計とは異なります。

項目それぞれに、年代別のニーズの違いがあります。

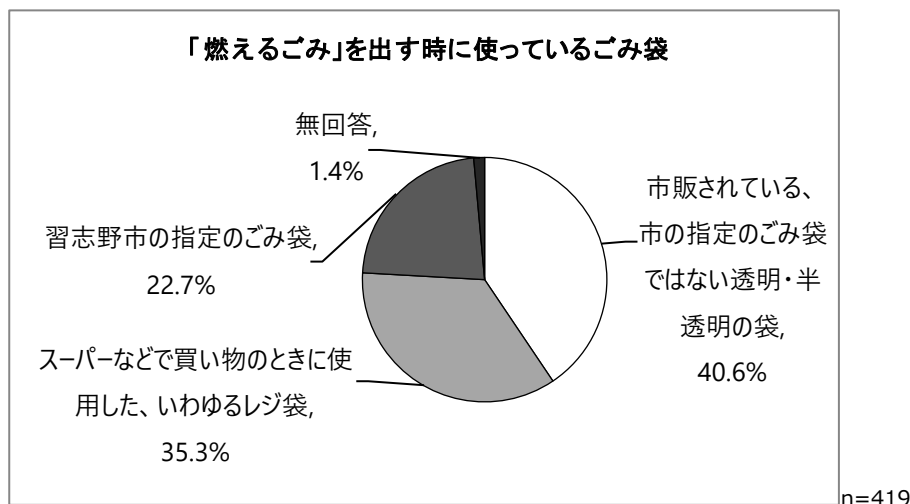
「自然や生物を観察する」では20代・50代・70代が高くなっています。

「科学的な実験や観測などを体験」では20代が、「企業や博物館などの施設を見学する」「自然の中での生活を体験する」「暮らしのエネルギー消費を調べる」「インターネットや情報誌などで発信する」では30代が、それぞれ高くなっています。

「庭や市民農園などで園芸に親しむ」では50代が、「歴史や自然を調べる」では70代が、「書籍や映画などから学ぶ」「講座やシンポジウムで話をきく」では80代が、それぞれ高くなっています。

6 ごみの減量化（ごみ処理の受益者負担）について

問18 習志野市では、ごみ出しの際に、透明・半透明の袋か、市の指定ごみ袋を使用することとしています。普段、あなたが「燃えるごみ」を出す時にはどのごみ袋を使っているか、最もあてはまるものを1つだけ選んで印をつけてください。【印は1つだけ】



「燃えるごみ」を出す時に使っているごみ袋として、最も多いのが「市販されている、市の指定のごみ袋ではない透明・半透明の袋」（40.6%）で、次いで「スーパーなどで買い物のときに使用した、いわゆるレジ袋」（35.3%）となっています。

市指定ごみ袋へのニーズが低いことを踏まえて、今後の方針を立てていく必要があります。

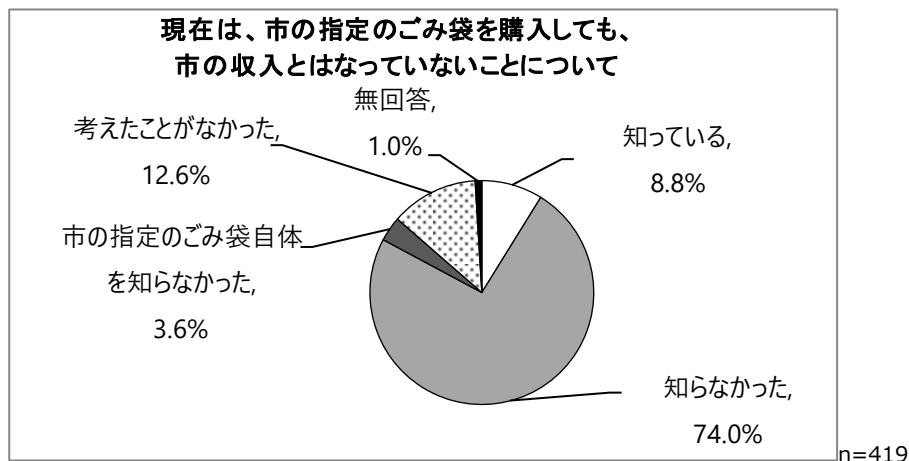
●年代別の傾向（クロス集計）

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	全体
習志野市の指定のごみ袋	9.5%	4.4%	26.5%	22.0%	22.6%	27.9%	30.6%	22.7%
n（有効回答数）	21	45	83	82	62	86	36	419

※ n（有効回答数）の全体には無回答を含むため、各年代の合計とは異なります。

年代が高いほど、市指定ごみ袋を使っている割合が高くなっています。

問19 現在は、市の指定のごみ袋を購入しても、市の収入とはなっていないことを知っていますか。あなたに最もあてはまるものを1つだけ選んで印をつけてください。【印は1つだけ】



市の指定のごみ袋を購入しても、市の収入とはなっていないことについて「知っている」は8.8%となっており、9割以上が認知していません。

市指定ごみ袋について、周知を強化して、市民の正しい理解を広げていく必要があります。

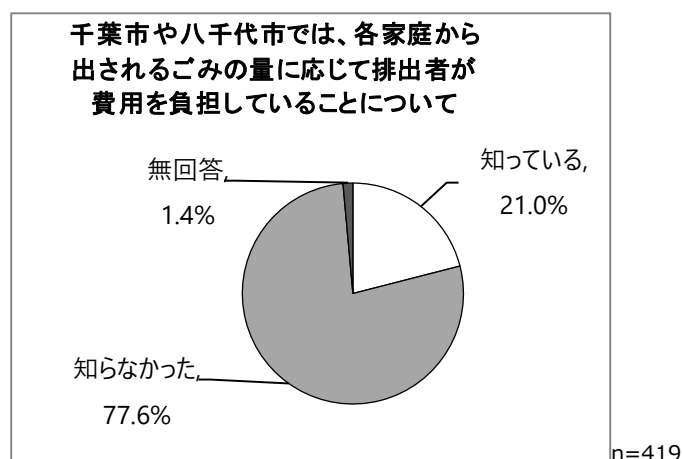
●年代別の傾向（クロス集計）

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	全体
知っている	0.0%	6.7%	6.0%	9.8%	8.1%	11.6%	16.7%	8.8%
n（有効回答数）	21	45	83	82	62	86	36	419

※ n（有効回答数）の全体には無回答を含むため、各年代の合計とは異なります。

年代が高いほど、市の指定のごみ袋を購入しても、市の収入とはなっていないことについて知っている割合が高くなっています。

問20 千葉市や八千代市では、各家庭から出されるごみの量に応じて排出者が費用を負担していることを知っていますか。あてはまるものを1つだけ選んで印をつけてください。【印は1つだけ】



千葉市や八千代市では、各家庭から出されるごみの量に応じて排出者が費用を負担していることについて、「知っている」は21.0%で、8割近くが認知していません。

費用負担を求めることについて、情報を強化し、関心を高めていく必要があります。

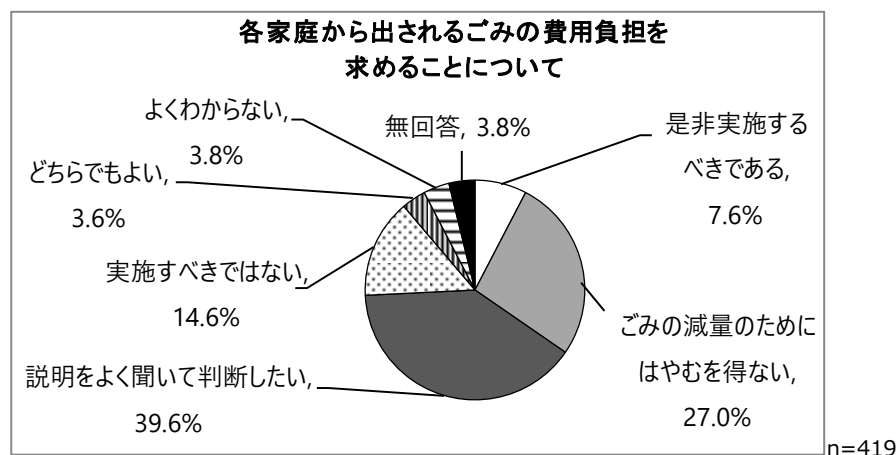
●年代別の傾向（クロス集計）

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	全体
知っている	19.0%	17.8%	14.5%	35.4%	16.1%	22.1%	16.7%	21.0%
n（有効回答数）	21	45	83	82	62	86	36	419

※ n（有効回答数）の全体には無回答を含むため、各年代の合計とは異なります。

千葉市や八千代市の受益者負担を知っている割合は、50代が特に高くなっています。

問21 習志野市ではごみやごみ処理経費を削減するため、各家庭から出されるごみの量に応じた一定の費用負担を求めることについて調査・研究を行っています。各家庭から出されるごみの費用負担を求めることについて、あなたのお考えに最もあてはまるものを1つだけ選んで、印をつけてください。【印は1 つだけ】



各家庭から出されるごみの量に応じた一定の費用負担を求めることについて、賛成意見としては「是非実施するべきである」が7.6%、「ごみの減量のためにはやむを得ない」が27.0%で、合わせるとほぼ3割となっています。「説明をよく聞いて判断したい」が39.6%で、賛成を上回っています。

費用負担を求めることについて、より一層の説明を行い、十分な理解を得ることが必要となっています。

●前回調査（2005 年実施）の結果

ある程度の負担はやむを得ない	どちらでもよい	反対である	よくわからない	無回答
47.5%	4.7%	36.5%	8.3%	3.1%

前回調査（2005 年実施）においても費用負担を求めることについて聞いており、「ある程度の負担はやむを得ない」が47.5%であったことから、当時から市民の理解が深まったとはいえず、説明の強化が継続的な課題となっています。

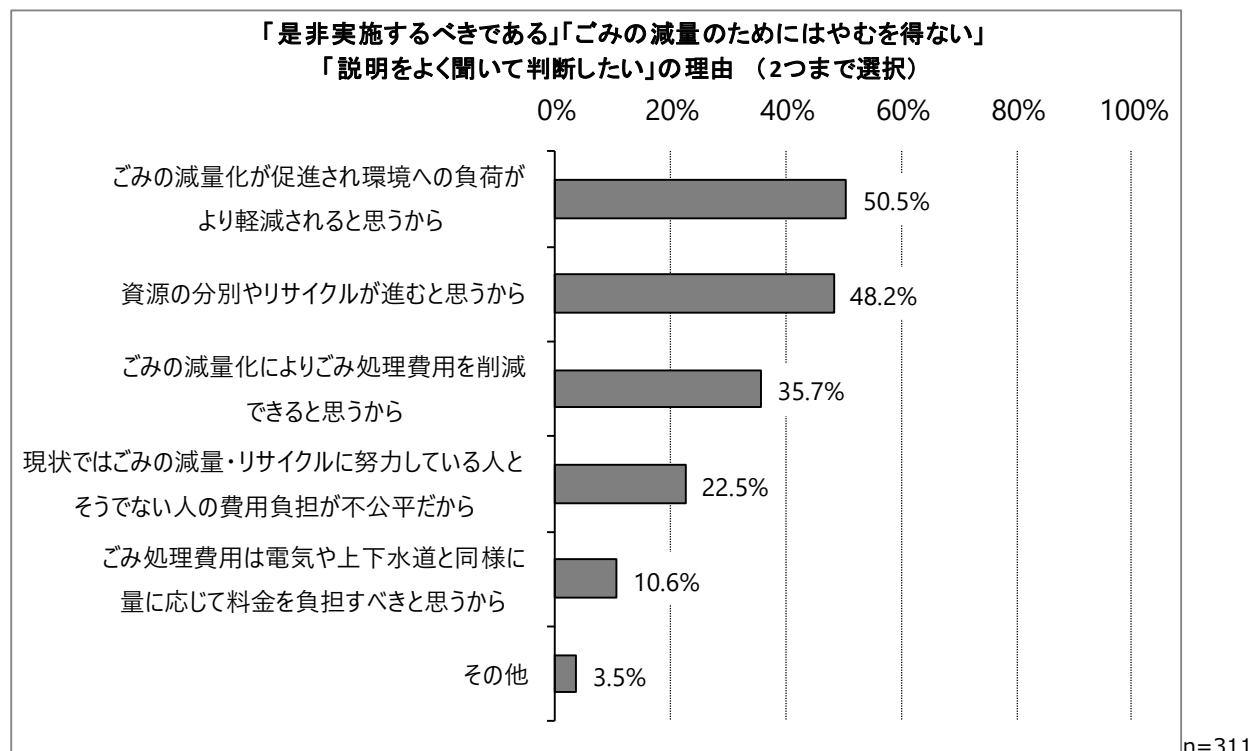
●年代別の傾向（クロス集計）

	20 代	30 代	40 代	50 代	60 代	70 代	80 代以上	全体
是非実施するべきである ごみの減量のためにはやむを得ない	23.8%	37.8%	36.1%	34.1%	27.4%	39.5%	38.9%	34.6%
n（有効回答数）	21	45	83	82	62	86	36	419

※ n（有効回答数）の全体には無回答を含むため、各年代の合計とは異なります。

受益者負担への賛意は、年代別に際立った違いは見られませんが、20 代と 60 代で低めになっています。

問22 問21で「是非実施すべきである」「ごみの減量のためにはやむを得ない」「説明をよく聞いて判断したい」と答えた方は、その主な理由を2つまで選んで印をつけてください。
【印は2つまで】



※問 21 とのクロス集計により算出しています。

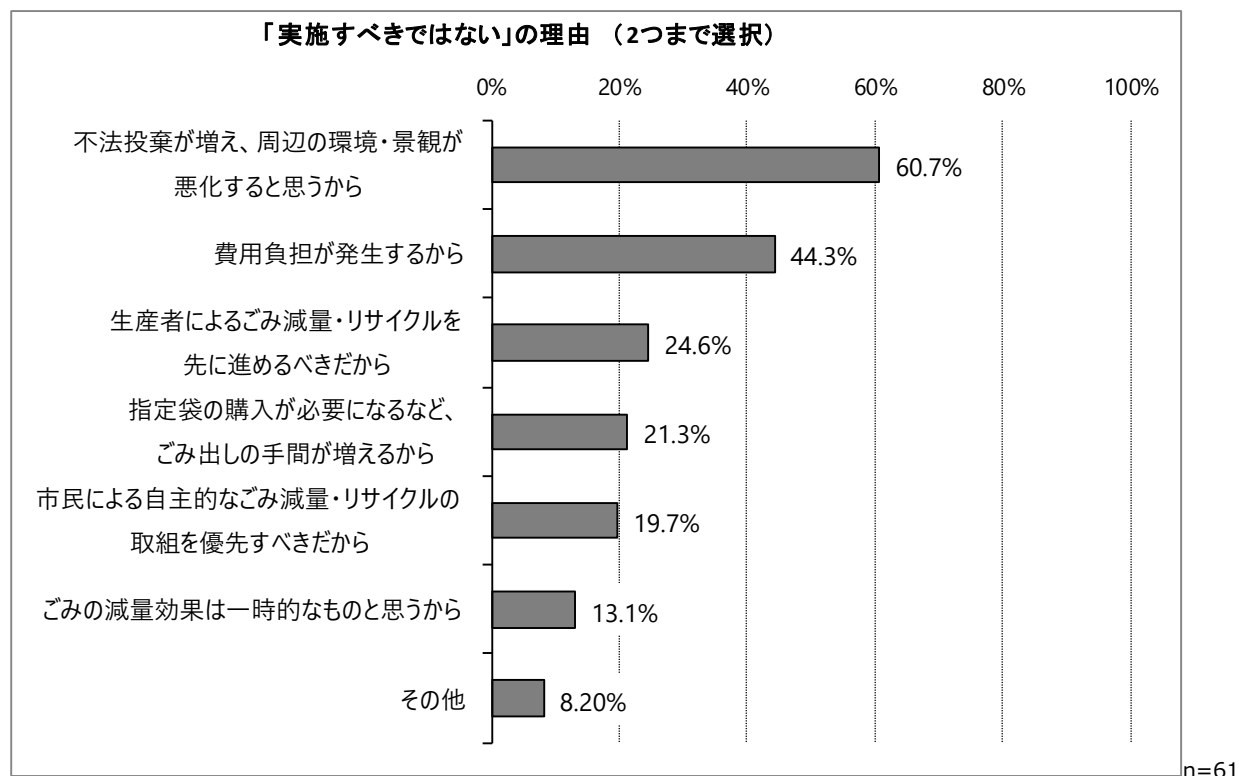
「是非実施すべきである」「ごみの減量のためにはやむを得ない」「説明をよく聞いて判断したい」と答えた理由として、1 位が「ごみの減量化が促進され環境への負荷がより軽減されると思うから」（50.5%）で、次いで「資源の分別やリサイクルが進むと思うから」（48.2%）、「ごみの減量化によりごみ処理費用を削減できると思うから」（35.7%）となっています。

費用負担の効果として、ごみ減量化・環境負荷低減と分別・リサイクルへの想定が比較的高く、想定に答えられることが重要となっています。

●その他の内容（筆記）

- 今や市民個人の生活態度に伴うものだけでなく、企業側の都合でプラスチック製品が多く使われているのに、これを一義的に市民側の個人責任のみに帰するようなやり方は社会正義に反する。一方でこれは科学の進歩による地球上の環境問題であり、この解決は多額の税金を徴収している国、地方自治体の責任が大きいから。
- ごみ袋有料にしたところで、ごみの減量、発生の抑制にはつながらない。根本的にごみを減らす施策が必要と考えるから。
- 不法投棄対策を十分に行う必要があるから。（3 件）
- 本当に必要かどうか判断したいから。
- 地区的に学生などのアパートが多く、ごみ出しルールが守られない場合があるから。
- 実施した場合とそうでない場合とで、どれだけの有意差が生じるかがわからないため。
- 放置ごみやその類が増えるのではないかと心配だから。

問23 問21で「実施すべきではない」と答えた方は、その主な理由を2つまで選んで印をつけてください。【印は2つまで】



※問 21 とのクロス集計により算出しています。

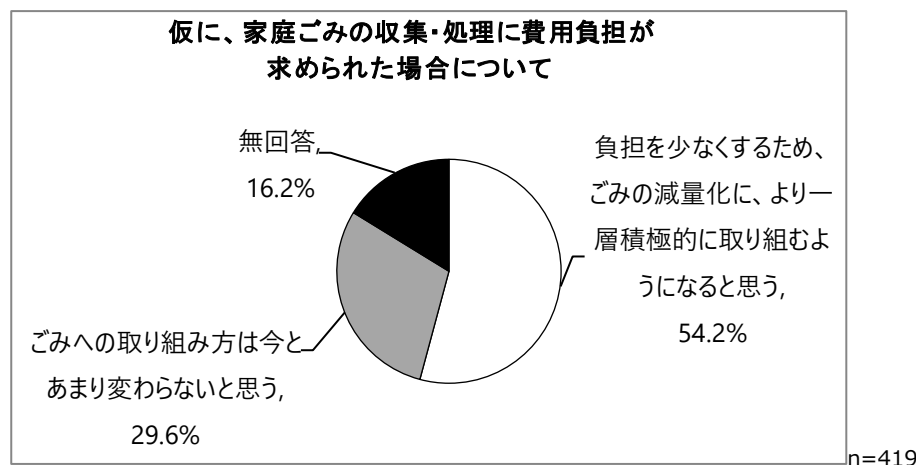
「実施すべきではない」と答えた理由として、1 位が「不法投棄が増え、周辺の環境・景観が悪化すると思うから」（60.7%）で、次いで「費用負担が発生するから」（44.3%）となっており、その次の「生産者によるごみ減量・リサイクルを先に進めるべきだから」（24.6%）から大きく差がついています。

不法投棄と費用負担への懸念が比較的高いことから、対応策を示して説明していく必要があります。

●その他の内容（筆記）

- 子育て、介護中の人の負担が増えるから。
- ごみの量を減らし、マイ袋を持参しているので、かえって市内のごみの量を増やすことになるから。
- 各方面必要経費の問題もあると思うが、秦の杜などは子供の教育や医療について十分でないのに求められるのは納得できないから。
- ごみを戸別に家の前に置くのは良いが収集に時間がかかり長時間置くようになるのではないかと。戸別のごみを鳥や猫などから守るにはどのようにするのが良いのかわからないから。
- 販売者によるごみの減量、リサイクルを先に行うべきだから。
- 低所得者ほど費用負担、処理負担が増大すると思われるから。

問24 仮に、家庭ごみの収集・処理に費用負担が求められた場合、あなたの行動に最もあてはまると思われるものを1つだけ選んで印をつけてください。【印は1つだけ】



仮に、家庭ごみの収集・処理に費用負担が求められた場合について、「負担を少なくするため、ごみの減量化に、より一層積極的に取り組むようになると思う」（54.2%）が過半ですが、「ごみへの取り組み方は今とあまり変わらないと思う」（29.6%）も少なくありません。

費用負担と求めることによるごみ減量化の効果については、さらに検討していく余地があるといえます。

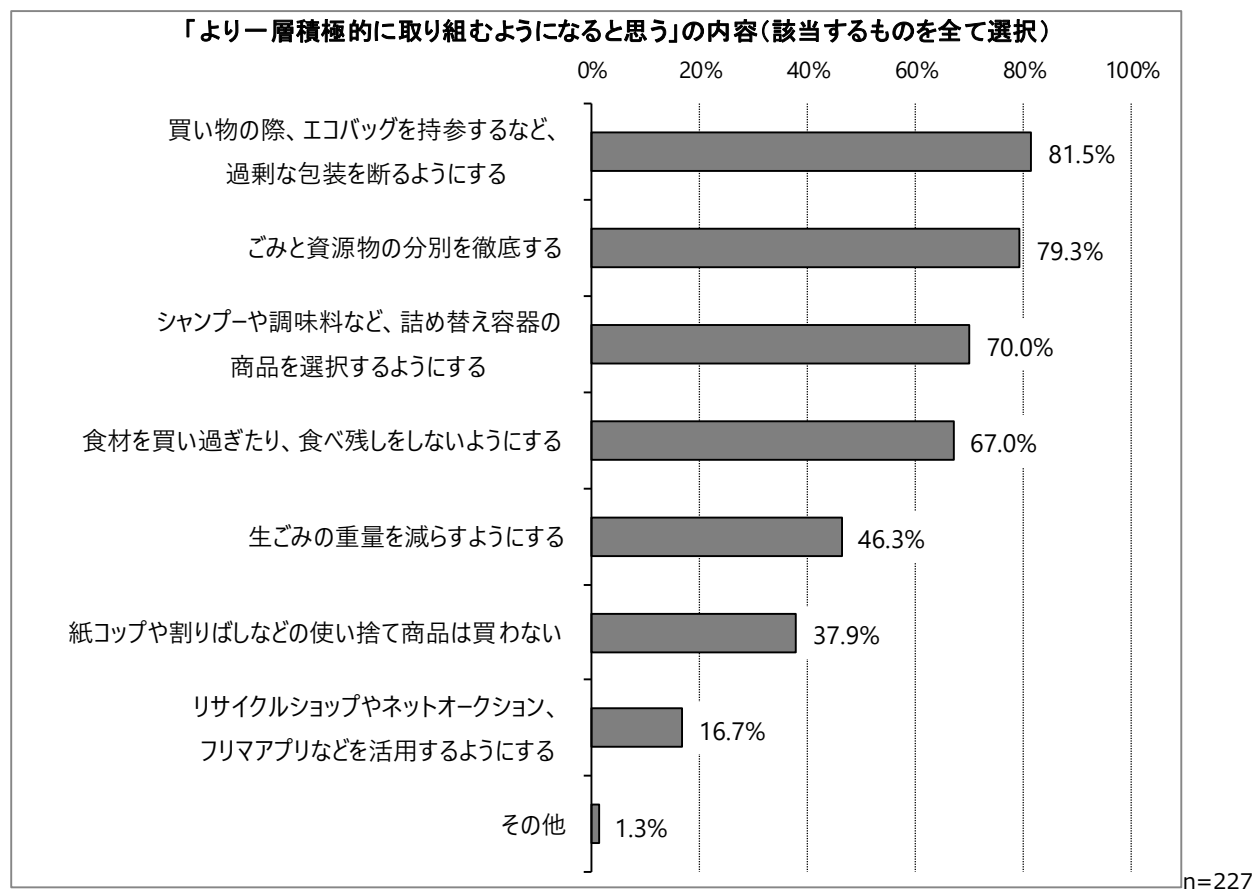
●年代別の傾向（クロス集計）

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	全体
負担を少なくするため、ごみの減量化に、より一層積極的に取り組むようになると思う	61.9%	44.4%	56.6%	53.7%	61.3%	50.0%	55.6%	54.2%
n（有効回答数）	21	45	83	82	62	86	36	419

※ n（有効回答数）の全体には無回答を含むため、各年代の合計とは異なります。

受益者負担を想定した場合のごみ減量化の取組意欲は、20代と60代が高めに、30代が低めになっています。

問25 問24で「より一層積極的に取り組むようになると思う」と答えた方は、取り組むと思われる内容をすべて選んで印をつけてください。【印はいくつでも可】



※問 24 とのクロス集計により算出しています。

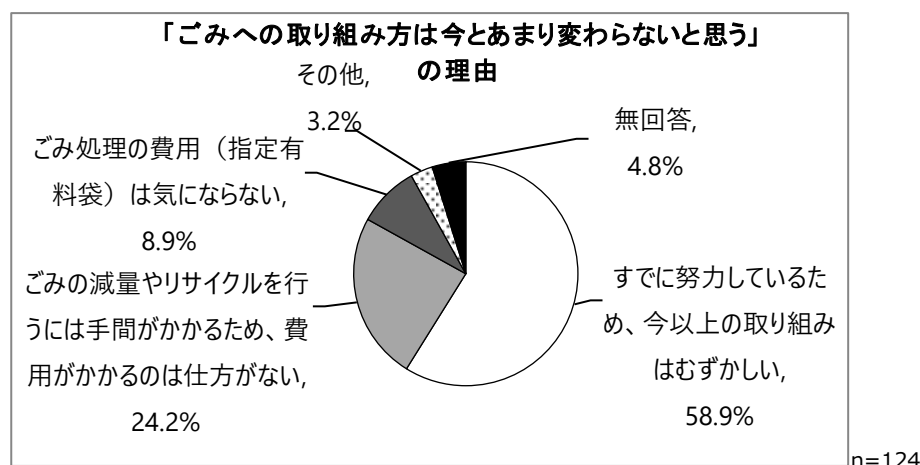
「より一層積極的に取り組むようになると思う」と答えた取組内容として、1 位が「買い物の際、エコバッグを持参するなど、過剰な包装を断るようになる」(81.5%)で、次いで「ごみと資源物の分別を徹底する」(79.3%)、「シャンプーや調味料など、詰め替え容器の商品を選択するようになる」(70.0%)となっています。

レジ袋やプラ容器に関しては積極的な取組の可能性が高い一方で、生ごみの減量や使い捨て商品抑制については可能性が低いと考えられます。

●その他の内容(筆記)

- プラスチックを減らす。
- ごみの回収にお金を取るようになれば、負担も大きくなるが、無駄もだいぶなくなるのではと思う。
- 弁当、総菜などの購入時に割りばしを断る。

問26 問24で「ごみへの取り組み方は今とあまり変わらないと思う」と答えた方は、最もあてはまる理由を1つだけ選んで印をつけてください。【印は1つだけ】



※問 24 とのクロス集計により算出しています。

「ごみへの取り組み方は今とあまり変わらないと思う」と答えた理由として、「すでに努力しているため、今以上の取り組みはむずかしい」（58.9%）が過半ですが、「ごみの減量やリサイクルを行うには手間がかかるため、費用がかかるのは仕方がない」（24.2%）、「ごみ処理の費用（指定有料袋）は気にならない」（8.9%）の合計は3割を超えています。

今以上の取組を求めるためには、効果のある新たな方法や、労力を抑える方法を提供していく必要があります。

●その他の内容（筆記）

- 企業から変わらないと無理。プラケースや包装などが減らないと無理だから。
- 近所の公園や街路樹の落ち葉など、自主的に行っている清掃への気持ち負担になるのは残念に思うから。おらかな気持ちでごみについて考えたい。
- 他の地域でお金がかかるからと減ったことはないから。
- もっと努力しなくてはと思います。でも実際どこをどういう風にしようなど、わからないから。情報共有してほしい。
- 家庭内でのごみはまとめて出すことにするため、費用負担はこれまでと大差ないと推測されるため。
- 今でも個人としてできることはやっている。ごみゼロ運動も大賛成だが、現実問題としてはほとんど不可能に近いから。
- 費用は取組動機として不十分。積極的動機が減量には必要で、消極的動機は減量促進という意味でマイナス影響だと思うから。
- 一番多い可燃ごみは食品の包装で、毎日家族が食べる量が減らない限り原料は難しい。食品メーカーやスーパーが包装を減らす努力がまず必要だから。

問27 各家庭から出されるごみの量に応じた一定の費用負担を求めることや、ごみ問題についてご意見がありましたら、ご自由にお書きください。

- 昔勤めていた時に、意識の節約ということを言われました。何とか意識してごみの減量に取り組むということができるといいですね。はじめての遠足の日に母はごみは持って帰るんだよと。ポイ捨てなどをしない世の中に、意識を持って行動することで、随分変わっていくと思います。1 番目にするのは広報かポスター。
- 以前千葉市に住んでいましたので違和感はありません。
- 最終的にはやむを得ず。
- 個別家庭からのごみ出し用袋について、広く薄くその費用負担をさせようとする市の姿勢には一概に賛成しがたいが、他の市町村の例もあり若干の費用上乗せはやむを得ない感じもする。ごみも消極的意味で公共財とも捉えられる。これを小手先の焼却処理などにより解決しようとするのは、問題の根本的解決には程遠い。供給サイドである企業側の姿勢に問題があり、まず官民あげて総力的に取り組むべき喫緊な環境問題であり、国が本腰を挙げて最優先で取り組んでほしい。緊急性が少なくまた設置による環境悪化もある地上イエジス基地などに多額の費用を配するより、ごみ処理自体に官民をあげて緊急に取り組むべきと考える。最近、数百トンに達する米国、カナダ、日本からの廃棄プラスチックをそれぞれの国へさし戻す旨のマレーシア政府の声明があったと聞いている。今までの主要な受け入れ先の中国政府が先進国からの廃プラなどの廃棄物の受け入れを拒否したため、急遽マレーシアなどに有害プラ廃棄先を向けた日本に対する痛烈な批判と受け止めなければならない。これが国家間の緊張を増幅させ、皮肉なことに第二次世界大戦後の事態にならないと誰が予測しうるだろうか。自治体のみで解決できる問題であり、広く国家的に取り組むべき喫緊の課題であると思います。
- 便利であればそこまで値段が高くなければ気にするほどではないかと思うが、いま有料化しないで大丈夫ならそのままの方が便利と思う。
- 資源の大きなサイクルの中での収支を考えた環境問題への提言にしてほしい。習志野市の現在の家庭ごみの収集は非常に素晴らしいと思う。感謝している。特に生ごみの週 3 回の収集は休日にも行われていて、ご苦労があることと思う。分別もそれほど複雑ではなく無理なく参加できる。
- ごみの多い人と少ない人がいます。平等にするには有料ごみ袋で一人当たりの負担が平等になるのでは。
- ごみ袋が有料になったとしても、環境を守るため喜んで協力する。しかし社会全体を見た時に、ごみ袋を有料にしてもごみの発生量の抑制には直接つながらないと思う。むしろ、お金を払っているのだから出してもよいのだという意識をもたらず場合もある。ごみになるようなものの生産、受益を生産者、消費者ともに抑制し、ごみを減らす、出さない強力な施策が必要と考える。
- 量の限度を決めて、それ以上になったら有料とするようにしたらいいと思う。高額になるとポイ捨てなど悪いことを考える人が出るかもしれないので、あまり負担にならない程度で一定料金を決めた方がいいのかもしれない。
- ごみを分けるにも家事負担が増えるので、子供の福利厚生を手厚くして、安心して仕事に行けて、安心して過ごせる地域にしてほしい。
- 量に応じた重さ大きさと費用のあり方。
- もっと努力しなくてはと思います。でも実際どこをどういう風にしようなど、わからないので、情報共有してほしい。
- ごみの分別を積極的に行っているためか、わが家ではごみの日にスーパーの大きいレジ袋一つくらいしか毎回出していない。30 リットルのごみ袋では大きすぎるので、ごみ袋を有料にする

のであれば少量用の袋も販売してほしい。しかしごみ袋を有料にした場合、庭の草木の手入れをする頻度が減る恐れがあり、市内が返って汚くなるという懸念もある。

- 市から 1 年間にらせるごみ出しシールを配布、それ以上出す場合はスーパーなどで有料のシールを購入するシステムがよいと思う。
- ごみを無料で持って行ってもらっています。費用負担すると少しでも無駄な袋や包装紙などを断って、量を少なくすることを皆が心掛けたいと思います。
- 一人住まいなので指定有料袋では大きすぎます。小さいごみ袋も作ってもらいたいと思います。
- 企業側にも過剰サービスをしないよう努力してほしい。
- 外国から来られた方のごみ出しのマナーの悪さが目立ちます。日本で生活する以上、ルールを守った生活ができるよう、ごみ出しのルールをどのように指導されているのかが気になります。親しくなった人がマナーを守っていないときはアドバイスをすることもあります。トラブルは避けたいのでうるさく言うこともできません。
- ごみ問題の提示、他地域との比較を分かりやすく十分にしてください。皆納得すると思います。幼稚園や小学校など小さい子供からしっかり伝えていかないと、大人は動きませんし取り組める市にはならないと思います。
- ①ごみ袋の有料化に大賛成です。導入初期は不平不満の声があるでしょうが、慣れれば当たり前になるはず。市民はせつせと分別すると思います。②可燃ごみ収集は週 2 回で十分です。クリーンセンターの処理能力の問題があるのですか。③ちょうど昨日段ボール 7 個分の古着や雑貨をリサイクルショップへ持って行きました。ごみにならずに済んだうえに 3000 円もお小遣いをいただきちゃいました。今まで利用していたリサイクルショップが閉店してしまったので、10 キロ離れた千葉市の系列店まで持って行きました。このリサイクルショップは、ノベルティのボールペンやカレンダーから週刊誌、使い込んだ金属バット、使用済みのテレビの配線などまで引き取ってくれるので、遠いですが行く価値があります。このリサイクルショップがなくなってしまったらと思うとぞっとします。査定額は下がる一方ですが、リサイクルへの関心が高まって供給量が増えたためでしょうから、良いことです。このリサイクルショップが同じように閉店しないことを祈るばかりです。
- ごみ袋有料化は問題ない。
- ごみ問題は啓発活動、幼少期からの生活習慣の改善など、市民の深い理解と納得が必要。必要以上に買わない、ごみをためないと自分に課したい。問題は自分の生活に合った暮らしのスタイルへのヒントになる。
- 私が小さいころはこのような問題は取り上げられなかったと思います。費用負担がなされれば解決というのではないと思います。大切なのは教育ではないでしょうか。子供、大人、皆の意識を変えることが大事なのは。また企業側も考えること。ドイツ化か。
- 各家庭から出されるごみの量にかかわらず費用負担に賛成です。
- 自宅マンションの管理をしているのですが、ごみの分別をせず、何でもひとまとめに入れて捨てられていて困っています。
- 千葉市や八千代市と同様でよいと思います。周知まで時間がかかるとは思いますが、できる人からやっていくしかないでしょう。
- ごみ袋にお金がかかる程度であれば払いやすくなると思いますが、それ以上の負担があると少し負担感があります。
- 負担するのはやむを得ないと思うが、いつも思うが市役所の職員を見ていると暇そうな人間がいるが、人件費を減らしたりしてからにしてほしい。
- 費用負担は当然だと思う。これによりごみの減量にもつながると思う。

- リサイクルに出した衣類などを近所の人が持って帰り、リサイクルショップで売っているのを見て、記名のごみ袋でプライバシーは守られるのか心配している。現在収集場所でもカラスや猫に荒らされて、車道まで片づけることがあるが、数個が荒らされた場合、誰のものとしてまとめたらいいか、現在は当番制であるが。記名のごみ袋を収集場所に置くと、車からポイ捨てされた無記名のごみ袋は収集されずに放置されたままになるのではないか。
- 他の自治体の実例を参考にしてぜひ進めていただきたい。
- ①有料袋が偽造されることのないように作ってほしい。②年度ごとに色を変えると偽造されにくいのではないか。
- ごみ出しルールを守っていただきたい。長い時間、カラスが生ごみを道路に散らばすなどがある。
- 市民として住民税、市民税を収めていることから、できれば市の財源、市の予算で当てただけだとありがたい。年金生活に入る身としては、安心して生活できる地域であることを願いたい。
- 市の税金に負担税としてとる。
- ごみ袋の値段を上げるのは仕方ないと思うが、10枚ではなくて30枚や50枚のものも販売してほしい。ごみ捨て場の管理や整備なども行ってほしい。
- 有料の袋30リットルでは大きすぎる。費用負担の場合小さい袋も用意してほしい。
- 仮に費用を負担する場合は、事前告知を早めに行ってほしい、1年前に発表し毎月知らせていくなど。
- なるべく食材を買わないようにしている。ペットボトルから紙パックにしている。これからの環境問題を一人一人が意識していけないといけないと思います。
- 各家庭から出されるごみの量に応じた費用負担については難しい問題です。
- ①生ごみを肥料として使用できたらどんなに良いだろうと感じる。水分を多く含むごみはその分多くの消費エネルギーが必要という話を聞いたことがある。②企業側にももっと環境に配慮した商品の提供を願いたい。食品トレー、過剰な包装、使い捨てコンタクトなど。③生活者一人一人の意識の向上が何よりも必要、省エネ生活研究科に学びたいです。
- どのように費用負担をするか、明確な基準策定と市民説明から納得を得ないといけないと思う。
- もしその取り組みを行うのであれば、市民に向けてしっかりと説明をしてほしい。知らない間に取り組みが開始しているということがないようにしてほしいです。
- 戸建てに住んでいるので現状の週3回の可燃ごみ収集は生ごみがまめに出せてとてもありがたいです。なるべくならこのまま減らさないでほしいです。ごみ袋の有料化は財政上どうしても避けられないなら費用負担もやむを得ないだろうが、1枚当たりの価格や容量のラインナップを充実させてほしい。30リットル用のごみ袋しかないと、こまめに出すには不便そうなので、よろしくお願いします。
- ごみネットをしていてもカラスに荒されてしまいます。折り畳み式のごみ置きを許可してもらいたいと思います。
- ごみ処理が複雑になったり、費用負担問題があると、断捨離生活が進まなくなりそうです。でも、ごみの減量、リサイクルを意識することになる。
- ごみの削減はみな一定程度取り組んでいると思う。千葉市から転入したため、ごみ袋に有料化についても理解はできるので、習志野市でも取り組むことは良いと思うが、転入してきて一般の袋でもごみに使用できることが、小さいメリットのようにも感じたので、できれば現状の仕組みのまま続けてほしいというのが本音です。
- ごみの費用負担を減らすには、ごみの回収の回数を減らして、市民にごみの減量化への働き掛けをすることも大切。祝日の振替回収は原則なくす方法もよい。ごみの回収がないとわかると

市民の意識も変わると思う。自分の郷里では、回収日は、燃えるごみは週 1 度、燃えないごみは月 2 度で定着しています。回収の回数は、燃えるごみは週 2 回。燃えないごみは月 2 回でも良いのではないか。ごみは回収してくれる日が増えると、ごみの量も増える。回数を増やす親切心があだになる。

- 日々ごみ出しをしていて家庭によってごみの量はすいぶん違うなあと思っていました。わが家ではリサイクルできるものは古紙や雑紙など分別しており、ごみの量は少ないと思っております。一定の費用負担には賛成です。もっと皆さん関心を持つべきです。
- 費用負担はもっともだが各家庭の不公平にならないように。負担する家庭、負担できない家庭があると思う。
- 費用負担は必要だと思う。それにより皆の意識が高まると考えられる。
- 今はほとんどの人がスーパーの袋や市販のごみ袋を使用している。わが家は指定有料袋と半透明の袋を用途に合わせて使用しているが、もし必ず指定有料袋で出さなくてはいけなくなるなら、ほかの袋で出すことのないよう徹底してほしい。ごみ袋料金もリーズナブルであってほしい。
- 燃えるごみの回収は週 2 回でもいいのかなと思うときがあります。
- 市の指定袋の売上金は市に帰属させるべきです。八千代市程度なら OK です。
- 分別しない人がいます。例えば袋を指定したとしても変わらない人がいるでしょう。収集されないごみを持ち帰るようなことはしない人たちです。どうしたらルールを守ってくれるようになるのか。
- 多少の負担は仕方がないと思う。
- 他の市町村では指定のごみ袋（市町村の収入になるかどうかは知りませんが）を使用しているところが多いと思うが、いまだに指定のごみ袋でなくても捨ててよいというのも問題な気がします。透明、半透明でないごみ袋で捨てているような方もいるのではないのでしょうか。ごみ袋で収入を上げたいなら燃えるごみ燃えないゴミだけでなく、もっとごみ袋の種類を増やしたらどうですか。あと、ごみの分別も習志野市はざっくりな気がします。
- レジ袋でごみ出しができなくなると、結局レジ袋はごみとなりごみが増える。ごみ袋を買った分ごみが増える。
- 市指定の有料ごみ袋を義務化することはごみの量を減らすことに効果はあると思う。実際以前住んでいた自治体で同様の制度が導入された時、私自身はごみ袋代をケチりたくてなるべくみを出さないようになったので。ただ家庭ごみを駅やコンビニのごみ箱に捨てる人は増えると思う。それと燃えるごみとプラごみを分別している自治体は多いと思いますが、習志野市で分別しない理由を知りたいです。高温で溶かすという処理方法だと大気が汚れたりしないからか。わたくしのごみ分別の方法が間違っていたらすみません。
- 肉や魚などのトレーを回収していますが、店で袋に詰め替えごみ箱に捨てていく方をたくさん見ます。有料にするとますますそういう方たちが増え、家に持ち帰らない方がごみが減らせると思ってしまう人が増えるのではないのでしょうか。そもそもメーカーや企業、店舗などが簡易包装にしないと解決しないと思います。自分さえよければという人が多いと残念に思います。
- 船橋市のようにごみ収集の回数が減るのは困るので、一定の負担は仕方ないと思います。
- 有料化も一つの方法ではあるが、前例主義を見直すなど予算執行を見直すことで十分可能と思われる。
- サランラップの刃はどのように捨てるのが一番良いのか。高くついてもリサイクルされる瓶詰を買っているが結局ふたはどう処理されているのか。レトルトパウチの方がごみが最終的に少ないのか。
- ごみの量に応じて費用を決めるのはむずかしいのではないか。みなが納得できるやり方をよく考えてやってほしい。

- ごみ収集所でカラスがごみ袋を破いて散らかしてしまうので石を置いているのですが、それでも散らかされてしまうことがあり、職場の他県の人のお話でカラスの人形をつるしておくと寄ってこないと聞いたことがあって、町内会の方と相談してそのようなものを設置してよろしいでしょうか。
- ごみの収集場所が戸建て住宅と入れ替わりの激しいお宅と一緒に場所のため、不法投棄や分別ができていないごみが多く、今でも当番制の掃除が大変であり、今後ごみの費用負担が発生した場合、さらに不法投棄が増え、残ったごみの費用の負担はどうするのか、問題が発生する。
- 指定有料袋のサイズを、小さい袋を増やす。
- 一定の費用負担は大事なことです、公平に負担できるように計画、実行してください。業者、店舗の側もできる限り不必要な包装をしないよう、行政の指導が必要です。
- ごみ袋を有料にしても、結局ルールを守らない人がいるので、かえってトラブルになると思う。
- ごみの減量化についてはとても大変なことだと思う。この取組はなかなか難しい。よろしくお願いします。明日のハーモニーが響く街。
- 市に収めている税金の中からごみの処理費用が賄われていると思う。大量にごみを出す事業所は別として、一般家庭はそれほど分量に違いはないように思い、不公平感はない。有料化することで浮いた税金分は何にいくら使われるのか、そこを明確に説明していただかないと、不要な箱モノなどに使われるなら納得がいかない。不公平というならほかの点で是正すべきことはたくさんあると思う。ゴミの分量を減らすなら、商品、容器の問題など、業者への働き掛けも必要だと思う。環境への取組や地球にやさしくなど、美しい言葉とムードでごみの有料化を持ち出すのは違うと思うし気分が悪い。有料化はあくまで税金の使い道からごみ処理費を減らし、実質増税の案と見えて反対である。
- 有料化することにより不法投棄が増加、ごみステーションから持って行ってもらえないごみがたまっていくのが心配です。また購入時、袋や紙などを断っても業者側の負担が増え、その分価格に上乗せされるのではという懸念もあります。
- 出すごみに責任を持たせるため、出すごみに名前を書かせる。個人情報やうんぬんという人がいるとは思いますが、実際に実施している自治体もある。
- ごみが減ることで、焼却時の環境への悪影響や、ごみ処理にかかる費用のことを考えると、ごみの量に応じた費用負担はやむを得ないと思います。
- ごみ袋が市のごみ処理の手数料や市の収入になっていないなら、何に使われているのかを説明してほしい。
- 習志野市の指定のごみ袋を購入しているが、市の収入になっていないことを初めて知りました。今後、市の専用ごみ袋を売って頂き、それを買った人しか出せないようにするのも良いと思う。あとはシールを作って、それを買った人のみとか。また習志野市は燃えないごみの回収日が週3回となっておりますが、2回でもよいのではと思います。祝日のごみの回収を休みにしてもよいのではと思います。
- 不法投棄が心配。
- 費用負担はやむを得ないかもしれないが、子育て中の人には負担があまりかからないような対処が必要と思う。
- 燃えるごみ（紙や木など）を市指定のごみ袋に入れ、プラスチックごみを透明、半透明の袋に分ける。
- 習志野市の指定ごみ袋が市の収入になっていないことが驚きでした。市の収入になると思い使っていたので、市の収入にしてほしいです。
- 家計に影響するときつい。

- ごみ袋は必要だから、レジ袋を有料化しても市指定のごみ袋がごみ問題に活用されていないのであれば、意識の変化にはつながらない。であれば、ごみ出しは市指定に統一すべきであると思う。
- 各家庭のごみの量に応じた費用負担がごみの減量になるか疑問です。一時期、ごみ置き場に分別されていないゴミが多くて当番の時に持ち帰り、出し直すことがありました。幹線道路沿いなので近隣の方が置いていく可能性もあり、有料になればさらに有料ごみ袋に入れずに捨てられるのではと危惧しています。
- 市の税金に占めるパーセンテージが高いからと安易にすべきではない。市民の意識を変えていくこと、徹底することなど、まずすべきことがあると思う。町会、自治会などの集まりのあるときに、市から出向いてごみの少量化のための説明会などまず行動を。広報を配布で終わりにしないこと。
- ここに住んでいる人はここにごみ出しをするなどのアナウンスがなかったので、どこにごみを出せばよいかわからなかった。
- ①船橋市は可燃ごみの回収を週3回から週2回に減らすことである程度の減量に成功したようですが、現在住んでいるマンションはごみ置き場が狭く、もし週2回の回収になったらパンクします。回収の回数は減らさないでほしい。②ごみ処理量としてごみ袋に料金が課せられる場合 ギュウギュウ詰めにする人は多くなるのではないのでしょうか。
- 測定の量と基準が不明です。
- みな平等にできるのか疑問。
- ごみ問題について。1週間に3回の集配を2回にしてみたらどうでしょう。すでに船橋市は実施していると聞いています。
- 習志野市指定のごみ袋ができた当初は、それを使用していましたが、そのうち透けるならばレジ袋でもとなり、現在は生協の袋やレジ袋を使用しています。郷里では指定袋なのでそうしたら気にせずに変更します。1つに収まるよう紙ごみなどを分別するようになると思いますし工夫もすると思います。
- 費用を求めるのもしょうがないと思うところもありますが、そうすると外にいろんなところにごみを置いてしまう可能性もあります。スーパーやコンビニなどにも家庭ごみの置き去りが増え、他の所への迷惑がかかることも考えなければならないと思います。
- 家電（小さめの物）を捨てる時に市から配られているパンフレットを見ながら捨てていますが迷うことが多々あります。もう少し種類を多く書いていただけると助かります。
- 税金を多く払っているのに、その上また金を出すのか、大変です。これから年金生活になるのに、より大変になる。
- 費用対効果の検証と対策。
- ごみ袋の有料化もありかな。3食を外食は無理か。ごみはゼロにできないよね。
- 一定の費用負担について、行うべきだと思う。今後エコバッグの利用が進むと、市の指定ごみ袋の費用負担は一定の効果や期待ができると思う。今後高齢化が進むと考えると、税収入について検討すべきだと思います。また、ごみの分別について、他の都市や地区に比べると緩いと思います。回収する日数も、他の都市や地区に比べると多いと思います。利用する市民からすると便利であり大変ありがたいですが、検討する項目であると思います。
- 詳細説明を聞く前に質問する失礼をお許しください。家庭の人数にも差がある中、1家庭当たりのごみの量を決めるというのはどのように決めるのでしょうか。皆が納得できるルール作りをお願いします。
- 原則受益者負担の考え方で良いと思いますが、費用負担を求めるごみの量の基準（ごみの体積なのか、ごみ袋の数なのかなど）については慎重に検討すべきだと思います。

- きれいな街、安全な街を実現、継続するために必要なことであれば、できる限り協力していきたい。子供の代まで住みやすい環境であってくれることを願う。
- レジ袋が有料になるのを機にごみ袋有料化を進めていくことで、少しでも多くの人のごみの量について考え環境問題について関心を持つことに期待する。
- 負担することは当然だと思う。
- 決められた通りのルールを守る人に負担がかからない仕組みを考えていただければうれしい。各家庭から出るごみの量はどのように計測するのか想像できない。市民税にごみ処理税を追加するなどはいかがですか。
- ごみの減量を行い、それでも減量できない最終の手段として費用負担を議論すべき。
- できればごみ袋は有料化しないでほしいと思う。
- ①負担金の使途の透明性。②負担金の低減。
- ごみを資源にするように一層の工夫をされることを祈ります。選別に応じた収集方法。
- 以前に千葉市に住んでいたが、ごみ袋を節約するためか ギュウギュウに詰め込んでやぶけたりして街が汚かった。
- 呼び掛けなどでは行動しない方はたくさんいると思います。なので、ごみ袋を市の指定にしてもお金の負担が出てくると、いやでも行動しないと自分に負担がかかりますし、取り組み始めると思います。みな平等になると思います。
- 分別の厳しい他市から転入してきて、習志野市はごみの出し方の決まりがとても甘く感じました。牛乳パック、プラスチック、ペットボトルなどを再利用したり分別する取組は、子供にも小さいころから一緒に行うことでそれほど難しくもなく自然にできるようになると思うので、環境のためにもこれからも大人が積極的に手本になっていければと思います。
- 紙おむつについて、介護老人などは困難と思われるが、幼児に関しては親や保育園、こども園が協力し合い、早くにおむつが不用品になる努力をすべき。それらの施設の努力次第とも思われるので施設にも負担させるべき。費用負担について、国民年金収入のみの高齢者は生活困難者である。市のごみ袋購入も負担金も、7、8万の収入で可能だろうか。沖縄のようにごみに未記名のものは収集しないと言うのも一つの手段。
- 急に指定のごみ袋だけしか出せないとかはやめてほしい。透明の袋も使えるとか考えてくれると良い。
- 高い税金を取られているのに、また更に取り組みさせられるのは許せない。税をもっと有効に使えば費用を賄えるはず。
- 子供が住みやすい、遊びやすい環境を作ってもらえるならば、ごみ負担の有料化も今後仕方のないことかもしれないが、ある程度の期間は設けて、有料化にならないために、各家庭、各個人の取組強化を推奨すべきと考えます。
- 費用負担するのならそれなりの効果がないと住民の理解は得られないと思います。他の市のようにゴミ出しの回数（週3回から週2回）を減らしたりするのは良くないと思います。ルールを守らない人がゴミを出すためカラスなどの野生生物に荒らされるだけかと思っています。

問

環境への取組などについてご意見がありましたら、ご自由にお書きください。（筆記）

- 目に見える華やかなことより地に足のついた事業を望む。
- 持ち帰ると税制面で有利というのもおかしいですね。考えてみるとそのことがポイ捨てどころか袋ごと置き捨てにつながっているという様を目にします。それが拾い集めることに費用がかかることに、風で飛ばされ海に、環境にずいぶん悪影響を及ぼしていることに少なからずなっているのでは。周辺だけでも拾うように努力しましょう。
- 都市計画がまったくなくなっていない。なぜ大久保方面の不便なところに音楽演奏設備を作ったり、秦の杜に学校も駅も追いつかないほどのマンション建設を許可したのか、習志野の目指す方向は何ですか。演奏設備はなぜ大久保、地域だけでまとまっているならいいけれど、レベルが低すぎます。住みにくい津田沼になっています。
- 花とかたくさん見る場所があればいいのにとおもいます。
- ①環境問題は幼児教育や学校教育が一番大切と思う。自然や歴史の中に環境問題の視点からの社会の在り方を考えたい。身近なごみの分別などもしっかりと身につけたい。②あまりファッションのようなスマートな言葉で語りたくない。生活様式を質実剛健にする努力こそが大切と思う。
- 大気汚染で気管に悪影響を感じます。雨あがりの空気も目指してほしいです。
- 高齢者が安心して外出でき、自然に触れ合いができる住みやすい環境にしてほしい。
- 環境を良くするためにももちろん活動したい。エコバッグ、プラスチックを減らすのほかは知らないです。いろいろ教えてほしいです。
- 皆がごみ分別をしっかりとやる、一人ひとりの心掛けが大事です。もっともっと市の情報誌で強く訴えることですかね。
- いつもごみを出す日を見ておりますと、谷津ハイツのごみを出す場所はきれいに出しているように見受けられます。掃除係の人がきれいにしておられるようです。
- 大変便利な世の中になりましたが、多少の不便さも必要ではと思います。例えばあまりにも使い捨てが多いように思います。
- 今回返信用封筒を同封していただきましたが、アンケートが入っていた大きい封筒に定型封筒として使える案内があったので、あそこに住所のコピーしてくださればこのアンケートにびったりでしたね。
- 市ではごみ処理について調査研究を進行中と知りましたが、全国の類似都市の形態をぜひ調査を。一律にはいかないと思います、健闘を祈ります。
- 環境問題をはじめ市政全般にわたって、町内会に広報するため、谷津2丁目に掲示板の設置をぜひお願いしたい。2丁目には掲示板が一つもない。場所は2丁目の谷津駅に近い位置がよいと思われるが、町会の役員とも相談していただきたい。
- ①資源ごみ回収により協力したい。②自分の周りの環境をもっと注意深く観察したい。③他の市の取組も知りたい。
- 各自の環境問題に対する知識を身につける。
- 自然環境が悪化し大変な時代になってしまい、情報発信、調査など、市役所の方々の大変なお仕事ですがよろしくお願いします。
- 現在行っていることが通常と認識されているので、ごみの費用負担についても認識を変えるのは大変だと思いますが、他の市ではすでに行われているので受け入れやすいかなとも思います。
- ごみの回収日、時間、分別を守らない人が多いので、対策してほしい。外国人はよくわかっていないのではないか。

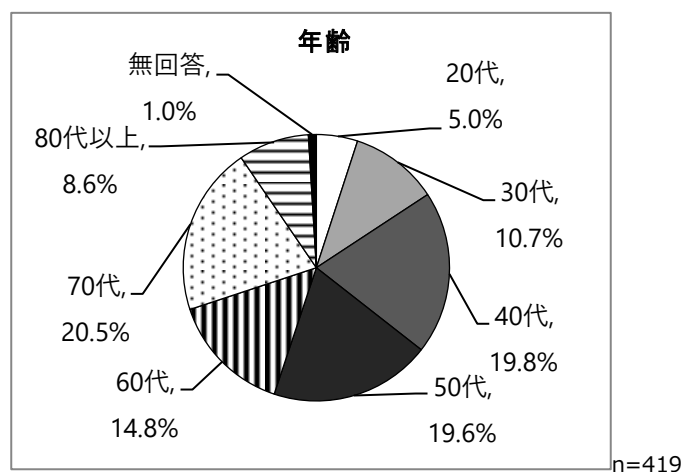
- 習志野市は公園などの格差がありすぎ。
- 省エネルギーのため、照明のLED化推進。生活環境向上のため、防犯灯、街灯の整備。
- JR津田沼駅の南口公園、ゆうロード、森林公園など、費用増ですが整備を望みます。
- 植栽の管理など現在の自然災害をみたら早めにやっていかなくてはいけないと思う。空き家問題、ごみ問題など、行政と町会が連絡を密にしてよい方向行くように橋渡しをしてほしい。
- 買い物はレジ袋を使わず、エコバッグを必ず持つてくようにしています。
- ①ごみの収集の方々、いつもありがとうございます。交通量の多い中での作業は大変だと思います。②緑道や遊歩道の樹木が大きくなりすぎて整備できたらと思います。③安全で住みよい環境をよろしくお願いします。
- 台風で破壊されたままの14号のミラーがいまだに修理できていない。
- ①ブックオフやジモティなど地域に密着したリサイクルショップの存在意義。②生ごみの肥料としての使い道。③市のスローガンを自然や再利用やエコとリンクさせていく。④生活の循環に対して大人から子供までが意識し学び実践し少しでも良い環境になってほしいし自分も行動していきたい。
- 茜浜に釣り公園やバーベキュー場を作り、そこで得た収益を環境活動につなげていくのはいかが。
- 過剰な効率重視、成果主義は社会を疲弊させる。
- 高層マンション、アパートばかりで緑が少ない。戸建ての庭の緑がなくなった。大きな木は鳥害で枝を切られたり。緑の多い公園の必要性。新築家屋の周りの緑が良い。自宅周辺はとてもきれい。緑も清掃も管理が行き届いている。
- し好品である煙草を禁止すべきとは言わないが、他人に健康被害を与えることは全面的に避けるべき。喫煙可能な場所を数多く設置し、路上喫煙や指定場所以外での喫煙は厳罰化するのが、近い将来の流れと思われる。市として先取りして行動してほしい。
- 自宅や公園、特に市内の公園の落ち葉は清掃して市が回収しているが、有機肥料として各家庭に配布すればごみとしての量も減り、各家庭では肥料としての負担も少なくなる。落ち葉はたい肥に。
- 駅周辺の野鳥が多すぎて困る、どうにかならないものか。
- 子供がボールで遊べる場所が少なすぎる。
- 環境への取組は都市ほど遅れている。習志野市へ来る前の地方都市はどこもごみの分別は厳しくきちんとやっていた。都市の公共団体がもっと率先していく必要があると思う。
- 市役所や市の施設での紙ごみの量や捨て方に問題はないか。
- 野良猫が多いと思います。ボランティアでえさを与えている方がいますが、確かに手術をし増えるのは防げていると思います。でもえさを与えている限りまた集まってきてしまいます。猫は保健所では保護しないそうですが何かほかに策はないのでしょうか。人の家の庭に入り込み、尿やフンをしてしまっています。
- 市として環境への取組を考えるのであれば、家庭ごみの量を減らすことだけに注力しても意味がない。マンションばかり増やしてごみが増えるのは当たり前。環境への取組を真剣に考えるのであれば、限りある土地活用をもう少し真面目に考えてほしい。
- 藤崎森林公園の現在について。雑木林が多く手入れも不完全で、日暮れごろには通り抜けが不安です。近隣に住む者として近年の自然災害の多発、松などの大木は住宅側に倒れる恐れがある。被害を起こさないうちに対策を希望します。
- このようなアンケートもネットを利用するなどした方が良いと思います。

- 町会費に入っているものと思っていましたが、町会に入っていない方がいるようです。
- ①ごみ減量化に向けて処理費用の負担をすべき。ただし母子家庭、非課税世帯など低所得者には補助が必要。②子供が遊んだり、年寄りが憩いの場とする公園が少なすぎる。隣の船橋がうらやましい。
- 東武デパートを利用していますが過剰包装が気になります。生鮮食料を2回袋に入れて氷を入れてくれる、サービスでしょうがいつも断っています。わたくしたち消費者だけでなく、売り手の包装のやり方も指導してください。
- 主な公園の季節に応じた内容の紹介を、広報などで。谷津ばら園、干潟などは知られているので紹介不要。
- 東京都の一部地区で実施されているごみの戸別回収が可能であれば、各自責任を持って出すことができ、ごみ置き場が遠い人にとってありがたい。
- ①商品の過剰包装、見た目優先の商品の作り方売り方をまず変えるべき。人々の認識が変わるには時間がかかるが、実質本位、容器も再利用できるものなど、1つずつ。②生ごみは庭に埋めているが、現在どのくらいの家庭でごみの少量化を考えているか調査。③市の指定のごみ袋購入がなぜ市の収入になっていないのか、市の広報で知らせてほしい。今まで市の収入とばかり思っていた。
- ごみ減量のアンケートでごみを増やさないように。
- スーパーにはエコバッグを持参するようにしているが、忘れてレジ袋をもらう時など、少量でも2、3枚のレジ袋をくれるスーパーが多々あり、無駄だと思う。1枚でも十分に間に合うのに。
- 各家庭の協力の要請。
- 道路環境についても調査してほしい。菊田水鳥公園付近の JR 総武線アンダーパス車道の左側がボコボコで自転車で走るには危険。
- このようなアンケートをいただいたのは初めてでしたが、環境やごみへの取組を考える機会となりました。引き続き市をよくするために、どの世代の人でも生活しやすい暮らしやすい市になるようお願いいたします。
- 人が集まる場所や通りにはできるだけ緑（木や植物）を多く植えた方がよいと思う。夏は木陰ができて涼しく歩いていて気持ちが良い道を多くつくることで、住民のためにもなり、市のイメージも良くなるので。都心でも再開発された地区には緑が多く植えられており、大変良いイメージを醸し出し環境に配慮されていることが伝わります。
- 環境への取組は重要なのでぜひ積極的に取り組んでください。
- ①市から出される未使用の返信用封筒をリサイクルして使ってほしい。②透明の窓封筒も紙窓の封筒にしてください、雑紙に分別しやすいです。
- このような事態になっていることを知らない（関心がない故なのかはわからないが）市民がたくさんいるのでは。わが家は3世代家族で、30代の夫婦は分別もわかっていない状況で、ことに触れ説明はするが、年に一度は町内会から配布され、また公の機関においてあるにもかかわらず、である。以前は広報に掲載されていたが、最近はこの問題に関する記事はない。何年も継続、啓蒙活動は大切なことでは。市民全体で考えるべきだと思う。
- 道端などにたくさんのお花を植えてほしいです。個人で花などを植えてもよろしいのですか。管理もします。習志野の花、アジサイなどたくさん植えてください。
- 関心があってもできないこともあります。例えば問1の5、6などは関心がないわけではない、できないのである。行動したくても今は仕事をしているので無理、その人によってだと思う。

- 最近遊具が減っている気がします。安全面も大事ですが、子供が外で遊びやすい公園を作ってほしい。
- 環境の意義を理解し環境への理解を深めたいと思う。

7 あなた自身のことについて

問28 あなたにあてはまるものを選んでください。【それぞれで印は1つ】



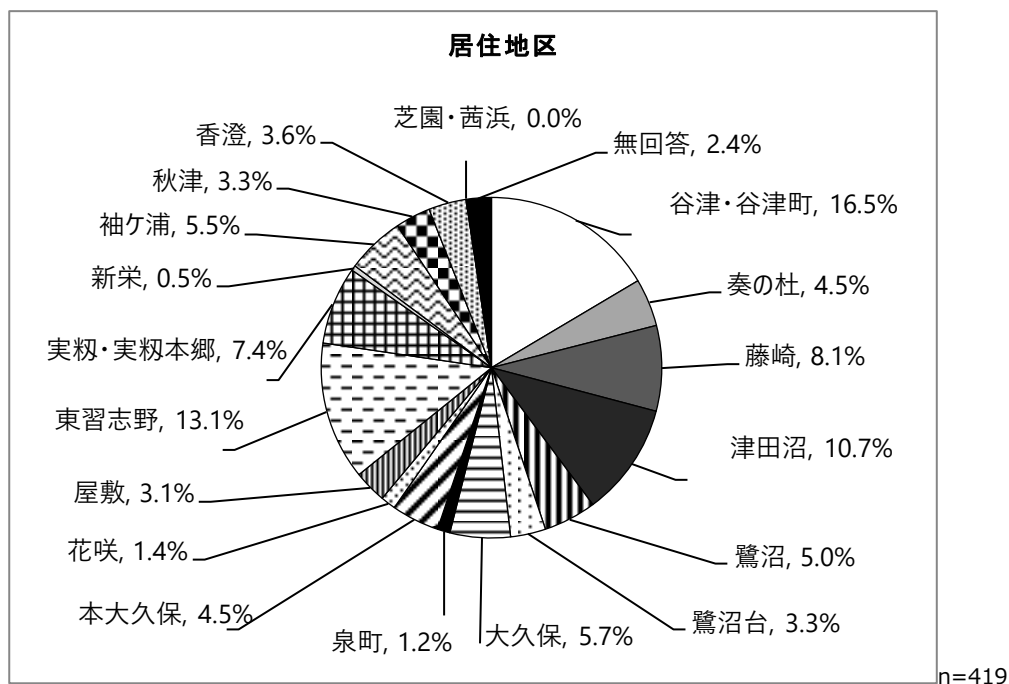
回答者の年代は、70代（20.5%）が1位、次いで40代（19.8%）、50代（19.6%）となっています。

50代以上が過半を占め、20代、30代の若年層が少数であることについて、アンケートを見る上で留意する必要があります。

● 前回調査（2005年実施）の結果

20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	無回答
13.0%	14.4%	14.8%	17.3%	20.6%	15.5%	4.2%	0.2%

前回調査（2005年実施）と比べて、70代、80代の割合が増え、60代以下はどの年代も割合が減っています。特に20代の低下が大きく、アンケート結果を見るうえでは、若年層や子育て世代の意見が減ったことの影響に留意する必要があります。



回答者の居住地区は谷津・谷津町（16.5%）が1位、次いで東習志野（13.1%）、津田沼（10.7%）となっています。

●前回調査（2005年実施）の結果

谷津	谷津町	藤崎	津田沼	鷺沼	鷺沼台
16.6%	0.7%	8.1%	10.8%	4.9%	3.4%

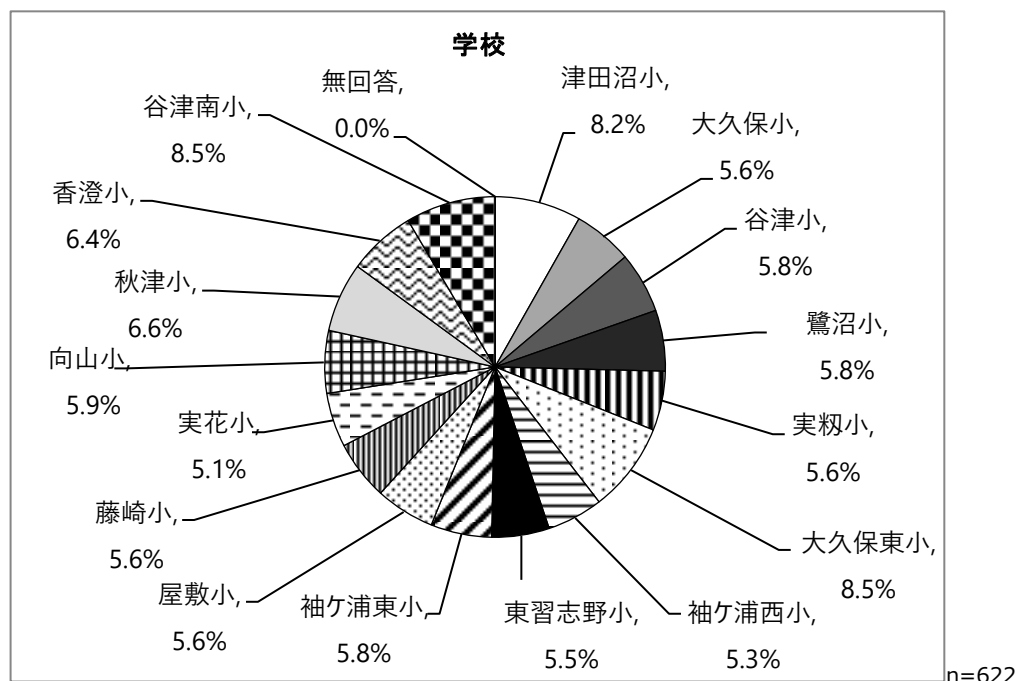
大久保	泉町	本大久保	花咲	屋敷	東習志野
5.2%	2.2%	6.9%	3.4%	2.0%	9.6%

実籾・実籾本郷	新栄	袖ヶ浦	秋津	香澄	無回答
6.5%	1.6%	9.7%	4.2%	3.6%	0.5%

前回調査（2005年実施）と比べて、東習志野の割合が伸びて、津田沼と逆転しています。近年の東習志野や奏の杜のマンション開発の影響が表れており、アンケート結果を見る上でも大規模マンションの存在に留意する必要があります。

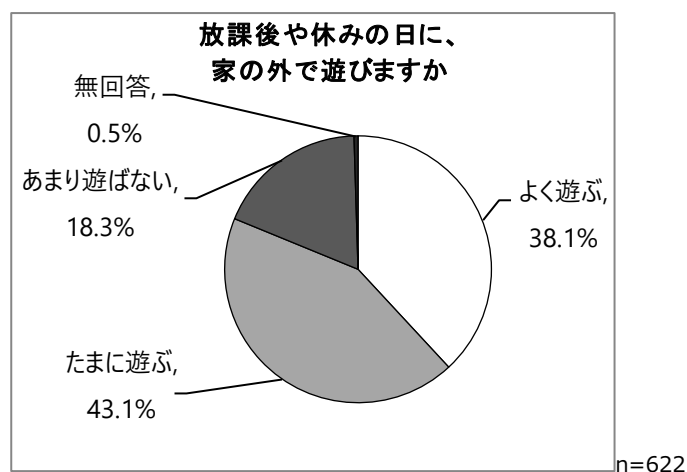
第3節 こどもアンケート

問1 学校はどこですか、1つだけ選んで印をつけてください。【1つだけ】



最も多いのが大久保東小学校（8.5%）、谷津南小学校（8.5%）で、最も少ないのが実花小学校（5.1%）となっています。

問2 放課後や休みの日に、家の外で遊びますか。あてはまるものを1つだけ選んで印をつけてください。【1つだけ】



放課後や休みの日の外遊びについて、「よく遊ぶ」（38.1%）に対して、「たまに遊ぶ」（43.1%）が上回っており、「たまに遊ぶ」「あまり遊ばない」の合計が過半となっています。家の外でよく遊ぶようになっていくよう、遊びの場や機会を拡充していくことが重要です。

問3 ふだんは、何をして遊ぶことが多いですか。下のわくの中に入れてください。

学校名	屋敷	向山	鷺沼	実花	実籾	秋津	袖ヶ浦西	袖ヶ浦東	大久保	大久保東	谷津	谷津南	津田沼	東習志野	藤崎	香澄	全校計
走る遊び（マラソン、リレーなど）	1	1	2	1	0	0	0	1	1	1	7	1	1	4	3	3	27
ボール遊び（野球、サッカー、ドッジボール、バスケ、バレーなど）	24	9	13	15	14	18	12	19	9	34	20	28	20	31	16	34	316
ラケットなど道具を使う遊び（バドミントン、テニス、卓球、フリスビー、縄跳びなど）	4	2	1	7	2	4	3	1	0	9	8	2	5	0	1	2	51
公園の遊具、不特定の外での遊び（鉄棒、ブランコなど）	7	4	0	18	0	5	1	2	4	8	1	6	7	5	2	5	75
乗り物の遊び（自転車、一輪車、ボード系など）	2	0	1	1	3	0	0	2	1	2	1	3	4	0	3	1	24
その他運動	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
伝承的な外遊び（鬼ごっこ、かくれんぼなど）、自由な遊び	22	15	33	23	11	16	8	22	23	36	25	28	39	27	25	27	380
運動系の遊び計	61	31	50	65	30	43	24	47	38	90	62	68	76	67	50	72	874
動植物とのふれあい	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3
ゲーム（デジタル系、ボードゲーム、カードゲームなど）※区分が難しいため一括	14	22	11	9	1	7	19	21	10	38	27	12	14	7	18	24	254
模型や工作、ブロック	0	0	4	0	0	0	0	3	1	2	2	6	0	0	1	3	22
動画、テレビ	0	3	1	7	0	1	6	1	0	1	2	0	1	1	3	7	34
人形、ままごとなど	1	0	0	0	0	1	0	3	0	1	2	0	2	0	4	5	19
折り紙、お絵描き	3	0	3	0	0	0	5	3	2	5	1	0	0	0	0	2	24
その他玩具など	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	7
読書、作文	1	4	0	0	0	0	1	4	3	2	0	0	0	0	3	2	20
音楽	0	0	0	1	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	4
勉強	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	6
買い物、外出	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	0	2	0	0	0	7
その他家遊び	2	2	1	0	1	3	1	2	1	3	2	0	1	0	3	0	22
室内系の遊び	23	33	21	18	3	14	32	38	19	56	38	20	20	8	35	44	422
合計	84	64	71	83	33	57	56	85	57	146	100	88	96	75	85	116	1,296

全校計では運動系の遊びが室内系の遊びを大きく上回っていますが、学校ごとに傾向が異なり、筆記された内容に学校ごとに偏りがあります。回答時の会話や気分などの影響が考えられます。

問4 家の外で遊ぶところはどこですか。下のわくの中に書いてください。例：○×公園、××神社、校庭、など

屋敷小学校

中央公園（たこ公園）	9
ミレナ	5
家、マンション(前、近く、庭、公園、駐車場、道路など)	12
近隣公園	5
一号公園	4
屋敷公民館	4
学校、校庭	4
屋敷三丁目公園	3
いちご公園	2
ふれあい公園	2
屋敷近隣公園	2
花咲公園	2
図書館	2
ブラッツ習志野	1
袖ヶ浦公民館	1

向山小学校

一号公園	15
友達の家(前、近く、庭、公園、駐車場、道路など)	8
公園	7
家、マンション(前、近く、庭、公園、駐車場、道路など)	5
よしきり公園	4
公民館	4
ピエロ公園	3
にしのあし公園	2
学校、校庭	2
谷津公民館	2
てんとう虫公園	1
はなのき公園	1
ファミリー公園	1
メダルゲーム	1
向山一号公園	1

鷺沼小学校

家、マンション(前、近く、庭、公園、駐車場、道路など)	11
友達の家(前、近く、庭、公園、駐車場、道路など)	7
鷺沼台三丁目公園	6
公園	5
鷺沼三丁目公園	4
三丁目公園	4
学校、校庭	4
ブランコ公園	3
ヘビ公園	3
富士見公園	2
鷺沼4丁目公園	1
鷺沼三丁目	1
鷺沼城址公園	1
実籾本郷公園	1
大久保中央公園	1
鷺沼台二丁目第二広場	1
海浜霊園	1
菊田神社	1

実花小学校

学校、校庭	12
ユトリシア公園	7
児童公園	6
東習志野六丁目公園	6
恐竜公園	5
公園	5
実花広場	3
ひまわり公園	2
若松公園	2
神社公園	2
東習志野二丁目公園	2
くもん公園	1
鯉公園	1
三角公園	1
森林公園	1
体育館	1
公民館	1

実籾小学校

一号公園	12
本郷公園	12
実籾六丁目公園	9
こばと公園	5
学校、校庭	3
自然公園	3
無量寺の前の公園	3
公園	2
実籾本郷公園	2
あづまこども会館	1
屋敷近隣公園	1
屋敷公園	1
近隣公園	1
新栄にある公園	1
神社公園	1
図書館	1
庭	1
二丁目公園	1
白樺公園	1
友達の家(前、近く、庭、公園、駐車場、道路など)	1

秋津小学校

くじら公園	13
学校、校庭	13
ヤシの実公園	13
公園	6
二号公園	6
家、マンション(前、近く、庭、公園、駐車場、道路など)	5
友達の家(前、近く、庭、公園、駐車場、道路など)	3
お山公園	2
アンパンマン公園	1
一号公園	1
運動公園	1
五号公園	1
谷津干潟観察センター	1
秋津	1

袖ヶ浦西小学校

家、マンション(前、近く、庭、公園、駐車場、道路など)	10
さんちく公園	9
近隣公園	9
学校、校庭	6
ぱってん公園	5
公園	5
四号公園	4
四号児童公園	4
ふね公園	1
マーブル公園	1
ミートボール公園	1
五号公園	1

袖ヶ浦東小学校

袖ヶ浦東近隣公園	13
家、マンション(前、近く、庭、公園、駐車場、道路など)	9
袖ヶ浦五丁目公園	6
袖ヶ浦四丁目公園	5
袖ヶ浦六丁目公園	5
袖ヶ浦運動公園	4
なんじゃもんじゃ公園	2
ふね公園	2
マンション公園	2
運動公園	2
袖ヶ浦東四丁目公園	2
学校、校庭	1
近隣公園	1
五丁目公園	1
公園	1
袖ヶ浦ミートボール公園	1
袖ヶ浦西近隣公園	1
袖ヶ浦二丁目西近隣公園	1
袖ヶ浦六丁目近隣公園	1
友達の家(前、近く、庭、公園、駐車場、道路など)	1

大久保小学校

家、マンション(前、近く、庭、公園、駐車場、道路など)	10
三角公園	9
学校、校庭	6
公園	5
エデナ	4
友達の家(前、近く、庭、公園、駐車場、道路など)	4
ネイシア公園	3
富士見公園	3
図書館	2
団地公園	2
本大久保二丁目第一公園	2
たこ公園	1
原っパーク	1
森林公園	1
大久保公民館	1
中央公園	1
藤崎五丁目公園	1
本山公園	1

大久保東小学校

かいがら公園	18
あづまこども会館	17
駄菓子屋	15
しらかば公園	13
学校、校庭	12
家、マンション(前、近く、庭、公園、駐車場、道路など)	11
市民プラザ	11
新栄公園	10
友達の家(前、近く、庭、公園、駐車場、道路など)	10
公園	9
リス公園	6
赤公園	6
大久保四丁目公園	6
きいろ公園	5
たこ公園	3
実籾本郷公園	3
平和団地公園	2
10号棟公園	1
15棟公園	1
CA公園	1
イオンレイクタウン	1
ふれあい公園	1
ぼくそうはなの兵公園	1
まくはりの公園	1
花島公園	1
実籾自然公園	1

谷津小学校

防災公園	32
ラビット公園	12
家、マンション(前、近く、庭、公園、駐車場、道路など)	8
キャロット公園	5
JR 公園	2
五丁目公園	2
谷津公民館	2
アカシア公園	1
グリーンアロー（ボルダリング場）	1
コンツォート公園	1
ピエロ公園	1
プール	1
モリシア	1
もろ神社	1
庄司が池公園	1
博物館	1

谷津南小学校

花の木公園	18
家、マンション(前、近く、庭、公園、駐車場、道路など)	16
学校、校庭	12
防災公園	8
芝生公園	6
公園	5
太陽公園	5
おうち公園	3
鉄棒公園	3
マーブル公園	2
えびふだいの公園	1
かなでの森公園	1
キャロット公園	1
さくら公園	1
ハイツ公園	1
バラ園	1
海公園	1
三角公園	1
友達の家(前、近く、庭、公園、駐車場、道路など)	1

津田沼小学校

しろすな公園	20
学校、校庭	14
菊田公園	12
むつみ公園	8
公園	8
家、マンション(前、近く、庭、公園、駐車場、道路など)	4
友達の家(前、近く、庭、公園、駐車場、道路など)	4
JR 公園	2
菊田公民館	2
かなでの森	1
コアラ公園	1
テニス場	1
ボルダリングジム	1
菊田神社	1
香澄公園	1
三丁目公園	1
城址公園	1

東習志野小学校

学校、校庭	25
ユトリシア公園	10
若松公園	8
公園	6
神社公園	3
ぐるぐる公園	2
家、マンション(前、近く、庭、公園、駐車場、道路など)	2
原っぱ公園	2
東習志野二丁目児童公園	2
アヒル公園	1
三角公園	1
実籾二号公園	1
赤山	1
友達の家(前、近く、庭、公園、駐車場、道路など)	1

藤崎小学校

児童公園	13
家、マンション(前、近く、庭、公園、駐車場、道路など)	10
かもめ公園	9
学校、校庭	6
四丁目公園	5
津田沼三丁目公園	4
藤崎二丁目公園	4
一丁目広場	3
森林公園	3
友達の家(前、近く、庭、公園、駐車場、道路など)	3
はやぶさ公園	2
SL 公園	1
イオン	1
エクセル公園	1
ゴルフ場	1
コンビニ	1
さくら公園	1
モリシア	1
ららぽーと	1
茜浜パーク	1
公園	1
三角公園	1
青年館	1

香澄小学校

くじら公園	25
ふれあい公園	23
香澄公園	7
原っぱ公園	6
いちご公園	5
きのこ公園	5
学校、校庭	4
お山公園	3
家、マンション(前、近く、庭、公園、駐車場、道路など)	2
公園	2
サメ公園	1
ブランコ公園	1
滑り台公園	1
近隣公園	1
袖ヶ浦近隣公園	1
谷津干潟	1
友達の家(前、近く、庭、公園、駐車場、道路など)	1

どの学校でも公園が大半となっており、こどもの遊び場として公園の確保、充実が強く求められます。

問5 どんな公園や緑、川や海があったらいいと思いますか。下のわくの中に、みなさんの願いを自由にご書いてください。

屋敷小学校

- 屋敷公民館があと少しでなくなるから公園を作してほしい。
- ミレナのマンションの横のマルハンを公園にしてほしい。
- ツリーハウスや花畑がある公園。
- きれいな川や海であってほしい。公園もきれいになっていると気持ちがいい。
- 緑を多くしてほしい。走りやすい地面にもっとしてほしい。自然を増やしてほしい。
- きれいな川。海は魚がイキイキと過ごせる海。
- 遊具が少なく自然がたくさんある公園。流れが緩やかで浅い川。
- 遊具がいっぱいある公園。
- いいと思います。
- 木がいっぱいある公園。みんなが楽しくなる公園。
- トイレがある公園。
- 近くに川があるとよい。
- 涼しいところがある公園。
- 公園に新しい遊具、噴水。あいさつ運動。
- 魚釣りをたくさんできる、魚もたくさん釣れる海や川があってほしい。
- 木々がたくさんありすぎて遊具が撤去されたりしていて、おもしろい大好きなものが壊されるのが嫌です。遊具はなるべく残してくれるとありがたいと思います。
- 遊具がたくさんある公園、きれいな川や海、自然豊かな緑。
- 緑がいっぱいある公園。とてもきれいな川。
- きれいな川やごみのない海。
- 遊具がいっぱいある公園。
- 遊具がたくさんある公園。魚がたくさんいる川。
- 大きくてアトラクションっぽい公園。
- 広い公園。ボールで遊べる公園。きれいな川（水の音にも癒される）。
- お花がたくさん咲いていて、遊具も安全で楽しい公園。
- 小さい川。
- 魚が自由に泳いでいる川。透明感のある海。自然がいっぱいある公園。キャンプやバーベキューなどができる公園。
- きれいな海か川。アスレチックがたくさんある公園。

- 学校に森を。街路樹を植える。近所のつながり。昭和の家のような土管のある公園。森を作る。ごみを分ける。釣りができるところ。ポイ捨てはNO。
- 木がたくさんある公園。遊具がたくさんある公園。緑がたくさんある公園。魚がたくさんいる海。
- いろいろ木がはえて川が流れている市。公園の遊具がいっぱいある市。
- 公園は、遊具がいっぱいあってごみが落ちていない遊びやすい環境の公園。緑は、きれいに葉が茂っていて汚れていない森。川や海は、ごみ一つない魚が棲みやすいきらきら青く見える海。
- 遊具がたくさんある公園。
- 遊具がたくさん。
- 公園にアスレチックを増やす。
- きれいな川や海。
- 広くて草（雑草）がなくて蚊が少ないところ。
- サッカーができる、川がある場所。
- シーソーがある公園。ターザンロープがある公園。
- ハラハドキドキして楽しい遊具がある公園。走ったり隠れることができる公園。
- 一号公園に川ができてほしい。ファミリー公園やにしのあし公園にサッカーができるようになってほしい。
- バasketゴールがあって下がコンクリート。
- 遊具がたくさんある、アスレチック公園。
- 緑は多いほうがいいと思います。緑あふれる習志野市だととても素敵だと思います。公園には小さくてもいいので山のようなところがあるといいと思います。地面は土と草。川と海はきれいなほうがいいと思います。
- 遊具があってスケボーや自転車の使用ありの広い公園があったらいい。
- 木がたくさんあって遊びやすいところ。
- 海岸があったらいいと思います。
- サッカーのゴールがある公園。
- 噴水のある公園。池がある公園。
- 大きいアスレチックがあってトランポリンがある公園。路上ステージがあり劇を見れる公園。
- いろんな遊びができる公園。
- 池。
- 広くていろんな遊具がある公園がいいです。安全な公園。
- 広い公園、遊具がたくさんある公園。
- 広くて川がある公園。
- 広い。安全な遊具。ドッグランがある。学区内。ベンチが多い。トイレがある。
- 広くて遊具があって、芝のサッカーのグラウンドがある安全な公園。

- サッカーができる公園。
- 広くて遊び道具がたくさんある公園。魚がたくさんいる川。
- 川があって広く。
- 端っこに川が流れている公園。
- 防犯カメラがある公園。緑がたくさんあって鳥など自然や動物がいっぱいある公園。
- サッカーができる公園。
- ドッグランがある公園。机がある公園。公園に川や水がほしい。

鷺沼小学校

- アスレチックやバスケットゴールがある公園。小さい子も安全に遊べる広場。緑のあるウォーキングやサイクリングができる場所。人の目が行き届く明るくて安全な公園。
- 家の近くにほしい。
- 花がたくさん咲いている公園。
- 全体がとにかく広い。自転車を止めるところがある。日陰になるようにしてある。水道が使える。遊具や噴水や 25m プールがある公園。
- 海に危険な生物がいなかったらいいな。
- きれいな海。
- きれいな。
- 透けて見えるきれいな海。
- 広くてたくさんの人が楽しめるような公園。
- アンデルセン公園みたいな遊具がたくさんあって広い公園があるととても良いと思います。
- 自転車が練習できるような公園が近くにあったらうれしい。
- 草などが伸びて足に当たる、水道を作ってほしい。
- アンデルセン公園があったらいいと思います。
- アスレチックがいっぱいある公園。
- 広くてバスケットコートとシュートがある公園。シーソーがあって砂場、滑り台、ブランコ、ジャングルジムなどいろいろある公園。
- 自然をもっとたくさん大事にしたいです。
- 遊具がいっぱいある公園が欲しい。
- 水が透明できれいな川。動物たちが豊かに暮らせる緑や海。
- アスレチックがたくさんある公園。
- たくさんアスレチックがある公園。
- 魚の泳いでいる川が学校の近くにあってほしい。
- アスレチックがいっぱいある公園。めちゃくちゃきれいな川。秘密基地がいっぱい作れる森。きれいな魚がいて深いところと浅いところがあるきれいな海。
- もっと自然が欲しい。
- 釣りができる公園。

- とても広く平らな公園。きれいな木。きれいな海と川。
- 木がたくさんあって、遊具がいっぱいあって、休むところがあって、公園が広くて、みんなが楽しく遊べるところ。
- 持ち出していい生き物がいっぱいいる海。川遊びができる川。釣りができる海や川。虫がいっぱいいる公園。
- 森。
- 蚊が集まらない公園。動物がいる公園。
- ボール遊びができなくなっている公園が増えているので、ボールやスケートボードができるような仲良く使えたりする公園が増えてほしいです。
- いっぱいアスレチックがある公園。

実花小学校

- 川があって魚がたくさんいる公園。釣りができる公園。習志野の海は入れないから入れるようにしてほしい。
- きれいな川や海。
- きれいな巻貝がいっぱいある海がいいなと思いました。
- 車いすの人でも遊べる大きな滑り台。
- すごく大きい公園。遊具がたくさんあるところ。
- ごみがないきれいな川と海。
- 広くてけんかがない公園。ごみを捨てる人はいないきれいな海。
- もっと広くて鬼ごっこがたかさんできるような公園があったらいいと思います。
- 遊べる川や海。家の中にある公園。
- ゴミが落ちていない清潔な公園や海や川。
- 潮干狩りができる砂浜。
- きれいな海があるといいと思います。広い公園。
- 恐竜公園のグラウンドはとても広いから池があったりしたい。
- 生き物（動物）と触れ合えるところがいっぱい増えてほしい。
- 海がつながっていて緑がたくさんある公園。
- たかさん遊具がある公園。きれいな川や海。遊べる川や海。
- 自然だらけの公園。すごくきれいで魚がたくさんいる川と海。
- 緑などを増やして地球温暖化を防いだらいいと思う。
- ごみも少ない公園と魚が気持ちよく暮らせる海。
- きれいで釣りができる川。危険な生物がいない海。
- 木や森のような公園。きれいな水の川。
- 川や海はきれいになっていて緑が多いといいと思います。
- パッと見てきれいだなと思う。
- だれでも遊べる海や川をつくってほしい。

- あまり流れが強い川や海。ごみのない緑。
- 人がそんなに通らないところに川があってほしい。
- 汚れていなくて透き通っている海。空気がきれいな緑。
- 魚がたくさんいて汚れていない海や川。
- ごみがない川や海があったらいいと思う。
- 浅い川。森。海（小さい）。

実籾小学校

- 川でプールみたいにいろんな人と遊べるようにしたい。
- もっと自然を増やして周りの生き物をもっと楽しく過ごさせてあげたい。
- 何もなくてボール遊びが禁止されていて噴水がある豊かな公園。
- 広くて運動しやすく緑がたくさんあって物が少ない。
- ボールが飛んでいかない広い公園。自然がたくさんある公園。ブランコがある公園。遊具がたくさんある公園。お花がたくさんある公園。
- 浅くきれいな川。木や花壇に管理人さんが水をやったり手入れをしたりする緑。
- 赤ちゃんから大人までみんなが楽しく遊べる公園。
- もう少し遊具を増やす。
- ボール遊びができて自由な公園。
- スポーツができて遊具がたくさんある公園があるといいです。
- 川があって遊べる公園。
- みんなが川で遊べる公園。
- ボール遊びのできる広い公園。
- 遊具が多くて広くてボールが使える公園。
- 野球をしていいきれいな場所。
- 海がある公園。
- 遊具がいっぱいな公園。
- きれいな川。広い公園。
- 遊具がたくさんある公園。
- もうちょっと広くしてほしい。遊具がたくさんある公園。
- 遊具がいっぱいある公園。
- クラゲとかがない海がいい。
- 危険のない浅い川があるといいです。
- ボール遊びが禁止にならない広場。
- 広い遊べる場所。自然がいっぱいあるところ。浅い川。
- 空き缶やごみがないところ。自然や生き物を大切にするといいところ。
- 広くてきれいな川があって水遊びができる公園。

- 小学生などの子供がたくさん遊べる、広くて遊具がある公園。

秋津小学校

- 多くの花畑。ごみ箱のある公園。遊具がたくさんある公園。
- もうちょっと川がほんの少しだけあったら水遊びができるからいいと思う。
- 芝生の公園。
- 緑のない公園にもっと緑を増やしたほうがいい。
- たくさん遊べるところがある公園。
- 大きな日影がある公園や、学校の近くに公園があるといいなと思いました。
- いろんな遊具などがある公園。
- アスレチックがたくさんある公園。
- 自由に遊べるきれいな砂浜海岸。
- 自由に魚を捕れる川。
- 緑があって遊具がある公園。
- すごく自然が多くていろんなもので遊べる公園です。
- 海や川がある釣りができるような公園。
- 五号公園にもう少し遊具を増やしてほしい。
- 遊具がいっぱいある公園。アスレチックがある公園。
- アスレチックがいっぱいある公園。
- 楽しく遊べる公園。
- 透明な川。魚がいっぱいいる川。秋に紅葉したりするところ。ごみがない公園。嫌なにおいが
ないところ。広くて遊具がいっぱいある公園。静かで木がいっぱいある場所。車・バイク・電
車の音が少ししかない道。犬猫などの糞がない道や公園。
- 川や海などあったら水遊びをする。
- アスレチックがいっぱいある公園。
- 公園にシーソーができてほしい。水が飲めて水かけっこをできるような川がほしい。四号公園
にもうちょっと緑がほしい。
- 公園に小さな川とかがあったらいいとわたくしは思います。
- アンデルセン公園みたいな自然がいっぱいあって、大人の人はゆっくり落ち着けるところもあ
って、川で釣りができるようなところ。
- もう少し緑があったほうがいい。
- 海の生き物が自由に生きられる海。
- 川やお花が咲いていたらよい。
- 海があって遊べる場所。
- 楽しい公園。
- 遊具がいっぱいある公園。
- 遊具がたくさんある公園。

- 人が入れて水が透けていていろいろな自然の魚がいる（毒の魚はだめ）気軽に行ける公園の湖や海。
- ごみがなくてきれいな水がある川。ごみを捨てる人がいなくてごみがない公園。
- きれいな川があってほしい。
- サッカーなどころんでもあまり痛くない芝にしてほしい。
- どんな公園にも川などがあったらいい。海もあったらいいと思う。
- 広い公園。でっかいプール。すごい静か。
- ごみがなければいい。

袖ヶ浦西小学校

- でっかいアスレチックを作してほしい。日陰用に屋根がついている。木のブランコ。円盤のなにか。でっかくて長い滑り台。フィッシャーズがやっているようなアスレチックを近くに。
- 楽しいアスレチックがほしい。
- ふね公園のグラウンドにバスケットコートがほしい。大人でも楽しめるようなアスレチックがほしい。
- 公園にバスケットゴールとサッカーコートがほしい。
- 遊具がいっぱいほしい。
- 公園にサッカーのコートとサッカーゴールがほしい。バスケットコートとバスケットゴールがほしい。
- 公園に広いキッチンがほしいです。コンロを使い、材料は自分で持ってくる。
- 公園に初級中級上級というようなアスレチックがほしい。虫があまりいない公園がいい。
- アスレチックがいっぱいな公園。虫があまりいない公園。水上アスレチックがある公園。
- いろんな遊具があり、初級中級上級など段に分かれており、緑を使って豊かになってほしい。水上アスレチックを作してほしい。
- トイレと休憩スペースがあって野球場とウォータースライダーがある公園。
- 川に魚が釣れる場所がほしい。海にテニスができる場所がほしい。
- 公園にサッカーゴールがほしい。
- 公園にアスレチック。
- 近くの公園にバスケットゴールがほしい。近くの公園にサッカーゴールがほしい。
- 公園にバスケットコートがほしい。川があるといい。
- 公園にブランコと、遊ぶものじゃないけど夜に真っ暗だと怖い人がいるかもしれないから電気をもっと置いてほしい。滑り台もほしいです。
- サッカーゴール。バスケットゴール。
- 川がほしい。川に魚がいてほしい。海がほしいです。
- ふね公園にバスケットコート、ブランコ、でっかいアスレチック。
- 貝がらがいっぱいある海。一日中遊べる公園。気分転換で行ける川や海。魚がいっぱいある川。
- 水のきれいな川や海。遊具がそろっている公園。カブトムシやクワガタムシが来る公園や森。

- 公園にバスケットゴールが欲しい。公園にサッカーゴールがほしい。
- 公園にバスケットゴールがほしいです。広くてきれいな公園がほしい。
- 公園にバスケットコート・バスケットゴールがほしいです。公園にブランコがほしいです。公園にサッカーコート・サッカーゴールがほしいです。
- 公園にサッカーコートとゴールがほしい。バスケットコートがほしいです。
- 公園にバスケットゴールがほしい。
- 少し遊べる川。
- いろいろな遊具。お年寄りのためにベンチを多くするといいと思います。
- サッカーゴール。バスケットゴール。
- Wi-Fi。コンセント。
- ごみのない川や海。
- バスケットゴール。壁当てする壁。グラウンド。ベンチ。サッカーゴール。

袖ヶ浦東小学校

- ディズニーランドやディズニーシーやユニバースみたいな公園。バスケットゴールがある公園。プールやウォータースライダーがある公園。時間が過ぎない公園。夏は涼しく冷たい食べ物がある公園。冬は暖かく温かい食べ物がある公園。ジャングルがある公園。好きなものがタダで買える公園。
- 水遊びができるきれいな川があったらいい。一年中雪が降っている公園。無料の温水プールがある公園。
- アスレチックをつくってほしい。一輪車ができるような広場。雨の日も遊べる児童館付きの公園。
- 巨大なアスレチックがある公園があったらいい。袖ヶ浦の近くに大きな山があったらいい。巨大な公園。無料で魚釣りができる川があったらいい。
- 生き物がいっぱいいるきれいな林などがあったらいい。アスレチックがいっぱあってきれいで壊れない公園があったらいい。水遊びができるきれいで流される心配がない深い川があったらいい。
- 遊具がいっぱいで地下があって魚釣りできて、プールとウォータースライダーがあって、東京ドームくらいある広場があってほしいです。
- プールがあってアスレチックがあって小さな山がある、ごみが落ちていない、とっても広い公園がいいです。
- サッカーをできるようにもっと広げたいです。
- 公園の周りに川があって橋があって遊具が置いてあって、春は桜の木が満開になって、川には魚がいる、Wi-Fi がある。
- プールがある公園。夕日に当たっている麦畑。
- 動物がいる静かな公園。アスレチックがたくさんある公園。予約できる公園。音楽室みたいに楽器がたくさんある公園。
- 公園の中に川や池があって魚釣りができる公園があったらいいと思います。サッカー場や野球場ぐらいの広場もあったらいいと思います。
- お菓子やジュースがある公園。人形が置いてあって人形で遊べる公園。

- 遊園地みたいな公園。プールでぐるぐるまわる滑り台もあって 100m 以上あるプール。
- ディズニーランド。ディズニーシー。スタジオジャパン。プールにウォータースライダー。めっちゃ広い。
- 川遊びができるきれいな川。アスレチックのある公園。
- たくさんの人が野球やいろいろなことを手ぶらでできるところがいいと思います。魚釣りができる、川がある、木がある、なんでもできるところ。
- アスレチックのある公園。泳げたりできるきれいな川。
- ごみが少なくきれいな山や林や森。きれいで魚釣りなどができる川。アスレチックがある公園。貝殻があったりたくさんの生き物がいるきれいな海。みんなが気持ちよく過ごせること。
- 魚釣りができて泳げる公園。
- 遊園地があるところが海があったらいい。スケートがあるところで川があればいい。
- 自転車で遊べるところがほしい。公園にトイレがほしい。
- 遊具がいっぱいある公園。もともとサッカーゴールなどがある公園。アスレチックがある公園。
- 緑が多くてアスレチックがある広い公園。
- 遊園地のある公園。釣り。ごみがない。ゲームセンターがある公園。
- 遊具がいっぱいある公園。ごみがなにもない公園。めちゃくちゃ広い公園。サッカーコートと野球コートがある公園。小さな山がある公園。アスレチック公園。土がやわらかい公園。設計図を書いて機械に紙を入れたら設計図通りに秘密基地をつくれる。
- 池に魚がいる公園。みんなが遊べる場所やサッカーゴールがある公園。
- 川遊び。釣り。袖ヶ浦東近隣公園に川がほしい。自動販売機をつけてほしい。駄菓子屋。
- 広い。猫がいっぱいいる。きれいな川。トイレのあるところ。水道からジュースがでる公園。空気がきれい。遊具がたくさん。自然がいっぱい。ハムスターなど動物がさわれるところ。
- 無料の屋内プールがある。少しだけ高い山登りができる。高い滑り台がある。
- きれいで広くて楽しいところ。無料で魚釣りができる川がある。
- 公園に遊具がいっぱいほしい。広い公園。猫がいっぱいいる。自然がいっぱい。川。水道からジュースが出てくる。動物をさわれる。
- きれいな川や海で遊べる場所がほしい。主な遊び道具（バット、サッカーボール、テニスラケット、バスケットボール、バドミントン）がある公園。アスレチックで遊べる公園。プールがある公園。自分の家の前にある公園。
- 池はおぼれない程度の深さがある公園。魚が釣れておぼれない程度の深さの海。無料でできるアスレチック公園。
- 川のある公園。プールやサッカーなどができる広くて頑丈な公園。

大久保小学校

- 公園に遊具や金魚があったらいい。
- どこかに葉っぱなどが流せるくらいの速さの川があったらいいと思います。
- ここにはどんな生き物や植物などを説明して、自然を守ったら環境が良くなるから。
- 水がきれいで魚が棲めるような川や海。畑。ダウン症や障害の問題で幼稚園や保育園に行けない子の施設。

- 遊具がいっぱいあってきれいな公園があったらいいです。
- 生き物がくらしやすくたくさんいる公園などがあったらいいです。いろいろな生き物を観察したり触ったりできるところがあったらいいです。生き物がいて大人からこどもまで楽しめるところがあるといいです。
- 小魚がいる小さい川。
- 遊具がいっぱいある公園や、何かおやつ・ジュースなど配給してくれる公園。
- 緑がいっぱいできれいな水の川があって、けっこう広くて、遊具もいっぱいあって、運動場もある公園があったらいいなあと思います。
- ごみがあまりない公園。
- 自然がいっぱいあり川がある公園。山のとっぺんにある公園。景色を眺めながら遊べる公園。乗り物やくるくる回る遊具。
- 家の近くに、広い公園を作ってほしい。
- ごみが一つも落ちていないきれいな海。アスレチックや湖がある公園。
- 公園は木ばかりではなくて花などもたくさんあったらいいと思います。小さな公園でもたくさん木を植えたらいいいと思いました。小さな公園や遊具がたくさんある公園に小さい川のようなものがあっていいと思います。ほとんどの公園には木が植えてあるけど、そこに行けみたいなものは見ないから、公園に木と川があったら、小さい子から大人まで楽しめる公園になると思いました。
- 遊具が多い。ごみが少ない。トイレあり。水道に水の温度を変える装置をつける。ごみ箱あり。漂流ごみなし（ついてきたものは再利用）。地球温暖化があるから堤防を作る。海の水を再利用して飲み水にできる。
- なるべく水道があって水が飲めること。理由は、水筒を忘れてしまったとき水が飲めなくて、元気に遊べないかもしれないし、そろんだときに血が出たら公園で洗ってまた遊べるから。
- 砂浜。竹やぶ。
- 川が透き通っていて釣りができる公園。
- いろいろな生き物がいっぱいいる川や海。
- 釣りなどができる公園。
- 釣りができる川。
- 魚が釣れる川。きれいな海。
- 無料の自動販売機やボールを貸してくれる公園。
- ツツジを植えてほしい。アサガオ。
- 緑が多いほうがいいと思います。川などはおぼれる可能性があるからあまりないほうがいいのかと思います。
- きれいな海と川。
- 習志野市緑の大規模改革を起こしてください。工場地区を減らしてください。ごみ非常事態宣言をしてください。
- 森林公園のように池でコイなどの魚を観察できる公園。

- きれいで魚がいっぱいいる川や海。木が多い公園。
- ごみの落ちていない公園。みんながルールを守る公園。魚が少なくなっているのに魚が多い川や海。川や海にごみがないこと。みんなが楽しく遊べる公園。
- ボールを使って遊べる広い公園。
- 赤公園に芝生を生やしたい。アイママの近くの横断歩道に信号を付けたい。
- 紅葉が見える公園が習志野市にも出来てほしいです。
- 木や緑があってシーソー、ブランコ、滑り台、ジャングルジム、うんていなどがあり、広くて地面が芝生で、ベンチやごみ箱もある公園。
- 公園。
- きれいで汚れていない川や海。
- 大きい施設は川があり夏は川遊びができる公園。
- とっても大きな遊具がある公園。桜の木もつけてほしい。
- 実籾自然公園のように木がたくさんある公園がもっといろいろなところにあったらいいと思う。ターザンロープも公園にあったらいいと思う。
- 公園は大道路の近くにあるとこが多いから、小さなこどもがいるお母さんは大変だし、ボール遊びもできないから、大道路が近くにない公園がほしいです。公園の前の道路に信号をつけてほしいです。
- 川や海はごみがあって魚が棲みにくくなっているのに、ごみがない川や海があったらいいと思います。公園は人の遊びもあって動物の遊びもある。
- 緑がたくさんある公園。汚れがなくきれいな海。
- 広くてみんなで使える公園がほしいです。そして公園に桜やイチョウがあるととても良いと思います。
- ごみを減らして、みんなが遊びやすい公園や川や海にしたいと思います。
- 遊具のない大きい広場がほしいです。みんなが自由に使える大きい公園がほしいです。
- みんなが自由に入れる川がある公園。芝生滑りができる広い原っぱのあるピクニックができる公園。楽しいアスレチックがたくさんある公園。近くにキャンプ場がほしいです。お花見できるたくさんのお花がさいた公園。
- みんなの公園。習志野の真ん中で、木が多く、アスレチックもいいものをすべて詰め込んでください。まわりに川があって大きい公園。
- 公園はサッカーや野球とかのスポーツのできるスペースと遊具がたくさんあって、みんなが楽しめる公園があったらいいなと思います。海や川はごみがなくて水がきれいで魚も住みやすい海がほしいです。自然（緑）は虫や花や草がいっぱいある緑がいいです。
- 公園に桜やおもしろい遊具などがあると、お花見や遊具で楽しめると思います。また、雨の時に室内の遊び場などがあるととてもうれしいと思います。
- きれいで生き物が気持ちよく暮らせるように川や海、そして自然な緑の森などを作ってほしい。
- もし公園にいっぱい遊具があったら友達と遊びたいです。家に広い庭があったらいいと思いました。
- 自然で遊具がたくさんあって近くにコンビニがある公園。

- どんな公園でも事故が起きないで楽しいならなんでもいい。
- だれもごみをポイ捨てしない。虫たちが自由に住める公園。
- 川があればいいなと思います。
- きれいで広く芝生のある自然が楽しめる公園と施設。鳥や虫など大切にできる緑。人間が作れるきれいな緑。遊具がいっぱいある。
- 遊具がいっぱいある公園。風通りの良い公園。
- 公園に入ったらキンキンに冷えた水が無料で飲める。公園に入ったら 500 万円もらえる。
- 住んでいる近くに公園がほしい。遊具がたくさんほしい。広い公園がほしい。
- きれいな川があって、緑や生き物があったりいたりする公園。騒いだり自由なことができる公園。川と海の水が交わっているところがほしい。緑があって生き物がたくさんいるところがほしい。
- 安全な公園。環境に良いところ。みんなが楽しく遊べる場所。
- インターネットもつながる広い公園で遊具もたくさんあって、水飲み場があって、近くに噴水もあって、駄菓子屋さんかカラオケルームが近くにあってほしい。あとゲームを充電する場所がほしい。
- 緑が多くごみがないきれいな公園と、プラスチックごみなどが無い海があったらいいなと思いました。
- みんながごみをポイ捨てしたりしない川や海があればいいなと思いました。
- 近くの公園などをもっとたのしくするように、川や木がたくさんあったらいいなと思いました。あと土だけではなく草もあってほしい。
- 川があったらいいと思う。なぜなら水遊びができるから。
- 公園に入ったら 10 万円もらえる公園。
- 草がいっぱいあって広い公園。
- 公園に川があったらいい。
- 敷地が広くてボールが使って遊具がいっぱいある公園。ごみが一つもない海。

谷津小学校

- 穏やかな川。魚が多い海。緑を多くして虫とかを多く。ボールを OK にする公園。
- 大きな子たちも遊べて楽しいアスレチックがあってほしい。ドッグランがあたりするといい。もう少し大きい公園がほしい。
- ちょっとしたスペースに木や草を植えて、緑を多くして、そこに小川を作って、金魚やコイが棲める場所があってもいいんじゃないですか。
- 公園は、小さい子も楽しめる遊具を増やす。川は、穏やかで生き物もゆっくりすごせる川で、周りに緑がある。海は、空気がきれいで大人も子どもも休めてたくさんお店がある。
- こどもが遊べるアスレチックがたくさんある公園。時計があって時間がすぐわかる公園。動物園みたいに動物と触れ合える公園。
- 川に石を入れてそこに苔をつける。小魚が数匹いる。ごみが捨てていない。貝殻を入れる。絶滅危惧種の生き物が棲めるような場所にする。少しも濁っていない雨水みたいなきれいな水にする。

- きれいな川や海、一足先の未来が楽しめる公園。次世代の技術を取り入れたところや、生き物が生き生きとしていたり、すてきだと思えるような習志野市があったらいいと思います。
- 小さい子から大人まで楽しめるような公園。遊具もあるけど自然も楽しめる公園。
- ものすごくカメさんがいっぱいいる公園や川。
- 川があってほしいです。みんなで川遊びがしたいです。谷津の学区にはあまりないので、よろしくお願いします。防災公園にごみ箱があってほしいです。
- 緑がたくさんほしい。きれいに輝く海や川がほしい。
- 川や海をごみがなく水色で、海はクラゲ、ヒョウモンダコなどの危険生物がいない海。迫力がある遊具やこども用の遊具がある公園。
- 公園に川を追加して緑を増やす。公園に小さな海を付け足す。
- トイレがある、赤ちゃんも安全に遊べる公園。大きな遊具がある公園。プレイルームがある公園。
- 夏休みに友達とみんなで遊びに行けて、魚や生き物がたくさんいる川や、カブトムシやクワガタがいる森や、秘密基地を作れる森や空き地。
- 小さい川。虫がいないで緑がいっぱい。防災公園にサッカーのゴールをつけてほしい。きれいな空気。ごみ箱。
- 釣りができる公園。防災公園にもう少し遊具を増やしてほしい。隠れる場所がある公園。防災公園にゴミ箱をつけてほしい。
- 小さいこどもでも遊べる浅い川。バスケットゴールをつける。
- 生き物がたくさんいて大きい森や草原を作ってほしいです。
- 川の中に魚がたくさんいて餌をあげられる川。公園に遊具がほしい。
- 魚がたくさんいて危険じゃない川。広くて緑が多くサッカーのゴールとバスケットゴールをつけてほしい。
- 魚などがたくさん釣れる。事故が起きにくい穏やかな川。小さいこどもも大きいこどもも楽しめるアスレチックがある公園。
- おだやかな水がきれいな小川とじゃぶじゃぶいけ。もうちょい公園の遊具を増やしてほしい。防災公園などにゴミ箱を置いてほしい。
- きれいなごみが無い透けている湖。アスレチックがたくさんある公園。ゴルフができる公園がほしい。
- 魚がいる池がある公園。
- 周りに木がたくさんあってベンチでのんびり遊べる川が流れているところ。小さな小屋にメダカやウサギを飼っている公園。
- たくさん遊具があって、木などの植物があったらいい。小さな池がある公園もいい。
- 防災公園に川をつけたらみんなが夏の時にいろんな人が来ると思います。防災公園にアスレチックとマラソンコースを作してほしい。
- アスレチックのような公園。穏やかな流れの川がほしい。川の少し近くで遊べるようにしてほしい。
- 公園の中にもっとたくさんの遊具がほしい。夏になると暑いから水の遊び場がほしい。
- 葉っぱや虫などがいなくてばい菌もない、こどもたちがいっぱい遊べる、清潔な川や海。カブトムシやカマキリ、チョウなどの虫がいっぱいいる公園。

- 塩辛い海。水で遊べる公園。たくさんアスレチックがある公園。
- 遊具を増やしてほしい。緑をもうちょっと多くして生き物なども見たい。きれいな川。

谷津南小学校

- みんなで集まって遊べる川。それぞれのツリーハウス。キャンプ場。
- サッカーゴールがある公園。アスレチックがある公園。水道が遊具のところにもある公園。
- 噴水からジュースが湧き出たり、高さ 40m くらいのグルグルする滑り台や、ゲームし放題の公園や、ジュースになっている谷津干潟。
- アスレチックや花がいっぱい植えてあって、小さい山、池、ゴミ箱がある公園。
- アスレチック。川や海。長い滑り台。花とかがいっぱいあるところ。
- 大きいアスレチック公園。雨が降った時も大丈夫。ただお菓子やジュースが食べられる。これらが全部大きい部屋の中にある。
- 珍しい遊具がたくさんある公園がいい。谷津干潟がきれいになればいい。
- とても長い滑り台。学校だけではなくバスケットゴールがある公園。
- 森に囲まれた僕しか知らない野原。
- 屋根がついている雨の日でも遊べてきれいな公園。
- 防災公園にブランコとドッジボールコートとサッカーゴールがあったらいい。
- バスケットゴールがある公園、雨の日でも行ける公園。
- ドローンを思い切り飛ばせる場所があったらいい。
- みんなが遊べてシーソーやプールみたいなところで販売機がいっぱいあってみんなで楽しくできる公園がいい。
- ブランコと鉄棒が家の近くにあればいい。室内の公園があればいい。安全な川があればいい。魚釣りができるところが近くにあればいい。ジュースがたくさんあり無料でもらえたらいい。
- ごみがなく自然がたくさんあって珍しい昆虫がいっぱい来るところ。
- プールなどがあれば夏に毎日行く。水道からジュースが出てくる。インターネットに接続できる。ゲーム充電可能。サッカーの試合ができる。
- 公園の水道がジュースが出たり、公園に乗り物やプールがあったり、自然があったり、雨でも遊べる公園。
- 遊具が少ないのでブランコなどを増やしてほしい。
- ピエロだらけの公園。
- 観覧車。アスレチック。野球場。
- バスケットボールの試合ができる、点数やクォーターや何分かも計れる公園。アスレチックのある公園。
- ドームの中にプールがあって、いつでも誰でも自由にプールに入れて泳ぎたい深さのところがある。
- 自然がたくさんあるところ。
- ごみがなくて魚や生き物がいっぱいいる場所。水道からコーラが出てくる水道。充電施設公園。
- 障害物。ドローンレース場。宿題してくれる公園。

- 公園を改造して自然や緑、広場が 100m、ジュースとか自動で飲める公園。
- 学校の校庭にシーソーがほしいです。
- アスレチックのある公園。
- 昔みtainな遊園地。公園のアスレチックにトロッコ。ハイツ公園にアスレチック遊具。
- 食べ物が食べられる公園。きれいな海がある公園。
- 東京ドームのようなグラウンドがある公園。
- ジェットコースター的なものがある公園。
- アスレチックがいっぱいある公園。
- きれいでベンチがたくさんある公園。アスレチックなどがある公園。動物が苦しめないきれいな川や海。
- ジェットコースターのある公園。迷路やアスレチックのある公園。
- 野球場みたいにベースや人工芝でピッチャーマウンドのある広い公園。
- パーク内に水道を作ってほしい。公園にアスレチックを作ってほしい。
- 迷路のような森。アスレチックがある公園。
- アスレチックのある公園。動物のいる公園。
- 野球場やバッティングセンターがある公園です。
- 野球場みたいにマウンドベースとかあるすごいドームの公園。
- 川の中に生き物がいっぱいいる川。高いところから滑る滑り台。鉄棒がある公園。生き物がいる公園。
- 難しいアスレチックがいっぱいある公園。
- スポッチャみたいなおところ。
- 広くて遊具がいっぱいで川があったらいい。
- ZOZO マリンスタジアムみたいな向山ファイターズの球場とバッティングセンターのある公園。
- 花の木公園で芝生。
- テニスコートのある公園。
- アスレチックのある公園。

津田沼小学校

- 公園にごみをポイ捨てしないでほしい。
- 公園にジェットコースターやカフェなど遊園地にあるものがあるとよい。
- 遊具が多い公園と川があったらいいと思う。
- 広い公園。
- 1 回転滑り台。ジェットコースター。ミニ観覧車。
- 運動場。
- 魚がたくさんいる川や海。
- 神社のある公園。ごみ箱のある公園。

- 汚れていない公園。きれいな緑。水色の川と海。
- サッカーゴールなど。
- 遊具がいっぱいある公園。
- 野球ができるくらい広い公園。
- バasketコートがある公園。
- アスレチックがある公園。
- 電動ブランコ。Jボード台。ジェットコースター。
- 遊具など遊べるものがたくさんある公園。菊田公園に川とか水がじかに見える川がほしい。
- 菊田公園に川や噴水などがあれば小さいこどもも遊べると思います。
- 海は、プラスチックがなくなったらよいと思います。川は、ごみが流れていない川がいいと思います。全体的にポイ捨てがなくなるといけないと思います。
- きれいでごみがない川や海がいい。緑が多くて涼しい公園がいい。
- 自然の動物がたくさんいる川や海があるといいなと思います。
- 自然がいいと思います。
- 遊具がいっぱいある公園で広い公園で秘密基地を作れそうな公園。
- きれい。すごい。
- 公園にきれいな川があったらいいと思う。
- 公園はみんなが楽しく遊べるようなところだったらいいなと思います。海があったら自然にいいなと思います。
- 川やオリエンテーリングやサイクリング場があって、川にはたくさんの生き物がいる公園。
- 川が流れて自然の多い公園がいい。
- きれいでごみのない公園、緑、川、海。
- 広くて大きな公園。遊具がたくさんある公園。
- 広くていろいろな人が遊べる公園。バasketゴールがある公園。
- ごみがなくて透き通っている川や海。きれいでごみなどのない公園。
- 大きな遊具がある広い公園。水が透き通って見える川や海。
- きれいな川があったらいい。
- 小川。
- みんなが楽しく遊べる公園や、ごみが少ない海や川があったらいいと思います。
- 遊具がたくさんある公園。
- 緑がたくさんある公園。ごみなどが落ちていない海。生き物がたくさんいる川。
- 木や日陰があってほしい。池を作ってほしい。
- 公園に少し水が流れて木も3、4本くらいあって草などがたくさんある公園がいいです。
- とても広くて川が流れている公園。
- 近くに川があって釣りがしたい。野球ができるような大きい公園があってほしい。森があってカブトムシなど昆虫が捕まえられるところ。

- ものすごく長い滑り台や公園の中に小さな川があり、ジェットコースターなどのアトラクションもあるといいと思います。
- きれいで自然が豊かな公園。きれいでごみがない川や海。

東習志野小学校

- 広くて緑が多い公園。
- 公園の中に川があって夏に遊べたり、地面が芝生で転んでも痛くない公園がいいです。
- きれいな川。
- ボールを自由に使える公園。
- 広い公園。
- 釣りで大物が釣りやすい海と川。
- 川のある公園。
- 広くて花や木がいっぱいある公園。
- 公園の中にもっと草花を増やしてほしいです。公園に噴水を作してほしいです。花壇を作してほしいです。草しかない公園に遊具を作してほしいです。家に帰るとき暗い時があるからもっとライトを着けてほしい。
- 川が学校の近くにあってほしい。いろいろな遊具が揃っている公園。
- いろんな種類（遊具やなにもなし）がある広い公園。
- 川があってほしいけど海はあまりいらない。だって友達と行くには怖いから。波が怖くて、でも川は波もないし海よりかは怖くない。だからほしいです。
- 動物がいるといいと思います。
- ごみや虫がない川や海があるといいかなあとと思います。
- 魚が来る川があるといい。
- みんなが楽しく遊べる公園。
- 釣りができて汚れていない海や川や山など自然などがあっていいと思う。
- 大きくて広い公園に小さな池や川。
- 若松公園は小さい子や小学生が来るから楽しめるブランコがあったほうがいいんじゃないかと思います。
- きれいで緑がたくさんある公園があったらいいなと思います。
- お花がいっぱいの公園とかが近くにあるといい。
- 虫がいなくて川があって川で遊べてごみがない公園。
- 公園に川や池があったらすごく喜びます。
- 広くて自然の多い公園。
- でかい鉄棒があったらいいと思う。

藤崎小学校

- マグロやサーモンが採れる海。大きい畑でおいしい野菜が採れる畑。
- 水がきれいな海。林がたくさんある公園。

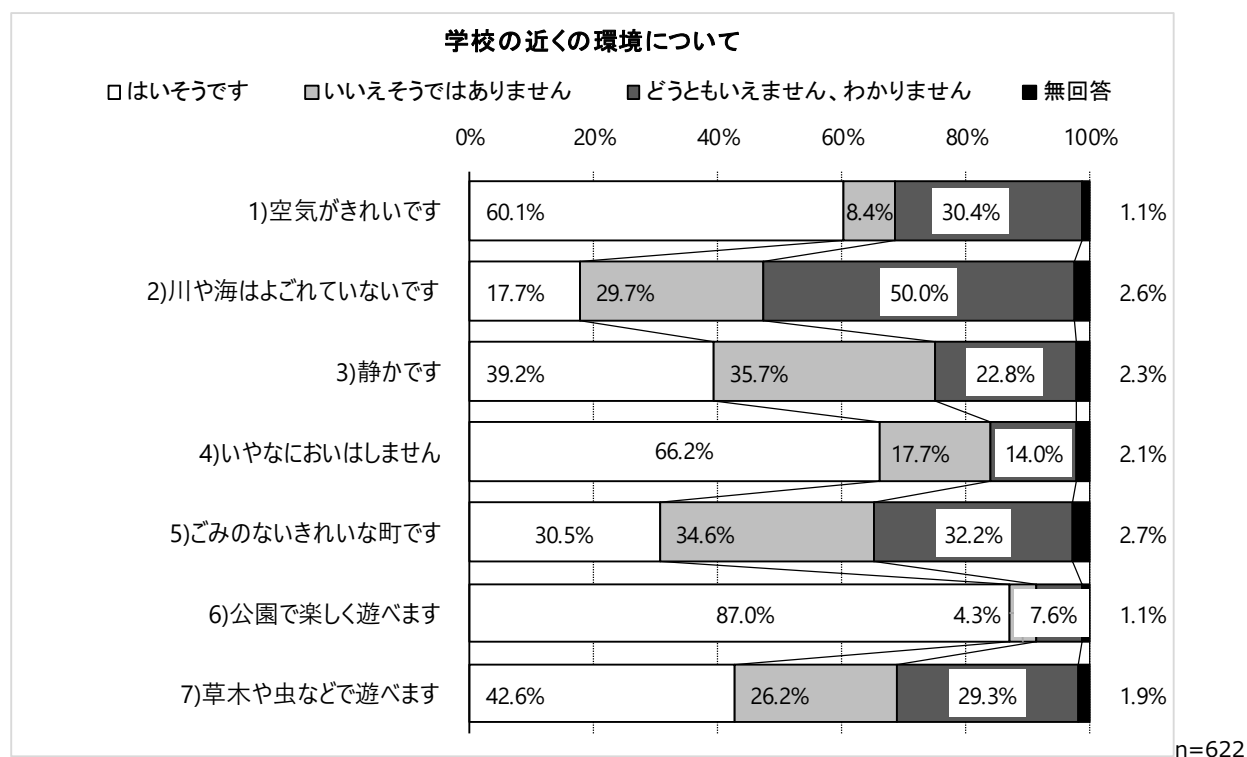
- きれいな海。
- きれいで水遊びができる川や海。砂だらけになっていない公園。
- 何もごみが捨てられていない川。
- 公園に小さい川があって水遊びができる。緑が茂っているところから 3 分出たところに海がある。
- 大きな池がある公園。
- 緑が多く花や鳥がいる公園があったらいいと思います。
- いろんな遊具がある公園。透き通った水の川。
- ローラーが付いている滑り台。
- もっときれいな公共の場や、いろんな人が楽しく遊べるようなところ。ごみが散らかっていない。
- 水がきれいで小魚たちがいっぱいいる川。緑はいろいろな花や木が咲いている。ごみが一つもない海。砂がきれいな海。遊具がいっぱいあって楽しい公園。
- たくさん遊具があるといいと思います。けんかをしない公園。アスレチックがある。
- きれいで落ち着く緑。
- 遊園地みたいに楽しい公園があったらいいです。
- 広くて緑が多く少し遊具がある公園。
- かくれんぼで隠れやすい公園がいいです。
- 広い公園。きれいな自然や森林。
- きれいな海や自然がいっぱいの公園。
- ゲームが置いてあって自由にゲームできる公園があってほしいです。泥棒が盗むので無理だと思います。
- 毎日川がきれいで夏には遊べる川がいいです。
- 緑や木がある公園で、理由は、四丁目公園が台風 19 号の影響で倒れてしまったから切り取って木がなくなっちゃったから。
- きれい。生き物がいる。安全。遊具がある。気軽に行ける。大きい。楽しい。近い。明るい。
- 滑り台があってその滑り台に環境を大切にしようとして書いてあると、公園に行った人は気を付けようとなるかもしれません。公園の看板にむやみやたらと木を折ったりせず自然を大切にしましょうと書いてあるといいと思います。
- 地面全体に草原があるといいです。きれいな小川を付け足してほしいです。
- アスレチックがいっぱいある。
- 赤ちゃんからお年寄りまでが行ける大きい公園にスタバなどがあったらいいな。
- 濁りやごみがなくみんなが使える豊かな公園や海。
- 緑の周りに川とかがあって緑と川がほどよくあるところにしたいです。
- 遊具がたくさんあって広場の草の色がもっときれいで菊田川がもっときれいだったら、川や海があったらいいと思う。
- ゴミやペットボトルを菊田川に投げさせないでください。

- いちご公園に遊具を増やしてください。
- 色々な形の公園自然がいっぱいある公園。
- 自然豊かな場所。
- もうちょっと川があってもいいと思う。
- サッカーゴールやバレーコートがある公園。
- サッカーゴールがある公園。
- 屋根がある公園。水道なども。ブランコがたくさんある。ベンチも。
- アスレチック。サッカー場。遊具。うんてい。
- 景色がいいベンチや椅子を色々な所に置いてほしい。
- 綺麗な方がいい。
- 休憩所のある公園。道路の周りなどに花が植えてある。
- クレーンゲームでお金を使わないでできるようにしてほしい。
- 人魚公園があったらいいなと思います。
- 綺麗な川や海があったらいいと思います。緑があったらいいと思います。
- ハイテク遊具の公園。釣りができる川。サンゴ海岸。
- 下の砂などが見えて、緑が周りにある、海水色の透き通った海。山の中のような緑が見えたら綺麗。
- トイレがある公園。楽しくてスリルのある遊具の公園。
- バスケットコートがある公園。
- 公園がもう少し広くて遊具がたくさん。楽しい公園がほしい。海があったらいい。
- 公園の遊具を増やしてほしい。川にいっぱい魚がいてほしい。
- 団地の前にある川をきれいにしてほしい
- 自然がたくさんで空気が美味しくてみんなが仲良し。
- 僕はあるほうがいいと思います。なぜなら緑は空気を作ってくれる大事な役目があってそれをたくさんして空気を良くしたいです。
- 川や山や枯葉があったらいいと思う。
- 涼しくてみんなで遊べる沖縄にあるような綺麗な海。
- 不審者が隠られるようなところをなくしてほしい。遊具を面白くしてほしい。
- 小さい子でも安心して遊べる遊具があったらいいと思う。
- 木々を増やして草や虫を増やして欲しい。公園にブランコ鉄棒長い滑り台などもう少し遊具を置いてほしい。
- 綺麗な川や楽しい遊具。きれいな空気。たくさんいちご。
- 漂流ゴミのない公園。
- アスレチックやトランポリンがあるところ。蛭がくるような綺麗な川。歩道に一定の間を置いて木を置く。

- 魚のいる川。ターザンロープ。時計。綺麗なトイレ。
- いろんな遊具がある。木や花、植物。いろんな魚が見れる。ゴミのない川や海。
- ローラー滑り台がある公園。草や花がたくさんある場所。
- 大きなブランコがある公園。面白い遊具がたくさんある公園。
- たくさん遊具がある公園。たくさんの生き物がいる川。

こどもが公園に求めることとして様々な記述がありますが、概して、きれい（清潔）であること、自然が楽しめること、遊具が充実していることなどが通底しています。
このことを踏まえた公園づくりが求められます。

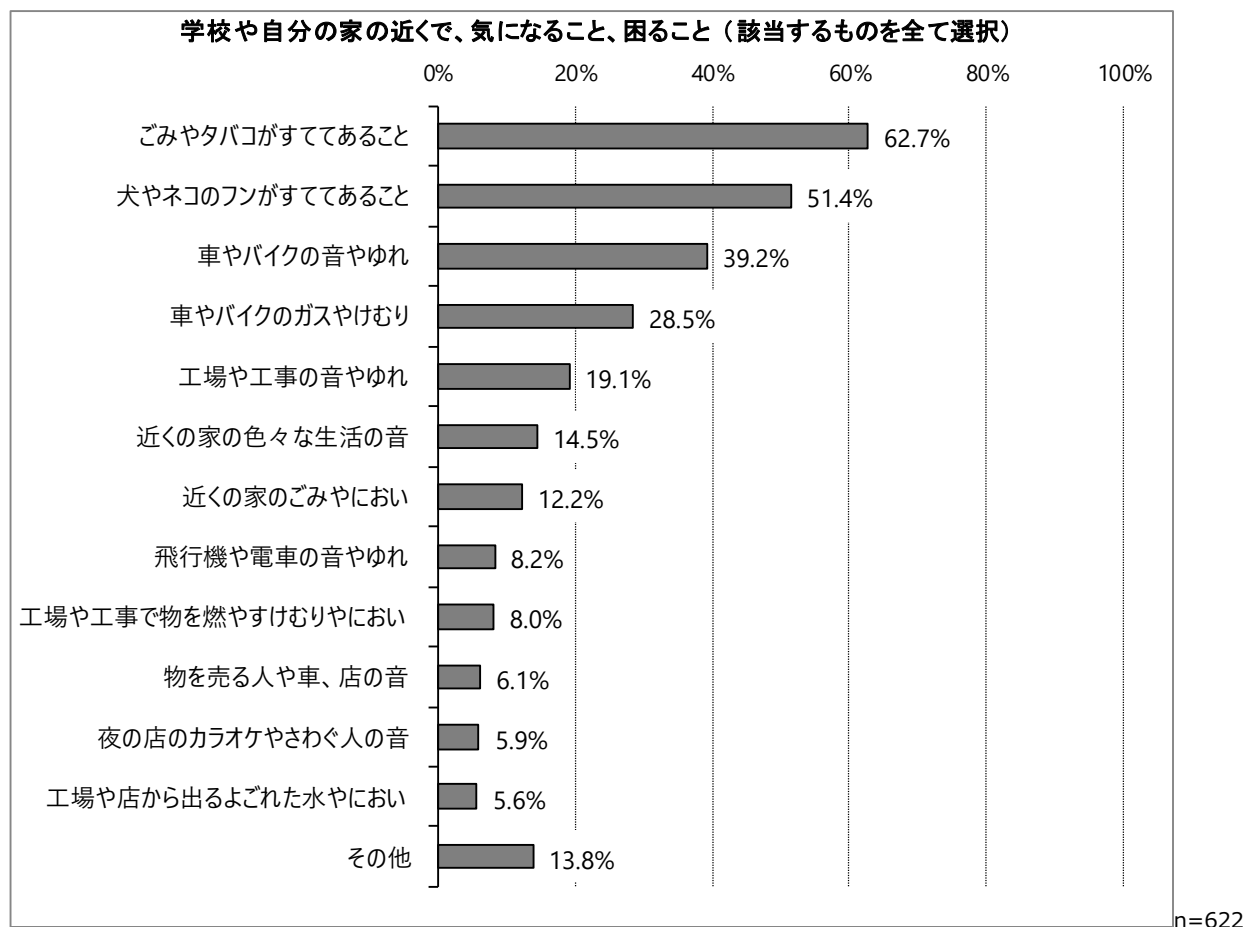
問6 学校の近くはどんな様子ですか。1) から7) のそれぞれで、あてはまるものを1つ選んで印をつけてください。



学校の近くの環境について、肯定的な評価の1位が「6）公園で楽しく遊べます」（87.0％）で、次いで「4）いやなにおいはしません」（66.2％）、「1）空気がきれいです」（60.1％）となっています。

公園への評価が高いことから公園の充実がさらに望まれます。一方で、水質や騒音、環境美化、自然との触れ合いへの評価が低いことから、それらの改善が望まれます。

問7 学校や自分の家の近くで、気になること、困ることがありますか。気になることを全部選んで、印をつけてください。【いくつでもよい】



学校や自分の家の近くで、気になること、困ることとして、1位が「ごみやタバコがすててあること」（62.7%）で、次いで「犬やネコのフンがすててあること」（51.4%）、「車やバイクの音やゆれ」（39.2%）となっています。

環境美化が特に重要となっています。

●その他の内容

屋敷小学校

- 地震の揺れ。
- 犬の糞が捨ててあっていやだ。
- 夜になるとエレベータの近くから人の声がたくさん聞こえる。
- 隣の家の壁がたまにドンドン鳴る。

向山小学校

- トラックが臭い。森が少ない。うるさい。夜の花火がうるさい。
- 谷津干潟の潮の匂い。

鷺沼小学校

- 歩道が狭いので危ないと思うところがある。街灯が少なくて暗いところがある。自転車で道を通るときに段差があり通りづらい。
- 近所の男の人。
- 夜遅くに公園を歩いてる人がいます。少し不気味です。
- 小学校を建て直してほしい。
- ブルーベリー果樹園が邪魔。
- 隣の家のお父さんのたばこのにおい。隣の空き地の雑草。

実花小学校

- 10 時くらいに道で大声で話したり笑っている高校生くらいの人。
- 夜のチャイムみたいな音がうるさい。
- 違う家から応援している声がする。

実籾小学校

- 違う家から応援している声がする。
- バイクや車の音がとてもうるさい。犬や猫の糞がとくにひどいです。
- 自動販売機の横にあるごみ箱にペットボトルがあふれている。
- ライターがところどころに落ちていること。よくぶつかろうとしてくる人。道路を挟んで話し長居してじゃましてくるうるさい人。
- 人が通れるように。

秋津小学校

- バイクの音。
- 台風の影響で根っこがむき出しになった木。ころんだことがある。
- 大声で何かしらを叫んでいる人。
- よく救急車の音がする。
- 木の実の匂い。

袖ヶ浦西小学校

- 工場からの有害な匂い。
- ハチが毎年くる。
- ピンポンダッシュ。
- お店の明かり。
- 家の前に電子レンジが捨ててあったこと。

袖ヶ浦東小学校

- 鳥の糞。（2件）
- 隣の人がうるさい。

大久保小学校

- 火が付いたものや火が付いたタバコを最近よく見るから捨てないでほしい。
- ごみが道のわきに置いてあることです。
- 夜10時くらいに笛のような音がする。
- 家の前のところで大学の人の大きな声や叫ぶ声が聞こえる。
- 店や大学生などが捨てたごみの匂い。

大久保東小学校

- 水が出しっぱなしなこと。近所の家の喧嘩の音。
- 犬の吠える声。
- 家の近くの桜が7年くらいあったのに、突然木を切られて桜がみられないこと。
- 学校に行くときです。なんか臭いと思ったら鳥の糞がありました。ずっと糞があって臭いと思います。
- 古い家や、壊れかけて倒れかけているブロック。
- 犬や猫の糞がある通学路。道につぶれたタバコが落ちていることがある。
- 車の数が多い。

谷津小学校

- 畑が通路側にたくさん果物や野菜の腐ったものを置いていて小さい子もさわっちゃうし臭いし汚い。
- 車のガスの匂い。（2件）
- 道端のごみの匂い。
- マンションの上から水がふってくるからやめてほしい。外からこどもの泣き声や大きい声がうるさい時がある。
- 学校の近くや家の近くで騒ぐ人がいる。
- かなでのもりは電柱はないけど、谷津は電柱があるから台風の時が怖い。
- 生き物がたくさんいない。
- 少し犬や猫の鳴き音がする。
- まだ使えそうなものがある。

谷津南小学校

- 男の人がおしっこしているのが多い。
- たまに騒がしいこどもの声。
- 消防署の音がめっちゃうるさい。

- 排気ガスの匂い。マンションの下のエレベーターの隣にベンチがあって、そこにいっぱいおもちゃなどを置いてあること。
- 消防署の鐘の音。

津田沼小学校

- タバコをごみに捨ててほしい。
- 夜遅いのに若い人の声で寝れない。
- 歩きスマホ。歩きタバコ。自転車に乗りながらイヤホンをする人。傘を差しながら自転車に乗る人。車から大きな音がドンドンバンバンする。
- 強風が吹いたときに柵がガタガタ鳴ってうるさい。
- 野良猫の声。
- タバコの吸い殻がポイ捨てしてあること。
- 車やバイクの音。
- 踏切の音やアナウンス。
- 電車の音。

東習志野小学校

- 夜 10 時 11 時にオジサンたちが家の前で騒いでいてうるさい。
- 夜に公園で遊んで騒ぐ人。
- 暴走族がよく夜 9 時くらいに来て大きな音を立てるからうるさい。

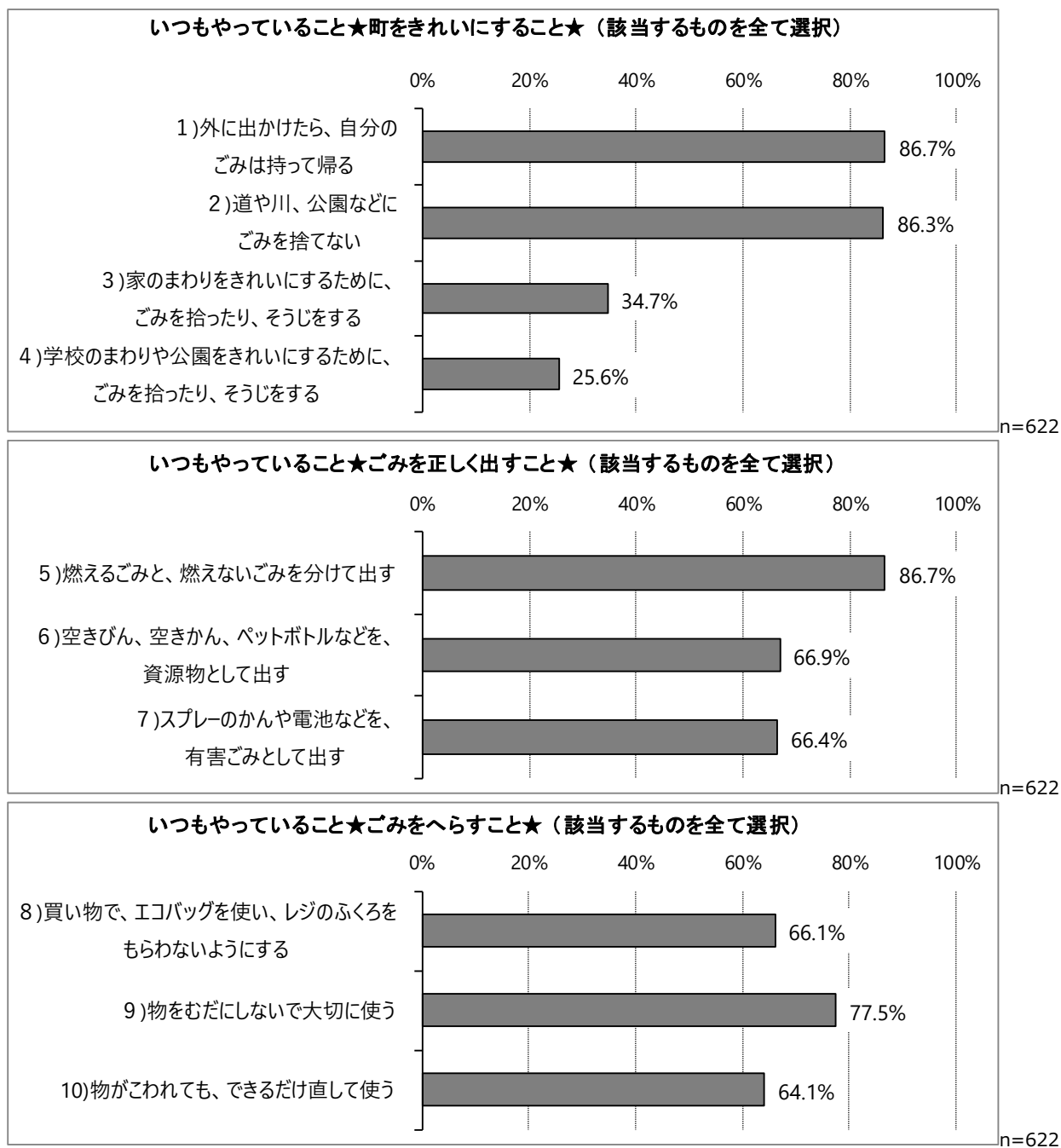
藤崎小学校

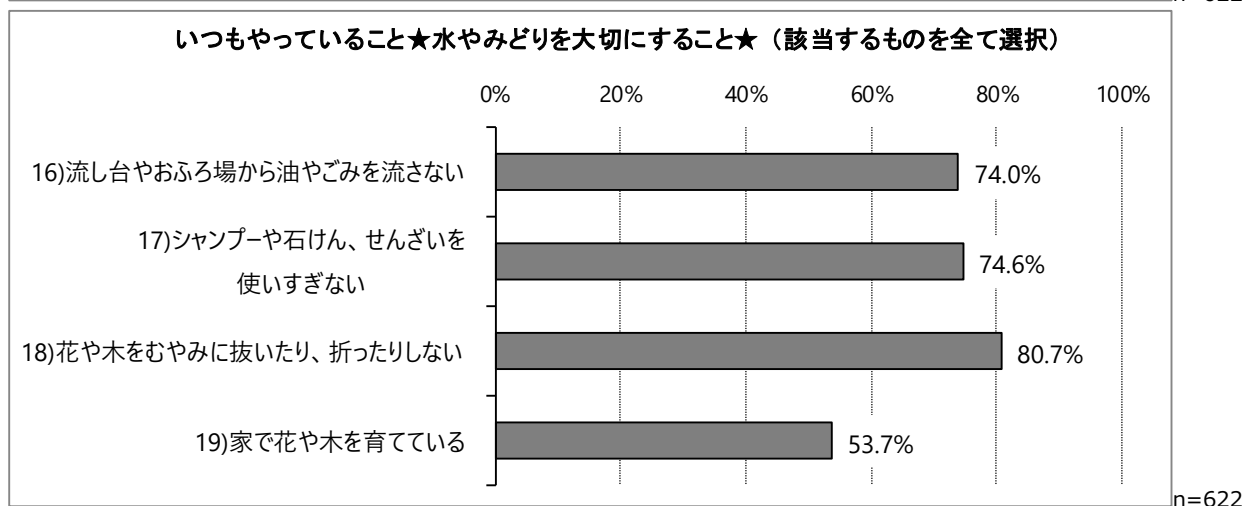
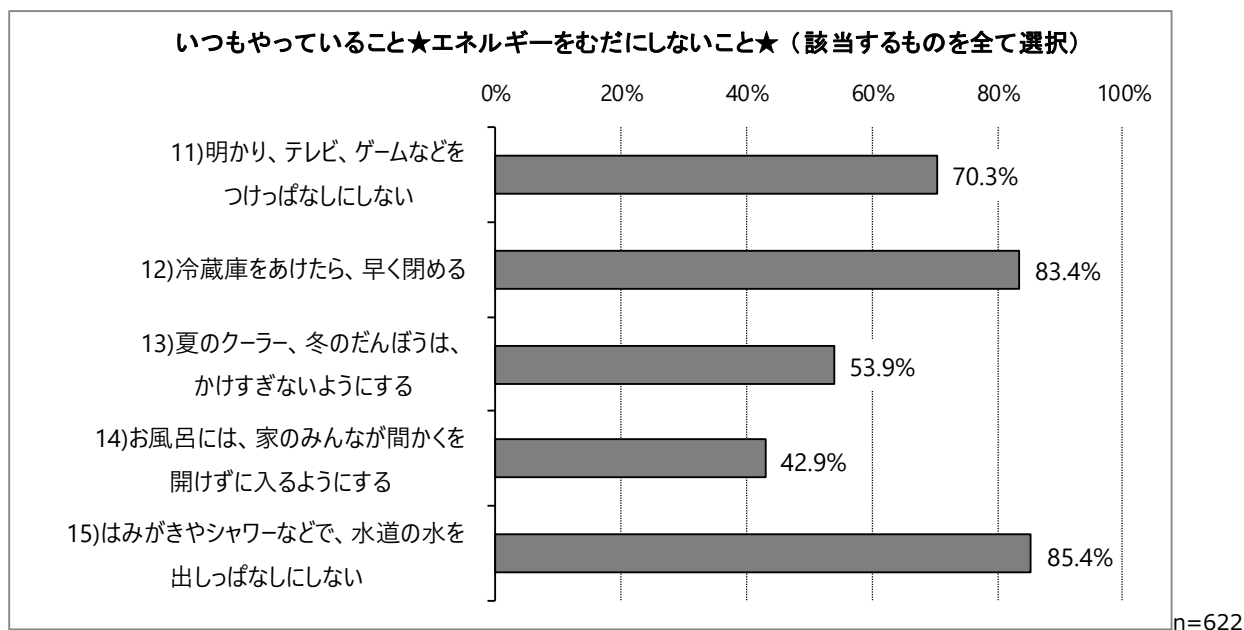
- 猫がベランダによく来る。
- 家の前で工事していてちょっとうるさい。
- 何かを吐いたり捨てたあとが家の近くにありました。
- 迷惑なセールスなど。ごみ捨て場からごみがたくさん溢れている。夜近所がうるさい。
- 夜の店のカラオケや騒ぐ人の音に似ていて、外で騒ぐ友達の声。
- ごみ捨て場の近くにポイ捨てのごみがある。
- よく四丁目公園に缶コーヒーの空き缶が捨ててあったり、タバコの吸い殻が落ちています。ひどいときには人のうんちがありました。多分夜に人がきて食べたり飲んだりしてそのまんまなんだと思います。みんなで遊ぶ公園なのにと困っています。
- ごみが街中に捨ててあったり、ライターなど危ないものが時々捨ててある。
- 歩きたばこをしている人がいてとても迷惑です。
- 不審者が最近出る。
- 停めてはいけない場所に車や自転車が停めてある。一度だけ警察官に落とし物を届けたら自分で開けてないのに開けるなと言われた。
- 道でタバコを吸っている人の煙が嫌です。
- 夜ベランダに出るとスマホゲームをやりに来る人がいて幽霊みたいで怖い。

- 近くの家で騒いでいる。
- 団地で上に住んでる人の足音がうるさいです。
- バイクの音が夜うるさい。

生活環境に関して気になることとして、ごみの放置や不衛生、騒音、喫煙に関することが多くなっています。

問8 あなたが、意識してやっていることを全部選んで、印をつけてください。【いくつでもよい】





自身が意識してやっている環境配慮の行動について、最も多いのが「1)外に出かけたら、自分のごみは持って帰る」（86.7%）、「5)燃えるごみと、燃えないごみを分けて出す」（86.7%）で、次いで「2)道や川、公園などにごみを捨てない」（86.3%）、「15)はみがきやシャワーなどで、水道の水を出しばなしにしない」（85.4%）、「12)冷蔵庫をあけたら、早く閉める」（83.4%）、「18)花や木をむやみに抜いたり、折ったりしない」（80.7%）が8割を超えています。

日常的な環境配慮の行動は、総じて浸透がみられることから、一層の充実が重要となっています。家族といっしょにやることについて、比較的向上の余地が見られます。

●他に気を付けていること

屋敷小学校

- 掃除は掃除機だけではなく、ほうきやちりとりも使っている（おばあちゃんがいるとき）。
- ごみなどを捨てたくない。
- ごみを捨てない。
- 前には家で花や木を育てていましたが工事で捨てる羽目になりました。
- 水を無駄に使わない。

向山小学校

- 友達がごみを公園にポイ捨てしていたので、だめだよと言ってごみ箱に捨てる。
- 電気を無駄に使わない。
- 犬のフンの後始末はきちんとやっている。

鷺沼小学校

- エコカーに乗っている。服のリサイクルをしている。

実花小学校

- ペットは最後まで飼う。
- 生ゴミと燃えるゴミと燃えないゴミと有害ごみを分別している。
- ごみをポイ捨てしない。

実籾小学校

（意見なし）

秋津小学校

- 料理をするときにあまりごみを出さない。
- ゴミが落ちていたら拾う。
- どこかに明かりがついていたらすぐに自分で電気を消す。
- よく自分の机を整頓したりする。
- ちゃんと自分が食べたごみを捨てたりしていない。

袖ヶ浦西小学校

- ドングリをあまりとらない。
- 花・木に水をあげている。

袖ヶ浦東小学校

- 生ごみを土の中にうめて肥料にしている。
- 水とごみの授業。
- 生ごみを肥料にする。
- 台所に小さいごみ箱をつけている。

大久保小学校

- タバコが捨ててあったらごみ箱に捨てる。
- 生き物を大切にしている。
- 落ちているものを拾う。
- シャンプーなどの大事なものを無駄遣いしない。

- ポイ捨てしてあったらごみ箱に捨てる。
- 車のことをよく知って排気ガスに気を付けている。リーフ、リーフニスモ、アイミーブなど電気自動車をよく知っている。

大久保東小学校

- 釣りに行ったときに食べたごみを捨てないこと。
- なるべく家にごみを落とさないようにしている。
- 不審者に気を付けることです。
- ドアを開けたままにしない。
- スーパーの袋とかをごみにしないで家で溜めている。

谷津小学校

- 習志野市に引っ越す前はごみ拾いをしていた。習志野市に来てからはごみゼロデーで石を拾ったりした。
- 食べ物などをこぼさないで机で食べる。こぼしたら自分で掃除する。
- トマトやアジサイやオクラを育てている。

谷津南小学校

- ベランダの窓を開けたままにしない。カーテンを閉める。

津田沼小学校

- 自然を大切にしている。
- マンションの集まりや掃除会などはだいたい出ている。
- 枝などで砂にお絵かきなど自然の物ではなるべく遊ばないでいる。
- リサイクルをしたりする。

東習志野小学校

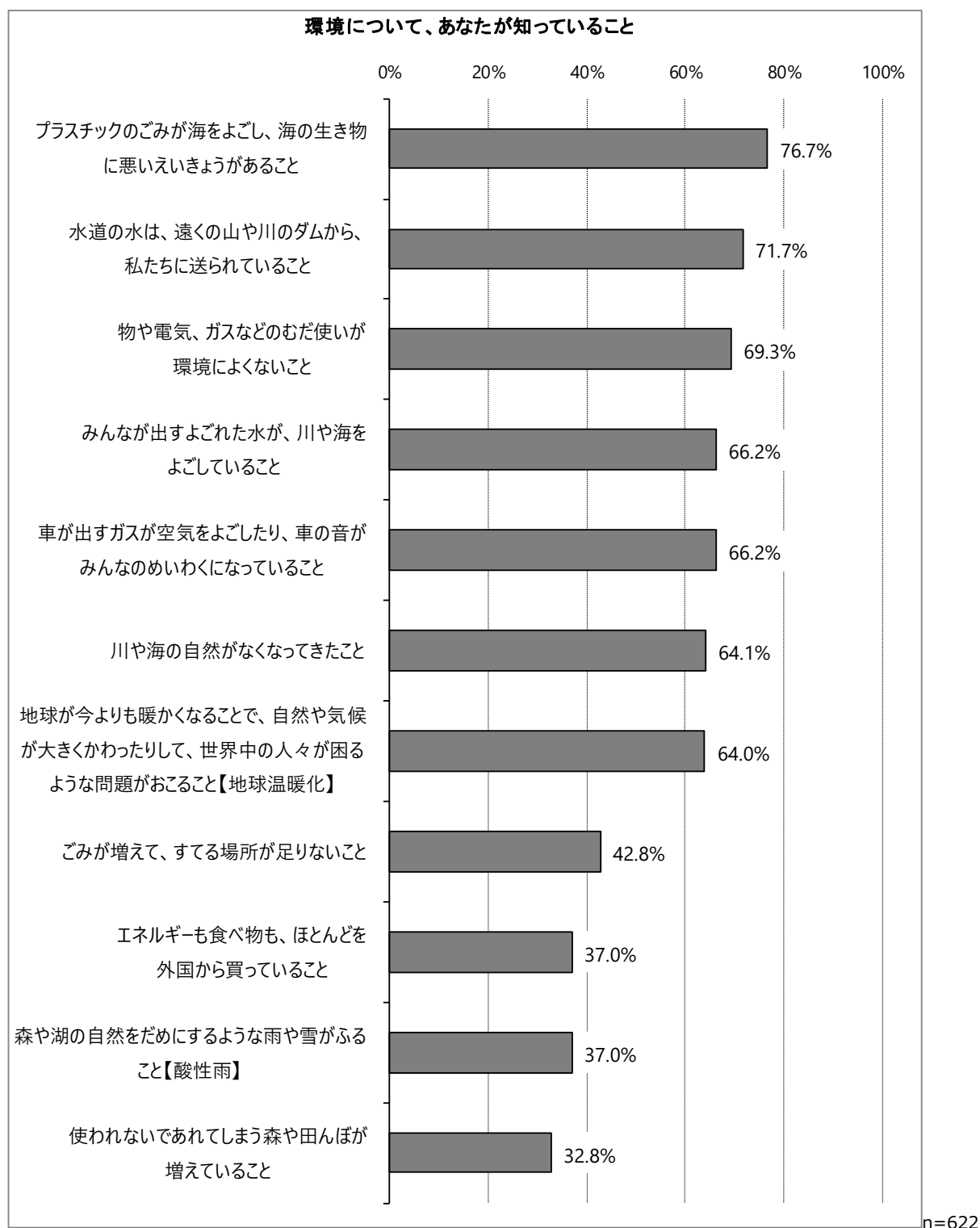
- リサイクル。
- 生き物を大事にする。

藤崎小学校

- ごみを捨てたら声をかけている。
- ごみのポイ捨てをやめる。
- 海にごみを捨てていない。食べ残しをしていない。
- 無駄なものを買わない。
- 犬の糞を持って帰るようにする。
- ごみを出さないようにレシートはあまりもらわない。

- 草を抜いたりしない雑草以外。
- お風呂は 2 回使う。
- 喉が渴いたら公園の水を飲まないで水筒を持っていく。
- シャンプーなどは詰め替え用を買っている。
- お風呂のお湯の余りは最後に入る人が使う。

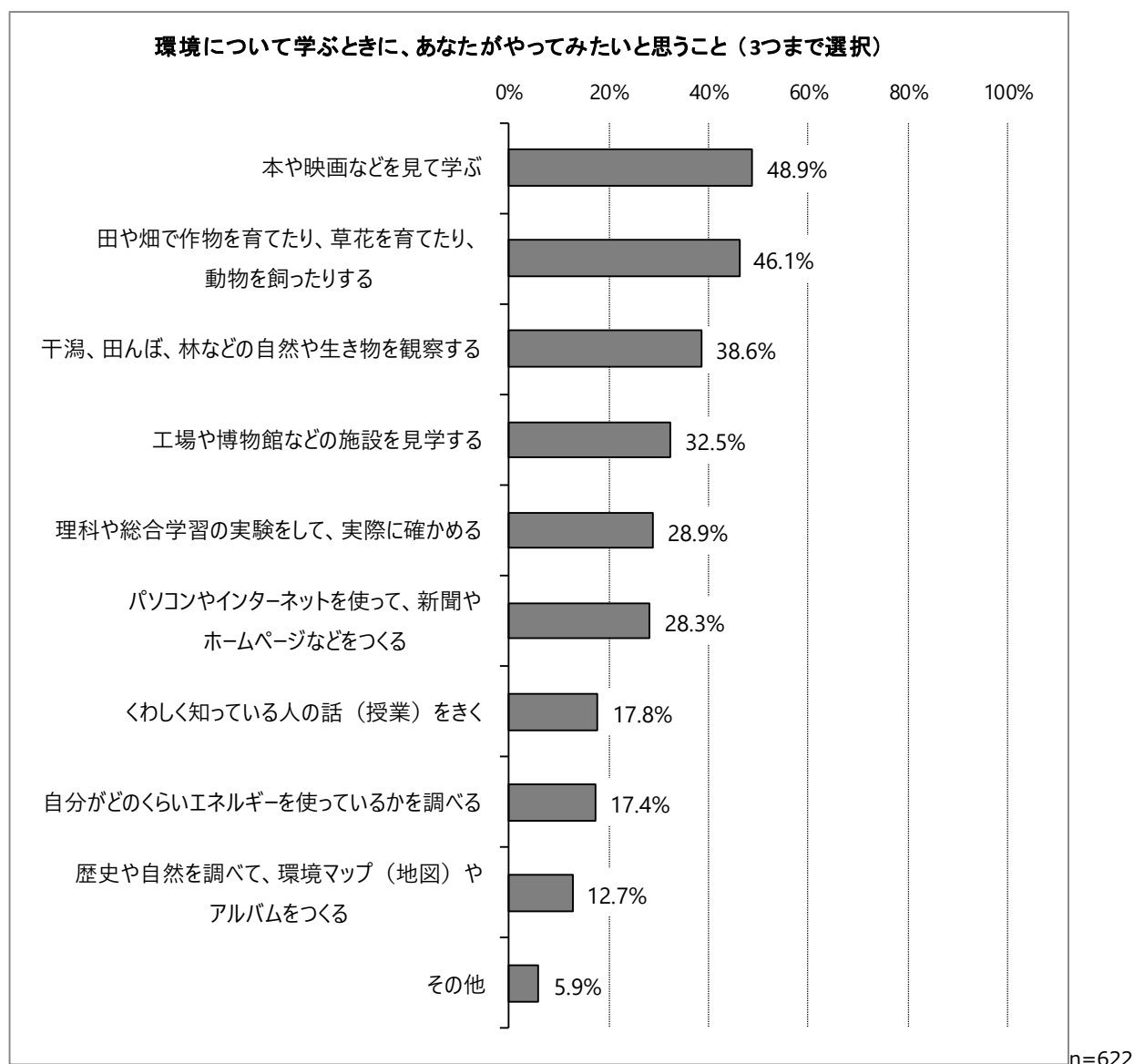
問9 環境について、あなたが知っていることを全部選んで、印をつけてください。【いくつでもよい】



環境について知っていることとして、1位が「プラスチックのごみが海をよごし、海の生き物に悪いえいきょうがあること」（76.7%）で、次いで「水道の水は、遠くの山や川のダムから、私たちに送られていること」（71.7%）、「物や電気、ガスなどのむだ使いが環境によくないこと」（69.3%）となっています。

環境問題への知識は、総じて浸透がみられることから、一層の充実が重要となっています。

問10 環境について学ぶときに、あなたがやってみたいと思うことを3つまで選んで、印をつけてください。【3つまで】



環境学習でやってみたいと思うことについて、1位が「本や映画などを見て学ぶ」（48.9%）で、次いで「田や畑で作物を育てたり、草花を育てたり、動物を飼ったりする」（46.1%）、「干潟、田んぼ、林などの自然や生き物を観察する」（38.6%）となっています。

環境学習の機会づくりについて、本や映画、自然との触れ合いや見学等の体験といったこどものニーズを考慮することが重要です。

●他にやってみたいこと

屋敷小学校

- パソコンを使いたい。
- 図鑑みたいなものを作りたい。
- 動物を飼って観察すること。
- 外にごみを捨てない。
- 町に出てごみ拾いをする。

向山小学校

- 近所のごみ掃除（ごみゼロ）。木を植える活動。環境汚染について深く学びたい。
- 大掃除の日に自分の家や学校だけでなくみんなで道路や公園を掃除する。
- ユーチューブ。
- 森の探検をやってみたい。

鷺沼小学校

（意見なし）

実花小学校

- もっとたくさん動物を飼いたい。
- 動物を観察して環境を守ること。

実籾小学校

- 理科。

秋津小学校

- 学校を探検したり、校庭を探検すること。
- 海をきれいにする。
- 新聞を作る。

袖ヶ浦西小学校

- 将来に役立つこと。

袖ヶ浦東小学校

（意見なし）

大久保小学校

- 地震や台風のでき方。
- 一人ではなく市全体で、決まった時間に電気を消す。
- 生き物にも命はあるから大切にする。
- 習志野工業地帯減少。
- 将来電気の車を作りたい、車が好きだから。

大久保東小学校

- 育っている虫の観察をする。
- 自分たちのデザインした建物や公園。いろいろなものを考えたい。
- ボランティア活動。

谷津小学校

- 自然を守る活動をしたいです。
- 街探検のようなものをする。
- ごみがどれだけ出ているのかを調べる。

谷津南小学校

- 市のお祭りなどでみんなに伝える。

津田沼小学校

- パソコンを使って調べる。
- 友達の飼っている動物の行動や、どこで生まれて生まれたところが清潔かを調べてみたい。

東習志野小学校

- マイクロプラスチックを飲み込んだ生き物の変化。

藤崎小学校

- ポスター。みんなに言う。
- ごみを川や海などに捨てると水がどのように汚くなり生き物がどのようにになるのか、ちゃんと知ってほしい。
- 店で食べれるのに形がだめになってしまっている食べものを食べ物に困っている国にあげたい。
- 環境のために街にポスターとか張って知らせる。

香澄小学校

- ボランティアになって日本のゴミを何とかしたい。
- 勉強のための本を読む。

問11 学校の環境に関する授業で、一番興味のあるものは何ですか。下のわくの中に書いてください。

屋敷小学校

- パラリンピックのこと。
- リサイクル。(2件)
- 横笛。
- 海のごみの国語。
- 学校のまわりのごみを拾って何グラムあるか量り、ポスターを作ってどのくらい変わるか。
- 国語のウミガメの環境の新聞。
- 自分の市についての勉強。
- 社会。(3件)
- 社会の水道管の勉強。
- 社会の千葉調べ。
- 植物。(2件)
- 図工。
- 水はどこから。
- 水道の仕組みや働き。
- 絶滅危惧種。
- 川の氾濫。
- 谷津干潟を見学して鳥や貝を見た。
- 地球が温暖化することで日本はどうなっていくのか。
- 理科。(2件)
- 理科でマイクロプラスチック問題。総合などで危険な雨について習うこと。
- 理科の植物などの観察。(3件)

向山小学校

- ゲームを作る。
- ごみ問題。ごみを減らす。(6件)
- プログラミングでゲームを作るもの。
- 英語。
- 干潟観察センター。
- 空気。(2件)
- 社会。(2件)
- 社会のダムとか。
- 総合。
- 水害に関すること。

- 清掃工場。
- 生き物の観察。
- 草花を育てること。
- 体育。
- 谷津干潟の観察、見学。（4 件）
- 地球温暖化。（3 件）
- 地球温暖化などの自然に関すること。
- 野菜を育てること。
- 理科。（2 件）
- 理科の観察。
- 理科の授業で花などを育てる。

鷺沼小学校

- インターネットを使うこと。
- ウミガメのこと。
- 3R。
- 4R。
- ごみ。
- ごみを燃やして灰にするのではなく、ごみを燃やして溶かすのに興味を持った。
- ゴミ拾い。
- ごみ処理場に行ったこと。
- リサイクル。
- リサイクルの仕組み。
- 校外学習の芝園清掃工場の見学。
- 国語。
- 自然や生き物の観察。
- 社会。（2 件）
- 社会の漁船のこと。
- 授業ではないけれど海のボランティアで気がついたことで、なんでライターやビン缶が捨ててあるのだろう。
- 植物を育てること。
- 図画工作。
- 水の進み方。
- 水や紙はどのように温まるのか。
- 水道の授業。
- 水道局の授業。

- 清掃工場について。（2 件）
- 千葉県は緑が多いこと。
- 目の不自由な人の暮らし。
- 理科。
- 理科の空気の実験。
- 理科の実験。

実花小学校

- クリーンセンターに行った時。
- ごみが出たのを埋め立てにする。
- ごみのこと。
- どうしたら環境をよくできるか。
- リサイクルセンターの見学。
- 井上忠敬記念館。山車会館。清掃工場。
- 干潟や川を大切にする。
- 災害から守るための工夫。
- 芝園清掃工場のごみから出た灰の埋め立て方。
- 森林が緑のダムと呼ばれていてダムの役割をすること。
- 総合の自然の環境について比べた授業。
- 体育。算数。図画工作。
- 谷津干潟（7 件）
- 谷津干潟で生き物を観察すること。
- 谷津干潟に行って絶滅危惧種の生き物を見たこと。
- 地球温暖化について。
- 理科。（2 件）
- 緑のダム。（6 件）
- 地震。

実籾小学校

- 安全な場所と危険な場所についてのこと。
- 異常気象について。（3 件）
- 社会。
- 総合の危険な場所について。
- 台風のこと。（2 件）
- 避難生活について。（8 件）
- 防災の勉強のこと。（2 件）

- 災害時の生活。防災マップ。空気のことについて。
- 防災マップ。
- 防災生活のこと。
- 国語。
- 総合。（3 件）
- 生活科。
- 理科。（4 件）
- 理科で植物を育てること。
- 理科実験をすること。
- 緑を守ること。

秋津小学校

- ごみがどこへ行ってどうなるか。
- ごみの分別、出し方。
- ごみをどうやって処理するのか。
- ごみ調べ。
- パソコン。
- 街探検。
- 自分たちの県や市のこと。
- 社会でやっている千葉県と習志野市のこと。
- 社会のごみのリサイクル。
- 社会のごみを減らすこと。
- 社会のごみ調べ。
- 社会の水を無駄にしない。
- 植物を調べたりすること。
- 水のこと。
- 水族館へ行くこと。
- 清掃工場。（3 件）
- 生き物の観察。
- 太陽の光の授業。
- 体育。（2 件）
- 図画工作。総合。
- 大掃除。（2 件）
- 谷津干潟の授業で鳥を見るのが好き。
- 谷津干潟の生き物。
- 谷津干潟の生き物を観察したりすること。

- 谷津干潟の鳥のこと。（2 件）
- 地球温暖化。
- 電気が空気を汚すこと。
- 理科。（5 件）
- 稲。

袖ヶ浦西小学校

- ごみの分別。節水・節約の勉強。
- ごみの勉強。
- ごみ工場。
- 印旛沼のこと。
- 家庭科。社会。
- 社会。（5 件）
- 社会のごみの勉強。（4 件）
- 社会の工場見学。
- 節水。（3 件）
- 体育。（2 件）
- 英語。
- 国語。
- 算数。（2 件）
- 図画工作。
- 道徳。
- 理科。（4 件）
- 理科で植物や水の勉強。
- 電池や電気を使う学習。

袖ヶ浦東小学校

- ごみと海。
- ごみのことをもっと調べたい。地球温暖化のことを調べたい。
- ごみ拾い。
- リサイクルやごみのこと（2 件）
- 海の汚れのこと。
- 海の水のこと、プラスチックで汚れた海のことなど。
- 海は本当に塩水できているのかを調べたい。
- 海や水などの汚れやマイクロプラスチック。
- 海や川のこと。

- 海や町の汚れについてもう少し調べたい。
- 川や海が汚れていること。
- 流された水はどうやって海へ行くか。
- 水のこと、水の授業。（6 件）
- 最近全然動物も見なくなった。
- 生き物の絶滅する理由を詳しく知りたい。
- 鳥の生活。
- 動物の足や手の勉強。
- 地球温暖化について。（5 件）
- 地球温暖化でガスを 1 分間でどのくらいエネルギーを使うか。
- 地球温暖化で私たちがこれから困るのはいやなのでエネルギーを節約したらもう少し良くなるのかを知りたい。
- 地球温暖化になる原因。
- 地球温暖化はどうやって起こるのか詳しく知りたい。
- 今までごみの学習をしたので、その学習につなげて地球温暖化の進み方や理由を学習し、みんなで環境にやさしくしたい。
- 地震。

大久保小学校

- ごみゼロ運動。
- ごみの捨て方について。
- ごみの処理の仕方。芝園清掃工場の見学。6R。
- リサイクル。
- 前にエコのことを学習したことがあって、とても興味を持った。
- 国語。
- 国語の漢字。
- 体育。（2 件）
- 国語授業でウミガメが絶滅危惧種に指定されたことです。
- 算数の計算。
- 社会。（2 件）
- 社会の歴史や理科の生き物を調べる。
- ウミガメの命をつなぐ。社会科の千葉県の学習。理科の生き物の学習。
- 秋の自然。
- 生き物を観察したりすること。
- 緑がたくさんあってよい。
- 理科。（8 件）
- 理科の筋肉や骨。

- 理科の実験。

大久保東小学校

- ごみについて。（2件）
- ごみについての授業。
- ごみ収集車は入らない量のごみがあったらどうするのか。
- ごみ処理場のこと。
- ダムの仕組み。
- どうして社会でパソコンを使って勉強するのか。
- リサイクルされることで、いろいろ助かるから、リサイクルについて。
- リサイクルについてどのようにリサイクルされているか、前に見学したが、それ以上に知りたい。
- 雨はどうやって降るのか。
- 海が温まりすぎたり冷めすぎていること。
- 海のことについてです。
- 干潟などにごみが捨ててあり、生き物が棲みづらくなっている。
- 環境の変化で生き物が減っていることについて。
- 校外学習。
- 校外学習とパソコンで調べる授業が一番興味があります。
- 国語の漢字。
- 山やダムから水が送られていること。
- 算数。
- 体育。
- 自然のことや身近な動物のこと。
- 社会。（3件）。
- 社会でごみについて、水について。
- 社会で地球温暖化。
- 社会のごみについてです。
- 図画工作。
- 水道。（2件）
- 電気。
- 世界にかかわること。
- 体育の鉄棒。
- 谷津干潟。（3件）
- 消防署。
- 調べるんじゃなくてビデオで見たり直接話を聞いたりすること。

- 理科。（5件）
- 理科の時間に生き物を観察すること。
- 理科の実験が好きでした。
- 理科の生き物と植物。
- 理科の生き物や植物。社会の環境について。
- 林や森はどうして水をためられるのか。

谷津小学校

- 3R、リサイクル。（4件）
- ごみのこと、ごみの授業。（5件）
- ごみの清掃工場。
- ごみの分別のこと。
- ごみの埋め立てのこと。ダムのこと。
- ごみの量。
- ごみはどうやって処理されるのか。
- ごみを出さないように何をするか、使い終わったものはどうするのかを考える授業。
- ダムから水が出てきてみんながそれを使っていること。
- ダムのこと。
- ダムはどうやってできていったか。
- ダムは昔、村のいろいろな人たちのおかげでできたということ。
- どうして村を壊してまでハッ場ダムを建設したのだろう、
- 空気のこと。
- 総合。
- 社会。
- 社会で、ダムを造るために村を沈めてしまったこと。
- 社会のダム、ごみ。
- 生活（1、2年）、社会（3、4年）。
- 浄水場と下水場のこと。
- 水（ダム）。
- 水がどのように山からみているのかの授業。
- 水のこと。
- 水はどこからきているのかを調べる学習。
- 水を無駄に使わずに皿を洗うときはお湯ではなく水を使う。
- 水道の水。
- 地球温暖化についての授業に興味を持っています。
- ハッ場ダムは人々の居場所を壊して作った。

- ハッ場ダムやごみはどこに流れるだろうかとか。

谷津南小学校

- お笑い（お誕生日会）。
- ごみで新聞を作ること。
- ごみのこと。
- これからのいろいろのことを知りたい。
- サッカー。
- パソコンを使う授業。（4 件）
- プラスチックがどれだけ地球にあるか。
- プラスチックごみで生き物が苦しめられていること。
- プラスチックごみについて。（4 件）
- 水について。
- 季節と生き物。
- 四宮先生からきいた話。
- 社会。（2 件）
- 総合。（2 件）
- 社会でパソコンを使って調べてみんなに発表すること。
- 社会のごみの学習。
- 社会のリサイクルセンターに行ったこと。
- 社会の谷津干潟の掃除。プラスチック惑星。
- 社会の店になにが売っているかということに、私は一番興味を持ちました。
- 生き物がプラスチックごみで苦しんでいる。
- 掃除をした授業。
- 総合の授業で生き物がプラスチックで苦しんでいると聞いて自分にできることを考えた。
- 谷津干潟のごみ拾い、清掃。（12 件）
- 谷津干潟を守る。
- 藤原こういち先生の講演を聴いた授業。四宮さんのメッセージを聞いて考えた授業。
- 藤原先生で、ほかにもいろいろな生物がごみを食べているのか知りたい。
- 藤原先生の、動物がプラスチックごみで苦しんでいることの授業。
- 藤原先生のお話で、生き物がプラスチックで苦しめられていること。
- 藤原先生のごみの話。
- 藤原先生のプラスチックごみの授業。
- 藤原先生のプラスチックで動物が死んでいるのがわかったから、書かない。
- 藤原先生の演説を聴いたこと。
- 藤原先生の生き物やプラスチックの話。生き物が苦しんでいる写真を見た。

- 動物たちがごみで苦しんでいる話の授業。
- 動物のこと。
- 理科（図書）。

津田沼小学校

- 3Rについて考えること。
- エコについて。（2件）
- ごみについて。（3件）
- ごみの分別。
- セカンドスクール。（2件）
- プラスチックの海洋汚染。
- 火事。
- 環境問題。
- 空気。
- 校外学習。（3件）
- 山や森のこと。
- 自然。（2件）
- 社会。（2件）
- 社会のエコでポスターにエコについてのことを書いて発表したこと。
- 周りの物や動植物がどのようなになっているか。
- 森林について。
- 図画工作。国語。
- 生き物。
- 生き物などの観察。（2件）
- 川などが汚れてきていること。
- 総合のリサイクルについて。
- 体育。
- 谷津干潟の見学。
- 地球温暖化。自然のダム。
- 土地利用。
- 動物などを育てる。
- 木を調べる。
- 野球。
- 理科。
- 理科の実験。
- 理科の校庭などの虫や花を観察すること。

東習志野小学校

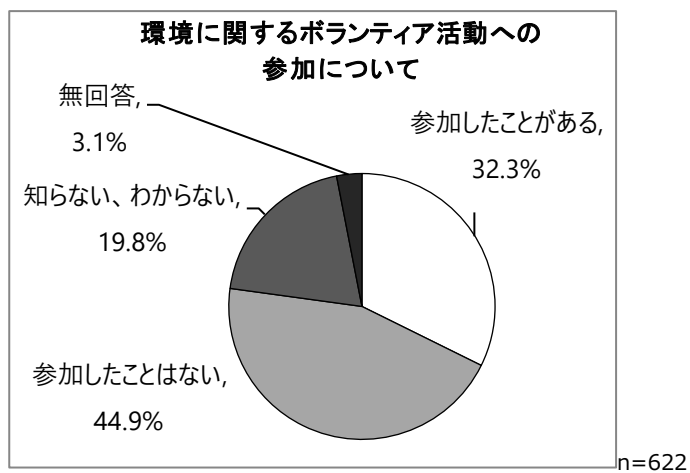
- ごみや水。
- リサイクル活動。（2 件）
- 算数。
- 社会。
- 社会での環境のことを調べること。（2 件）
- 水。
- 水はどこからの勉強です。
- 総合。（5 件）
- 理科。（7 件）
- 理科で木のことを調べ夏秋冬で木がどう変わるかに興味を持った。

藤崎小学校

- ごみが増えていること。
- 海をきれいにする取組。
- 算数（図形は別）。
- 自然。（2 件）
- 自然がなくなってきていることです。
- 社会。（5 件）
- 図画工作。
- 生き物、川や海、自然がだめになっていること。人間が工事するせいで木や生き物がなくなってしまうこと。
- 生き物のこと。
- 総合。（4 件）
- 総合で PC で自分たちで対策などを調べた。
- 総合のごみを減らすための調べ学習。
- 総合の環境を調べること。
- 体育。（2 件）
- 地球がどうなっているのか調べること。
- 地球の環境。
- 地球温暖化。
- 道徳。
- 国語。
- 理科。
- 理科の観察。
- 理科の実験に興味を持ちました。

- エコマーク。
- エネルギー。
- すごろく。水。
- リサイクル、3R。（2 件）
- リサイクル工場。
- 図画工作。音楽。
- ゴミ。干潟。
- 社会科の勉強を活かす。
- 社会。（3 件）
- 国語。（2 件）
- 理科。（5 件）
- 理科の植物や生き物。
- 植物を育てる。
- 絶滅危惧種を調べる学習。
- 総合。（3 件）
- 総合の絶滅危惧種、地球温暖化。
- 校庭の生き物。カナヘビなど。
- 体育の鉄棒
- 谷津干潟。（3 件）
- 地球温暖化。（4 件）
- 天気。植物。総合でやってみたい。
- 動物の絶滅について。
- 僕はテレビでウミガメの鼻にストローが詰まっていたのが心に残りました。

問12 これまでに環境に関するボランティア活動に参加したことはありますか。あてはまるものを1つ選んで、印をつけてください。【1つだけ】



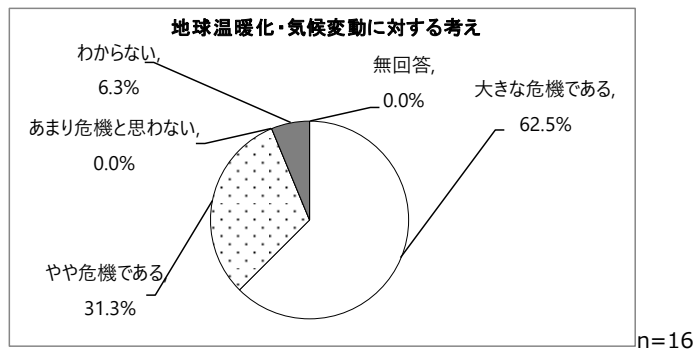
環境に関するボランティア活動について、「参加したことがある」が32.3%となっています。「参加したことはない」（44.9%）、「知らない、わからない」（19.8%）の合計が過半となっています。

ボランティア活動に触れる機会について、拡充が重要となっています。

第4節 事業者アンケート

1 地球温暖化・気候変動について

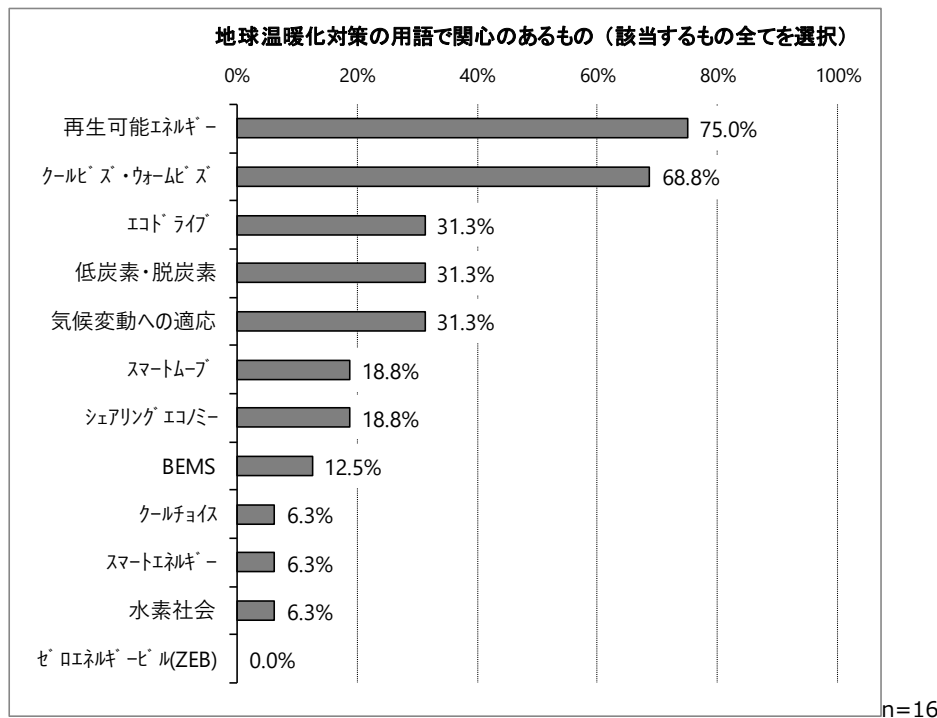
問1 地球温暖化・気候変動に対して、貴社のお考えにあてはまるものを1つだけ選んで印をつけてください。【印は1つだけ】



地球温暖化・気候変動に対して、「大きな危機である」（62.5%）、「やや危機である」（31.3%）となっており、9割以上が危機感を持っています。

事業者の危機感を踏まえて、問題提起の次の段階を意識して、それぞれの立場でできる効果的な対策を打ち出していく必要があります。

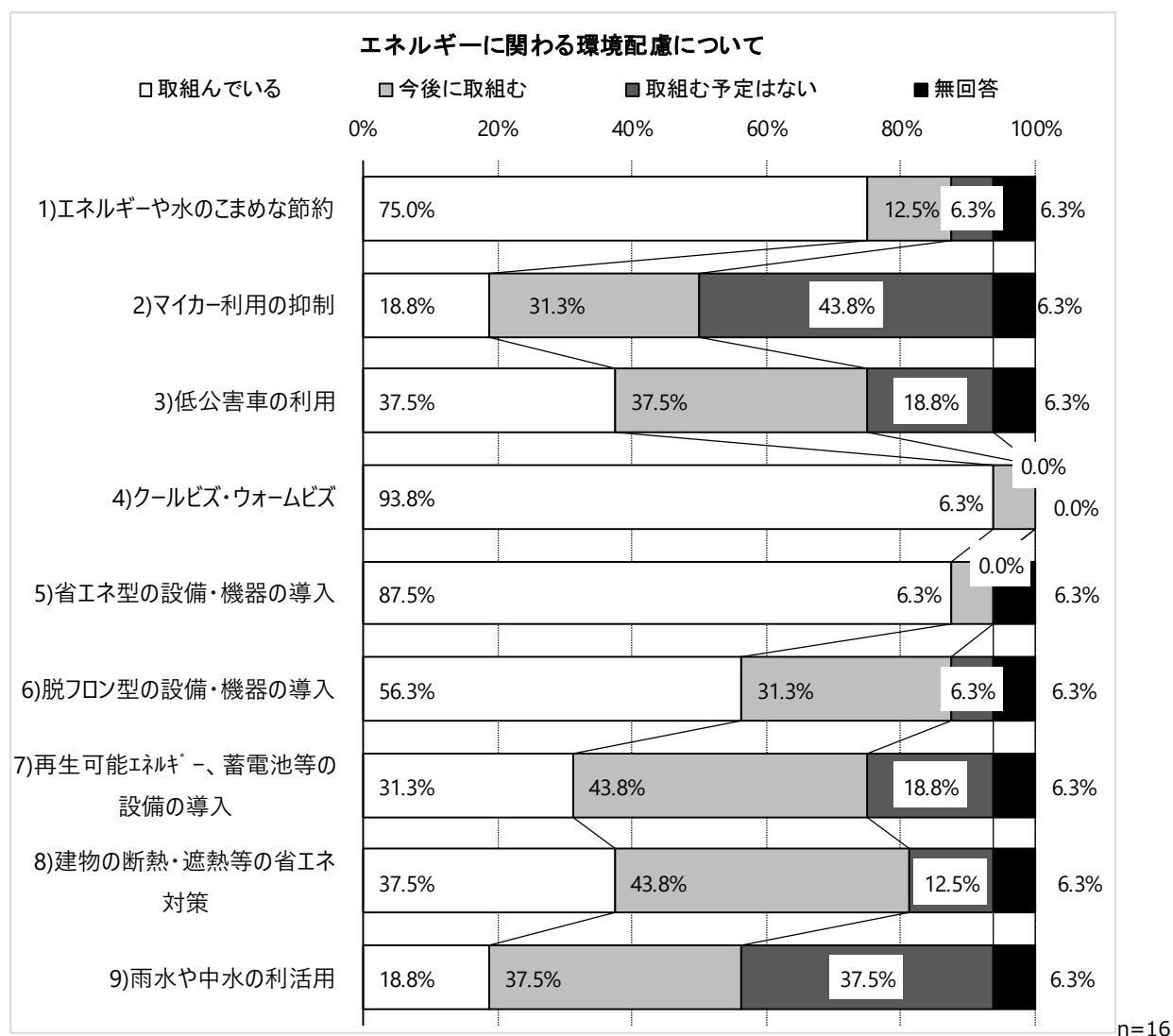
問2 地球温暖化対策の用語で、貴社が関心をお持ちのものをすべて選んで印をつけてください。【印はいくつでも可】



地球温暖化対策の用語についての関心は、1位が「再生可能エネルギー」（75.0%）で、次いで「クールビズ・ウォームビズ」（68.8%）となっており、その次の「エコドライブ」（31.3%）、「低炭素・脱炭素」（31.3%）、「気候変動への適応」（31.3%）から大きく差がついています。地球温暖化・気候変動対策の幅広い方法論について啓発の必要があります。

●他に関心のある用語
（意見なし）

問3 地球温暖化対策の取組の一つである、エネルギーに関わる環境配慮について、貴社の組織的な取組として、それぞれ該当するもの1つに印をつけてください。



エネルギーに関わる環境配慮について「取組んでいる」は、最も多いのが「クールビズ・ウォームビズ」（93.8%）で、次いで「5）省エネ型の設備・機器の導入」（87.5%）、「1）エネルギーや水のこまめな節約」（75.0%）となっています。「取組んでいる」「今後に取り組む」を合わせると、これらの項目と「3）低公害車の利用」「6）脱フロン型の設備・機器の導入」「7）再生可能エネルギー、蓄電池等の設備の導入」「8）建物の断熱・遮熱等の省エネ対策」はほぼ8割以上となっています。

「今後に取り組む」は、最も多いのが「7）再生可能エネルギー、蓄電池等の設備の導入」（43.8%）、「8）建物の断熱・遮熱等の省エネ対策」（43.8%）となっています。

クールビズ・ウォームビズ、省エネ型設備・機器導入、節電・節水を除く取組において今後の意欲に余地が見られることから、幅広い対策について啓発が重要となっています。

●他に今後行おうとしている対策
（意見なし）

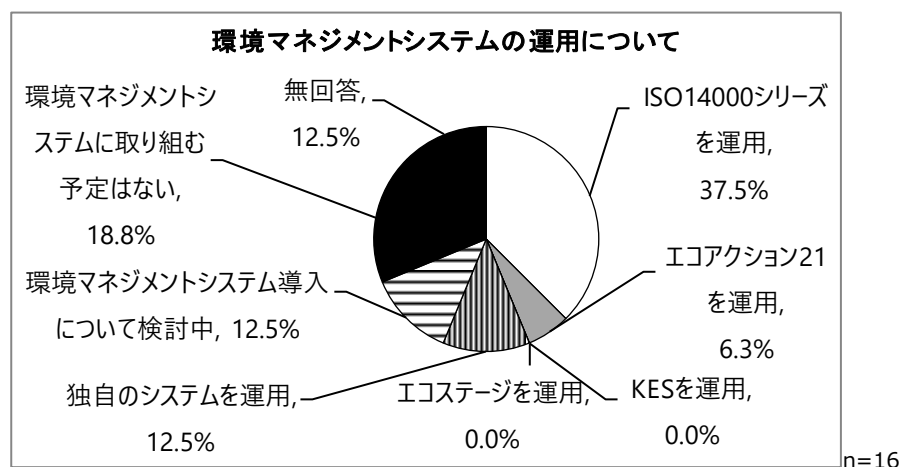
● 前回調査（2005 年実施）の結果

	取組んでいる	これから取組む	取組む予定は無い	無回答
エネルギーや水のコマめな節約	96.9%	0.0%	3.1%	0.0%
マイカー利用の抑制	34.4%	34.4%	28.1%	3.1%
低公害車の利用	31.3%	34.4%	34.4%	0.0%
冷暖房の抑制、夏の軽装	93.8%	3.1%	3.1%	0.0%
省エネ型の設備・機器の導入	71.9%	18.8%	9.4%	0.0%
脱フロン型の設備・機器の導入	37.5%	43.8%	18.8%	0.0%
自然エネルギーの利用	6.3%	18.8%	71.9%	3.1%
建物の熱効率対策やコージェネレーション導入など	15.6%	28.1%	56.3%	0.0%
雨水や中水の利用	9.4%	18.8%	68.8%	3.1%

前回調査（2005 年実施）以降は、全体的に取り組みが進んでいます。マイカー利用抑制については「取組んでいる」「これから取組む」とともに低下しており、マイカーがますます不可欠になっていることがわかります。

今後も一層の進展を促していくことが重要です。

問4 環境マネジメントシステムについて、貴社の状況にあてはまるものを1つだけ選んで印をつけてください。【印は1つだけ】

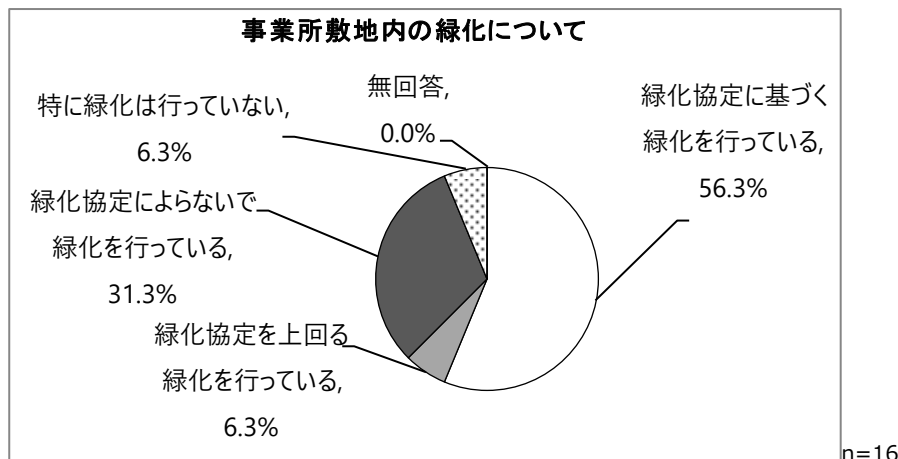


環境マネジメントシステムの運用について、1 位が「ISO14000 シリーズを運用」（37.5%）で、「エコアクション 21 を運用」（6.3%）、「独自のシステムを運用」（12.5%）と合わせると、環境マネジメントシステムの運用が過半となっています。

環境マネジメントは普及した段階にあることから、今後は効果の検証や仕組みの改善に注目していく必要があります。

2 緑や自然、公園について

問5 事業所敷地内の緑化について、貴社に該当するものを1つだけ選んで、印をつけてください。【印は1つだけ】



事業所敷地内の緑化について、1位が「緑化協定に基づく緑化を行っている」（56.3%）で、「緑化協定を上回る緑化を行っている」（6.3%）、「緑化協定によらないで緑化を行っている」（31.3%）と合わせると、緑化しているところが9割を超えています。

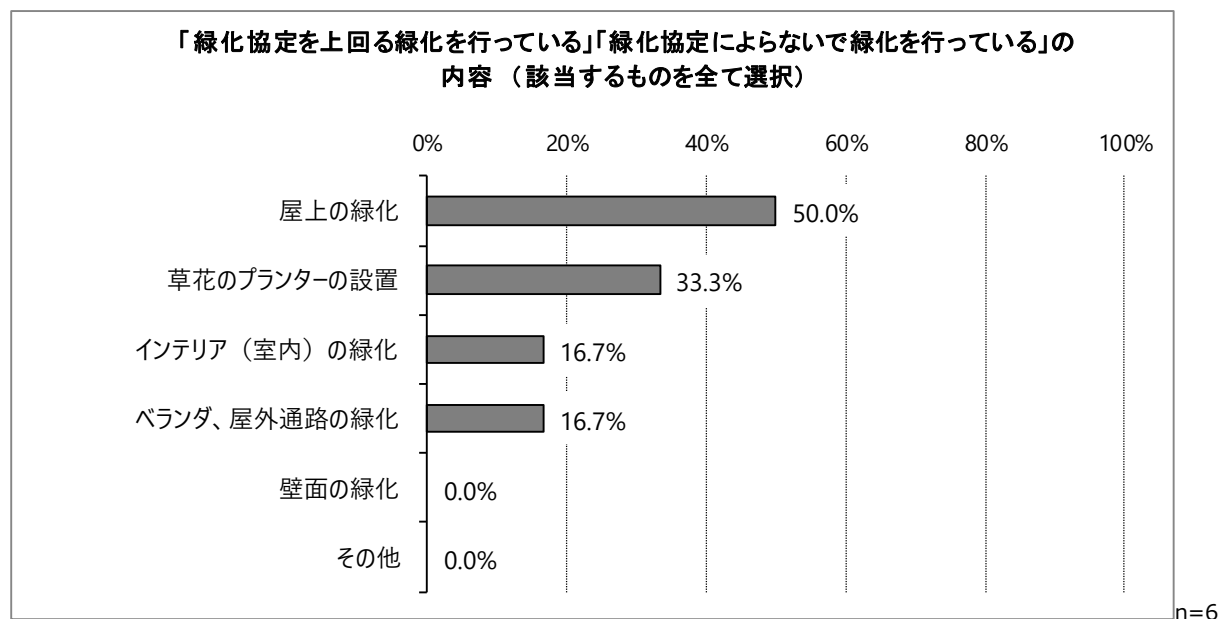
事業所敷地の緑化は定着し、意欲的な様子も見られることから、今後は質の向上や維持管理に注目していく必要があります。

●前回調査（2005年実施）の結果

緑化協定に基づく緑化を行なっている	緑化協定を上回る緑化を行なっている	緑化協定によらないで緑化を行なっている	特に行なっていない	無回答
59.4%	3.1%	12.5%	25.0%	0%

前回調査（2005年実施）から大きな変化はありません。緑化協定を上回る、もしくは、緑化協定によらない緑化が少し増えており、製造業の割合が増えた影響と思われます。

問6 問5で「緑化協定を上回る緑化を行っている」「緑化協定によらないで緑化を行っている」と答えた方は、緑化の内容を全て選んで印をつけてください。【印はいくつでも可】



※問5 とのクロス集計により算出しています。

「緑化協定を上回る緑化を行っている」「緑化協定によらないで緑化を行っている」の内容について、1 位が「屋上の緑化」（50.0%）で、次いで「草花のプランターの設置」（33.3%）となっています。

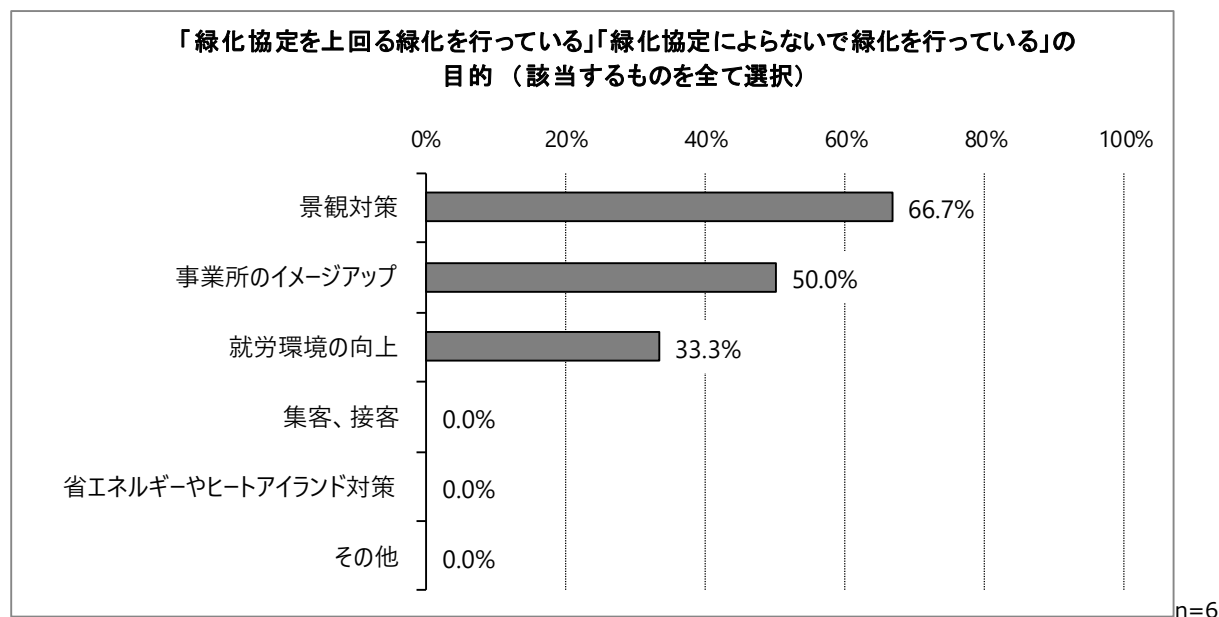
今後の緑化対策にむけても、これらの手法を中心に考えていく必要があります。

●前回調査（2005 年実施）の結果

ベランダ、屋外通路の緑化	60.0%
草花のプランターの設置	40.0%
インテリア（室内）の緑化	20.0%
屋上の緑化	20.0%
壁面の緑化	20.0%

前回調査（2005 年実施）から、屋上の緑化が高まり、1 位となっています。屋上緑化の取組の進展が伺えます。

問7 問5で「緑化協定を上回る緑化を行っている」「緑化協定によらないで緑化を行っている」と答えた方は、緑化の目的を全て選んで印をつけてください。【印はいくつでも可】



「緑化協定を上回る緑化を行っている」「緑化協定によらないで緑化を行っている」の目的について、1位が「景観対策」（66.7%）で、次いで「事業所のイメージアップ」（50.0%）となっています。

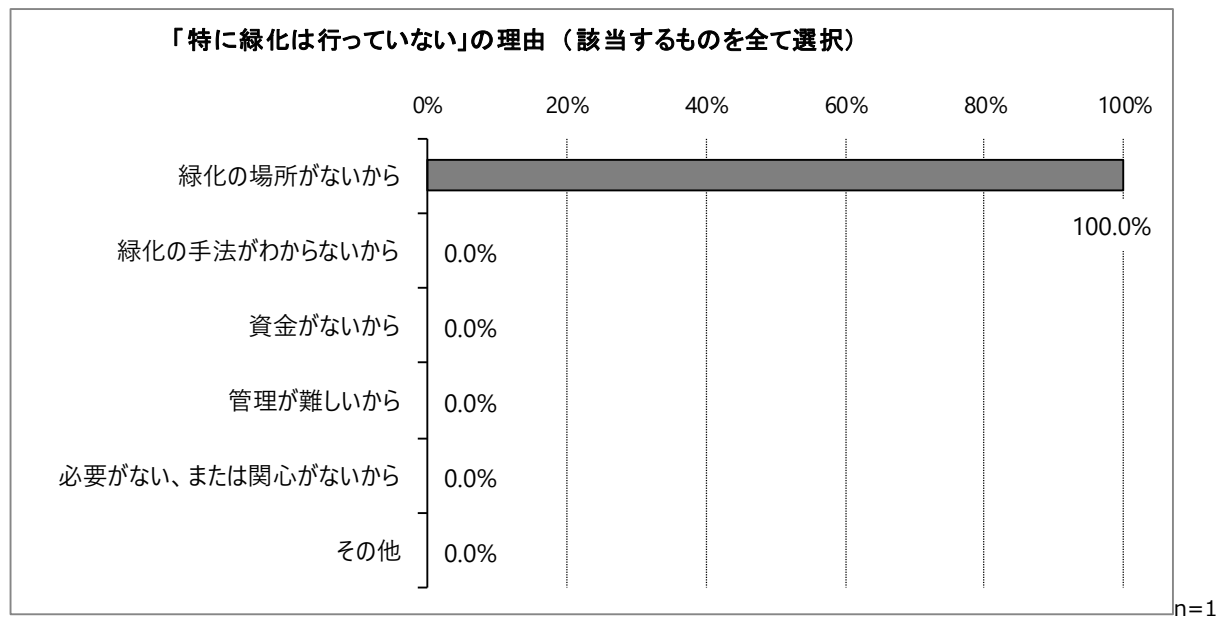
今後の緑化対策にむけても、これらの目的を中心に考えていく必要があります。

●前回調査（2005 年実施）の結果

景観対策	60.0%
事業所のイメージアップ	40.0%
集客	40.0%
省エネルギーやヒートアイランド対策	40.0%
就労環境の向上	20.0%

前回調査（2005 年実施）でも景観と事業所イメージが重視されており、大きな傾向に変化はありません。

問8 問5で「特に緑化は行っていない」と答えた方は、行っていない理由を全て選んで印をつけてください。【印はいくつでも可】



※問5 とのクロス集計により算出しています。

「特に緑化は行っていない」は 1 件で、その理由は「緑化の場所がないから」となっています。

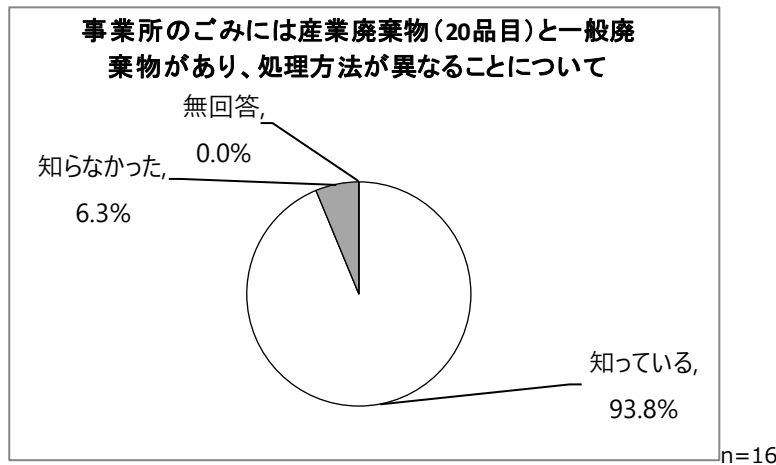
●前回調査（2005 年実施）の結果

緑化の場所が無いから	75.0%
緑化の手法がわからないから	12.5%
資金が無いから	12.5%
管理が難しいから	12.5%
必要が無い、または関心が無いから	0.0%

前回調査（2005 年実施）でも場所の問題が 1 位であり、大きな傾向に変化はありません。

3 ごみについて

問9 事業所から発生するごみは、プラスチックや金属類などの20品目は産業廃棄物、それ以外が一般廃棄物となり、それぞれ処理方法が異なることを知っていますか。貴社に該当するものを1つだけ選んで、印をつけてください。【印は1つだけ】



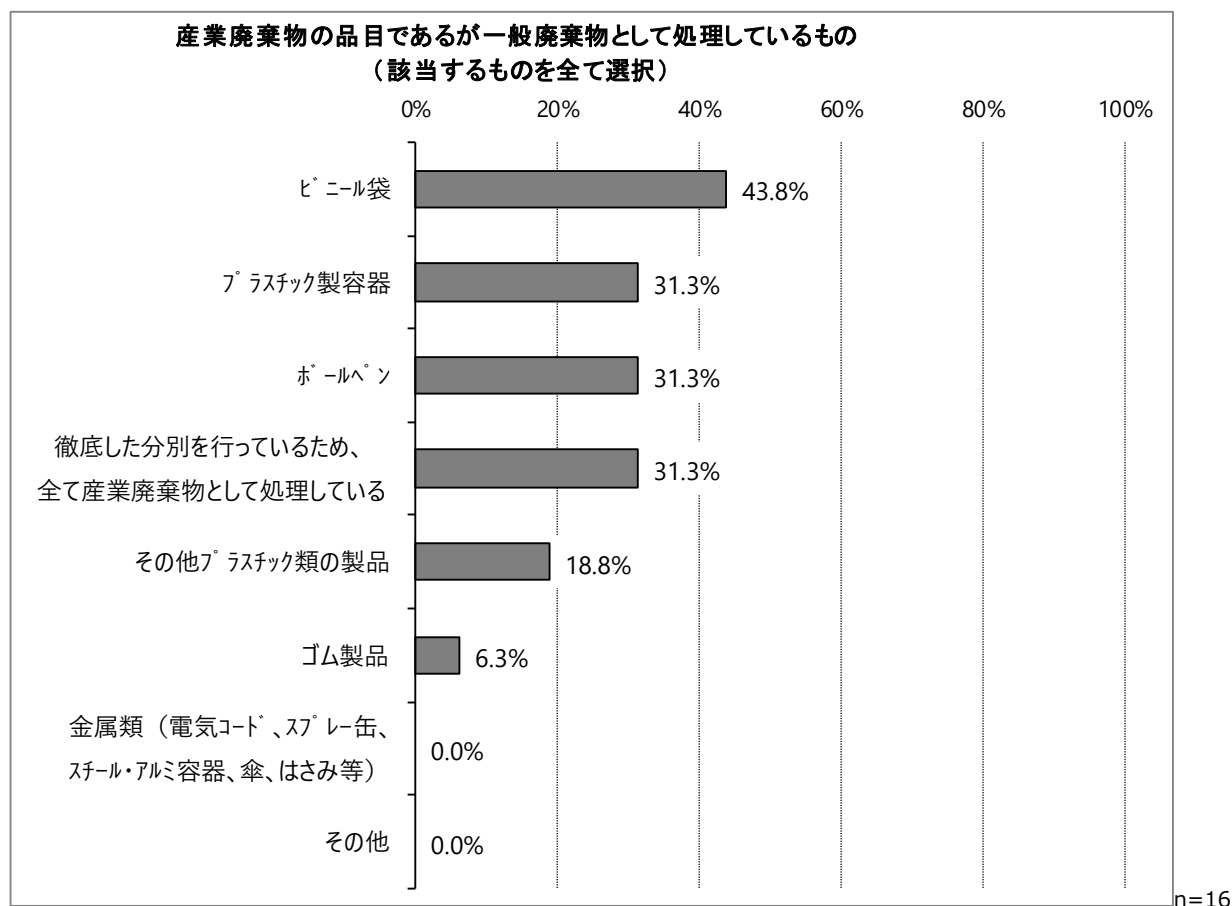
事業所のごみには産業廃棄物（20品目）と一般廃棄物があり、処理方法が異なることについて、「知っている」が93.8%となっていますが、一部周知されていないところもあります。周知の徹底が必要となっています。

●前回調査（2005年実施）の結果

知っている	知らない	無回答
96.9%	3.1%	0.0%

前回調査（2005年実施）から「知っている」が少し低くなっており、周知の徹底が継続的な課題となっています。

問10 習志野市では、クリーンセンター（一般廃棄物処理施設）で定期的な搬入調査を行っていますが、しばしば産業廃棄物に該当する廃棄物の搬入が確認されます。貴事業所において、次の品目のうち一般廃棄物として処理しているものを全て選んで印をつけてください。【印はいくつでも可】



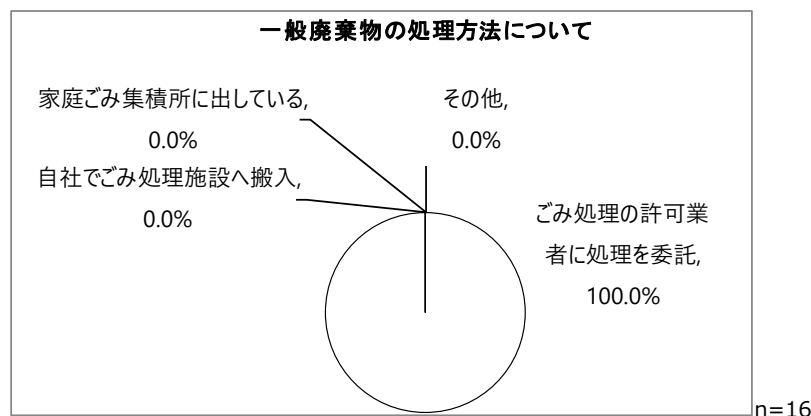
産業廃棄物の品目であるが一般廃棄物として処理しているものについて、1位が「ビニール袋」（43.8%）で、次いで「プラスチック製容器」（31.3%）、「ボールペン」（31.3%）となっています。また、「徹底した分別を行っているため、すべて産業廃棄物として処理している」（31.3%）も同数2位となっています。

周知の徹底が必要となっています。

●その他の品目

- 生ごみ、枝木・落葉等以外は産廃処理としている。

問11 貴社のごみ（一般廃棄物）の処理方法について、該当するものを1つだけ選んで、印をつけてください。【印は1つだけ】。その他を選んだ場合は、処理方法もお書きください。



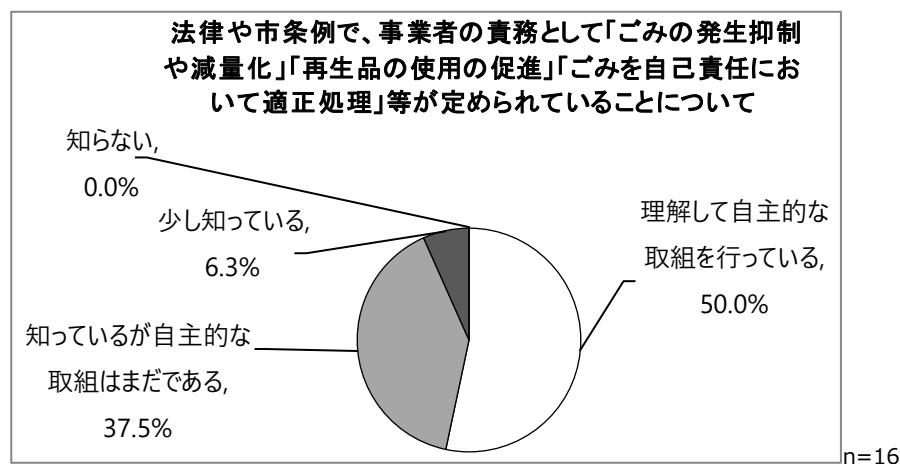
一般廃棄物の処理について、「委託する」が全回答となっています。

●前回調査（2005 年実施）の結果

委託している	自社で処理施設へ運んでいる	その他	無回答
84.4%	9.4%	3.1%	3.1%

前回調査（2005 年実施）から周知が進んだ傾向が見られますが、今回はサービス業の回答が減っていることに留意する必要があります。

問12 法律や市条例で、事業者の責務として「ごみの発生抑制や減量化」「再生品の使用の促進」「ごみを自己責任において適正処理」等が定められていることについて、貴社に該当するものを1つだけ選んで、印をつけてください。【印は1つだけ】



法律や市条例で、事業者の責務として「ごみの発生抑制や減量化」「再生品の使用の促進」「ごみを自己責任において適正処理」等が定められていることについて、「理解して自主的な取組を行っている」が半数となっています。

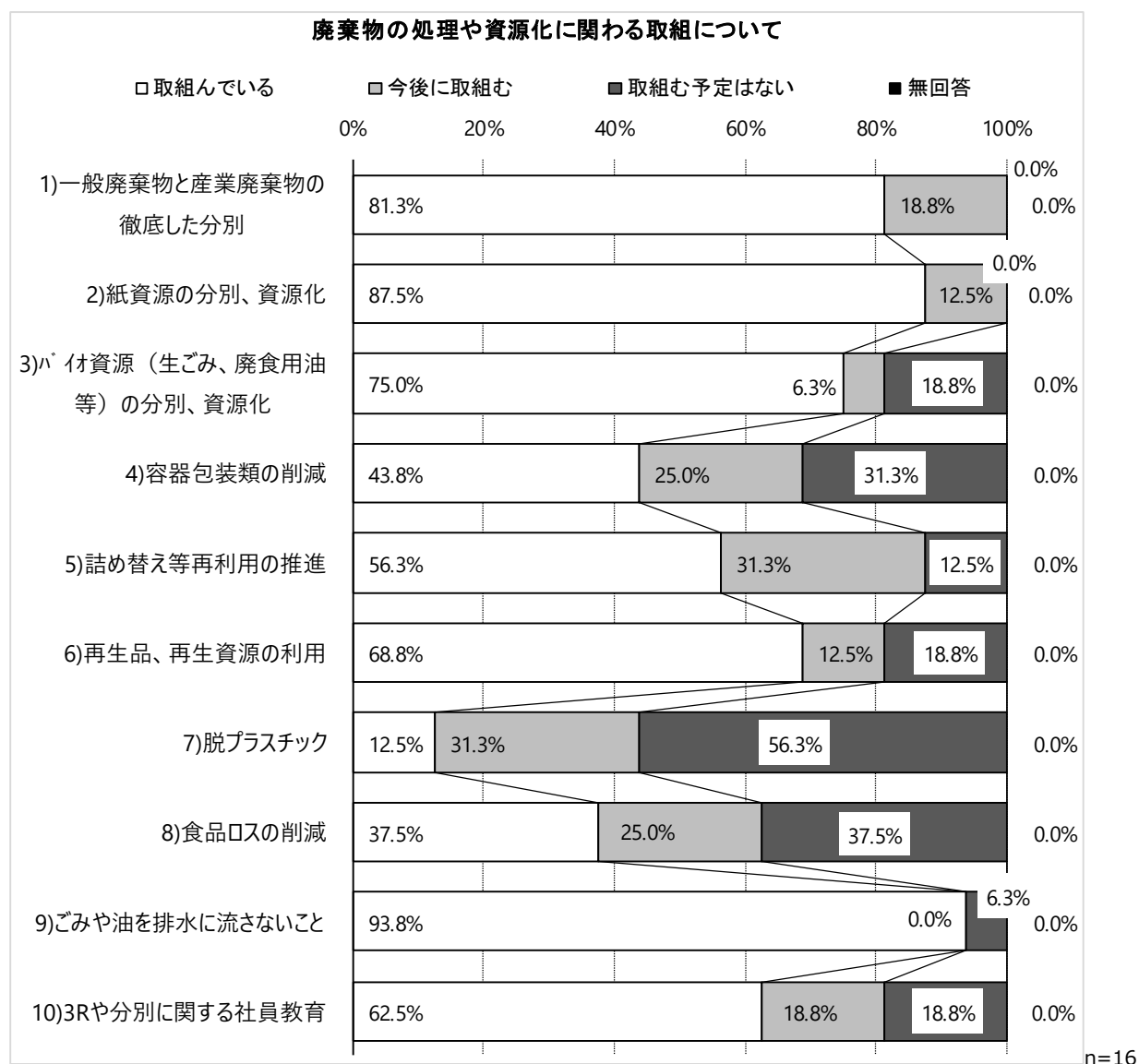
自主的な取組が浸透しているとはいえないため、さらなる啓発が重要となっています。

●前回調査（2005 年実施）の結果

自主的な取組を行っている	知っているが自主的な取組はまだである	少し知っている	知らない	無回答
68.8%	15.6%	9.4%	6.3%	0%

前回調査（2005 年実施）と比べて自主的な取組が減っていることから、さらなる啓発が重要となっています。

問13 廃棄物の処理や資源化に関わる貴社の取組について、それぞれあてはまるもの1つに印をつけてください。

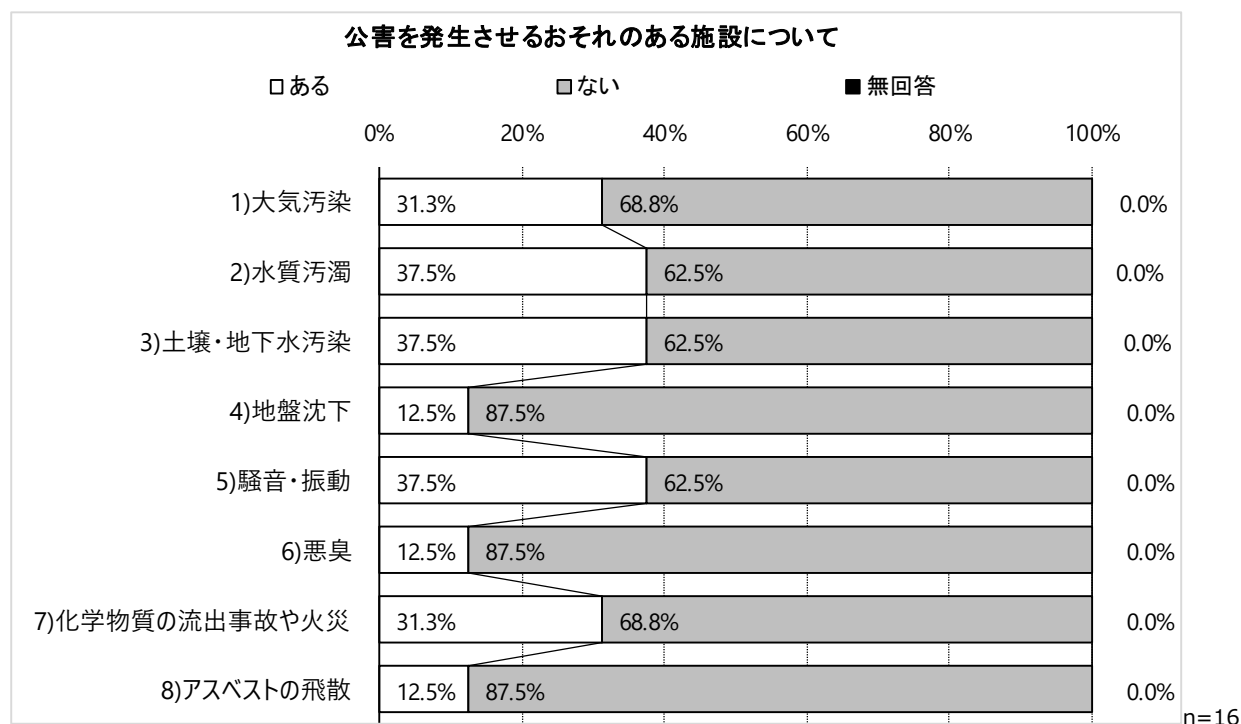


廃棄物の処理や資源化に関わる取組について「取組んでいる」は、最も多いのが「9）ごみや油を排水に流さないこと」（93.8%）で、次いで「2）紙資源の分別、資源化」（87.5%）、「1）一般廃棄物と産業廃棄物の徹底した分別」（81.3%）となっています。「取組んでいる」「今後に取り組む」を合わせると、これらの項目と「5）詰め替え等再利用の推進」はほぼ9割以上となっています。

プラスチックごみが近年の世界的な問題となっていることから、脱プラスチックへの取組と意欲が低いことを踏まえ、関連する容器包装類削減や詰め替え等再利用と合わせて、啓発の強化が重要となっています。また同様に食品ロス削減についても、啓発の強化が重要となっています。

4 公害、生活環境について

問14 貴社には大気汚染、水質汚濁、土壌汚染、騒音・振動、地盤沈下、悪臭等の公害を発生させるおそれのある施設・設備がありますか。それぞれ該当するどちらか1つに印をつけてください。



公害を発生させるおそれのある施設について「ある」は、1位が「2）水質汚濁」（37.5%）、「3）土壌・地下水汚染」（37.5%）、「騒音・振動」（37.5%）で、次いで「1）大気汚染」（31.3%）、「7）化学物質の流出事故や火災」（31.3%）となっています。

これらのうち、どれかに「ある」としたところは62.5%です。

引き続き公害対策、安全対策に取り組む必要があります。

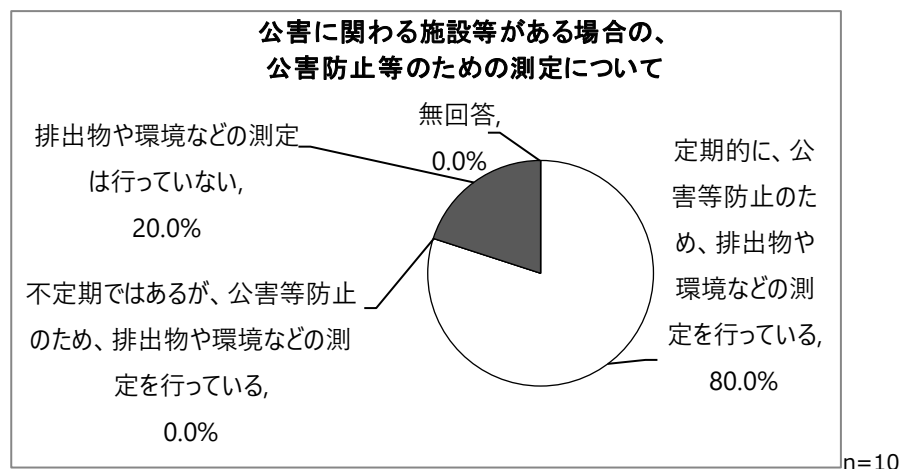
●他に注意を要していること
(意見なし)

●前回調査（2005 年実施）の結果

	ある	ない	無回答
大気汚染	25.0%	75.0%	0.0%
水質汚濁	40.6%	59.4%	0.0%
土壌・地下水汚染	15.6%	84.4%	0.0%
地盤沈下	15.6%	81.3%	3.1%
騒音・振動	37.5%	59.4%	3.1%
悪臭	12.5%	84.4%	3.1%

前回調査（2005 年実施）と比べて、平均的には大きな変化は見られませんが、土壌・地下水汚染はポイントが増えていることから、より詳しい実態の把握が重要となっています。

問15 問14でどれかに「ある」と答えた方は、公害等防止のための測定について、貴社に該当するものを1つだけ選んで、印をつけてください。【印は1つだけ】



※問 14 とのクロス集計により算出しています。

公害を発生させるおそれのある施設がある場合の、公害防止等のための測定について、「定期的に、公害等防止のため、排出物や環境などの測定を行っている」が8割となっていますが、一部に測定していないところがあります。

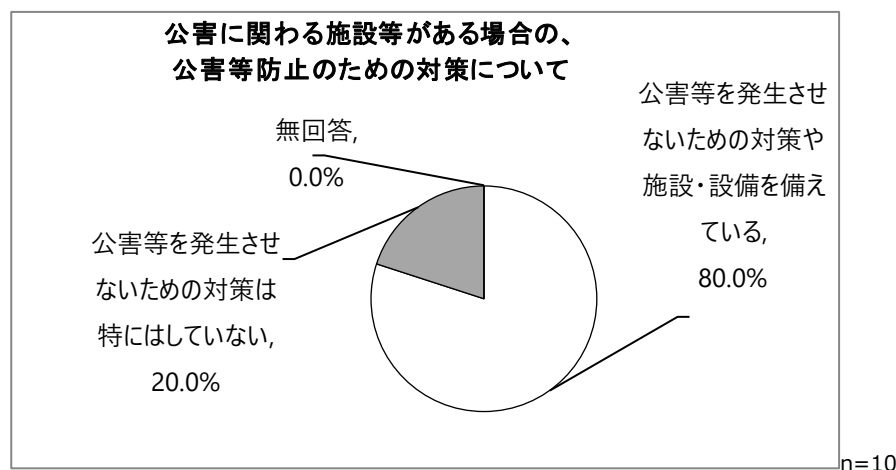
公害防止に向けた取組の徹底にむけて、引き続きの啓発が重要となっています。

●前回調査（2005 年実施）の結果

定期的に測定を行っている	不定期ではあるが測定を行っている	行っていない	無回答
81.3%	6.3%	12.5%	0.0%

前回調査（2005 年実施）と比べて、測定を行っていないところが増えていることから、より詳しい実態の把握が重要となっています。

問16 問14でどれかに「ある」と答えた方は、公害等防止のための対策について、貴社に該当するものを1つだけ選んで、印をつけてください。【印は1つだけ】



※問 14 とのクロス集計により算出しています。

公害を発生させるおそれのある施設がある場合の、公害防止等のための対策について、「公害等を発生させないための対策や施設・設備を備えている」が8割となっていますが、一部に対策をしていないところがあります。

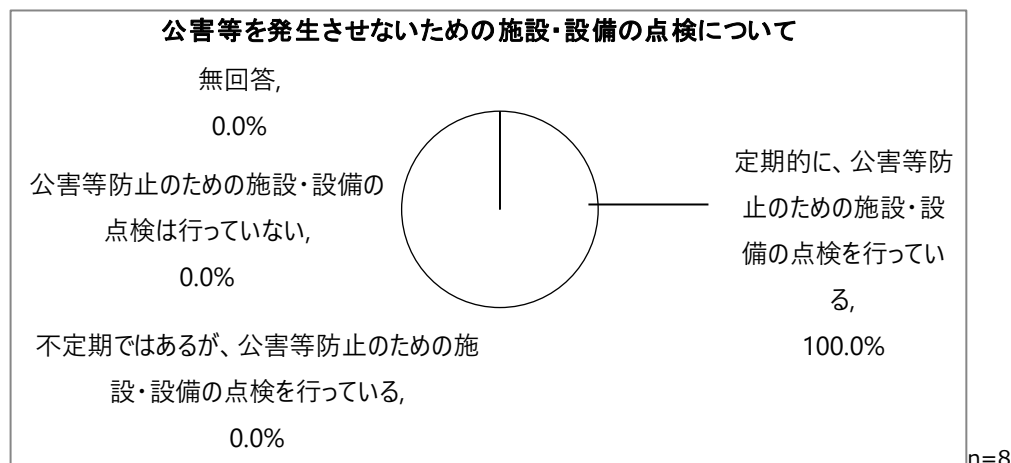
公害防止に向けた取組の徹底にむけて、引き続きの啓発が重要となっています。

●前回調査（2005 年実施）の結果

備えている	特に対策はしていない	無回答
87.5%	12.5%	0.0%

前回調査（2005 年実施）と比べて、対策をしていないところが増えていることから、より詳しい実態の把握が重要となっています。

問17 問16で「公害等を発生させないための対策や施設・設備を備えている」と答えた方は、公害等防止のための施設・設備の点検について、貴社に該当するものを1つだけ選んで、印をつけてください。【印は1つだけ】



※問 14、問 16 とのクロス集計により算出しています。

公害等を発生させないための対策や施設・設備を備えている場合のそれら施設・設備の点検について、全ての事業所が行っているとしています。

ほぼ望ましい状況と考えられます。

現状が維持されるよう、引き続きの啓発が重要となっています。

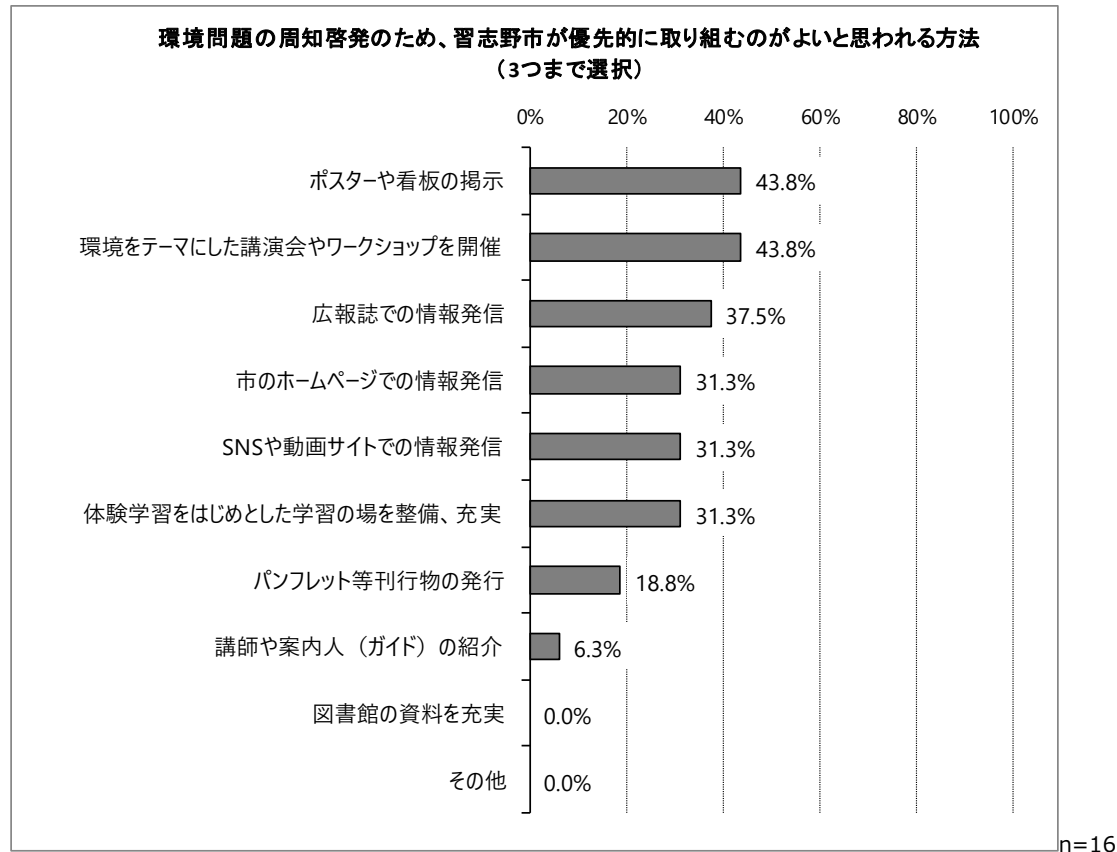
●前回調査（2005 年実施）の結果

定期的に点検を行っている	不定期ではあるが、点検を行っている	行っていない	無回答
87.5%	0.0%	12.5%	0%

前回調査（2005 年実施）と比べて、点検を行っているところが増えていることから、ほぼ望ましい方向にあると考えられます。

5 環境に関する啓発、学習、協働などについて

問18 環境問題等の周知啓発のため、習志野市が優先的に取り組むのがよいと思われる方法を3つまで選んで印をつけてください。【印は3つまで】



環境問題等の周知啓発のため求められる取組について、1位が「ポスターや看板の掲示」（43.8%）、「環境をテーマにした講演会やワークショップを開催」（43.8%）で、次いで「広報誌での情報発信」（37.5%）、「市のホームページでの情報発信」（31.3%）、「SNSや動画サイトでの情報発信」（31.3%）、「体験学習をはじめとした学習の場を整備、充実」（31.3%）となっています。

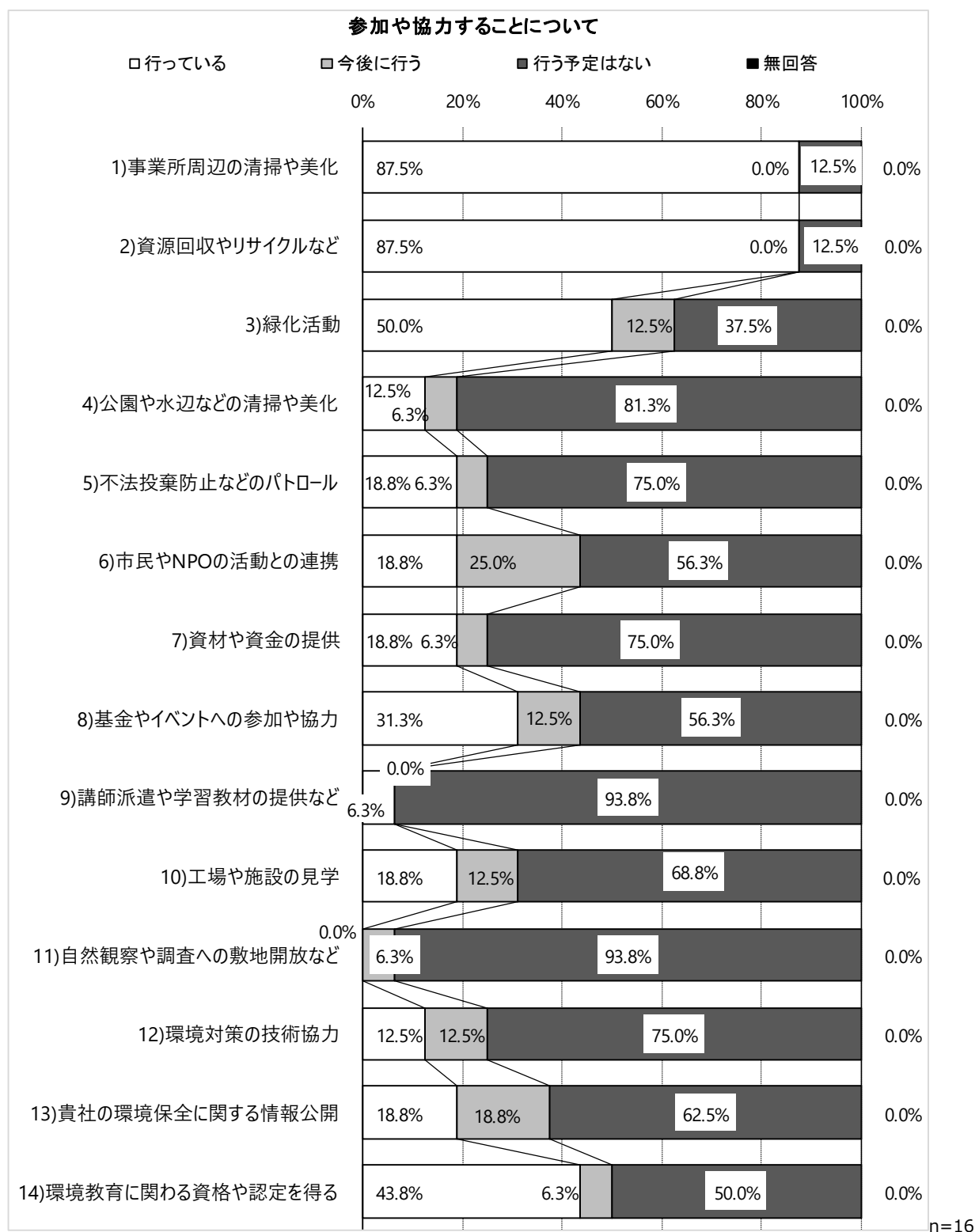
項目間の差が小さいことから、情報発信に多様な形で取り組むことが重要となっています。

● 前回調査（2005年実施）の結果

広報「習志野」で定期的な環境情報の掲載	59.4%
市のホームページを活用した環境情報の提供	46.9%
ポスターや看板の掲示	40.6%
環境情報マップ（地図）の発行	25.0%
パンフレットの発行	21.9%
環境をテーマにしたイベントの開催	21.9%
環境ガイドブック（本）の発行	21.9%
講師や案内人（ガイド）の紹介	6.3%
講演会やワークショップの開催	0.0%
図書館などでの環境関係資料の充実	0.0%

前回調査（2005年実施）と比べて、広報誌やホームページへの要望が相対的に低くなり、項目間の差が小さくなっている傾向が見られることから、情報発信に多様な形で取り組むことが重要となっています。

問19 貴社が事業体として参加や協力することについて、それぞれ該当するもの1つに印をつけてください。



参加や協力することについて「行っている」は、最も多いのが「1）事業所周辺の清掃や美化」（87.5%）、「2）資源回収やリサイクルなど」（87.5%）で、次の「3）緑化活動」（50.0%）から大きく差がついています。

事業者に参加・協力を求める内容について、既存の内容は継続を図るとともに、新たな内容についても可能性を広げていくことが重要となっています。

- 他に参加・協力を行おうとしていること
(意見なし)

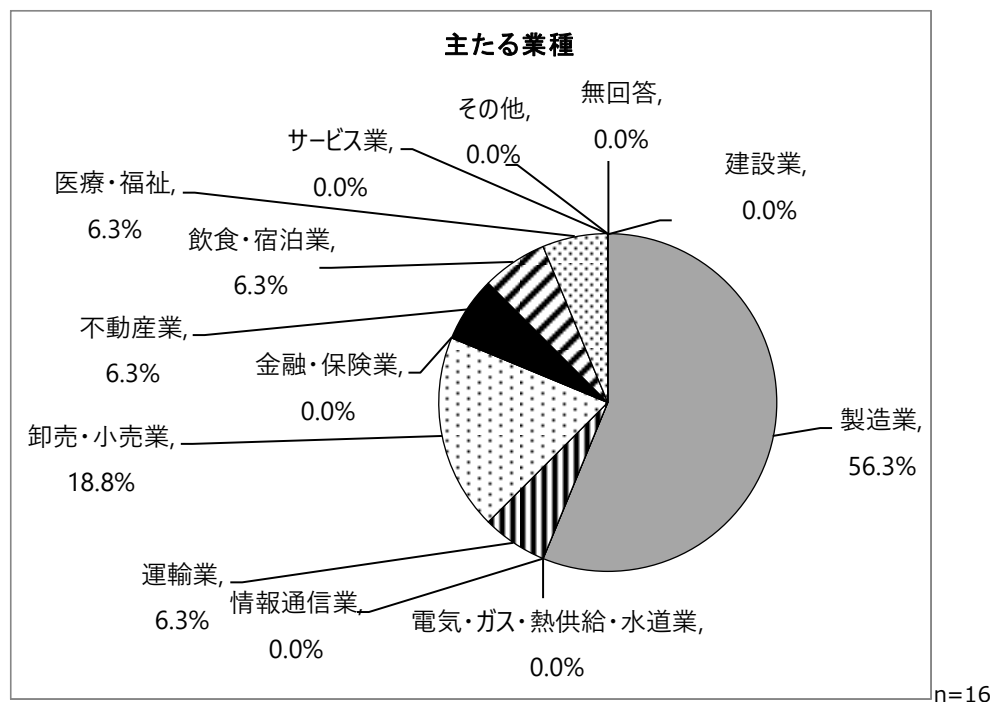
●前回調査（2005 年実施）の結果

	現在行っている	これから行う	行う予定は無い	無回答
事業所周辺の清掃や美化	78.1%	12.5%	6.3%	3.1%
資源回収やリサイクルなど	84.4%	9.4%	3.1%	3.1%
緑化活動	46.9%	12.5%	37.5%	3.1%
公園や水辺などの清掃や美化	21.9%	6.3%	62.5%	9.4%
不法投棄防止などのパトロール	18.8%	18.8%	56.3%	6.3%
市民や NPO の活動との連携	18.8%	9.4%	62.5%	9.4%
資材や資金の提供	18.8%	6.3%	68.8%	6.3%
基金やイベントへの参加や協力	37.5%	15.6%	40.6%	6.3%
講師派遣や学習教材の提供など	18.8%	6.3%	65.6%	9.4%
工場や施設の見学	37.5%	9.4%	40.6%	12.5%
自然観察や調査への敷地開放など	9.4%	12.5%	68.8%	9.4%

前回調査（2005 年実施）から、大きな傾向の変化は見られませんが、講師派遣・教材提供、施設見学が低下しています。

6 貴社の業種について

問20 貴社の主たる業種を1つだけ選んで、印をつけてください。【印は1つだけ】



製造業（56.2%）が最も多くなっています。

● 前回調査（2005 年実施）の結果

建設業	製造業	電気・ガス・水道業	運輸・通信業
6.3%	37.5%	0.0%	3.1%

卸売・小売業・飲食店	金融・保険業	不動産業	サービス業
37.5%	0.0%	0.0%	12.5%

無回答
3.1%

前回調査（2005 年実施）と比べて、製造業の割合が高まり、サービス等第三次産業の割合が低くなっています。

問 環境への取組などについてご意見がありましたら、ご自由にお書きください。

（意見なし）

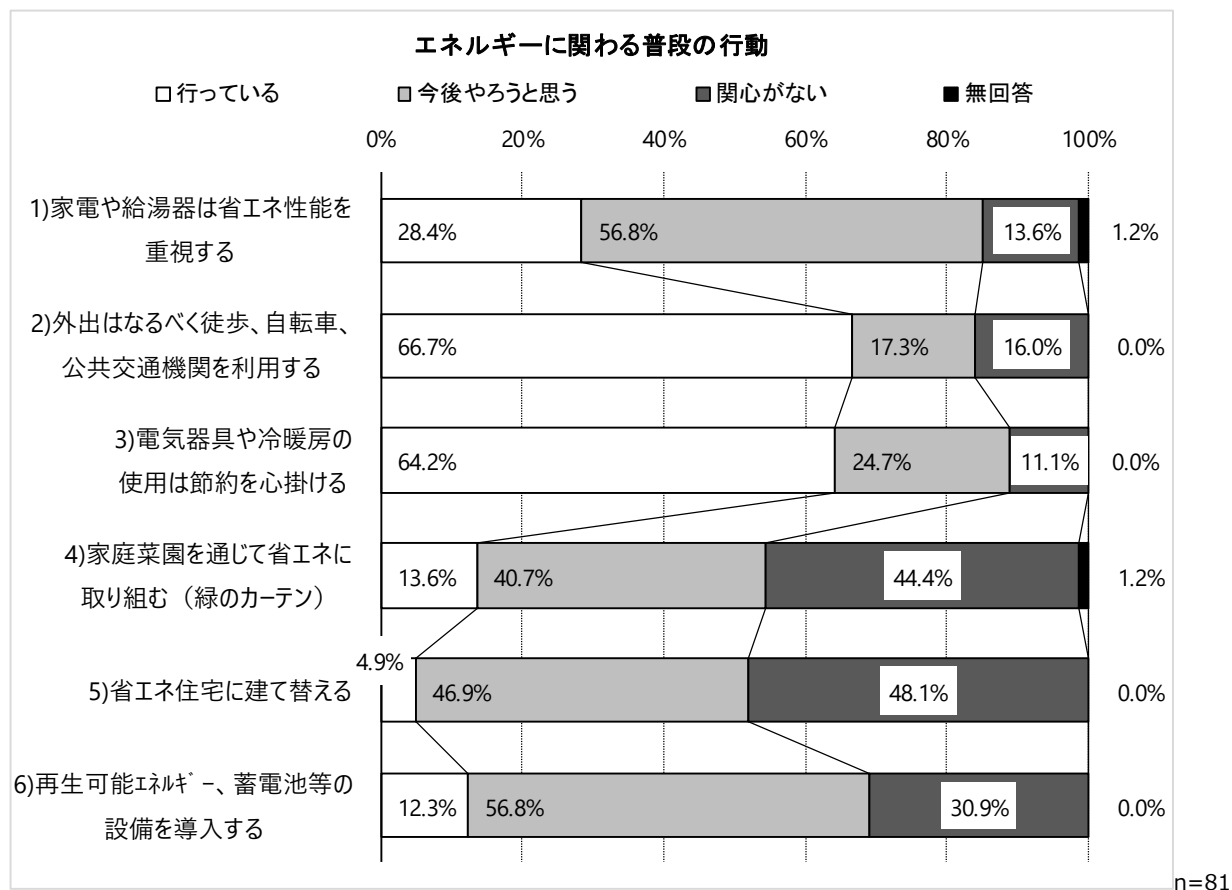
問 貴社で実施している、環境に関する社員教育等がありましたら、ご自由にお書きください。

- ①6 月の環境月間に合わせ、社内で環境後援会を実施しています。②ISO1400 の社内教育を定期的 to 実施しています。③県、市の立ち入り検査結果を関係部署へ横展開しています。

第5節 大学生アンケート

1 地球温暖化について

問1 エネルギーに関わるあなたの普段の行動について、それぞれあてはまるもの1つに印をつけてください。



エネルギーに関わる普段の行動について「行っている」は、最も多いのが「2)外出はなるべく徒歩、自転車、公共交通機関を利用する」（66.7%）で、次いで「3)電気器具や冷暖房の使用は節約を心掛ける」（64.2%）となっており、その次の「1)家電や給湯器は省エネ性能を重視する」（28.4%）から大きく差がついています。「行っている」「今後やろうと思う」を合わせると、これらの項目は8割を超えています。

「今後やろうと思う」は、最も多いのが「1)家電や給湯器は省エネ性能を重視する」（56.8%）、「6)再生可能エネルギー、蓄電池等の設備を導入する」（56.8%）となっています。いずれの行動も今後の意欲の余地があることから、啓発支援が重要となっています。また、家庭菜園（緑のカーテン）、省エネ住宅、エネルギー設備については、市民に比べて意欲が大きいことから、将来の生活に向けた啓発が有効と考えられます。

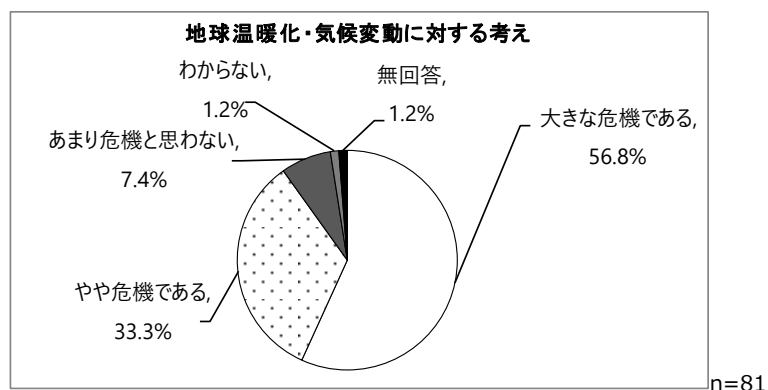
●他に今後行おうとしている行動（筆記）

千葉工業大学

- マイバッグの利用をより心掛ける。
- 電気自動車。（2件）

- 水筒を持ち歩く。
- 発電機の研究。

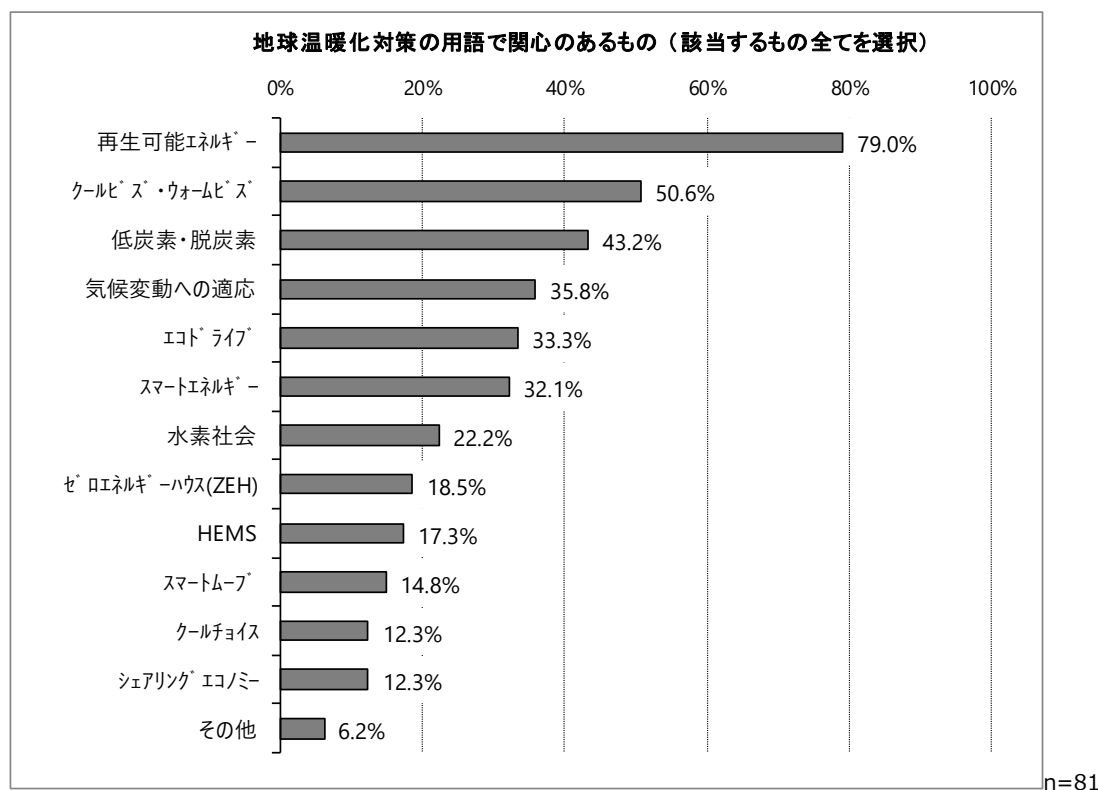
問2 地球温暖化・気候変動に対して、あなたのお考えにあてはまるものを1つだけ選んで印をつけてください。【印は1つだけ】



地球温暖化・気候変動に対して、「大きな危機である」（56.8%）、「やや危機である」（33.3%）となっており、ほぼ9割が危機感を持っています。

市民に比べてやや危機感に劣る傾向であることから、若年層に向けた啓発が重要となっています。

問3 地球温暖化対策の用語で、あなたが関心のあるものをすべて選んで印をつけてください。【印はいくつでも可】



地球温暖化対策の用語についての関心は、1位が「再生可能エネルギー」（79.0%）で、次の「クールビズ・ウォームビズ」（50.6%）から大きく差がついています。

幅広い地球温暖化・気候変動対策について啓発の必要があります。

●他に関心のある用語（筆記）

千葉工業大学

- クリーンエネルギー。
- 再生可能エネルギー。
- 炭素循環。循環型社会。

東邦大学

- 生物多様性。
- 温室効果ガス。
- 持続可能な開発目標。
- 環境に配慮した商品を買う。

問4 地球温暖化対策や気候変動への適応に関して、あなたが研究している（今後してみたい）テーマについてご自由にお書きください。また、あなたの学校で実施している地球温暖化対策があればお書きください。

千葉工業大学

- 緑を増やし再生することで二酸化炭素の排出を抑える。
- 太陽光発電。（2 件）
- グリーンカーテン。
- 節電対策として部屋の空調がある程度管理されている。
- 電力をどのくらい使っているか大学のテレビ画面に掲示してある。
- ブルーカーボンについて。
- 気温および海水温の上昇による生物の北上現象について研究してみたいです。
- アマモによる環境保全について研究している。学校では太陽光発電を実施している。
- 地上付近の水蒸気量から降雨予測をする研究を行っている。
- CO₂ 排出量の見える化。
- 冷暖房の温度設定。
- 省エネな生活として、使っていないコンセントを抜く、家電の買い替え時は省エネ製品を選ぶようにしている、公共交通機関の利用。
- 排熱をエネルギーに変える熱電発電についての研究を行っています。現在 Bi-Tr 系など無機材料を利用した高音域の排熱回収（500 度以上）は進んでいますが、300 度以下はエリア分散型の排熱であるため、回収が進んでいません。無機材料ではフレキシブル性に欠け、多くのエリアをカバーすることができないためです。そこで私はグラフェンを使って高効率で排熱回収を行おうと考えています。
- その地域に生息している生物の生態系について調査することで適切な環境保全に関する情報を得る。
- 冷暖房の使用制限。
- ドライタオルの使用停止。

- 学内の緑化やエコ運動を実施している。
- 植林活動。節電。電気自動車。
- 自然の再生。
- 空調の調節。ハンドドライヤー使用禁止期間がある。
- ソーラーパネルによる太陽光発電。
- UFB を用いて植物の生育を促進する。植物の増加。光合成で CO₂ 減少を目指す。
- 学校にソーラーパネルの設置、照明の LED 化。

東邦大学

- 経済発展にもつながる地球温暖化対策はあるのか。あるとしたらどのくらいの利益を得ることができるか。
- 災害対策。
- 再生可能エネルギーの普及について。（2 件）
- 再生可能エネルギーの発電効率上昇。
- 再生可能エネルギー。（2 件）
- 火力発電所などから排出される CO₂ を分離回収する研究を行っている。様々な形で脱炭素・低炭素に協力したいと思っている。
- 節電節水。
- 研究テーマは、地熱発電開発促進のための社会的環境影響評価。実施している温暖化対策は、風力発電機の設置、太陽光発電パネル組込アルミカーテンウォール、ライトシェルフ、人感電気センサーなど。
- 無駄紙の再利用。省電力。トイレでの中水の利用。

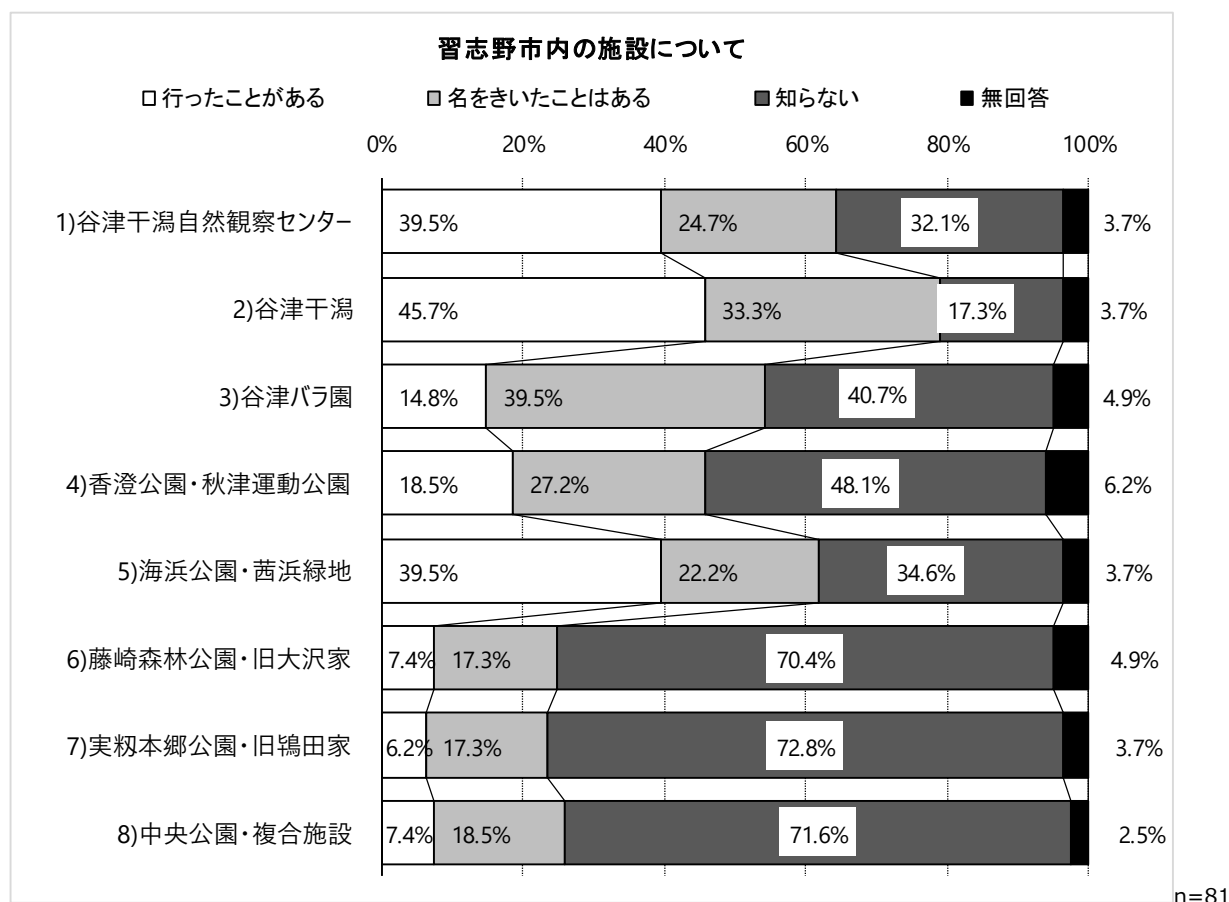
日本大学

- 海のごみ。
- 省エネのための建物の設計手法。
- ごみの分別。
- MASS。
- 外壁材の温度変化について。

多様なテーマが寄せられていますが、総じてエネルギー関連のものが多くなっています。エネルギー対策に関する協働の可能性が高いと考えられます。

2 緑や自然、公園について

問5 習志野市内の施設について、それぞれあてはまるもの1つに印をつけてください。



習志野市内の施設について「行ったことがある」は、最も多いのが「2）谷津干潟」（45.7%）で、次いで「1）谷津干潟自然観察センター」（39.5%）、「5）海浜公園・茜浜緑地」（39.5%）となっています。

「名をきいたことはある」は、「3）谷津バラ園」（39.5%）が最も多く、次いで「2）谷津干潟」（33.3%）となっています。

「1）谷津干潟」は「行ったことがある」「名をきいたことはある」を合わせるとほぼ8割となっており、良く認知されています。

市民と比べると全体的に利用、認知が低い中で、特に谷津バラ園、香澄公園・秋津運動公園が低いことが異なっており、他の公園と合わせて地域の公園についての周知が重要と考えられます。

●他に特に関心のある自然や緑（筆記）

東邦大学

菊田森林公園

屋敷小学校

神社の敷地内にある自然

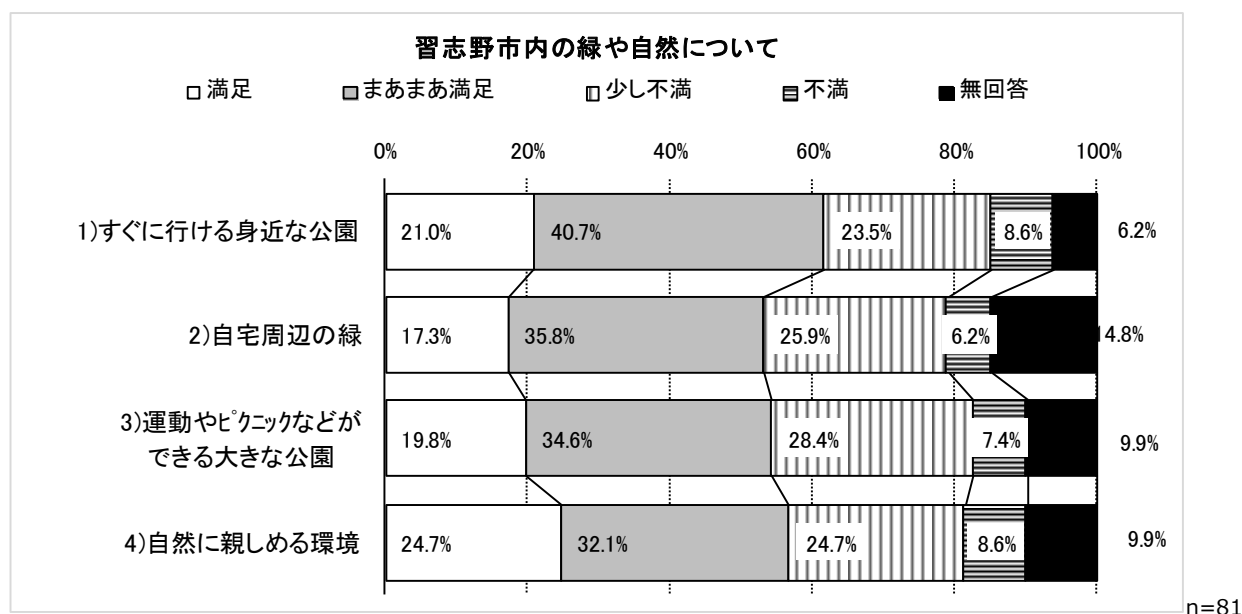
●前回調査（2005 年実施）の結果

	行ったことがある	名前を聞いたことはある	知らない	無回答
谷津干潟	38.9%	25.6%	34.4%	1.1%
谷津バラ園	23.3%	24.4%	51.1%	1.1%
海浜公園・茜浜緑地	36.7%	32.2%	28.9%	2.2%

前回調査（2005 年実施）でも谷津干潟、谷津バラ園、海浜公園・茜浜緑地について聞いており、当時と比べて谷津バラ園の利用が大きく低下しています。

谷津バラ園について重点的に取り組むことが重要と考えられます。

問6 習志野市内の緑や自然について、それぞれあてはまるもの1つに印をつけてください。また、それぞれのお答えの理由を括弧内に記入してください。



習志野市内の緑や自然について「満足」は、1 位が「4）自然に親しめる環境」（24.7%）で、次いで「1）すぐに行ける身近な公園」（21.0%）となっています。

「満足」「まあまあ満足」を合わせると、これらの順位が逆転しています。

全体的には、各項目の間に明確な差は見られません。

●前回調査（2005 年実施）の結果

	満足	まあまあ満足	少し不満	不満	無回答
すぐに行ける身近な公園	17.8%	48.9%	22.2%	7.8%	3.3%
自宅周辺の緑	14.4%	37.8%	36.7%	8.9%	2.2%
運動やピクニックなどができる大きな公園	25.6%	40.0%	21.1%	10.0%	3.3%
市の自然	2.2%	44.4%	41.1%	10.0%	2.2%

前回調査（2005 年実施）から、運動やピクニックなどができる大きな公園について「満足」「まあまあ満足」とともに低下していることから、周知不足やニーズへの不適合などが考えられ、詳細な状況の把握が重要となっています。

●1) すぐに行ける身近な公園について「満足」「まあまあ満足」の理由（筆記）

【公園がある、行きやすいなど】

- まあまあ多いと思う。
- 結構たくさんあるから。
- 大学の最寄り駅のそばにある公園はちょっとした時間に行けて良い。
- 谷津干潟のアクセスが良い。
- 谷津干潟は身近に感じる。
- 緑がたくさんあるから。
- 緑が多く整備されていると感じるから。
- 駅や大学から近いところにあるから。
- 公演についてよく知らないのと行かないので満足しています。
- 広くはないが点在している。

【きれいなど】

- 春は桜はきれい。
- 静かでいい。
- 息抜きにちょうど良い。
- 他の公園と比べて広くないにもかかわらず自然を感じたから。
- 体を動かす遊びができる。
- 適度な広さで様々な人が利用しやすい。
- 運動スペースと自然が両立できている。
- 特に不満を持っていないから。
- 遊んでいる人はあまり見かけませんが自然な見られて満足感を持っています。
- 遊具もあるが、木々に囲まれていて子供も遊びやすそうだから。
- 広くて緑もある、落ち着いている。
- 子供が喜ぶ。
- 自然がある気がする。

【その他】

- よく知らない。
- 駅から遠い場所に公園があるため。

●1) すぐに行ける身近な公園について「少し不満」「不満」の理由（筆記）

【近くにない、行きにくいなど】

- 遠い。（4件）
- 公園を増やしてほしい。
- 子供の数に対して公園が少ない気がするから。
- 公園のことを知らない。（5件）

【施設や管理のことなど】

- ごみが多い場所があり遊びたいと思えない。
- コンクリートが多い。
- 広くない。
- 緑が少なく砂ぼこりが立ちやすい。
- 池など水源がない。

●2) 自宅周辺の緑について「満足」「まあまあ満足」の理由（筆記）

【緑や自然があるなど】

- 緑が多い。（2件）
- 緑がまあまあある。（3件）
- 緑、自然が見受けられるため。
- 緑は多いが手入れは行き届いていない。
- 街を散歩すると緑が目に入るため。
- 近くに花壇などがあり自然が多いから。
- 道路沿いに植木がなされているから。

【公園があるなど】

- 金木犀、桜に囲まれた公園があるため。
- 公演がたくさんあるから。
- 桜の季節のハミングロードに大変満足しています。
- 市外在住のため利用している地域に関して言えば緑が整備されているように見える。

【きれいなど】

- 大久保駅周辺の桜並木は毎年きれいだと感じる。
- 手入れがされている。
- 趣きがある。
- 谷津干潟の自然は良い。

●2) 自宅周辺の緑について「少し不満」「不満」の理由（筆記）

【緑や自然が少ないなど】

- 緑が少ない。（5 件）
- 虫が少ない。
- 実家付近に比べると少ない、実家が田舎すぎで仕方がないが。
- 車道に緑が少ないように感じます。
- 少ないため 1 か所に鳥などが集まりフン害などが起きている
- 点在していてやや見栄えが良くない。
- ただ緑を増やすだけではなくきれいに増やして住民理解を深めたい。

【その他】

- 具体的な場所が分からない。
- 市外在住なので情報が不明。
- 習志野市内に住んでいないから。
- 商業施設が遠い。

●3) 運動やピクニックなどができる大きな公園について「満足」「まあまあ満足」の理由（筆記）

【公園があるなど】

- あると思う。
- ブラッツ習志野があるため。
- 運動施設が多い。
- 駅近くに大久保中央公園がある。
- 気軽に体を動かせる場所はうれしい。
- 近くにあるので気晴らしに行ける。
- 香澄公園があるから。
- 谷津干潟がある。

【広いなど】

- 面積も広く芝でおおわれているから。
- 緑が多い。（2 件）
- 自然が多く過ごしやすかった。
- 秋津運動公園はピクニックができる。
- 鷺沼城址公園で花見をしたため。
- リラックスができる。
- 大久保公園の敷地には満足しているが特別感がなく行くことに目的を見いだせない。
- 藤崎森林公園がとても良いと思う。

- 大きな公園の側に新しい施設ができたので使いやすくなりそうです。

【その他】

- 行きたい。
- 中央公園で遊んでいたがプラッツ習志野の駐車場が建設されてしまったので遊べるスペースが減った。

●3) 運動やピクニックなどができる大きな公園について「少し不満」「不満」の理由（筆記）

【近くにない、行きにくいなど】

- 近くにない。（4件）
- 公園を知らない。（8件）
- 行きにくい、車がないと行けない。（2件）

【施設や管理のことなど】

- 狭い。
- ゴミが落ちていたり、季節によって不快なおいがする。

【その他】

- 緑、自然が見受けられるため。
- 野生動物を見かけない。

●4) 自然に親しめる環境について「満足」「まあまあ満足」の理由（筆記）

【谷津干潟があるなど】

- 谷津干潟、海がある。（7件）
- 谷津干潟、定期的に環境イベントが行われていて、近くにあるため。
- 谷津干潟の自然は保護されている。
- 谷津干潟や海浜公園があるから。

【公園緑地があるなど】

- しっかり整備されている公園が多く感じるから。
- マラソン道路。
- リラックスできる。
- 公園や街路樹が所々見られ親しめる環境にあると思います。
- 公園はあるが自然が多い印象はそこまでない。

【緑、自然があるなど】

- あると思う。
- 植物が多い。
- 東邦大学に少しある。

- 緑もあり生き物もいるが、見られる種類が減ってきている。
- 緑や虫の多い公園は周りに多いから。
- 小さな公園がいくつかあり、小さな生き物が多くみられる。
- 趣きがある。

【その他】

- そもそもこういったアンケートを実施してくれることが素晴らしいと思う。

●4) 自然に親しめる環境について「少し不満」「不満」の理由（筆記）

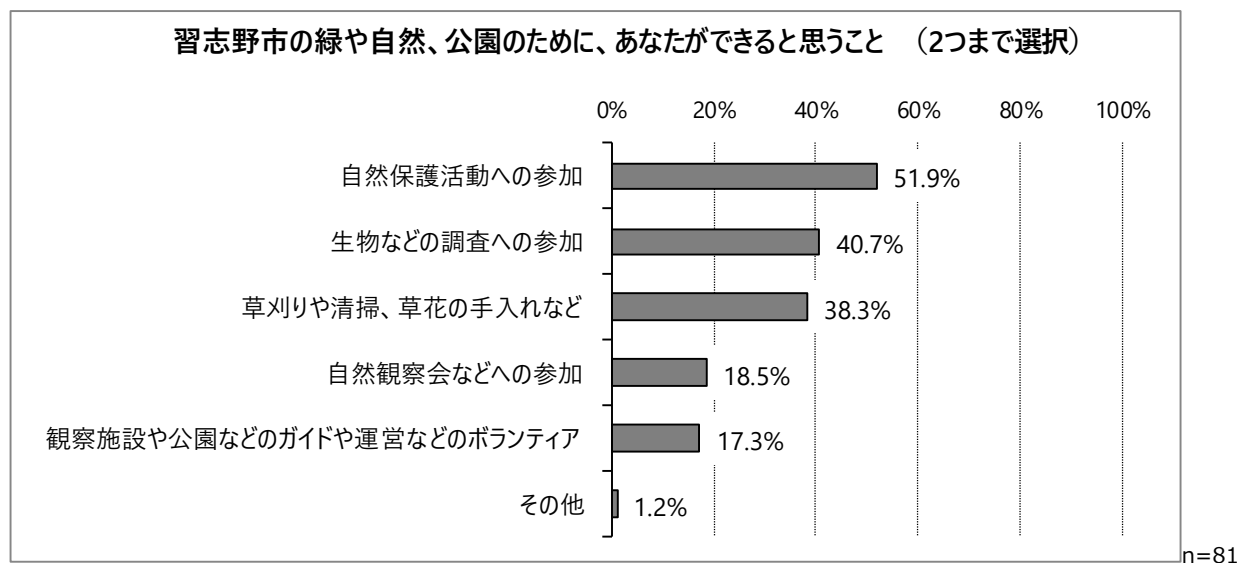
【近くにない、行きにくいなど】

- 近くにない、見かけない。（4件）
- 川がない。
- 残っている場所には残っているが、ない場所には全くない。
- 市内にも自然があるものの他県と比べると少ない。
- 公園などの周辺には自然が広がっているのかもしれないが習志野市全体が自然に親しめる環境とは思えない。
- 知らない。（5件）

【施設や管理のことなど】

- 森林公園があるが整備が行き届いていなく、木が生い茂っていて少し暗い印象。
- ベンチとかあまりない。

問7 習志野市の緑や自然、公園のために、あなたができると思うことを2つまで選んで印をつけてください。【印は2つまで】



習志野市の緑や自然、公園のために自身ができることとして、1位が「自然保護活動への参加」（51.9%）、次いで「生物などの調査への参加」（40.7%）、「草刈りや清掃、草花の手入れなど」（38.3%）となっています。

自然の保護活動や調査、管理などで、大学生との協力を進めることが重要となっています。

●その他の内容（筆記）

東邦大学

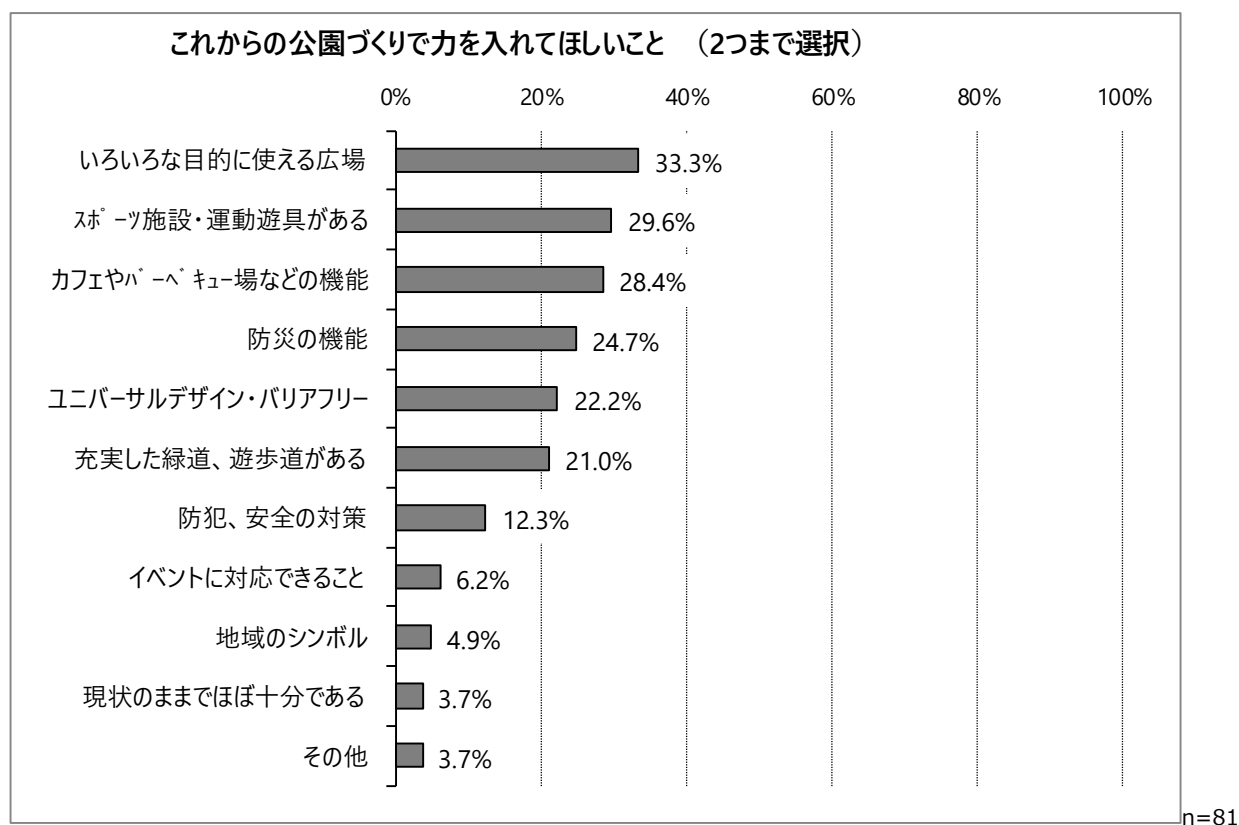
- 利用する。

●前回調査（2005年実施）の結果

草刈りや清掃、草花の手入れなどのボランティア	38.9%
自然保護活動への参加	37.8%
自然観察会などへの参加	26.7%
生物などの調査への参加	27.8%
観察施設や公園などのガイドや運営などのボランティア	11.1%

前回調査から、「自然保護活動への参加」「生物などへの調査への参加」が大きくポイントを伸ばして1位2位になっており、より専門性のある協力の可能性が伺えます。

問8 これからの公園づくりで力を入れてほしいことを2つまで選んで印をつけてください。【印は2つまで】



これからの公園づくりで力を入れてほしいこととして、1位が「いろいろな目的に使える広場」（33.3%）で、次いで「スポーツ施設・運動遊具がある」（29.6%）、「カフェやバーベキュー場などの機能」（28.4%）となっています。

市民と比べてより活動的なレジャー志向が強く見られることから、公園の条件に応じて、若年層のニーズにも対応した公園づくりが重要となっています。

●その他の内容（筆記）

千葉工業大学

- 早朝に釣りができる。

東邦大学

- 人工のものでよいので川をつくってほしい。
- 森と思える場所がほしい。

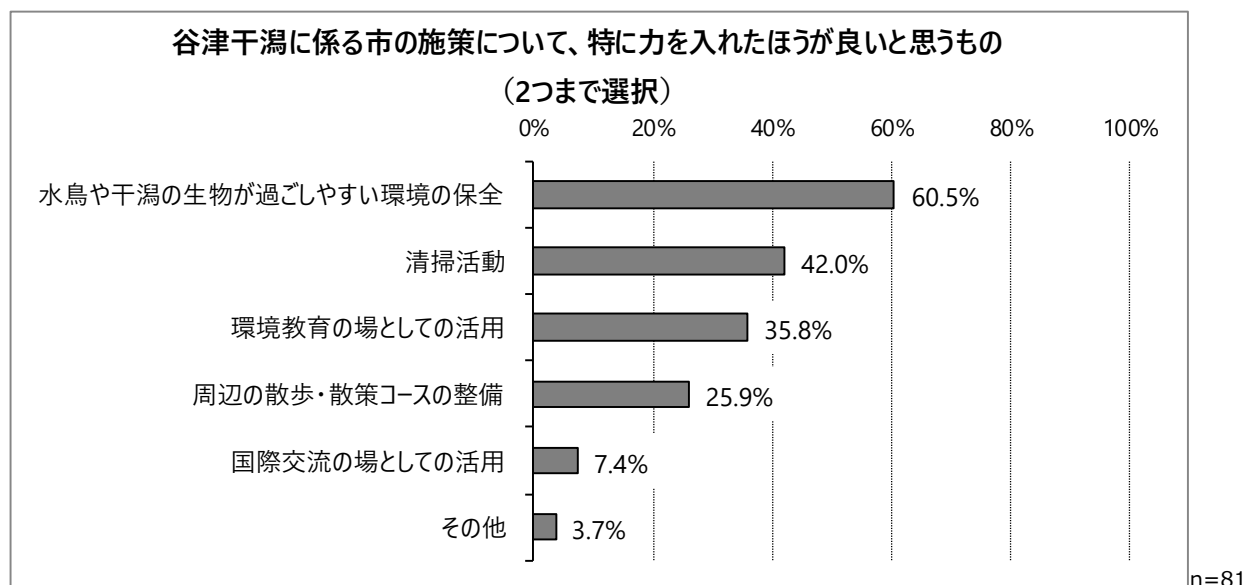
●前回調査（2005 年実施）の結果

気軽に運動できる、スポーツ施設があること	36.7%
子どもや高齢者が使いやすいこと	32.2%
公園と結びついた、ジョギングや散歩のできる緑道、遊歩道があること	30.0%
防災に役立つこと	25.6%
遊び方を限らないで、色々な使える広場があること	25.6%
地域のシンボルとなること	5.6%
現状のままでよい	0.0%

前回調査（2005 年実施）から、「いろいろな目的に使える広場」が大きくポイントを伸ばして 1 位となっており、ニーズの変化が考えられます。また、当時は子どもや高齢者への配慮が 2 位であったことから、今回の調査におけるユニバーサルデザイン・バリアフリーの意味が浸透していないことが考えられます。

公園づくりにおいて、若年層のニーズや考え方の把握に努める必要があります。

問9 谷津干潟に係る市の施策について、あなたが特に力を入れたほうが良いと思うものを2つまで選んで印をつけてください。【印は2つまで】



谷津干潟に係る市の施策として求められるものとして、1 位が「水鳥や干潟の生物が過ごしやすい環境の保全」（60.5%）で、次点の「清掃活動」（42.0%）に対して大きく差がついています。

そのため谷津干潟では、生態系の保全を重視する必要があります。

市民と比べて、散策コースへのニーズが低くなっており、より保全を重要視する傾向が見られます。

●その他の内容（筆記）

千葉工業大学

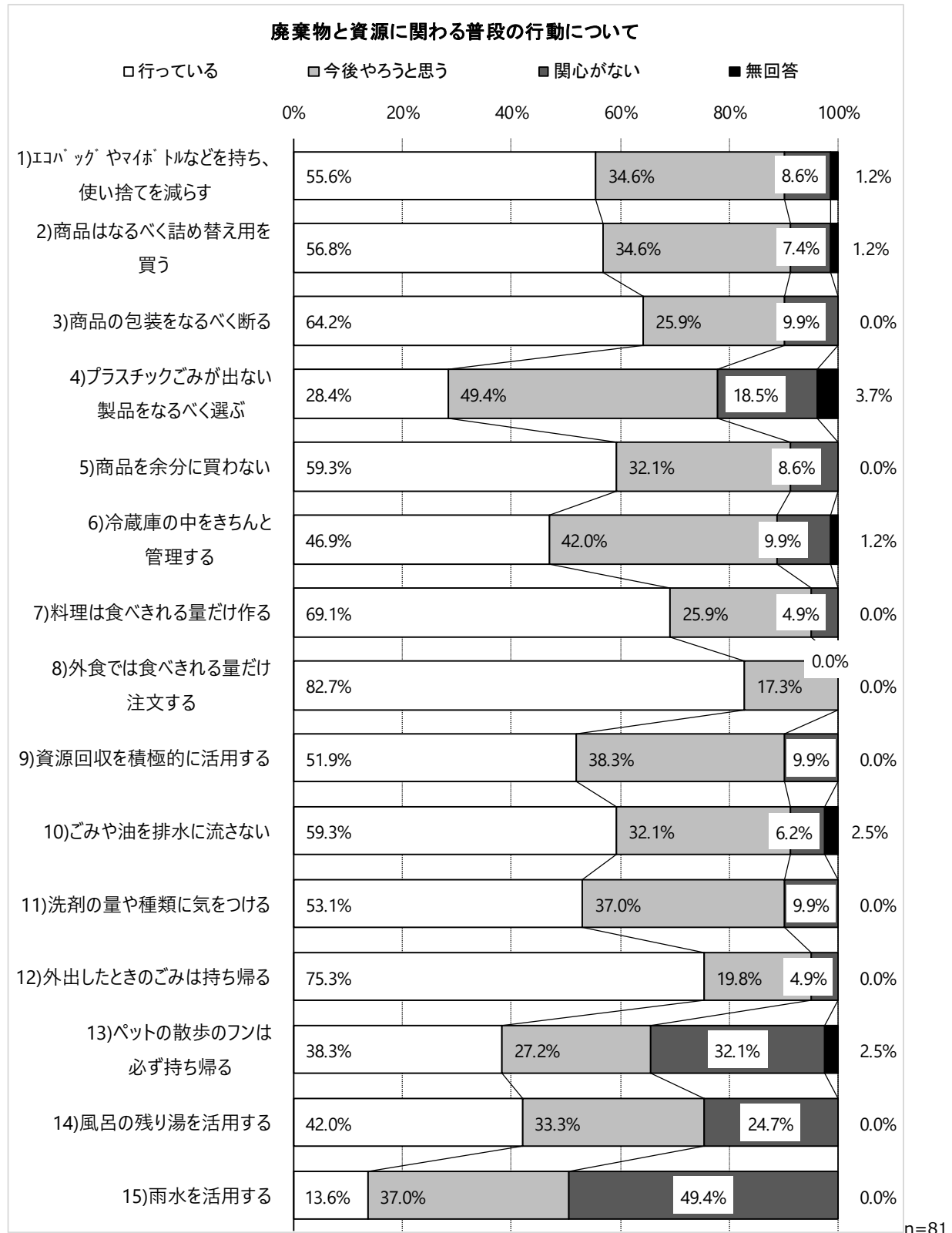
- 身近な人や近隣住民の、主に若年層に向けた谷津干潟のアピールや、保全の必要性をアピールし、興味、関心を持ってもらう。

東邦大学

- 現状の問題点が分からない。

3 ごみについて

問10 廃棄物と資源に関わるあなたの普段の行動について、それぞれあてはまるもの1つに印をつけてください。



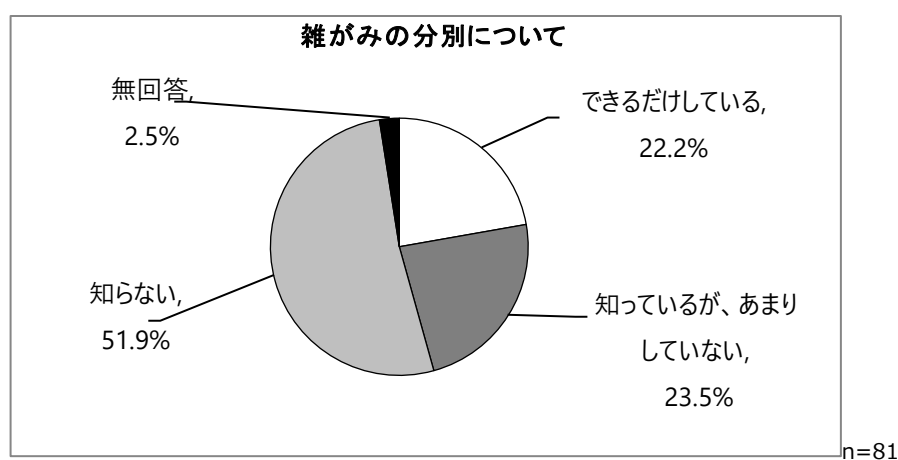
廃棄物と資源に関わる普段の行動について「行っている」は、最も多いのが「8）外食では食べきれぬ量だけ注文する」（82.7%）で、次いで「12）外出したときのごみは持ち帰る」（75.3%）、「料理は食べきれぬ量だけ作る」（69.1%）となっています。

「今後やろうと思う」は「4）プラスチックごみが出ない製品をなるべく選ぶ」（49.4%）が最も多く、「行っている」「今後やろうと思う」を合わせてみると、15項目のうち12項目でほぼ8割以上が意識を持っています。

市民と比べて全体的に「行っている」が低い一方で、「今後やろうと思う」と合わせると意欲が見られることから、若年層に向けた啓発が重要となっています。

近年の世界的な課題である商品の包装、プラスチックごみや、食品ロス削減につながる、余分を買わない、冷蔵庫の管理、食べきれる量を考えるといった行動に関しては、市民に劣らないレベルの取組意欲が見られることから、重点的に取り組むことが重要となっています。

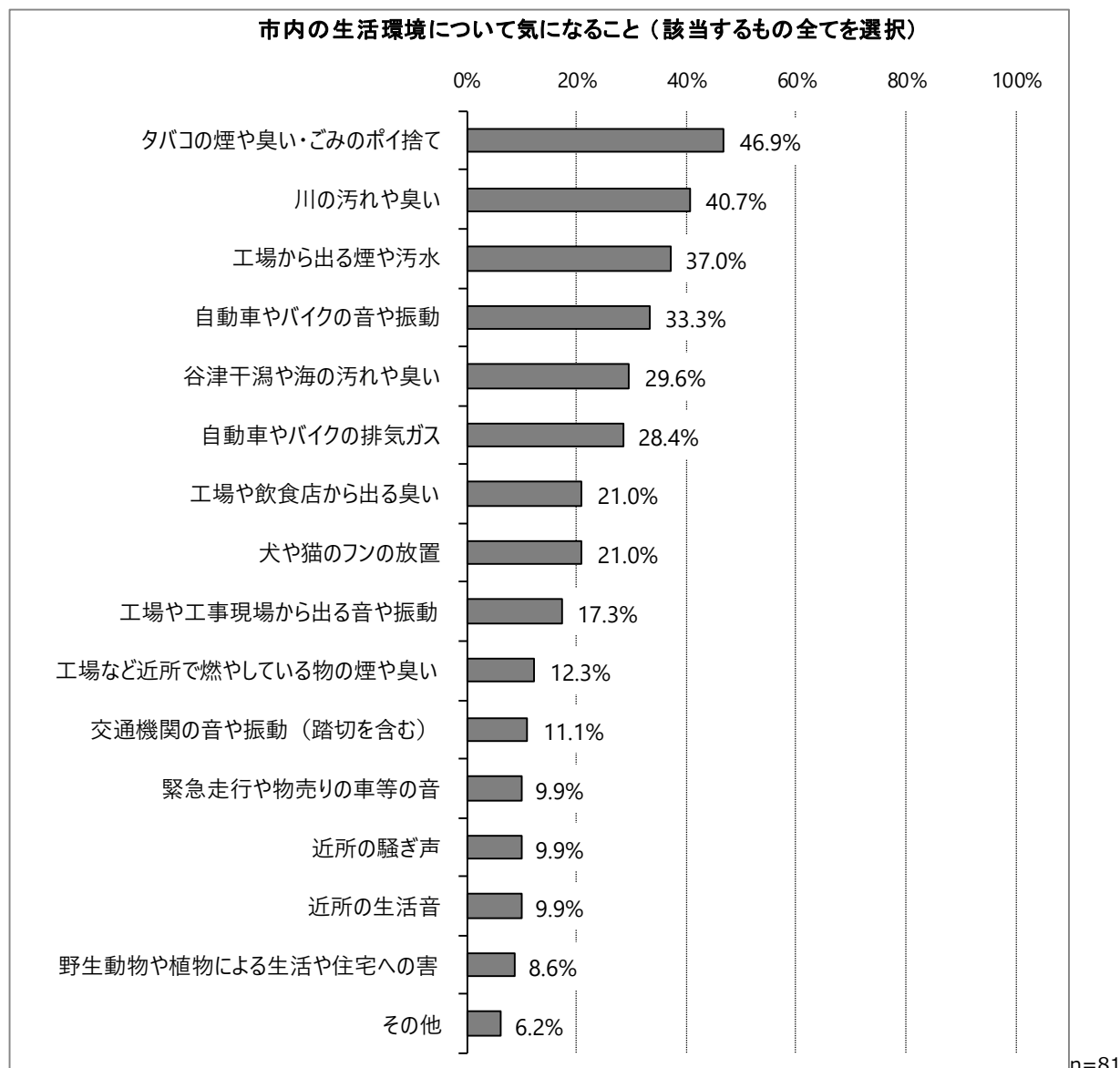
問11 習志野市では、雑がみ（包装紙、はがき、紙箱など、資源になる紙）は分別して資源物として出すことを推進しています。あなたの行動についてあてはまるものを1つ選んで印をつけてください。【印は1つだけ】



雑紙の分別について、「できるだけしている」は22.2%で、「知らない」が過半となっています。市民と比べて意識が劣っており、若年層に向けて、啓発強化が重要となっています。

4 公害、市内の生活環境について

問12 市内の生活環境について気になることに、印をつけてください。【印はいくつでも可】



「タバコの煙や臭い・ごみのポイ捨て」（46.9%）が1位で、次いで「川の汚れや臭い」（40.7%）、「工場から出る煙や汚水」（37.0%）となっています。

市民と比べて、1位は同じですが、水質や大気への意識が上位にきている点が異なります。喫煙やポイ捨てへの対策が共通して重要であることに加えて、生活者とは異なる立場からの生活環境への評価にも留意する必要があります。

●その他の内容（筆記）

千葉工業大学

- ムクドリやハトの糞による悪臭。
- 津田沼駅のハトの多さ。

東邦大学

- 1 日が短い。
- 近所の犬の声。

日本大学

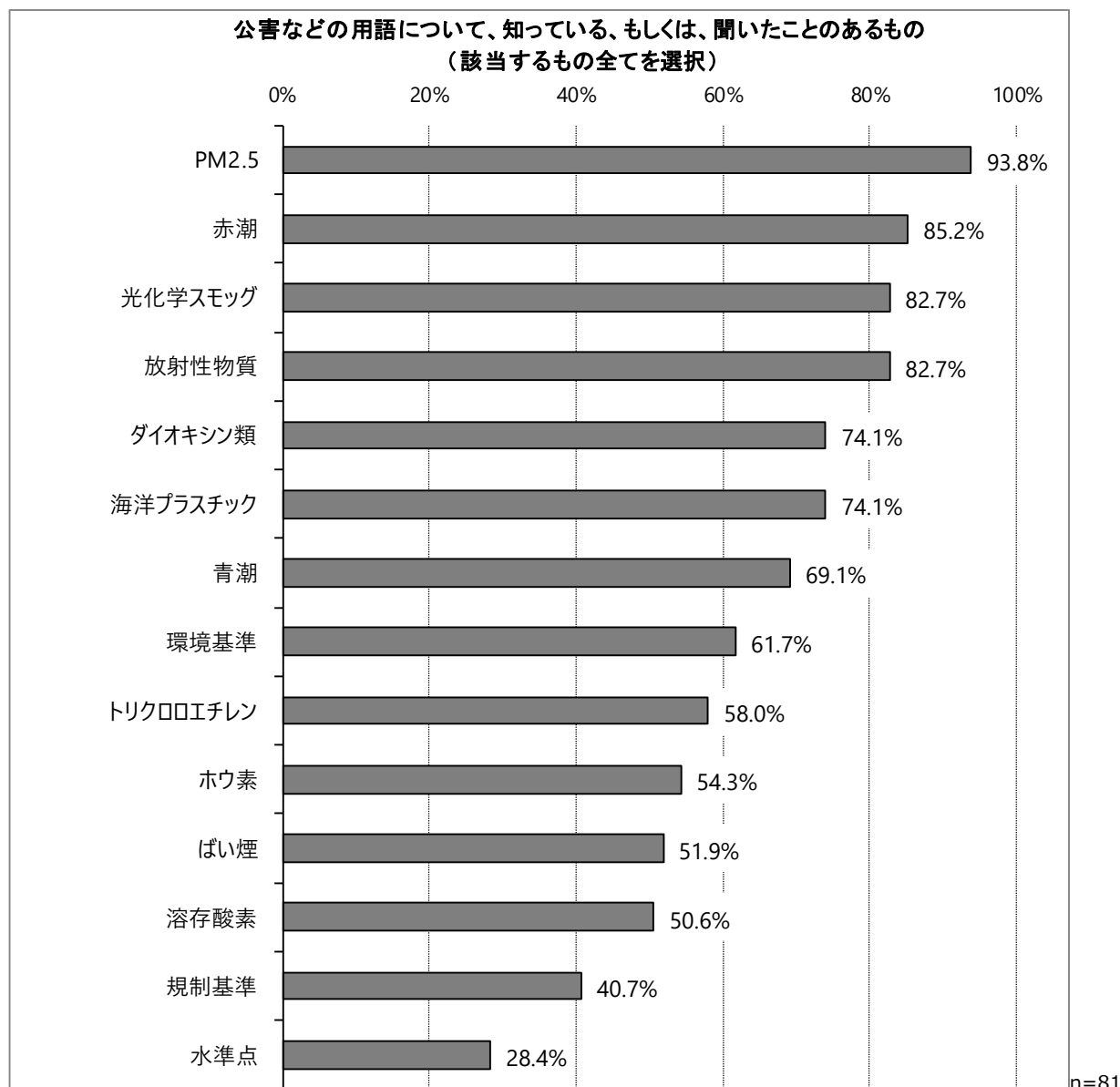
- ごみ収集車。

● 前回調査（2005 年実施）の結果

ごみや空き缶、吸いがらのポイ捨て	65.6%
自動車やバイクの音や振動	56.7%
自動車やバイクの排気ガス	55.6%
工場や飲食店から出る污水やにおい	22.2%
ごみ出しのルール違反	22.2%
飛行機や電車の音や振動	15.6%
犬や猫のフンの放置	13.3%
近所の飲食店から聞こえるカラオケや人の騒ぎ声	11.1%
隣近所で燃やすごみの煙やにおい	7.8%
工場や工事現場から出る音や振動	6.7%
工場から出る煙	5.6%
工場や作業場で燃やす廃材の煙やにおい	5.6%
家の近くを通る物売りの音	4.4%
隣近所のピアノ、テレビ等の音	2.2%

前回調査（2005 年実施）との比較では、喫煙やポイ捨てが 1 位にあることは同じですが、水質に関する項目のポイントが高くなり上位にきており、市民と異なる水質への評価に留意する必要があります。

問13 公害などの用語について、知っている、もしくは、聞いたことのあるものに、印をつけてください。【印はいくつでも可】



公害などの用語について、知っている、もしくは、聞いたことのあるものとして、1位が「PM2.5」(93.8%)で、次いで「赤潮」(85.2%)、「光化学スモッグ」(82.7%)、「放射性物質」(82.7%)が8割を超えています。

概ね市民と同様に、日常的に報道や広報などで目にしやすい用語はよく知られている傾向が伺えます。7位の青潮以下については市民よりも高く認知されています。

●他に特に関心のある用語（筆記）

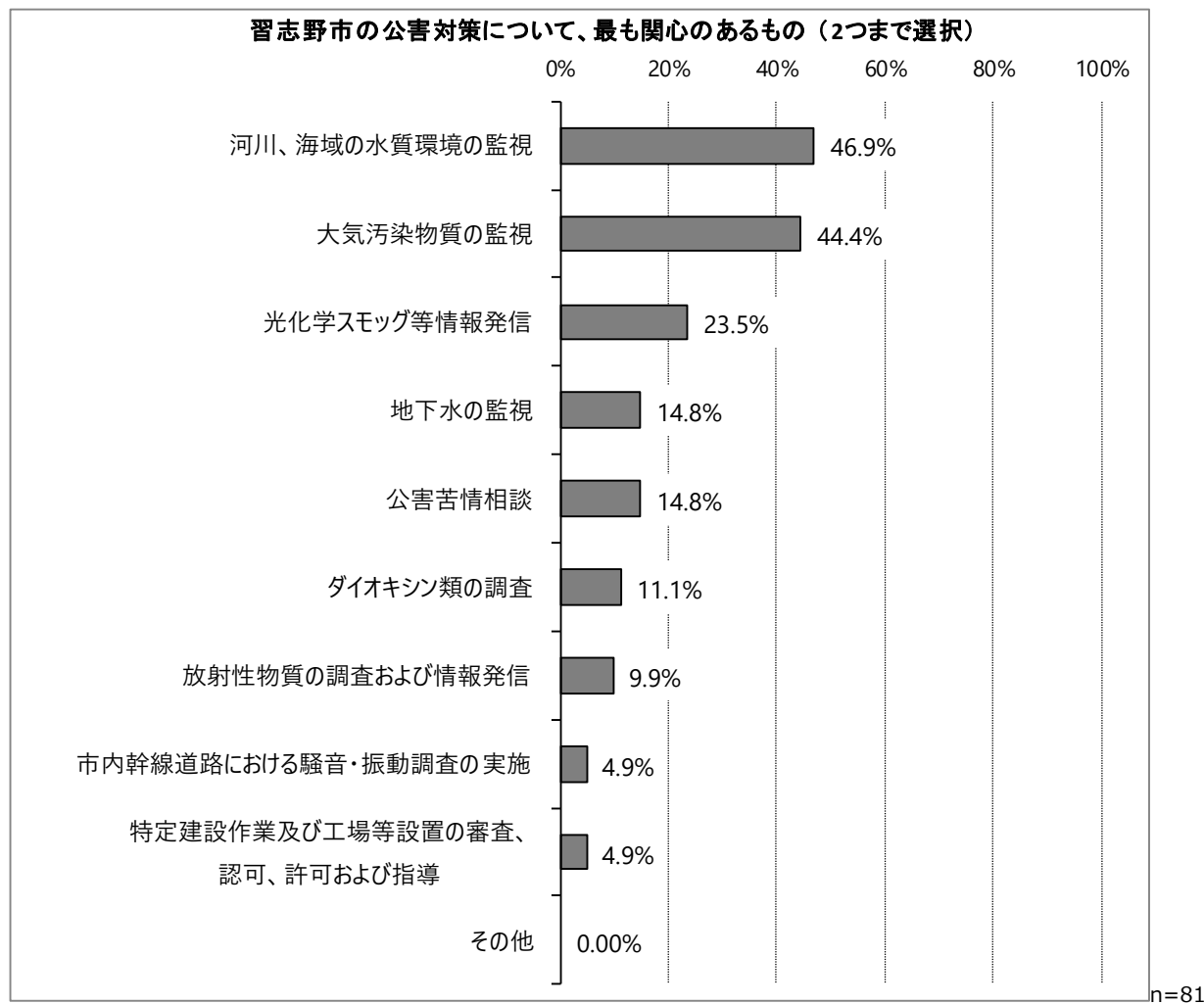
千葉工業大学

- アオコ。
- 赤潮。
- 海洋プラスチック。
- 放射性物質。
- マイクロプラスチック。

- 光害。

- 1.4-ジオキサン。

問14 習志野市の公害対策について、最も関心のあるものを2つまで選んで、印をつけてください。【印は2つまで】

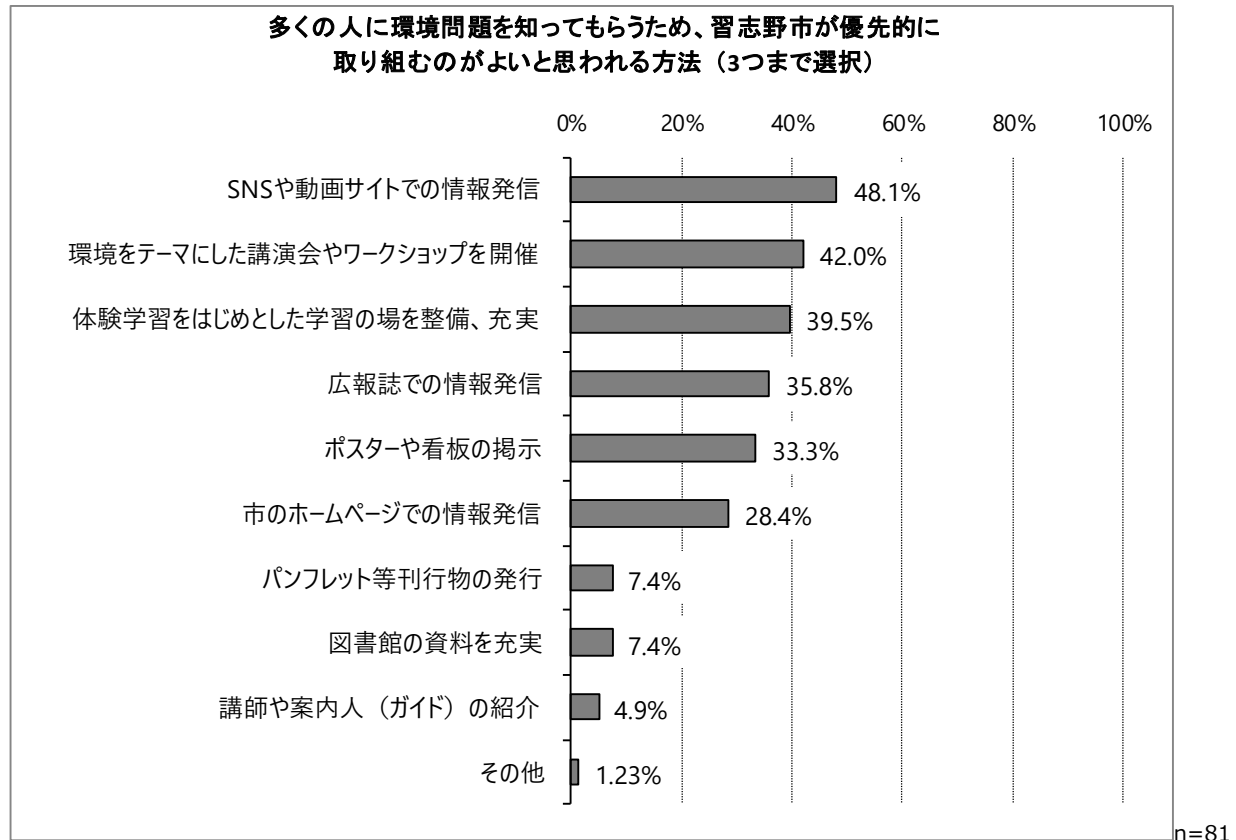


習志野市の公害対策について、最も関心のあるものとして、1位が「河川、海域の水質環境の監視」（46.9%）で、次いで「大気汚染物質の監視」（44.4%）となっており、その次の「光化学スモッグ等情報発信」（23.5%）から大きく差がついています。

市民の関心が大気に対して高いことに比べて、水質への関心が1位となっており、異なる立場からの生活環境への評価に留意する必要があります。

5 環境について知識を得たり、活動することについて

問15 多くの人に環境問題を知ってもらうため、習志野市が優先的に取り組むのがよいと思われる方法を3つまで選んで印をつけてください。【印は3つまで】



環境問題周知のために求められる取り組みとして、1位が「SNS や動画サイトでの情報発信」（48.1%）で、次いで「環境をテーマにした講演会やワークショップを開催」（42.0%）、「体験学習をはじめとした学習の場を整備、充実」（39.5%）となっています。

市民と比べて、SNS や動画の情報と体験が強く求められる一方で、広報誌やホームページへのニーズが低く、若年層のニーズに対応する必要があります。

●その他の内容（筆記）

東邦大学

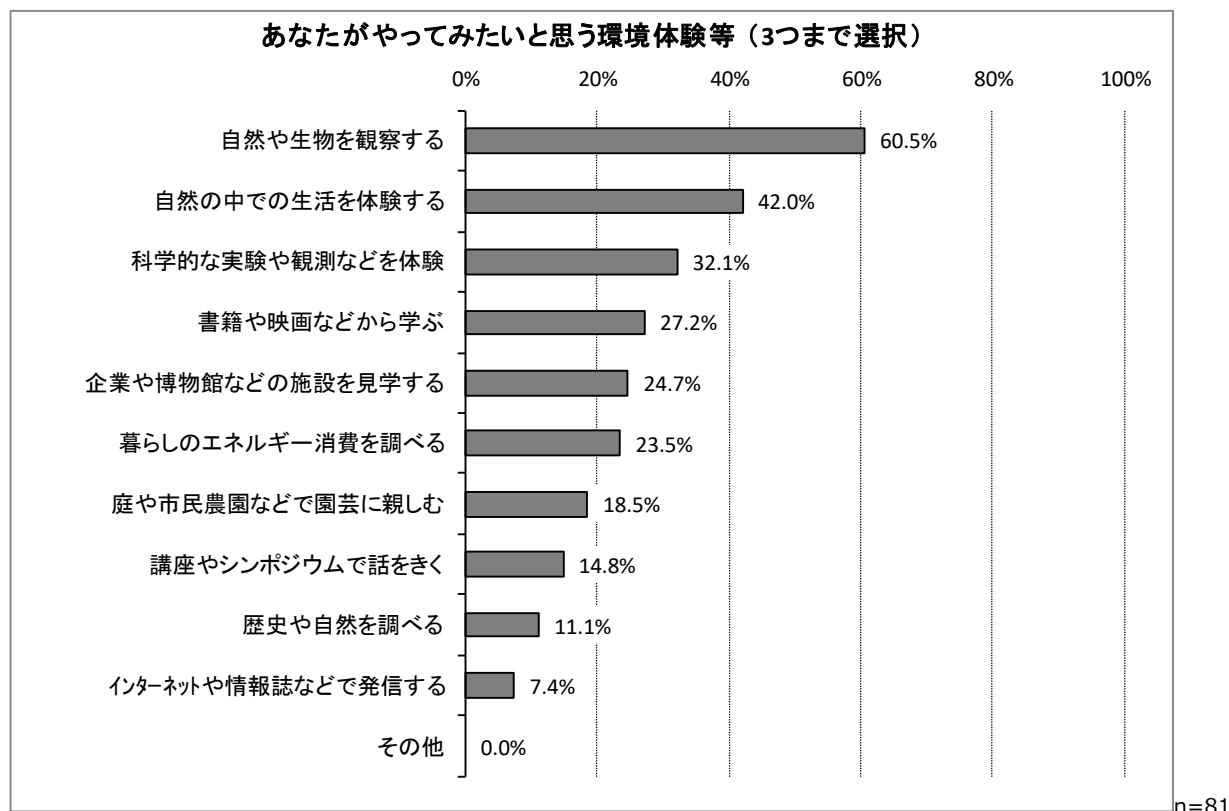
- 学生なら教育施設（小学校、中学校、高校、大学）に配布したらよいと考える。

● 前回調査（2005 年実施）の結果

広報「習志野」で定期的な環境情報の掲載	42.2%
環境をテーマにしたイベントの開催	41.1%
ポスターや看板の掲示	35.6%
環境情報マップ（地図）の発行	34.4%
市のホームページを活用した環境情報の提供	30.0%
パンフレットの発行	26.7%
環境ガイドブック（本）の発行	15.6%
図書館などでの環境関係資料の充実	12.2%
講演会やワークショップの開催	10.0%
講師や案内人（ガイド）の紹介	7.8%

前回調査では広報誌が 1 位でしたが、今回は 4 位となっており、ニーズが大きく変わったことに対応する必要があります。

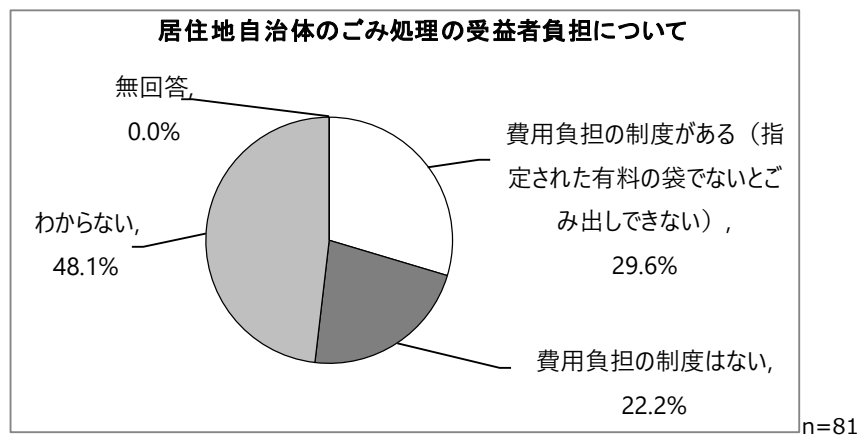
問16 あなたがやってみたいと思う環境体験等を3つまで選んで印をつけてください。【印は3つまで】



自身がやってみたい環境体験等について、1 位が「自然や生物を観察する」（60.5%）で、次の「自然の中での生活を体験する」（42.0%）から大きく差がついています。環境体験の機会づくりにおいては、自然観察や自然の中での生活体験が重要となっています。

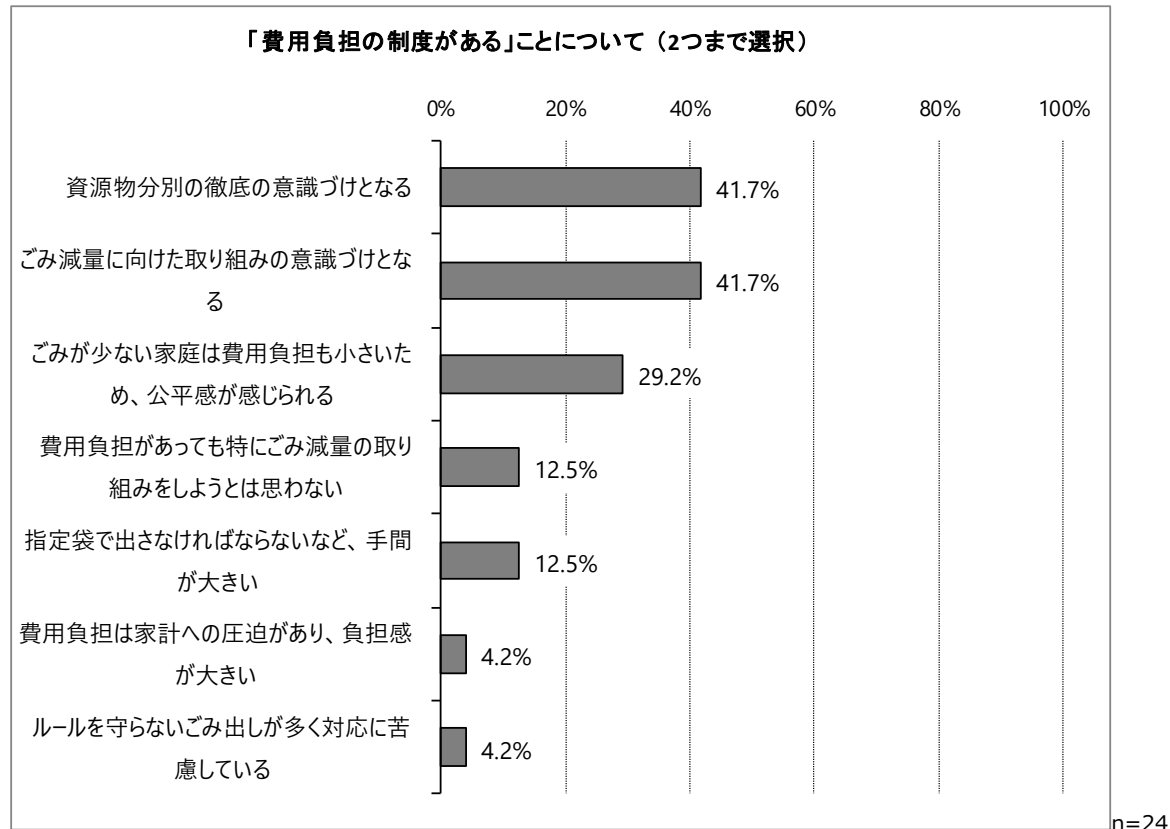
6 ごみの減量化（ごみ処理の受益者負担）について

問17 近隣の千葉市や八千代市では、各家庭から出されるごみの量に応じて排出者が費用を負担する制度（指定された有料の袋でないとごみ出しができないなど）があります。あなたが住む自治体にあてはまるものを1つだけ選んで印をつけてください。【印は1つだけ】



居住地自治体のごみ処理の受益者負担について、「費用負担の制度がある」が29.6%、「費用負担の制度はない」が22.2%である一方、「わからない」（48.1%）がほぼ半数となっています。受益者負担に対する基本的な関心を高めることが必要となっています。

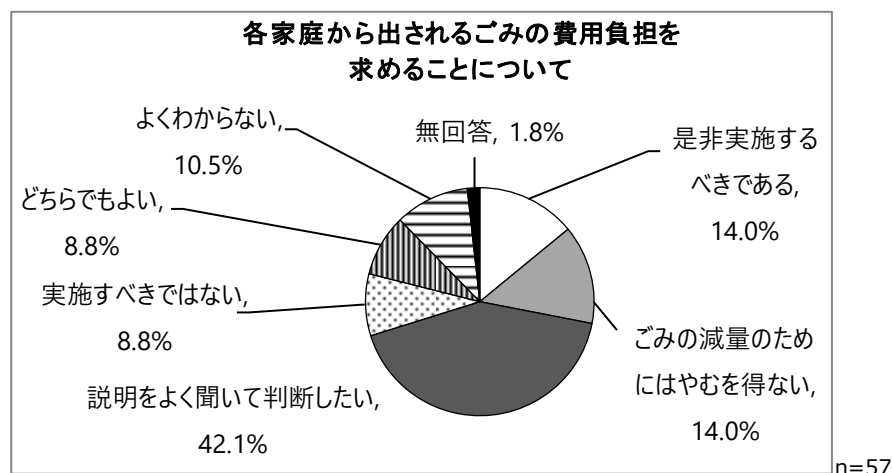
問18 問17で「費用負担の制度がある」と答えた方は、そのことについてどう思いますか。あなたのお考えにあてはまるものに、印をつけてください。【印はいくつでも可】



※問17とのクロス集計により算出しています。

「費用負担の制度がある」と答えた場合の制度に対する考えとして、1位が「資源物分別の徹底の意識づけとなる」（41.7%）、「ごみ減量に向けた取り組みの意識づけとなる」（41.7%）、で次いで「ごみが少ない家庭は費用負担も小さいため、公平感が感じられる」（29.2%）となっています。

問19 問17で「費用負担の制度はない」「わからない」と答えた方は、ごみやごみ処理経費を削減するため、各家庭から出されるごみの量に応じた一定の費用負担を求めることについて、あなたのお考えに最もあてはまるものを1つだけ選んで、印をつけてください。【印は1つだけ】



※問 17 とのクロス集計により算出しています。

「費用負担の制度がない」「わからない」と答えた場合の受益者負担に対する考えとして、賛成意見としては「是非実施するべきである」「ごみの減量のためにはやむを得ない」がともに 14.0% で、合わせるとほぼ 3 割となっています。「説明をよく聞いて判断したい」が 42.1% で、賛成を上回っています。

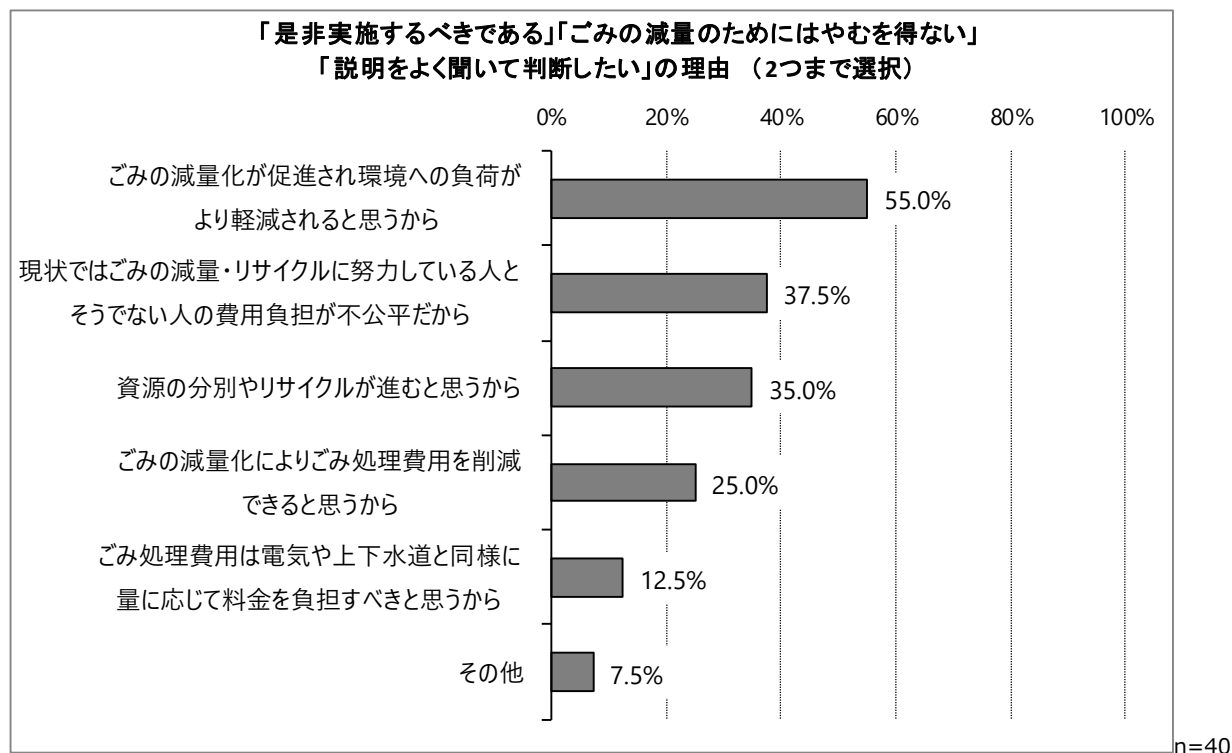
費用負担を求めることについて、市民よりも賛意が低くなっていることも踏まえながら、より一層の説明を行い、十分な理解を得ることが重要となっています。

●前回調査（2005 年実施）の結果

ある程度の負担はやむを得ない	どちらでもよい	反対である	よくわからない	無回答
43.3%	8.9%	32.2%	14.4%	1.1%

前回調査（2005 年実施）においても費用負担を求めることについて聞いており、「ある程度の負担はやむを得ない」が 43.3% であったことから、当時から若年層の理解が深まったとはいえ、説明の強化が継続的な課題となっています。

問20 問19で「是非実施すべきである」「ごみの減量のためにはやむを得ない」「説明をよく聞いて判断したい」と答えた方は、その主な理由を2つまで選んで印をつけてください。
【印は2つまで】



※問 17、問 19 とのクロス集計により算出しています。

「是非実施すべきである」「ごみの減量のためにはやむを得ない」「説明をよく聞いて判断したい」と答えた理由として、1 位が「ごみの減量化が促進され環境への負荷がより軽減されると思うから」（55.0%）で、次いで「現状ではごみの減量・リサイクルに努力している人とそうでない人の費用負担が不公平だから」（37.5%）、「資源の分別やリサイクルが進むと思うから」（35.0%）となっています。

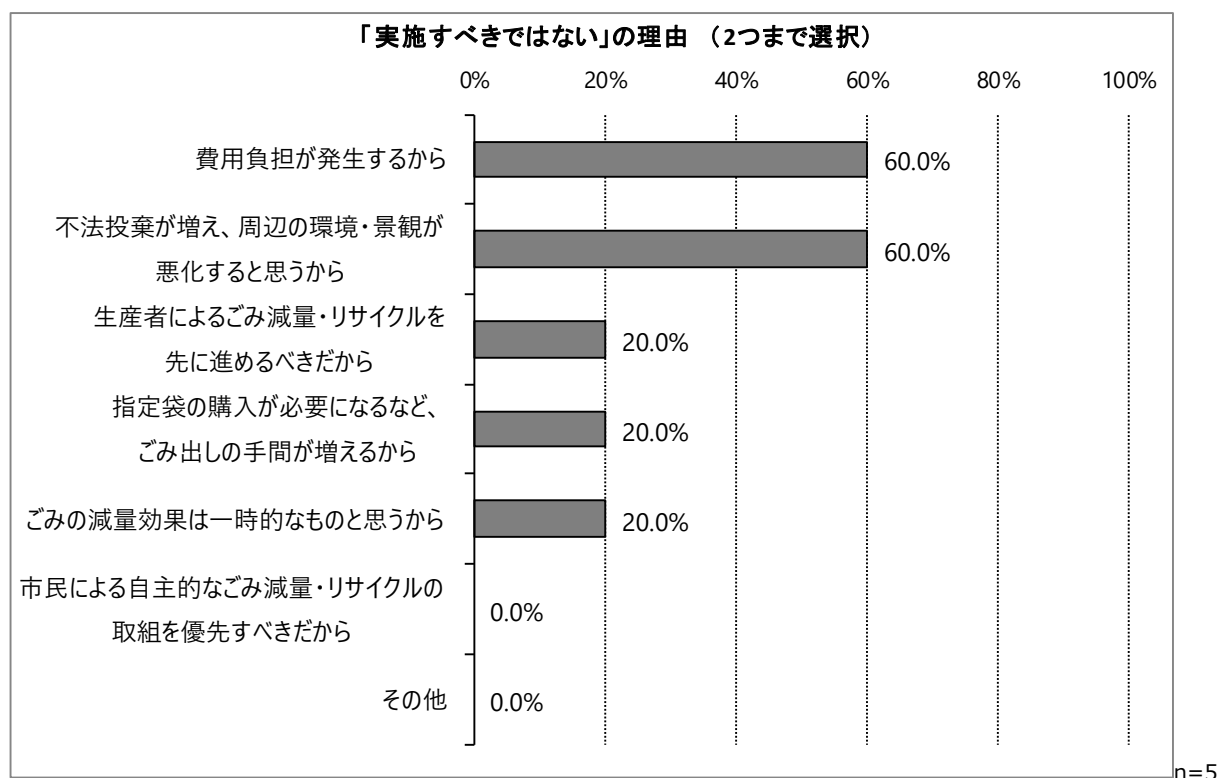
市民と比べると、ごみ減量化・環境負荷低減が 1 位であることは同じですが、費用負担の公平性が 2 位である点、分別・リサイクルへの期待が低い点が異なります。

●その他の内容（筆記）

東邦大学

- ごみ袋を有料なのが普通だと思っていた、実家の地区はそうだった。
- 実家のある自治体では費用負担がありそれが普通だと思っていたから。

問21 問19で「実施すべきではない」と答えた方は、その主な理由を2つまで選んで印をつけてください。【印は2つまで】

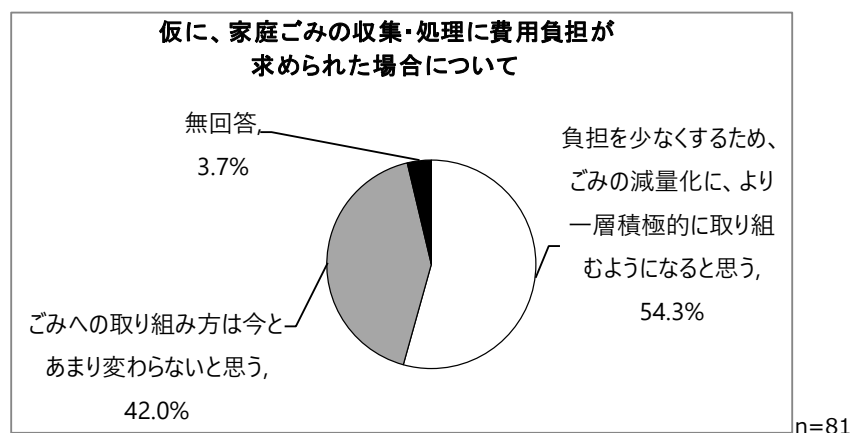


※問 17、問 19 とのクロス集計により算出しています。

「実施すべきではない」と答えた理由として、1 位が「費用負担が発生するから」（60.0%）、「不法投棄が増え、周辺の環境・景観が悪化するというから」（60.0%）で、次の「生産者によるごみ減量・リサイクルを先に進めるべきだから」（20.0%）、「指定袋の購入が必要になるなど、ごみ出しの手間が増えるから」（20.0%）、「ごみの減量効果は一時的なものと思うから」（20.0%）から大きく差がついています。

概ね市民と同様の傾向となっていますが、費用負担への懸念が市民よりも強くなっています。

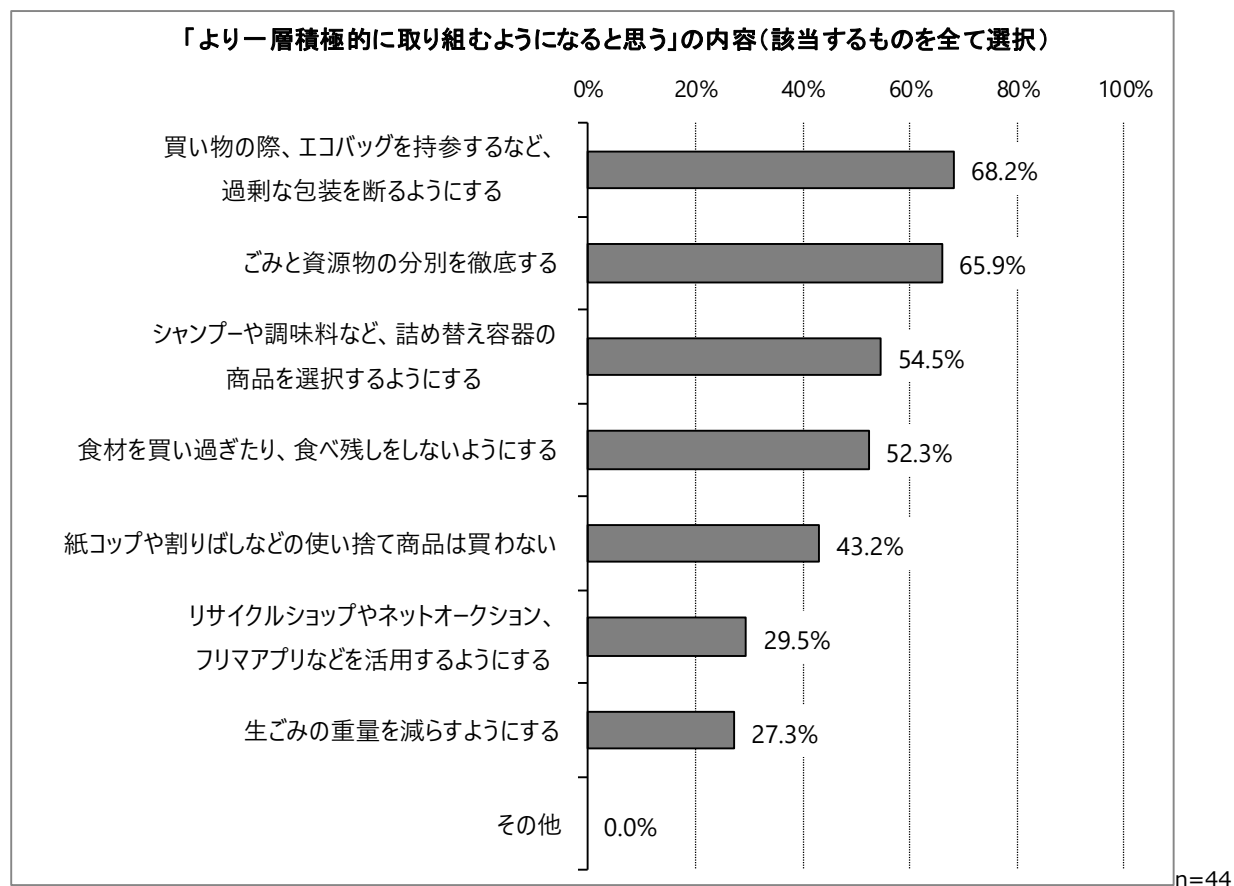
問22 仮に、家庭ごみの収集・処理に費用負担が求められた場合、あなたの行動に最もあてはまられるものを1つだけ選んで印をつけてください。【印は1つだけ】



仮に、家庭ごみの収集・処理に費用負担が求められた場合について、「負担を少なくするため、ごみの減量化に、より一層積極的に取り組むようになると思う」（54.3%）が過半数ですが、「ごみへの取り組み方は今とあまり変わらないと思う」（42.0%）も少なくありません。

費用負担を求めることによるごみ減量化の効果については、さらに検討していく余地があるといえます。

問23 問22で「より一層積極的に取り組むようになると思う」と答えた方は、取り組むと思われる内容をすべて選んで印をつけてください。【印はいくつでも可】

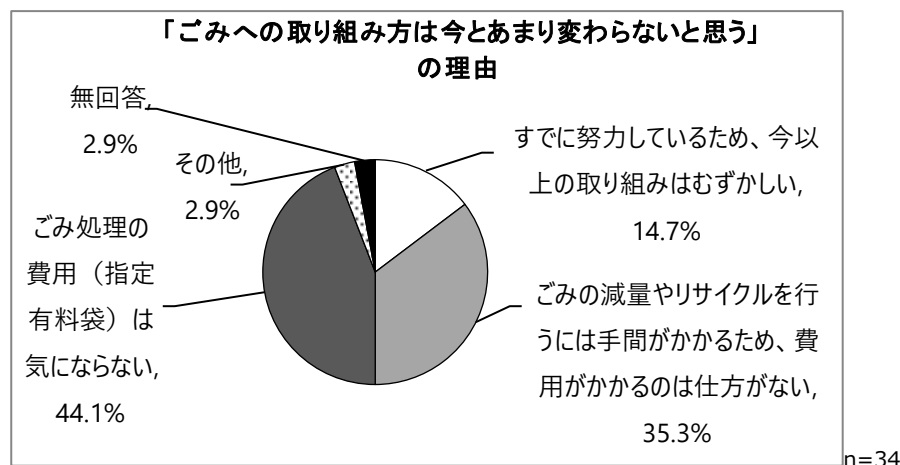


※問22とのクロス集計により算出しています。

「より一層積極的に取り組むようになると思う」と答えた理由として、1位が「買い物の際、エコバッグを持参するなど、過剰な包装を断るようになる」(68.2%)で、次いで「ごみと資源物の分別を徹底する」(65.9%)、「シャンプーや調味料など、詰め替え容器の商品を選択するようにする」(54.5%)、「食材を買い過ぎたり、食べ残しをしないようにする」(52.3%)が5割を超えています。

市民と同様の傾向にあり、レジ袋やプラ容器に関しては取り組むようになる可能性が高く、生ごみ減量や使い捨て商品抑制については取り組むのが難しいと考えられます。一方で、全体的に市民よりもポイントが低く、若年層への啓発が重要となっています。

問24 問22で「ごみへの取り組み方は今とあまり変わらないと思う」と答えた方は、最もあてはまる理由を1つだけ選んで印をつけてください。【印は1つだけ】



※問 22 とのクロス集計により算出しています。

「ごみへの取り組み方は今とあまり変わらないと思う」と答えた理由として、「ごみの減量やリサイクルを行うには手間がかかるため、費用がかかるのは仕方がない」（35.3%）、「ごみ処理の費用は気にならない」（44.1%）の合計がほぼ8割となっています。

市民と比べて、費用を負担してでも労力はかけたくない傾向が強くなっていることから、費用負担ではない方法論が必要とされています。

●その他の内容（筆記）

千葉工業大学

- ごみを捨てるのが好きだから。

問25 各家庭から出されるごみの量に応じた一定の費用負担を求めることや、ごみ問題についてご意見がありましたら、ご自由にお書きください。

千葉工業大学

- 費用負担は学生には厳しいと思います。
- 分別などを実施すべき。
- 仕方がないことだと思う。たら購買意欲も減ってしまうように感じる。
- 基準値を決め基準値以下ならゼロという形にしてほしい。
- 費用負担については説明がほしい。ごみの減量を促すチラシみたいなものがあればいいと思う。
- 住んでいる自治体によってごみの分別など負担が変わることに疑問を持った。

東邦大学

- 今の費用負担だと大した負担には感じられない。また分別の意識はつくけれど減量の意識にはつながっていない。何か意識させる言葉があると良い。
- ごみの量に応じて費用負担制度を設けると、逆にごみのポイ捨てが増えてしまう恐れがあるかもしれない、ふと思いました。
- ごみ袋は有料にすべきだと思う。そうでないといくらでもどんなものでも捨てることができちゃう。カラスの対策をもっとやってほしい。

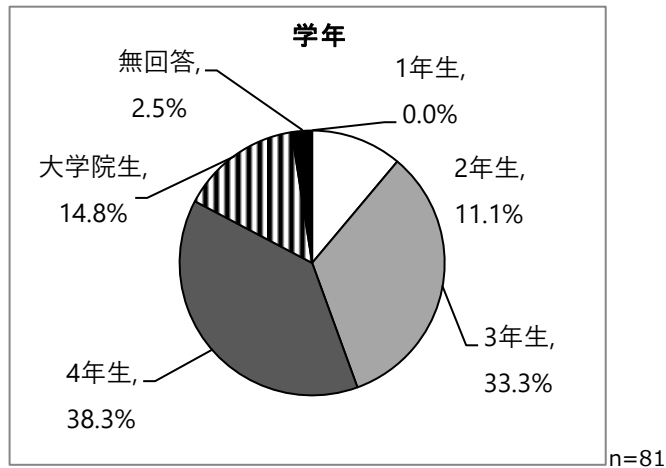
- ごみの袋が有料であることはもう当たり前だと思ってしまっていたので、何のために指定して有料なのかを分かりやすくした方が意識が高まると思います。
- もっと費用負担を求める地域を増やすべきだと思う。
- ごみの問題、ごみの埋め立てなどいずれ解決しなければならないことなので取り組むべきだと思う。
- ポイ捨てが増えそう。
- 低所得世帯への配慮ができた上で行われるべき。

日本大学

- 大学生は厳しい。
- 海を汚す観光客はやばい。
- アパート内でもごみの分別を守らない人がいるのでとても気になっている。そのような人には住民全体へのごみ分別を呼び掛けるチラシを張るだけでは改善は望めないと強く感じる。

7 あなた自身のことについて

問26 あなたにあてはまるものを選んでください。【それぞれで印は1つ】



回答者の学年は4年生（38.3%）が最も多く、次いで3年生（33.3%）となっています。

千葉工業大学

千葉市

船橋市（2件）

成田市（2件）

いすみ市

葛飾区

埼玉県

牛久市

千葉市若葉区

船橋市高根台

市原市

白子町

足立区

横浜市

千葉市緑区（2件）

船橋市七林町

木更津市

江東区

さいたま市

神奈川県二宮町

東邦大学

千葉市

市川市（3件）

松戸市（2件）

江戸川区（2件）

神崎町

千葉市花見川区

佐倉市

柏市（2件）

大田区

稲敷市

八千代市

我孫子市

渋谷区

埼玉県朝霞市

日本大学

柏市（2件）

東京都（2件）

八千代市

東京都文京区

茂原市

問27 あなたがお住いの市（住んでいた市）と比べて、習志野市の環境について、良い点や悪い点があればご自由にお書きください。

千葉工業大学

- 谷津干潟のような場所がある点がよい。
- ごみ袋の指定がない点がよい。
- 悪い点は、津田沼駅のハトの多さにとても不愉快なこと。衛生的にもあれなので対処してください。
- ポイ捨てが少ない。
- 知りません。
- 緑が少ない印象が大きい。
- 習志野市はムクドリやハトが多いため減らしてほしい。
- 海が赤潮などで臭う。
- 仕方がないかもしれないが実家と比べて水道水がおいしくない。
- 地域を掃除する活動を習志野市が行っていて良いと思う。
- 良い点は、自然がたくさんあること、谷津干潟でイベントなどをやっていて市民も参加しやすいこと。悪い点は、茜浜の海のごみがひどい。
- 特に変わらないと思う。
- 良い点は、環境保全活動に積極的であること。悪い点は、歩きたばこなどルールを守らない人が多いこと。
- ペットボトルのラベルを分別していない人が多い。

東邦大学

- 燃えるごみと燃えないごみが分かれていないことに最初は驚きました。分けることでメリットがあるならなるべく分けた方がいいと思います。
- 自然環境があり管理されている。環境啓発活動が取り組まれているか分からない。
- 良いところは、緑がとても多く子供が自然と接する機会が多いこと。あまり良くないことは、大きな公園や海へ行くのに電車だと行けないこと。駅から徒歩で行ける自然公園があればいいのと思う。
- 環境保全活動を積極的にしている。緑が多い。
- 習志野市のことは大久保駅と東邦大学の間の商店街しかわからないのですが、駅前には車も人も多いのには車道も歩道も狭いため危険だと思います。また人とも車とも距離が近くなってしまうので空気が悪く感じてしまいます。
- 野良猫の管理がしっかりなされていると思う。
- ごみ置き場が整備されていないところをよく見かけます。
- 高速道路、鉄道が密集していないため騒音が少ない。
- ごみが多い。
- 比較的きれいで良好な環境だと思う。
- 公園で若者向けのイベントが開催されている。

- 良い点は、緑道が整備されていること、異臭や騒音がないこと、公園でイベントが多く環境に触れる時間が地元と比較して多いこと。改善点は、習志野といえば谷津干潟のイメージが強すぎて他に魅力的な自然公園などの認識が低いこと。

日本大学

- 汚くないけどきれいに見えない。
- 緑があって好き、趣きがある。
- ①緑と利便性のバランスがちょうどよい。②もう少し公園があってほしい。
- 街がきれい。

問 環境への取組などについてご意見がありましたら、ご自由にお書きください。

千葉工業大学

- 環境問題が注目されているが個人だけでなくこれは日本全体が世界全体が取り組むべき問題だと思う。どの市町村でも環境問題に関心を持って活動し実施するべきだと思う。
- 今後も積極的に環境へ取り組んでほしい。
- 谷津干潟などのイベントがもう少し増えたらうれしい。

東邦大学

- ごみを捨てる時、有料にするなど、お金がかかわる規制があれば簡単に人の行動は変えられると思いますが、そのような規制で強制されている感があるのも良くないと思います。公園や緑を増やすことに力を入れることも、住みやすい街づくりに必要だと思いました。
- もう少し行っていることを発信すべきだと思う。
- 学校に環境への取り組みをもっとやらせるべきであると思う。
- 学生が協力してもらう。

日本大学

- ポスターを張りまくる。
- 津田沼駅近くでいつも大量の鳥が大群をなしており、興味があるので、パンフレットなどでの地域の鳥の話の発信があると面白そうと感じている。

第 6 節 学校教育及び保育指導者アンケート

問 平成30年度に実施した環境学習について

注) 小学 4 年生の谷津干潟自然観察センター・クリーンセンター見学（環境学習バス事業）、幼稚園年長の鹿野山宿泊保育、小学 4・5・6 年生の鹿野山セカンドスクール、中学 2 年生の富士吉田自然体験学習は除く。

【保育所】

ア) 水について	
場所	内容
	水道の水を出しっぱなしにしない。使ったら蛇口をしっかり締める。蛇口を上向きにしたままだとばい菌が入るので蛇口を下向きに戻すように指導している。
保育所内	手洗いの水を流しっぱなしにしたり、トイレの水を何度も流したりしないように、そばについて知らせている。
保育所内、保育室、保育所庭	水道の水は出しっぱなしにしないよう気をつけることを伝える。
各保育室	手洗いの際に水を出しすぎないようにすることを知らせ、手洗いの補助をしている。
イ) 空気について	
場所	内容
	定期的に換気をする（保育者）。
保育所内	掃除機をかける際、窓を開けて換気を大切にしている。
保育所内、保育室ホール	冬の季節暖房を利用した際には、時々窓を開けて換気をするのが大切なことを話す。
保育所内全室	冷房暖房などエアコン使用時は扇風機を使用して、全体に風や空気が回り調整できるようにしている。
ウ) 騒音について	
場所	内容
保育所周辺	送迎の際 6 時以降、保育所正門付近で大きな声を出して騒いでいると近所の方に迷惑をかけることを、保育所便りで知らせ周知した。
保育所内	大きな声を出してしまう子には、周囲の友達や近所の方に迷惑がかかるということを、分かりやすい言葉で知らせている。
	近隣に金属音など苦手な方が住んでいるので、スズランテープは使わない、道具は定期的に油をさす、音の出るものは替えたり布などで消音している。
エ) ごみについて	
場所	内容
	ピカピカデーを週に 1 回設けて、子供たちと一緒にごみを拾い美化に努めている。
保育所内	職員がちりとりほうきごみ回収用の袋を持っていると、関心を示す子供がいる。葉っぱを集めてくるねなど、きれいにすることを乳児にもわかるように知らせている。
	食べこぼしたものはチラシなどで作った箱に入れるようにしたり、集める袋が無駄なくごみを入れるようにしている。
オ) まちの美化について	
場所	内容
所内近隣	ピカピカデー月に 1 度実施。ごみゼロの日に 3、4、5 才児と職員でごみゼロ運動に参加。
保育所周辺	ごみゼロ運動を通して美化活動を行った。
保育所周辺	ごみゼロ運動を通して美化活動を行った。

保育所周辺	乳児のため、身近な大人が掃除をする姿を見て少しずつきれいにするという気持ちが芽生えるようにしている。
保育所周辺の道路、公園	ごみゼロ運動として、保育所周辺、道路公園などのごみ拾いを、保育所と一緒に4、5才児が美化活動を行った。
保育所に隣接している遊歩道	ごみゼロ運動を通して美化活動を行った。
	保育所周辺はごみゼロ運動で行ったり、休み明けはタバコの投げ捨てや犬の糞も周辺に多く、必ず掃除している。
力) 自然について	
場所	内容
花	サツマイモジャガイモ夏野菜を育てる。アサガオの花のカーテンを育てる。
	サツマイモ、ジャガイモ、ピーマン、ナスなどを育てる。
保育所内、谷津干潟観察センター	保育所内はサツマイモを育てる。谷津干潟観察センターは干潟の様子や鳥の様子を見る。
保育所内	水遊び。バッタ、ダンゴムシなどの虫取り。フウセンカズラの種、落ち葉やドングリなど自然物を使った遊びをしている。
	身近な自然に触れたり関わったりするということを目的として、保育者と一緒に野菜や花を育て、収穫した。パプリカ、ナス、サツマイモ、インゲン、千日草、アサガオなど。
保育所内	ジャガイモやサツマイモ、夏野菜を育てる。保育所の庭に落ちているドングリや落ち葉を拾い、ごっこ遊びや製作遊びに使用する。
保育所上川屋敷花咲	高台側から、大雨の際は大量の水が流れ込むので、側溝の掃除や、水が流れるようにしておくことも考える必要がある。
キ) 公園について	
場所	内容
八幡公園	ドングリや落ち葉拾いに楽しんだ。
	ドングリや落ち葉拾いなどの秋探しを行った。
谷津バラ園、保育所周辺の公園	バラ園内の花を見たり、臭いを嗅いだりして、花に親しむ。公園内を探索したりドングリ、落ち葉などの自然物に触れる。
菊田神社、水鳥公園	保育所の庭が自然に恵まれている。乳児なので所外に出る経験は、年度末にかけて計画的に行う予定である。
	近隣の公園に散歩に行き、木の葉を拾ったり、制作に活用している。
大久保一号児童公園	ごみや自転車の乗り捨てがある。その都度公園課や交番に連絡しているが、使い方を考えさせる必要がある。
ク) 酸性雨について	
場所	内容
保育所内	雨に濡れる前に入室するように配慮している。
ケ) 地球温暖化について	
場所	内容
	エアコンの温度調節をこまめに行っている。
保育所内	戸外に出る際にはエアコンを消すなどCO ₂ の排出削減に気をつけている。
	健康な身体作りを、戸外遊びをたくさんして、暑さ寒さに負けないようにしながら冷暖房の温度調整をし、温暖化を多少でも防げることに繋がるようにする。
その他	
場所	内容
	こども達がプランターに花を植え、水やりをしながら育てている。育てながら大事にすることも知らせていく。

【こども園】

ア) 水について	
場所	内容
園内	水道の水を出しっぱなしにしない。
保育室	石鹸をつけて手を洗う時は水を止めることを知らせた。節水についての大切さを知らせ水を出しっぱなしにしないことを伝えた。
園内	水道の水を出しっぱなしにせず水を大切にすることを知らせた。
園内など	水道の水を出しっぱなしにしない。
園内	水道の水を出しすぎないように適量を知らせた。水道の水を出しっぱなしにしない。
イ) 空気について	
場所	内容
保育室	感染症対策として室内の空気換気を知らせ、大切さを伝えた。
園内など	エアコンを使用している際に、時々窓を開け換気の大切さを知らせた。
園内	定期的に窓を開け換気の大切さを知らせた。
保育室	感染症対策として室内の空気換気を知らせ、大切さを伝えた。
ウ) 騒音について	
場所	内容
施設周辺、園内	園外保育中は、大声を出していると近隣の住民の迷惑になることがあることを伝えている。園内では 4、5 才の子供に、小さいクラスの昼寝中は静かに過ごすことを伝える。
園内近隣の道園外保育に行くまでの乗り物の中など	人と話をする時、応援をする時、公共の場で話をする時の、声の大きさを知らせている。
エ) ごみについて	
場所	内容
園内	ごみゼロ運動を通して園庭の美化に努めている。
園庭	ごみゼロ運動や、定期的に園庭のごみ拾いをした。
施設周辺、園内	ごみゼロ運動に参加し、ごみがあったら拾う、ごみが出たら決められた場所に捨てることを知らせ、日頃も守れるようにしている。
オ) まちの美化について	
場所	内容
公園	ごみゼロ運動で近隣の公園を美化している。歩道の花壇に花を植えている。
通園路、園内外	月に 1 回登園時に通園路の清掃活動を行った。ごみゼロ運動に合わせ園内外の清掃活動を行った。
園内、園周辺	ごみゼロ運動を通して美化活動を行った。
園内、園周辺	ごみゼロ運動を通して美化活動を行った。
園庭、通園路、富士見公園	ごみゼロ運動に参加し町の清掃環境美化について知らせた。
カ) 自然について	
場所	内容
園内	サツマイモや夏野菜を育て収穫している。
園庭、近隣公園	夏野菜、ジャガイモ、サツマイモや花類を育てた。木の実拾いで秋の季節感に触れた。
園内	サツマイモ、ピーマン、ナス、トマト、ジャガイモを育て収穫した。チューリップ、ヒヤシンスを育てた
近隣の公園、園庭	花や野菜を植え成長を観察する。木の実や落ち葉を集めて遊びや制作に使用する。
園庭近隣の畑	サツマイモ、ナス、ヘチマ、ゴーヤ、大根株、トマトなどを育てる。菜の花アサガオチューリップを育てる。草花や木の実などの自然物を使って遊ぶ。
キ) 公園について	
場所	内容

貝殻公園、八幡神社	ドングリや松ぼっくり、落ち葉など拾いに行った。
香澄公園、秋津緑地	ドングリや小枝など自然物をひろい集めたり触れたりした。ネイチャーゲームで自然と触れ合った。
文教公園	ドングリや落ち葉などを拾い集め遊びに使った。
	ドングリや落ち葉拾いなどの秋探しをした。ネイチャーゲームをした
富士見公園	落ち葉木の実拾い春秋の自然探し。
その他	
場所	内容
保育室	牛乳パックのごみをなるべく小さくすることを知らせた。残滓を減らすことでごみの減量化につながることを知らせた。

【幼稚園】

ア) 水について	
場所	内容
小学校の池、プール	小学校の池を利用したザリガニ釣り。プールを借用してのプール指導。水に親しむ活動として。
室内、園庭	手洗い、うがい、歯磨きや水を飲む時などでは、水量の調節をすることや、必要のない時は止めることなどを知らせた。
園内	水道の水を出しっぱなしにしない。
園内	日常生活の手洗いや水を使う遊び（砂遊び、水遊び）などの中で、具体的な場面を通して大切に使うことを指導した。
イ) 空気について	
場所	内容
園内など	空気を換気する大切さを知らせた。
園内	ストーブ使用時は定期的に窓を開け、換気を行った。
園内	エアコン使用時はドアを開け放しにしないようにする。また時々窓を開けて換気をする大切さを知らせた。
園内	定期的に室内の換気を行い、換気の必要性を知らせた。
園内	暖房器具を使用している際に窓を開けて、換気の大切さを伝えた。
ウ) 騒音について	
場所	内容
園内など	室内での声の大きさはどのぐらいが適しているのか、共通理解した。
園内	他のクラスが本を読んでいる時には、大きな声を出しながら廊下を歩かないなど、他のクラス他の人のことを意識できるよう、その都度知らせた。
園内外、公共の場所	室内、戸外、公共の施設での声の大きさを知らせた。
園外散歩中、園内	園外散歩の際に、歩く時の声の大きさについて考えられるよう指導した。園内で大切な話し合いを行っている時、廊下を歩く際の声の大きさについて意識付けをした。
エ) ごみについて	
場所	内容
幼稚園周辺	ごみゼロの日について知らせ、きれいな環境を保つためにごみ拾いをしたり、分別したりして、関心を持てるようにする。
幼稚園周辺	ごみゼロ運動。
園内	ごみの分別を知らせた。ペットボトル、燃えるごみなど。
園内	燃えるごみ、燃えないごみを表示し、ごみの分別に対する意識を高めた。
園内、通園路	ごみゼロ運動や、園内での清掃活動の中で、燃えるごみ、燃えないごみ、リサイクルごみなどの分別について知らせた。
オ) まちの美化について	
場所	内容
園庭、地域の公園	ごみゼロ運動を通して美化活動を行った。
園区内	親子でごみゼロ運動を行った。また年長児には、近隣のコミュニティセンターでごみゼロ運動を行った。
園内、近隣	ごみゼロ運動、8月一回のクリーン活動を通して、自分たちの住む街をきれいにする気持ちを育んだ。
通園路	ごみゼロ運動を通して美化活動を行った。
カ) 自然について	
場所	内容
園庭	雑草や花の名前を知ったり、草相撲や、花を使った色水遊びをしたりする。季節の移り変わりによる木々の色の変化、風の冷たさなどを知る。
藤崎緑地園内	自然もののひろい。園外散歩。サツマイモ、ジャガイモ、夏野菜などを育てる。小学校との交流。

園内	サツマイモやジャガイモを育てた。
園内	ジャガイモ、サツマイモ、キュウリ、トマト、ナスを育てる。チューリップ、ヒヤシンスを育てる。
園内、近隣	サツマイモ、ジャガイモを育てる。季節の花の栽培。木の実拾い。虫や小動物の飼育。ドングリや木の実を使った制作。
園内	飼育物の世話を通して、命の大切さや生き物の生態について興味、関心が持てるようにした。野菜やサツマイモ、ジャガイモ、植物（アサガオ、チューリップ、菜の花）などを育てている。
キ）公園について	
場所	内容
園周辺の公園	身近な場所への散歩を通して、公共の場でのマナーや使い方を知ったり、地域の人たちが整備してくれることへの感謝や、自分達もきれいに使う意識を持ったりする機会を作っている。
藤崎緑地森林公園	森林公園、鹿野山の歩く指導と、ネイチャーズゲームを行う。
園外	ドングリ、木の枝など、秋の自然物を拾ったり触れたりして遊んだ。
鷺沼城址公園	公園の散策をしながら木の実や落ち葉拾いを行った。
ケ）地球温暖化について	
場所	内容
園内	台風などの自然災害のことを取り上げながら、園児に理解できる範囲で話をした。
その他	
場所	内容
園庭	幼児は、まず自分たちの周囲にある自然（草花、風、水、天気など）に関心を持つ、気づくことが、環境についての学びであるため、園庭の草花の名前や色を知ったり、泥や水遊びを通して触れた感覚を楽しんだり、季節の移り変わりを感じたりできるような活動で援助をしています。

【小学校】

ア) 水について	
場所	内容
校内	水のゆくえ。水はどこからくる。水道水を安全に飲むことができるのは、水道局なので働いている人のおかげ。水を大切にする。
学校	水道出前授業。
	花王の節水チャレンジに取り組みました（４年生）。
本校	水の大切さと市の下水に関する学習。市の企業課との連携。
谷津干潟	５年生アオサの除去。１年生生活科干潟の生き物。
	社会科（給水、求水、救水）。川の水がきれいになるようにする仕組み。使った水はどうなるか水はどこから来ているのか（ダム）。
	環境保護に関するポスターや標語を募集する事によって自分の意識を高めました。
学校内	４年生が水の届くルートや工夫を学んだ。
学校内	４年生の社会科で水道水について学ぶ。６年生の理科の学習で地球上の水の循環を学ぶ。
学校内	４年生の社会とくらしをささえる水において、小学校の全ての蛇口の数え多くの水が使われていることを学び、節水の意識を高めることができた。
自校 OS	県営水道柏井浄水場の方による訪問授業。
柏井浄水場	柏井浄水場を見学し、どのように水道水が家に届くかを学習した。
大久保東小学校	出前授業の下水道教室で、下水をきれいにする仕組みを体験的に学んだ。
学校内	水道の水を大切にする事、上下水道やその仕組みについて学んだ。
	上下水道の仕組み、ダムについて、役割課題。
イ) 空気について	
場所	内容
校内	室内換気の大切さを知らせた、風邪インフルエンザ予防のため。ストーブ使用の際の換気の大切さを知らせた。
	冬期に適宜換気することの大切さを知らせた。
学校内	学校内の空気検査、校医による。ストーブ使用の際は必ず換気を行っている。
	環境保護に関するポスターや標語を募集する事によって、自分の意識を高めました。
学校内	生活指導や保健の学習で、室内の換気の大切さを学ぶ。
教室	５年生家庭科で、換気の大切さについて学習している。
学校内	教室換気を行う指導を行った。
教室	休み時間、清掃中の換気の大切さを指導した。
ウ) 騒音について	
場所	内容
学校内	家庭科にて、騒音を測定器を用いて調べた。
	環境保護に関するポスターや標語を募集する事によって、自分の意識を高めました。
学校内外	他の人の迷惑になるので大声を出さないこと、廊下、階段、道路はできるだけ静かに歩くことを指導した。
エ) ごみについて	
場所	内容
クリーンセンターと学校内	ごみの行方、リサイクル、3R について。ごみ処理のコンピューター管理で、空気も汚さず処理していること。
学校区周辺のごみ集積場	ごみ集積所の見学。収集しているところの見学。
教室	社会科でごみについて調べ、ごみの種類や処理の方法を学んだ。
	社会科（ごみのゆくえ）。

	環境保護に関するポスターや標語を募集する事によって、自分の意識を高めました。
学校内	年間を通してリサイクル活動に取り組んでいる。
学校区	ごみゼロ運動、全学年の仲良しグループで地域を分けて、公園などを清掃。
習志野市リサイクルセンター	清掃工場とリサイクルセンターの見学。
清掃工場	清掃工場を見学し、ごみの処理の仕方や、リサイクルの進め方を学習した。
大久保東小学校	総合的な学習の時間で環境をきれいにするために自分たちにできることをまとめ発表した。
学校内	折り紙など無駄遣いにしないこと、落し物をしないこと、ごみの分別について指導した。3Rについて学び、新聞やポスターにまとめた。調理実習で生ごみの捨て方を指導した。
	ごみ処理の仕方について。3Rについて。ごみを減らすためにできること。
オ) まちの美化について	
場所	内容
学校内、城址公園通りの花壇	ごみゼロ運動を通して美化活動を行った。公園の行き帰りも行った花を植える活動を行った。市役所の通りから学校にかけて。
学校区	全校クリーン活動。
学校周辺	クリーン運動として、地域の方と協力して、月2回ごみ拾いを行っている。月1回、グリーン運動として緑化運動に取り組んでいる。
	ごみゼロ運動で地域の美化に取り組んだ。
学校周辺	ごみゼロ運動を各学年で実施(全学年)。学校周辺(公園)を清掃した。
コミュニティセンター	4年性。ごみの運動1時間。地域のごみ拾い。
学校及び周辺	ごみゼロ運動に参加することを通して町を大事にしようとする心を育てました。環境保護に関するポスターや標語を募集する事によって自分の意識を高めました。
学校周辺	ごみゼロ運動を通して美化活動を行った。
	クリーン運動。5月下旬に街のごみ拾いを行った。
学校区内	ごみゼロ運動を通して美化活動を行った。
学校内	ごみゼロ運動をした。
カ) 自然について	
場所	内容
学校内プール	ツルレイシの栽培 学習。ヤゴ採集(1、2年生)。
校庭	校庭の木の観察。
学校内	ゴーヤポップコーンなどを栽培した。
	季節の植物生き物を探し観察した。
学校内	生活科、理科で、植物(アサガオ、ツルレイシ、サツマイモなど)や生物(昆虫、メダカ)の飼育を行った(全学年)。
	ゴーヤツルレイシの観察。校庭の植物生き物の観察。
	環境保護に関するポスターや標語を募集する事によって自分の意識を高めました。
学校内	サツマイモ、稲を育てた。
学校内	4年生の総合的な学習の時間で、人と生活に必要なものはほとんど自然の恵みからできていることに気づき、自然環境や野生動物について個別に課題を立てて調べる。
向山小学校校庭	5年生で、稲作体験・米作りを通して、稲作の面白さを学習しながら自然のありがたさを感じた。
大久保東小学校	国語の学習の発展として絶滅危惧種の生態を調べまとめた。蚕の飼育を行いまゆから羽化させた。落花生や枝豆を育てた。
学校内プール、谷津干潟	サツマイモ、アサガオ、チューリップ、野菜などを育てた。バッタ、ザリガニ、ヤゴなどを採集し飼育した。季節による違いを考えた。

掘込貝塚	3年生で、地域の昔を調べる学習と兼ねて貝塚を見学し、今ある自然を守っていかうとする。
キ) 公園について	
場所	内容
城址公園	春秋探しの学習を行った。
鷺沼城址公園、菊田公園	春探しや秋探し（植物生物の観察、1～4年）。
	環境保護に関するポスターや標語を募集する事によって、自分の意識を高めました。
学区内	2年生の生活科の学習で町探検をした際に、地域の公園の特徴を調べた。
三角公園、かもめ公園、森林公園、ハミングロード、貝殻公園	ドングリ、落ち葉など秋探し。公園の使い方について考えた。地域ごとの公園の違いについて考えた。
ク) 酸性雨について	
場所	内容
学校内	国語、総合学習で森の環境について学び、酸性雨の影響について調べた（5年）。
	環境保護に関するポスターや標語を募集する事によって、自分の意識を高めました。
ケ) 地球温暖化について	
場所	内容
	理科の授業で扱った。
学校内	理科において、自然と人間の単元で二酸化炭素の排出と温暖化について調べ、学習を行う。
	環境保護に関するポスターや標語を募集する事によって、自分の意識を高めました。
学校内	6年生の理科の学習で、CO ₂ 排出と温暖化について簡単に触れる。
教室、理科室	6年生で、理科ものの燃え方で酸素と二酸化炭素について学習した。二酸化炭素の増加が地球温暖化につながることを学んだ。
	台風による災害を話題にして温暖化とのつながりを説明した。
教室	無駄遣いをしないこと、二酸化炭素について学び、地球をみんなで守ることを考えた。
その他	
場所	内容
校内、屋敷の畑、ほたる野の水田	飼育栽培活動を充実し花と緑に包まれた環境を作りました。サツマイモや稲を育てながら、植物を育てる豊かな環境について学びました。
谷津干潟	6年生の英語の授業と関連して谷津干潟に出かけ、食物連鎖の仕組みについて学んだり、環境保護のために清掃活動などを行った。
スーパー、畑	スーパーの見学で廃棄物の行方を学び、食品ロスを防ぐために自分たちにできることを考えた。ニンジン農家の方のお話を聞き、その苦労や畑の減少について考えた。

【中学校】

ア) 水について	
場所	内容
	国語の授業の中で、水の恵みについて。保健体育の授業の中で、飲料水の衛生的管理について。社会の授業の中で水俣病について。すべて2年。
教室、自宅	環境通信として水質に関する学習内容を作成し発行した。
学校内	節水について、清掃時のバケツで使用する水量などについて日常的に指導した。
学校内など	水道水の使用について指導した。第2学年理科天気学習の中で水について学んだ。
谷津干潟	アオサを採るボランティアに参加して、水の汚れなどについて学んだ。
イ) 空気について	
場所	内容
	保健体育の授業の中で、室内の空気の衛生的管理について。社会の授業の中で、四日市ぜんそくについて。すべて2年。
教室、自宅	環境通信として水質に関する学習内容を作成し発行した。
学校内	学習時間における定期的な換気を行う。インフルエンザなどの流行期は感染予防も含めて必要性を指導した。
学校内など	ストーブを使用している際に時々窓を開け換気の大切さを指導した。第1学年理科気体の学習の中で、空気について学んだ。
教室内	ストーブ使用中の換気を行い、換気の必要性を学んだ。
ウ) 騒音について	
場所	内容
学校内、通学路など	大きな声を出して騒いでいる生徒には、周りの人に迷惑がかかることを指導。第1学年理科、音の学習の中で騒音について学んだ。
エ) ごみについて	
場所	内容
	保健体育の授業の中で、生活に伴う廃棄物の衛生的管理について。社会の授業の中で、九州地方のエコタウンについて。すべて2年。
教室、自宅	環境通信として、水質に関する学習内容を作成し発行した。缶、ビン、ペットボトルキャップのリサイクル。
学校内ごみ置き場	きちんと分別する、リサイクルできるものは整理してまとめておくなど、機会があるごとに指導した。
学校内など	第1学年理科の学習で、清掃工場の動画を見て学んだ。
学校周辺	全校でごみゼロ運動に参加し、環境整備の大切さを学んだ。
オ) まちの美化について	
場所	内容
	3年の総合で、京都の景観について。2年の社会の授業の中で、九州地方のエコタウンについて。
学校周辺	ごみゼロ運動実施。
学校区内	学校敷地周辺の道路の、ごみ拾い清掃活動を行った。ごみゼロ運動に、部活動単位で参加した。
学校区内など	第1学年理科の学習で、清掃工場の動画を見て学んだ。街の美化について、学校区内と、ごみゼロ運動を通して美化活動を行った。
カ) 自然について	
場所	内容
	国語の授業の中で、自然と人間の共存について。社会の授業の中で、九州地方の防災について。すべて2年。
教室、自宅	環境通信として、水質に関する学習内容を作成し発行した。サツマイモなどを育てる。

学校内他	プール清掃でヤゴを拾い、羽化の観察を行った。アオサ除去作業に、部活動単位で参加した。
学校内など	第2学年理科の学習で、土の中の生物を観察し、その生物の働きについて理解を深めた
学校内	校内農園でサツマイモを育てた。またグリーンカーテンとしてゴーヤを育てた。
キ) 公園について	
場所	内容
	2年の社会の授業の中で、北海道地方の国立公園について。
学校区内など	第1学年理科の学習で、季節の花を観察した。
ク) 酸性雨について	
場所	内容
	2年の社会の授業の中で、環境問題について。3年の理科の授業の中で、地球環境について。
学校内	社会科において、地球環境の変化がもたらす影響について学習した。
学校内など	第3学年理科のイオンの学習で、酸性、アルカリ性、酸性雨などと、環境を結びつけて学習した。
ケ) 地球温暖化について	
場所	内容
	2年の社会の授業の中で、環境問題について。3年の理科の授業の中で、地球環境について。
教室、自宅	環境通信として、水質に関する学習内容を作成し発行した。授業内で実施。
学校内	理科において自然環境の保全について学習した。
	社会科地理公民の授業内容で取り扱った。
学校内など	第3学年理科の季節の変化による気温の違いの学習で、近年の気温と温暖化との関係を結びつけて学んだ。
その他	
場所	内容
	2年の美術の授業の中で、環境に関わるポスターの制作。
	年に数回環境教育部会により、通信を発行している。

【高等学校】

その他	
場所	内容
	環境教育として年間計画には行き着けていません。各教科科目の中で環境問題に関する内容を取り上げて授業を実施しています。例として、保健、現代社会、生物など。

問

環境学習に取り組む上での支援（場の支援、人材的支援、財政的支援等）について

- 大雨での河川の氾濫があったりしたことで、こどもや小中学生の目で見たり考えたりして、防ぐことに繋がるような環境学習も必要なのではないかと感じる。それを指導できるよう各学校の教職員指導や、直接こどもに指導したり、共に考えられる人材が必要なのではないかと思う。（保育所）
- 大切な内容なので幼児期の子供たちにも伝えていきたいと思いますが、幼児にもわかりやすい、理解しやすい教材や、絵本などがあれば教えていただきたいです。（幼稚園）
- 花壇に花を植えるなど、街の美化につながる学習は、町内会地域の方々、市役所の方々のご協力により行なっている。毎年３年生で行い街の美化につながっている。ありがたいことである。（保育所）
- ごみゼロ運動は、こどもたちの住んでいる町をきれいにするという意識を高めるためにも、自分の好きな町に愛着を持つためにも、大切な学習の取組である。（小学校）
- もし可能であるなら、実際に体験したり自然の中で活動できると良いと思います。しかし、実際に活動するとなると、場所や安全面など難しいことが出てくると思います。そのあたりを支援していただけたらと思います。（小学校）
- ４年生での水道の出前授業は、大変勉強になりました。今後も、各学年を対象とした出前授業をしていただけると幸いです。（小学校）
- 本校は、谷津干潟の前にあり、環境教育に取り組みやすい立地となっている。令和元年（平成31年）より、全学年で谷津干潟を活用した学習、単元を必ず一つ入れて取り組むこととしている。本年度は４年生が、マイクロプラスチックによる環境汚染をテーマに環境について考える単元に取り組み、谷津干潟自然観察センターはもとより、様々な関係機関と連携しての、ごみ拾いや、有名な動物写真家を招いての出張授業などを実施し、児童の意識も高まっている。本校としても継続して、谷津干潟を活用した環境教育に取り組んでいく計画ではあるが、例えばゲストティーチャーへの謝礼や、干潟清掃に使う道具、アオサを集めるレイキ、長靴などの購入費等、財政的支援をして頂けるとありがたい。（小学校）
- 津田沼浄化センターなども見学できると良い。谷津小学校区については自然が少ない。特に生き物関係の学習が難しい点がある。街はきれいで便利だが、自然と触れ合える場所が少ない。（小学校）
- 理科の水の学習の時に合わせて、水の環境学習をしたい。例えば、浄水場の映像を使って水の使い方を考えて、自分の立場で節水について考える場の設定が良いと思う。（小学校）
- 近隣の高等学校の部活動（生物部など）や、大学と交流が持てると良いと思います。特に技術面では工業系の大学、自然環境の側面では東邦大学が、高い専門性を持っているとともに啓蒙の志も高いと聞きます。こういった連携が可能か、コーディネートしてくださる立場の方がいると大変ありがたいです。（小学校）
- 環境学習については、他の教科との関連を図ることで、授業時数に負担をかけずに実施している。どの支援においても、教員の負担を軽減する工夫があると実施しやすいだろう。事前準備が少なく、教育効果が上がるようなシステムができると良い。（小学校）
- 温暖化に関するこども向け資料があると、調べ学習に役立てられると思います。異常気象や災害の多さなど、現場に合わせた内容だと良いです。（小学校）
- 近隣の大学の学生が来て、調べ方をレクチャーしてくれると助かります。できれば空気や水質の状態を調べるキットを配ってくれると助かります。（小学校）
- ４年生の学習内容が多いため時間の余裕がなく、DVDなどの資料があると嬉しい。（小学校）
- 体験的な場での学びが有効だと思われる。児童の課題意識が芽生えるような、教材や地域人材の派遣などが充実できると助かります。（小学校）

- 支援を各企業などにバラバラに申し込む必要があるので、一覧表にしてそこから選択できるようにして頂けるとありがたいです。（小学校）
- 何を行うにしても、人材的財政的支援がないと、今以上の取り組みは難しい。（中学校）
- 中学校では、環境について屋外で学ぶ機会がないと感じました。（中学校）
- 本学校では、毎年5月下旬から6月上旬に、全校奉仕作業として生徒職員保護者が協力して、校庭内外の除草作業を行っている。平成30年度は雨天のため中止となった。奉仕作業を通してボランティア精神、地域の環境への関心を深めている。今後は校庭内外だけでなく、学区内の美化活動へと視野を広げていく。またボランティア活動は、学校と地域との双方向の関係が望ましいと考えている。（中学校）
- 中学校3年間の理科のまとめとして、地球の明るい未来のために/自然と人間と科学技術という単元があります。その単元の中で、社会で活躍しているエンジニアなどの方に、自然と人間がどのように関わっているのかという生の声を授業で話して頂けるとありがたい。（中学校）

問

その他、環境学習への取組について

- 年齢の小さいこどもの保育施設のため、こどもに教えたり一緒にやれることは少ないが、節水や、ごみは必ずごみ箱に入れることや、使った遊具を一緒に片付けることなど、基本的なことは職員が手本となりやってみせたり、声かけをして身に付けられるようにしていくことが大事だと感じる。保育所の周辺の掃除など、手薄な中十分行うことができているが、できるだけ掃き掃除や除草をすることで、地域の中にある施設であることを示せるようにしている。隣に公園があることで、こども達がドングリ拾いをしに行くなどしているが、汚れがひどいこともあるので、小中学生に使い方を確認したり、考えさせられるような機会があると良いのではないと思う。身辺処理や、綺麗な保育室で過ごすことなど、当たり前のことが小さい時から身につく、感じられる環境を作っていきたいと思う。（保育所）
- こどもにわかりやすい教材を使って、専門の方による啓発活動をしていただけると良いと思います。（こども園）
- もし学習に行かせるようなことを整えて頂けるのなら、検討したいと思います。ただ、①こども達にとって身近であること、②具体的であること、などの前提がありますが。このアンケートがどのように活用されるのか分かりませんが、学習のために整備したのだから授業で使ってくださいとなると、そんな余裕は時間的にないのが現状です。学習のためよりも、こどもたちのために遊べる、安全に過ごせる公園などがあると良いかと思います。その中で自然を体験したり学んだりするのが理想です。（小学校）
- 今回のアンケートによって、4年生は改めて環境について意識できました。4月の施設見学と11月のアンケートはセットとして行うことで、相乗効果が生まれていると感じます。こどもはアンケートに熱心に取り組んでいました。貴重な経験をさせていただきありがとうございます。（小学校）
- 習志野市には触れられる自然環境がほとんどありません。3年生の社会科の学習で、市の特徴の学習をする際に、ベッドタウンとして住宅地が多く発展していると要点を抑えることに象徵されています。子供たちが自然に親しみ自然を敬い、慎ましく共生できる感性を養うためには、実物とのふれあいが欠かせません。可能な限り自然を残していただけたらと思います。市内のどの学校からも自由に足を伸ばせるというのが理想です。藤崎森林公園、実籾本郷公園などを中心とし、野鳥や昆虫が移動できるようパッチ状に林や草地などがあったり、一部分だけでも菊田川に親水護岸あったりというのは、やはり実態に合わない夢のような話でしょうか。環境学習、自然環境のための環境整備を強く望んでいます。（小学校）
- 習志野環境白書を小学生や中学生にもわかりやすい形で資料化し、それについて考えたり討論したりする授業を行えば良いと思います。（小学校）

第 7 節 アンケートに見る課題

1 回答状況に見る課題

- 市民アンケートと事業者アンケートでは、前回調査（2005 年度実施）と比べて回答率が下がっていることから、環境問題への関心が低下していると考えられます。関心低下の要因を把握し、働きかけの方法等を改善していく必要があります。（第 1 節 3 回答概要参照）
- 市民アンケートの回答者の過半が 50 代以上で、経年的にも高齢化が進んでおり、特に 20 代が減っていることから、若年層や子育て世代の意見が減ったことの影響に留意して結果を見る必要があります。（市民問 28 参照）
- 市民アンケートの回答者の居住地が、経年的に、東習志野の割合が伸びていることから、近年の大規模マンションの存在に留意して結果を見る必要があります。（市民問 28 参照）
- 事業者アンケートの回答者の過半が製造業で、経年的にも製造業の割合が増え、第三次産業の割合が減っていることに留意して結果を見る必要があります。（事業者問 20 参照）

2 地球温暖化・気候変動について

1) 個別の課題

- 市民の地球温暖化・気候変動に対する危機感が浸透していることを踏まえて、問題提起の次の段階を意識して、それぞれの立場でできる効果的な対策を打ち出していく必要があります。（市民問 2 参照）
- 事業者の地球温暖化・気候変動に対する危機感が浸透していることを踏まえて、問題提起の次の段階を意識して、それぞれの立場でできる効果的な対策を打ち出していく必要があります。（事業者問 1 参照）
- 大学生の地球温暖化・気候変動に対する危機感は浸透していますが、市民に比べてやや劣る傾向であることから、若年層に向けた啓発が重要となっています。（大学生問 2 参照）
- 市民の地球温暖化・気候変動に関する用語への関心について、再生可能エネルギー等の長らく取り組まれてきたことについては関心が高い一方で、近年の新しい取組であるスマートエネルギー、低炭素・脱炭素、スマートムーブ、水素社会、シェアリングエコノミー、クールチョイス、ZEH、HEMS といった用語については比較的関心が低いことから、地球温暖化・気候変動対策の新しい方法論について啓発の必要があります。（市民問 3 参照）
- 事業者の地球温暖化・気候変動に関する用語への関心について、再生可能エネルギー、クールビズ・ウォームビズに偏っていることから、地球温暖化・気候変動対策の幅広い方法論について啓発の必要があります。（事業者問 2 参照）
- 大学生の地球温暖化・気候変動対策への関心が、再生可能エネルギーに偏っていることから、地球温暖化・気候変動対策の幅広い対策について啓発の必要があります。（大学生問 3 参照）
- 市民の地球温暖化・気候変動の防止に向けた各種の取組（エネルギー対策）において、今後の行動拡大の意欲、余地が見られることから、啓発支援が重要となっています。そのうち、家庭菜園（緑のカーテン）、省エネ住宅、エネルギー設備については大多数への普及は困難ですが、生活の条件が適する場合には意欲が見込めるため、状況に応じた支援策が重要となっています。（市民問 1 参照）
- 事業者のエネルギーに関わる環境配慮について、実践面ではクールビズ・ウォームビズ、省エネ型設備機器、節電・節水が普及している一方で、他の取組では今後の意欲に余地が見られることから、幅広い対策について啓発が重要となっています。経年的には全体的に取り組みが進んでいる中で、マイカーについては利用抑制が進まない状況にあります。（事業者問 3 参照）

- 大学生の地球温暖化・気候変動の防止に向けた各種の取組（エネルギー対策）において、今後の行動拡大の意欲、余地が見られることから、啓発支援が重要となっています。また、家庭菜園（緑のカーテン）、省エネ住宅、エネルギー設備については、市民に比べて意欲が大きいことから、将来の生活に向けた啓発が有効と考えられます。（大学生問 1 参照）
- 事業者の環境マネジメントシステムについて、普及した段階にあることから、今後は効果の検証や仕組みの改善に注目していく必要があります。（事業者問 4 参照）
- 大学生の関心のある研究テーマは多様ですが、特にエネルギー関係に関心が集まっていることから、エネルギー対策に関する協働の可能性が高いと考えられます。（大学生問 4 参照）

2) 課題のまとめ

- 地球温暖化・気候変動に対する基本的な危機感や、再生可能エネルギーやクールビズ・ウォームビズ等の従来型の取組については、広がりが見られる一方で、近年の様々な対策に関しては認知が広がっていない状況であることから、幅広い地球温暖化・気候変動対策について、啓発が重要となっています。
- 設備・機器の導入や自動車に関わる対策においては、導入側の市民や事業者の状況、条件等を考慮した啓発、支援が重要となっています。
- 事業者の環境マネジメントについては、一定の普及が見られ、今後はシステムの改善、向上を目指した取組が重要となっています。
- 大学生においては、エネルギー対策への関心が高い傾向にあり、今後の啓発や協働においてもエネルギー分野が効果的であると考えられます。

3 緑や自然、公園について

1) 個別の課題

- 市民の習志野市内の施設に対する認知について、谷津干潟を筆頭に谷津バラ園、香澄公園・秋津運動公園、谷津干潟自然観察センター、海浜公園・茜浜緑地が良く認知されている一方で、比較的認知が低い藤崎森林公園、実籾本郷公園、中央公園について一層の周知が重要な課題となっています。（市民問 4 参照）
- 大学生の習志野市内の施設に対する認知は、谷津干潟、谷津干潟自然観察センター、海浜公園・茜浜緑地を除いて低く、地域の公園についての周知が重要と考えられます。（大学生問 5 参照）
- 市民の習志野市内の緑や自然に対する満足度は、総じて高いといえますが、相対的に「運動やピクニックなどができる大きな公園」「自然に親しめる環境」について一層の充実が重要となっています。また、経年的に「すぐに行ける身近な公園」について満足度が低下していることから、施設の老朽化やニーズへの不適合など詳しい状況の把握が重要となっています。（市民問 5 参照）
- 大学生の習志野市内の緑や自然に対する満足度は、総じて高くなっていますが、経年的には運動やピクニックができる公園について低下していることから、詳細な状況の把握が重要となっています。（大学生問 6 参照）
- 市民の緑に親しむ生活のための手助けとして、都市計画における緑の保全が強く求められています。（市民問 6 参照）
- 市民自身による習志野市の緑や自然、公園のための取組を促すため、草刈りや清掃、草花の手入れなど身近な緑への取組に対する支援、観察会等への参加機会の提供が重要となっています。（市民問 7 参照）
- 大学生自身が習志野市の緑や自然、公園のためにできることとして、自然の保護活動や調査、管理などが上位にあることを踏まえて、それらの面で大学生との協力を進めることが重要となっています。経年的にも保護活動や調査のポイントが伸びており、より専門性のある協力の可能性がうかがえます。（大学生問 7 参照）
- 市民の、これからの公園づくりに対するニーズとして、歩行環境や防災機能が比較的強く求められるとともに、施設ごとに年代で異なる傾向を踏まえて、多様な機能のバランスのとれた公園づくりが重要となっています。（市民問 8 参照）
- 大学生の公園づくりに対するニーズとして、市民と比べてより活動的なレジャー志向が強く見られることから、公園の条件に応じて、若年層のニーズにも対応した公園づくりが重要となっています。経年的には多目的な広場がポイントを伸ばしています。また、ユニバーサルデザイン・バリアフリーの意味が浸透していないことが考えられます。（大学生問 8 参照）
- こどもが公園に求めることとして、きれい（清潔）であること、自然が楽しめること、遊具が充実していることなどが通底していることを踏まえた公園づくりが求められます。（こども問 5 参照）
- こどもが家の外でよく遊ぶようになっていくよう、遊びの場や機会を拡充していくことが重要となっています。（こども問 2 参照）
- こどもの遊びの内容について、運動系の遊びが多く寄せられていますが、より正確な把握が求められます。（こども問 3 参照）
- こどもの家の外の遊び場として、どの学校でも公園が大半となっていることから、こどもの遊び場として公園の確保、充実が求められます。（こども問 4 参照）

- こどもによる、学校の近くの環境に対する評価として、公園への評価が高いことから公園の充実がさらに望まれます。一方で、水質や騒音、環境美化、自然との触れ合いへの評価が低いことから、それらの改善が望まれます。（こども問 6 参照）
- 市民の、谷津干潟に係る市の施策へのニーズとして、生態系の保全を重視する必要があります。（市民問 9 参照）
- 大学生の、谷津干潟に係る市の施策へのニーズとして、生態系の保全が重要となっており、市民と比べて一層その傾向が強く見られます。（大学生問 9 参照）
- 事業者が行う事業所敷地の緑化は定着し、意欲的な様子も見られることから、今後は質の向上や維持管理に注目していく必要があります。経年的にも状況に大きな変化は見られません。（事業者問 5 参照）
- 事業者が行う、緑化協定によらない、もしくは、緑化協定を上回る緑化の内容は、屋上緑化とプランター設置が多くなっていることから、今後の緑化対策にむけてもこれらの手法を中心に考えていく必要があります。経年的にも屋上緑化が伸びています。（事業者問 6 参照）
- 事業者が行う、緑化協定によらない、もしくは、緑化協定を上回る緑化の目的は、景観対策とイメージアップが多くなっていることから、今後の緑化対策にむけてもこれらの目的を中心に考えていく必要があります。経年的にも同様の傾向にあります。（事業者問 7 参照）
- 事業者が特に緑化を行っていない理由は場所の問題とされ、経年的にも同様の傾向にあります。（事業者問 8 参照）

2) 課題のまとめ

- 習志野市内の施設に対する認知（行ったことがある、名をきいたことがある）は、施設によってさがあり、さらには年代や居住地によっても違いが見られることから、施設ごとの状況、条件を考慮した周知、利用促進策が重要となっています。
- 習志野市内の緑や自然に対する満足度は、総じて高い傾向にありますが、経年的に低下している面もあることから、詳細な状況やニーズに応じた維持管理やリニューアルが重要となっています。
- 都市計画によるおける緑の保全が特に求められており、まちづくりと連動した緑の保全が重要となっています。
- 緑や自然、公園に関する参加や協力では、年代や立場によって適する内容が異なることから、詳しい状況に応じた取組が重要となっています。
- 公園づくりに対するニーズは、施設や年代、立場によって異なっていることから、詳しい状況に応じた取組を進めるとともに、全体としては、防災等の基本的機能を充実させるとともに、多様な機能のバランスをとっていくことが重要となっています。
- こどもにとって、公園は生活空間として不可欠なものとなっており、教育や子育ての観点からも公園づくりが重要となっています。
- 谷津干潟の保全においては、生態系の保全が特に求められていることから、そのことを踏まえた取組が重要となっています。
- 事業所の緑化は定着した状況にあり、今後に向けては質や維持管理の向上、屋上緑化が重要となっています。

4 ごみについて

1) 個別の課題

- 市民の取組において、近年の世界的な課題である商品の包装、プラスチックごみ、および、食品ロスに関して意欲が見られることから、重点的に取り組むことが重要となっています。（市民問 10 参照）
- 事業者による廃棄物の処理や資源化に関わる取組について、プラスチックごみが近年の世界的な問題となっている中で、脱プラスチックへの取組と意欲が低い傾向にあることから、プラスチックごみに関連する容器包装類削減や詰め替え等再利用と合わせて、啓発の強化が重要となっています。また同様に近年注目されている食品ロス削減についても取組と意欲が低い傾向にあり、啓発の強化が重要となっています。（事業者問 13 参照）
- 大学生の取組において、市民と比べて全体的に「行っている」が低い一方で、「今後やろうと思う」と合わせると意欲が見られることから、若年層に向けた啓発が重要となっています。近年の世界的な課題である商品の包装、プラスチックごみや、食品ロス削減につながる、余分に買わない、冷蔵庫の管理、食べきれぬ量を考えるといった行動に関しては、市民に劣らないレベルの取組意欲が見られることから、重点的に取り組むことが重要となっています。（大学生問 10 参照）
- 市民による雑がみ分別の取組が普及していないことから、啓発強化が重要となっています。（市民問 11 参照）
- 大学生による雑がみ分別の認知や意識、取組が進んでおらず、市民と比べてさらに劣っていることから、若年層に向けた啓発が重要となっています。（大学生問 11 参照）
- 事業者において、事業所の産業廃棄物と一般廃棄物の処理方法が異なることについての知識が一部になく、経年的にも同様の傾向が続いていることから、周知の徹底が必要となっています。（事業者問 9 参照）
- 事業者において、産業廃棄物の品目であるが一般廃棄物として処理されているものがあり、その内容としてビニール袋、プラスチック製容器、ボールペンが多くなっていることから、周知の徹底が必要となっています。（事業者問 10 参照）
- 事業者の一般廃棄物の処理方法として、許可業者への委託が普及しています。（事業者問 11 参照）
- 事業者の責務として、「ごみの発生抑制や減量化」「再生品の使用の促進」「ごみを自己責任において適正処理」等が法律や市条例で定められていることについて、自主的な取組が浸透しているとはいえ、経年的にも低下しているため、さらなる啓発が重要となっています。（事業者問 12 参照）

2) 課題のまとめ

- ごみに関する市民の取組は概ね広がっていますが、近年の世界的な課題である容器包装、プラスチックごみ、食品ロスについて今後の余地が見られることから、一層の啓発、支援が重要となっています。また、若年層の意識向上も重要となっています。
- 雑がみの分別について、啓発の強化が重要となっています。
- 事業者に向けて、適正処理と自主的な 3R の取組、プラスチックごみ対策、食品ロス対策等を一層求めていくことが重要となっています。

5 公害、生活環境について

1) 個別の課題

- 市民の問題意識として、生活に身近な環境の美化、騒音等の近隣公害の防止が特に重要となっています。中でも喫煙やポイ捨てへの問題意識が経年的に高まっています。（市民問 12 参照）
- 大学生の問題意識として、喫煙やポイ捨てへの対策が市民と共通して重要であることに加えて、水質や大気への意識が上位にあるなど、生活者とは異なる立場からの生活環境への評価にも留意する必要があります。経年的にも、水質への関心が高まっています。（大学生問 12 参照）
- こどもの、学校や自宅の近くの環境に対する問題意識として、ごみやタバコ、犬やネコのフンの放置への意識が高く、環境美化が特に重要となっています。（こども問 7 参照）
- 市民の公害に関する用語への認知として、光化学スモッグなど見聞きすることの多い用語がよく知られている傾向にあります。一方、靑潮、ばい煙、トリクロロエチレンなど比較的難しい用語についてはあまり知られておらず、啓発における配慮が必要です。（市民問 13 参照）
- 大学生の公害に関する用語への認知として、概ね市民と同様に、日常的に報道や広報などで目にしやすい用語はよく知られている傾向にあります。一方、トリクロロエチレン、ばい煙など、認知の低い比較的難しい用語については、市民よりは知られているものの、啓発における配慮が必要です。（大学生問 13 参照）
- 市民の、習志野市の公害対策に対する関心として、大気汚染物質や光化学スモッグへの関心が特に高いことから、大気の保全が重要となっています。（市民問 14 参照）
- 大学生の、習志野市の公害対策に対する関心として、市民では大気への関心が高いことに対して、水質への関心が 1 位となっており、異なる立場からの生活環境への評価に留意する必要があります。（大学生問 14 参照）
- 事業者において、公害を発生させるおそれのある施設を有するところが 6 割あり、引き続き公害対策、安全対策に取り組む必要があります。その内容は、水質汚濁、土壌・地下水汚染、騒音・振動、大気汚染、化学物質の流出事故や火災が多くなっています。経年的には、土壌・地下水汚染が伸びています。（事業者問 14 参照）
- 事業者において、公害を発生させるおそれのある施設を有する場合に、公害防止等のための測定を行っていないところが一部あり、経年的にも増えていることから、公害防止に向けた取組の徹底にむけて、引き続きの啓発が重要となっています。（事業者問 15 参照）
- 事業者において、公害を発生させるおそれのある施設がある場合の、公害防止等のための対策を行っていないところが一部あり、経年的にも対策をしていないところが増えていることから、公害防止に向けた取組の徹底にむけて、引き続きの啓発が重要となっています。（事業者問 16 参照）
- 事業者において、公害等を発生させないための施設・設備を有するところのすべてが、施設・設備の点検を行っており、経年的にも望ましい方向にあることから、現状が維持されるよう、引き続きの啓発が重要となっています。（事業者問 17 参照）

2) 課題のまとめ

- 生活環境について、環境美化や近隣公害防止が特に求められています。
- 公害について、幅広い知識の普及が重要となっています。
- 習志野市の公害対策について、大気保全と水質保全が特に求められています。
- 事業者の公害対策について、従来からの継続的な取組が重要となっています。

6 環境について知識を得たり、活動することについて

1) 個別の課題

- 市民の、情報源に対するニーズとして、広報誌へのニーズが特に高いことから、広報誌の充実を重視する必要があります。一方で、経年的にホームページへのニーズの高まりが見られることなどから、ネット上の情報発信を重視する必要もあります。（市民問 15 参照）
- 事業者の、情報源に対するニーズとして、ポスターや看板、講演会やワークショップが上位ですが、他の方法との差は小さいことから、情報発信に多様な形で取り組むことが重要となっています。経年的に広報誌やホームページへのニーズは低下しています。（事業者問 18 参照）
- 大学生の、情報源に対するニーズとして、市民と比べて SNS や動画の情報と体験へのニーズが高い一方で、広報誌やホームページへのニーズが低くなっており、また、経年的にも傾向が大きく変わっています。このことを考慮して、若年層の情報ニーズに対応していく必要があります。（大学生問 15 参照）
- 市民の環境の学習や活動について、知識や体験の獲得、こどもの学習機会、地域活動への参加機会といった、比較的意欲が大きいと思われる内容を重視して、支援や促進に取り組む必要があります。（市民問 16 参照）
- 市民の環境体験等について、自然観察、施設見学、園芸、自然体験といった、比較的ニーズが高い内容を重視して、支援や促進に取り組む必要があります。（市民問 17 参照）
- 大学生の環境体験等について、自然観察や自然の中での生活体験を重視して、支援や促進に取り組む必要があります。（大学生問 16 参照）
- こどもの日常的な環境配慮の行動は、総じて行われている傾向にあることから、一層の充実が重要となっています。家族といっしょにやることについて、比較的向上の余地が見られます。（こども問 8 参照）
- こどもの環境問題への知識は、総じて広がっている傾向にあることから、一層の充実が重要となっています。（こども問 9 参照）
- こどもの環境学習について、本や映画、自然との触れ合いや見学等の体験といったこどものニーズを考慮して、学習機会をつくっていくことが重要です。（こども問 10 参照）
- こどもの学校における環境学習について、教科をまたいでいる多様なこどもの関心を考慮して、支援していくことが重要です。（こども問 11 参照）
- こどものボランティア活動への体験や認知が少ないことから、機会の拡充が重要となっています。（こども問 12 参照）
- 事業者による参加や協力の取組について、事業所周辺の美化と資源回収リサイクルが良く普及していることに比べて、他の活動は普及があまり見られないことから、既存の活動の継続とともに、新たな内容についても可能性を広げていくことが重要となっています。経年的にも同様の傾向が続いています。（事業者問 19 参照）

2) 課題のまとめ

- 情報発信の媒体や手法に関して、経年的にニーズが変化しており、また年代や立場によってニーズが大きく異なっているため、対象や内容を十分に考えて、ニーズに応じた幅広い方法で発信していくことが重要となっています。
- 環境の学習や活動、体験に関して、年代によってニーズが異なっているため、対象や内容を十分に考えて、ニーズに応じた幅広い方法で支援や促進に取り組むことが重要となっています。
- こどもの環境学習に関して、こどもの関心を踏まえつつ、教育現場のニーズや状況に応じた支援が重要となっています。

7 ごみの減量化（ごみ処理の受益者負担）について

1) 個別の課題

- 市民の市指定ごみ袋へのニーズが高まっていない傾向にあることから、新たな方針を検討していく必要があります。（市民問 18 参照）
- 市民の、市指定ごみ袋の販売が市の収入とはなっていないことについての理解が進んでいない傾向にあることから、周知を強化して、市民の正しい理解を広げていく必要があります。（市民問 19 参照）
- 市民の、千葉市や八千代市での受益者負担についての認知が広がっていない傾向にあることから、今後の習志野市における受益者負担の検討において、情報を強化し、関心を高めていく必要があります。（市民問 20 参照）
- 大学生のほぼ半数が、居住自治体のごみ処理の受益者負担の有無について知らない状況にあることから、基本的な関心を高めることが必要となっています。（大学生問 17 参照）
- 市民の受益者負担に対する考えとして、「説明をよく聞いて判断したい」が賛成を上回っていることから、より一層の説明を行い、十分な理解を得ることが必要があります。また、経年的にも、このことが継続的な課題となっています。（市民問 21 参照）
- 大学生の、居住自治体の受益者負担について無い・わからないとした場合の、受益者負担に対する考えとして、市民よりも賛意が低くなっていることも踏まえながら、より一層の説明を行い、十分な理解を得ることが重要となっています。経年的にも理解が深まったとはいえず、継続的な課題となっています。（大学生問 19 参照）
- 市民が想定する受益者負担の効果として、ごみ減量化・環境負荷低減と分別・リサイクルが比較的高いことから、これらの想定に答えられることが重要となっています。（市民問 22 参照）
- 大学生の、居住自治体が実施している受益者負担の効果に対する認識として、分別徹底、ごみ減量化が高くなっていることから、今後の受益者負担の検討において参考にしていくことが重要です。（大学生問 18 参照）
- 大学生が受益者負担に賛同する理由として、ごみ減量化・環境負荷低減が 1 位であることは市民と通じている一方で、費用負担の公平性が高く、分別・リサイクルが低いことが市民と異なる点です。（大学生問 20 参照）
- 市民が懸念する受益者負担の影響として、不法投棄と費用負担への懸念が比較的高いことから、対応策を示して説明していく必要があります。（市民問 23 参照）
- 大学生が受益者負担に賛同しない理由として、費用負担と景観への懸念が 1 位で、市民と同様の傾向ですが、費用負担への懸念はより強くなっています。（大学生問 21 参照）
- 市民自身の、受益者負担を想定した場合の行動の予測として、ごみへの取組が変わらないとする回答が 3 割程度あることを踏まえて、ごみ減量化の効果については、さらに検討していく余地があるといえます。（市民問 24 参照）
- 大学生において、受益者負担を想定した場合に、ごみ減量化に積極的に取り組むようになるとした回答がほぼ半数であるのに対して、変わらないとする回答もほぼ 4 割あり、ごみ減量化の効果についてはさらに検討の余地があります。（大学生問 22 参照）
- 市民自身の、受益者負担を想定した場合の取組内容として、レジ袋やプラ容器に関する取組の可能性が高い一方で、生ごみ減量や使い捨て商品抑制については可能性が低いと考えられます。（市民問 25 参照）
- 大学生が、受益者負担を想定した場合に、ごみ減量化に積極的に取り組むようになる内容として、市民と同様に、レジ袋やプラ容器に関しては行動の可能性が高く、生ごみ減量や使い捨て

商品抑制については行動が難しいと考えられます。一方で、全体的に市民よりもポイントが低く、若年層への啓発が重要となっています。（大学生問 23 参照）

- 市民自身が、受益者負担を想定した場合にも、ごみへの取組が変わらないと思う理由として、今以上の上積みは困難というものがほぼ 6 割、費用負担は仕方ない・気にならないというものがほぼ 3 割であることを踏まえて、効果のある新たな方法や、労力を抑える方法を提供していく必要があります。（市民問 26 参照）
- 大学生が、受益者負担を想定した場合にも、ごみへの取り組み方は変わらないと思う理由として、費用がかかるのは仕方がない、もしくは、気にならないがほぼ 8 割であり、市民と比べて、費用を負担してでも労力はかけたくない傾向が強くなっていることから、若年層への啓発が重要となっています。（大学生問 24 参照）

2) 課題のまとめ

- 市指定のごみ袋について、一層の情報発信と利用促進が重要となっています。
- 受益者負担を検討していくにあたり、他自治体の事例等について、一層の情報発信が重要となっています。
- 受益者負担の意図や想定される効果、詳しい内容などについて、一層の情報発信、住民との対話が重要となっています。
- 受益者負担で懸念される影響と、そのことへの対策について、一層の情報発信、住民との対話が重要となっています。
- 受益者負担で想定される効果と、懸念される影響について、さらに検討していくことが重要です。

第 8 節 環境基本計画の策定にむけて

1 計画の目指すところについて

近年の環境問題は、世界的視野、国際社会の動向から、地球温暖化・気候変動の比重が大きくなっているとともに、生物多様性の喪失も同列の危機的な問題と考えられています。

同時に、地域の良好な環境の形成、安全・安心な環境という観点からは、公害や廃棄物等の環境負荷の低減、景観保全や環境美化、自然と共生する都市づくり、現実化してきた気候変動の影響への適応が主要な課題となります。そして、これら全ての課題について、取組を推進するものとして、環境学習、環境情報、協働が必要不可欠です。

また、市政全体の最上位計画である習志野市長期計画の習志野市基本構想においては、将来都市像を「未来のために ～みんながやさしさでつながるまち～ 習志野」とし、これからのまちづくりの主要な課題として「少子高齢化」「安全・安心なまちづくり」「公共施設の再生」「自治体の自立と協働」を示しています。

これらのことを踏まえて、習志野市環境基本計画の将来像、環境目標のキーワードを検討していくことが望ましいといえます。以下に、キーワードの例を示します。

地球温暖化・気候変動関連	低炭素、脱炭素、地球環境、地球に配慮、地球にやさしい、クールチョイス、安全・安心、適応、等
生物多様性関連	生態系、エコシステム、自然共生、みどりのネットワーク、快適、うるおい
循環型社会関連	循環利用、3R、資源を大切に、もったいない、廃棄を抑制、ゼロエミッション、等
生活環境関連	安全、安心、美しい、快適、
学習・協働	共に、自主、主体、みんな、つながる、一人ひとり、暮らし、学び、実践、行動、意識、生活様式、ライフスタイル、等
その他	持続可能、将来世代、次世代、SDGs、地球規模、パラダイムシフト、文明の転換、環境と経済、環境都市、スマートシティ、環境資源、等

2 計画体系について

日本の環境政策は、環境基本法を拠り所として、循環型社会形成（廃棄物処理、3R）、低炭素・脱炭素（地球温暖化対策）、自然共生（生物多様性保全、自然保護）、安全・安心（公害防止、生活環境保全）の各分野で制度が整備され、体系化されており、多くの自治体でも、この体系を基本として環境基本計画を策定しています。



「安全」が確保されることを前提として、「低炭素」・「循環」・「自然共生」の各分野が、各主体の参加の下で、統合的に達成され、健全で恵み豊かな環境が地球規模から身近な地域にわたって保全される社会

出典：第四次環境基本計画パンフレット（環境省）

さらに、みどりの整備・保全、景観形成や気候変動適応、農林地保全、水循環保全といった取組については、都市計画、防災、農政、河川等の様々な制度のもとにあり、自治体ごとに位置付けが異なります。

習志野市は、首都圏に位置する、工業都市、住宅都市、学術都市、商業都市という多面的な都市であるとともに、東京湾岸、谷津干潟という自然環境の特徴を有しています。

環境基本計画の一般的な形と、習志野市の特性を踏まえて、計画体系について、次のような提案を行うものです。

分野	施策の柱
地球温暖化・気候変動	①温室効果ガス排出削減 ②エネルギー対策 ③気候変動適応策
自然共生・みどり	①水辺の保全・活用 ②緑や農地の保全・活用 ③公園・緑地等の整備・活用 ④建物等の緑化
循環型社会	①3R ②ごみの適正処理 ③環境美化
安全・安心	①大気保全・悪臭防止 ②水質保全 ③土壌・地下水保全、地盤沈下防止 ④騒音・振動防止 ⑤有害物質等への対策
環境学習	①環境学習の促進 ②こどもの環境学習の促進 ③情報共有
協働	①市民や地域との協働 ②事業者との協働 ③大学との協働

3 取組のポイント

アンケートに見る課題から、取組のポイントを以下のように提案するものです。

分野	取組のポイント
地球温暖化・気候変動	エネルギー対策における幅広い啓発と状況に応じた導入支援 地球温暖化対策の近年の内容の啓発 大学の人材の活用
自然共生・みどり	公園緑地間の利用や認知のバランス 公園緑地への幅広いニーズへの対応と機能のバランス こどもの活動の場の確保 谷津干潟を中心にした生態系保全 大学の人材の活用
循環型社会	廃プラスチック対策 食品ロス対策 雑がみ分別の啓発 ごみ出しや受益者負担に関する市民との対話 事業所のごみ出しの適正化
安全・安心	喫煙対策 ポイ捨て防止 大気汚染等公害に関する情報提供
環境学習、協働	年代間で異なる情報ニーズ、情報ニーズの多様化への対応 教育現場のニーズに合わせた環境学習支援 体験の場や機会の確保、提供 事業者の参加の拡充 大学生の参加の拡充

習志野市環境基本計画策定調査に係る業務委託報告書

令和２年３月

発行・編集：習志野市 都市環境部 環境政策課

千葉県習志野市鷺沼 2-1-1 電話：047-451-1151（代表）

調査協力：株式会社 リジオナル・プランニング・チーム

この冊子は再生紙を使用しています。